

2023 法学部履修要項

(2013年度以降生用)

同志社大学

春学期	17 5/6週(107日)	秋学期	17 5/6週(107日)
2023年			
4月1日(土)	春学期始め・春学期入学式	9月21日(木)	秋学期始め・秋学期入学式
2日(日)		21日(木)	秋学期履修科目登録変更
3日(月)	新入学生履修指導期間	22日(金)	
4日(火)		25日(月)	講義開始
5日(水)	履修科目登録期間(注1)	10月9日(月)	スポーツの日(授業日)
6日(木)		31日(火)	秋学期学費納入最終日
7日(金)		11月3日(金)	文化の日(休日)
8日(土)	講義開始	4日(土)	同志社クローバー祭
28日(金)	春学期学費納入最終日	5日(日)	スポーツフェスティバル
4月29日(土)	休日	5日(日)	勤労感謝の日(休日)
5月5日(金)		23日(木)	
7月17日(月)	海の日(授業日)	26日(日)	創立記念行事週間(休講)
28日(金)	講義最終日	27日(月)	創立記念日(休日)
29日(土)	期末試験開始	28日(火)	冬期休暇開始
8月10日(木)	期末試験終了	29日(水)	キリスト降誕日(休日)
11日(金)	期末試験予備日・夏期休暇開始	12月23日(土)	
9月7日(木)	夏期休暇終了	25日(月)	
8日(金)	在学生成績通知(注2)	2024年	
20日(水)	春学期終り	1月8日(月)	冬期休暇終了
23日(土)	春学期卒業式・学位授与式	8日(月)	成人の日(休日)
(注1) 一般登録科目の履修科目登録日は、この期間内の年次毎に指定された日となる。また、2年次生以上は前年度3月の成績通知日以降、1年次生は入学式以降、この履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。		9日(火)	講義再開
(注2) 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。		23日(火)	創立者永眠の日
(注3) 2024年1月の成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。		29日(月)	講義最終日
		30日(火)	期末試験開始
		2月12日(月)	振替休日(試験日)
		17日(土)	期末試験終了
		3月上旬	卒業可否通知
		3月15日(金)	在学生成績通知(注3)
		20日(水)	
		21日(木)	秋学期卒業式・学位授与式
		22日(金)	
		31日(日)	秋学期終り

(注1) 一般登録科目の履修科目登録日は、この期間内の年次毎に指定された日となる。
また、2年次生以上は前年度3月の成績通知日以降、1年次生は入学式以降、
この履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

(注2) 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。

(注3) 成績通知日以降、翌年度4月の履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

(注3) 成績通知書以降、翌年度4月の履修料合登録期間までに、先行登録期間

2023年

●印は「国民の祝日に関する法律」に規定する休日

I II III IV V

~

授業時間 9:00~10:30 10:45~12:15 13:10~14:40 14:55~16:25 16:40~18:10

VI

VII

III

V

VI VII

18:25~19:55 20:10~21:40

目 次

◇法学部の沿革と特色.....	1	・文献研究	100
◇法学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー	2	・大学院共通科目	101
◇学業履修について.....	5	・特殊講義 A・B, 特殊講義	103
◇4年間でどう学ぶのか.....	10	・原典講読	105
I. 新入生のみなさんへ.....	11	・副専攻科目 [経済学部].....	107
II. 履修計画をたてる前に.....	14	・副専攻科目 [商学部].....	111
III. 履修計画について.....	16	・副専攻科目 [国際専修].....	114
IV. 履修体系.....	18	・副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]	117
V. 履修要領.....	21	・自由科目 (免許・資格関係科目).....	122
VI. 法律学科履修モデルについて.....	29	◇日本語・日本文化教育科目	134
法曹養成プログラム (法曹コース)	33	◇外国語による科目的開講について.....	147
法学部生のための海外留学プログラム.....	37	◇学生生活をすごすにあたって	153
企業法務プロフェッショナルの育成.....	40	◇法学部学習スペースの利用について	155
VII. 副専攻制度について.....	41	◇採用情報・国家試験 (公務員・資格試験) について	157
VIII. 設置科目一覧		◇大学院法学研究科について	158
・法律学科 2013年度以降生	54	◇法学部早期卒業制度	160
・政治学科 2013年度以降生	63	◇学則	162
IX. 開講科目一覧		◇学部一般内規	173
・法律学科生用	74	◇外国留学に関する諸規程	175
・政治学科生用	84	◇同志社大学法学部早期卒業運用細則	177
両学科生共通		◇交通機関の不通と暴風警報の発表に伴う 授業・試験の取扱いについて	178
・演習	94		

法学部の沿革と特色

法学部は、1891（明治24）年の政法学校の開設にはじまり、1912（明治45）年、専門学校令による同志社大学政治経済部となり、1920（大正9）年、海老名彈正第8代総長の時代に、大学令による大学として政治学科と経済学科をもつ法学部に成長した。法律学科が設置されたのは少しおくれて1923（大正12）年のことであった。その後本学部は、1948（昭和23）年に経済学科が独立して新たに経済学部が創設され、法律学科と政治学科の2つの学科制を採り、戦後の新しい教育理念を体現した新制の同志社大学法学部として再発足することになる。1954（昭和29）年には第2部（夜間）が設置され、1997（平成9）年には第2部の募集を停止するとともに、昼夜開講制を採用した。また、1998（平成10）年より、春学期・秋学期がそれぞれ独立したセメスター制を導入し、2004（平成16）年より、学生のキャリア形成支援を目的とするパッケージ制（法律学科）・コース制（政治学科）を導入した。なお、2013（平成25）年より、法律学科ではパッケージ制に見直しを加え、より柔軟な科目履修が可能となるようなカリキュラムを提供することになり、今日におよんでいる。

大学院は、1950（昭和25）年に修士課程、1953（昭和28）年に博士課程が設置され、現在は法学研究科博士課程（前期課程および後期課程）として、それぞれ政治学専攻、私法学専攻、公法学専攻の3専攻がおかれている。

校祖新島の法学教育に寄せられた情熱は並々ならぬものがあり、政法学校設立の目的も一に「邦家ノ進歩同胞ノ福祉ニ急務中ノ一大急務ニシテ身ヲ捧ケテ犠牲トシ政事社会ニ投セントスル志士ノ需用ニ供スル」（新島襄『同志社大学設立之主意之骨案』1882年）ことにあった。上の文書が発表される前年に史上有名な「明治14年の政変」が起こり、そのときに出された国会開設の招勅が終始新島の念頭にあったことは疑い得ない。すなわち彼は、国会開設（1890年）以降の緊切な課題として、わが同志社「大学ニ於テ天下ノ俊才ヲ陶冶シ普ク学術ヲ修セシメ古今ノ歴史ニ亘ラシメ法学ノ根元ヲ究メシメ政事ノ沿革ニ通セシメ」んことを広く世の識者に訴えたのである。その意味でわが法学部はその草創の理念において、つとに日本近代史の画期的出来事と深い係わりをもっていたことは想起する必要がある。

今日また、明治の近代国家形成期とは異なった意味で大学における法学・政治学教育のあり方がいろいろと問題にされている。議論の中身は多岐にわたるが、少なくとも次の一点、すなわち、法学や政治学は社会科学 Social Science の一分野に属し、現実に生起する複雑で広汎な社会現象を直接の分析の対象とする「現実科学」であること、それゆえ、法学部で学ばんとする者は、その学問的研鑽を通して鋭い批判的精神を研磨し、社会に巣くう諸々の矛盾や非合理な問題の解決に努めんとする実践的な意欲をもつことがミニマムの心構えとして要請されることになろう。よく言われるリーガルマインドの涵養、歴史的洞察力や高い見識を身につけた市民の育成といった法学・政治学教育の目的も、上述の文脈の中で理解されるべきことがらなのである。さらに、本学で学ぶ諸君は次の新島襄の言葉に注目して欲しい。

「諸君よ、もし理論をもって是非を判別せんと欲せば、決して難しきにあらざるなり。しかれども諸君よ、願わくばその理論に愛の油を注ぎ、もって考えよ。」

ここには、同志社教育の基礎としてのキリスト教的な愛と寛容の精神、言い換えれば、「同志社の良心」が端的に示されている。

このような歴史と伝統に培われた自由主義的な校風の本で、学生諸君が、定められたカリキュラムの履修を通して、法学部の学生として恥じない十分な学力の育成に励んでいただきたい。

法学部 ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー

法律学科

【目指すべき人材（物）像】

- ・法学部法律学科は、法学について、体系的・専門的な知識の伝達と、実践的・双方向的な教育をとおして、法学の専門的知識と、それを活用して法的問題の妥当な解決を図る能力（いわゆるリーガルマインド）を身につけて、法曹三者、企業の法務・知的財産・人事・総務部門、公務員、法律専門職、研究職などにおいて活躍する人材を育成することを目的とする。

【ディプロマ・ポリシー】

- ・法学について体系的・専門的な知識を修得する技能を備え、修得した知識に基づき法を理解することができる（知識・技能）。
- ・法学についての専門的な知識を活用して、法的問題の妥当な解決を図ることができる（いわゆるリーガルマインドを身につける）（主体性・多様性・協働性）。
- ・法学の専門的知識とリーガルマインドを身につけ、社会において幅広く活躍することができる（思考力・判断力・表現力）。

【カリキュラム・ポリシー】

（編成・運営方針）

- ・法学についての体系的・専門的な知識とリーガルマインドを身につけ社会において幅広く活躍できる人材を育成するために、セメスター制を導入するとともに、入門・基礎科目から展開科目、副専攻科目、他学科科目、特殊講義、司法特講、大学院共通科目、外国語関係科目、関連領域科目、単位互換科目まで1類～7類に分類された科目で構成されるカリキュラムを設置する。1～7類の科目で合計128単位以上修得する必要がある。
- ・1類（入門科目）及び2類（基礎科目）は、法律学修のための基礎的スキルや基礎知識を、3類（展開科目）ではより高度な専門知識やそのための方法論などの修得を可能とするカリキュラムを設置する。
- ・4類から7類では、副専攻制度に代表される他学科・他学部講義の受講、通常の講義科目で扱えない問題の理解やより専門性の高い知識の修得、外国語

運用能力の習得、より広い教養的知識の修得など、より広くかつ深い範囲での学修を可能として専門教育を補完・強化するカリキュラムを設置する。

- ・また、より広い視野にたった高度な専門知識の獲得、問題解決のための方法論などを主体的積極的に得ることを到達目標とし、ダブルディグリープログラムを展開する。

（学力の三要素 / 領域）

- ・1類では、入門科目として、法律学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方などの基本的スキルを訓練・修得する少人数演習形式の科目（リーガル・リサーチ、2単位）を履修する。今後の法律学修のための導入と動機づけを狙いとし、1年次春学期（第1セメスター）に新入生全員が登録するが、必修科目ではない。また、法曹養成プログラム選択科目でもある（知識・技能）。
- ・2類では、基礎科目として、各法領域の基礎的な知識を身につけることを到達目標とし、講義形式の授業科目12科目（24単位）を設置する。1年次春学期（第1セメスター）から2年次春学期（第3セメスター）にかけて、全科目の登録が必要となるが、そのうちの9科目（18単位）以上の修得が必要である（知識・技能）。
- ・6類A群では、英語の実践的運用能力を習得すること、もしくは、法律に関する英語文献に直接に触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標とし、少人数の英語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である（知識・技能）。
- ・6類B群では、英語以外の外国語の基礎的運用能力を習得すること、もしくは、法律に関する英語以外の外国語文献に直接触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標とし、少人数の初修外国語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である（知識・技能）。
- ・3類はA～E群で構成される展開科目であり、52単位以上を選択履修する（ただし、E群は、法曹養成プログラム履修者のための独自科目である）。
- ・3類A群では、各法領域の最新の学説・判例、立法等、より高度で専門的な知識修得を到達目標とし、講義形式の授業科目を選択履修する。法律学の専門的知識に依拠して社会の諸問題を把握・分析できる

ようになる（思考力・判断力・表現力）。なお、法科大学院の法律基本科目（憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法）に相当する科目を中心として、一部の科目は、法曹養成プログラム必修科目または選択科目に指定されている。

- ・3類B群では、外国語能力の向上及び外国法や外国の法文化・政治についての知識修得を到達目標として、外国文献を講読する科目（文献研究）を設置し、3年次春学期（第5セメスター）以降に選択履修する。国内外での諸問題をグローバルな法的観点にたって把握・分析できるようになる（思考力・判断力・表現力）。
- ・3類E群は、法曹養成プログラム独自科目である。法曹養成プログラム履修者を対象に、法科大学院の演習科目等の履修に必要な学力として、知識の修得、定着を図るほか、双方向講義等により、法的思考力、分析力、表現力を養う（思考力・判断力・表現力）。
- ・4類では、副専攻科目として、政治学や他学部で扱う他分野の学問領域についての知識修得を到達目標とし、政治学科科目や他学部科目を選択履修する。定められた科目・単位数を修得することによって卒業時に副専攻の資格が得られる（思考力・判断力・表現力）。
- ・5類A群では、他学科科目として、幅広い教養を身につけることを到達目標とし、2年次春学期（第3セメスター）以降、政治学科の科目を選択履修する（思考力・判断力・表現力）。
- ・5類B群では、通常の講義科目では十分に扱うことできない問題についてより深く理解することを到達目標として、特殊講義を選択履修する（思考力・判断力・表現力）。
- ・5類C群は、法曹養成プログラム独自科目である。法曹養成プログラム履修者を対象に、応用力、事例の分析力、法律文書作成能力の修得を目指す（思考力・判断力・表現力）。
- ・7類では、社会において活躍するための幅広い教養を身につけることを到達目標として、関連領域科目（A群）、他大学単位互換科目（B群）を選択履修する。42単位以上の修得が必要である（思考力・判断力・表現力）。
- ・3類C群では、各テーマについて主体的な研究及び報告や討論を通じての専門的な知識・方法の向上を到達目標とし、主体的・積極的な報告と討論・議論を重視する少人数の演習方式の科目（2年次演習、3年次演習、4年次演習、3・4年次合同演習）を、2年次秋学期（第4セメスター）以降に選択履修する（主体性・多様性・協働性）。
- ・5類D群では、法律学についてのより専門性の高い

知識修得を目標として、3年次春学期（第5セメスター）より大学院共通科目を選択履修する（主体性・多様性・協働性）。

政治学科

【目指すべき人材（物）像】

- ・法学部政治学科は、政治学について、体系的・専門的な知識の伝達と、実践的・双方向的な教育をとおして、政治学の専門的知識と、問題発見・解決能力を身につけて、公務員、国際公務員、企業の企画・総務部門、ジャーナリスト、研究職などにおいて活躍する人材を育成することを目的とする。

【ディプロマ・ポリシー】

- ・政治学の体系的な専門知識と方法論を修得することにより、政治をはじめとする、過去・現在における国内外の多様な社会現象に関する妥当な価値判断を行い、それらを理論的・実証的に分析できる（知識・技能）。
- ・政治学の体系的な専門知識と方法論にもとづく価値判断能力及び理論的・実証的分析能力を、社会におけるさまざまな局面に応用することで問題の原因の解明を行い、しかるべき方針を決定し、その内容を論理的に他者に伝えることができる（思考力・判断力・表現力）。
- ・政治学の体系的な専門知識と方法論の修得によって培われた多様な価値観への理解や論理的思考を生かし、国内外で多様な背景をもつ他者に積極的に働きかけ、相互理解を深め、協力して政治的・社会的問題の妥当な解決を図ることができる（主体性・多様性・協働性）。

【カリキュラム・ポリシー】

（編成・運営方針）

- ・政治学の体系的な専門知識と方法論を身につけ、社会において幅広く活躍できる人材を育成するためには、セメスター制を導入するとともに、入門・基礎科目から発展科目、隣接分野科目、演習・文献研究科目、外国語関係科目、他学科科目、特殊講義、大学院共通科目、関連領域科目、単位互換科目まで1～7類に分類された科目で構成されるカリキュラムを設置する。1～5類の科目で合計70単位以上、1～7類の科目で合計128単位以上修得する必要がある。
- ・1～2類（入門・基礎科目）では、政治学の学修のための基礎的スキルや基礎知識の修得のためのカリ

キュラムを設置する。3類（発展科目）では、より高度な専門知識や方法論などの修得のためのカリキュラムを設置する。4類（隣接分野科目）、5類（演習・文献研究科目）、6類（外国語関係科目）、7類（他学科科目、特殊講義、大学院共通科目、関連領域科目、単位互換科目）では、副専攻制度に代表される他学科・他学部の講義、通常の講義科目では扱えない専門性の高い問題についての特殊講義、少人数による演習や外国語の授業などを通じて、幅広い教養的知識、より高度な専門的知識、外国語運用能力の取得を可能とし、専門教育を補完・強化するカリキュラムを設置する。

- ・また、法律学や他学部で扱う他分野の学問領域についての知識修得を到達目標とし、副専攻制度を導入する。定められた科目・単位数を修得することによって卒業時に副専攻の資格が得られる。

（学力の三要素／領域）

- ・1類では、入門科目として、政治学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方などの基本的スキルを訓練・修得する少人数演習形式の科目（政治学入門、2単位）を履修する。これは以降の政治学の学修のための導入と動機づけを狙いとしており、1年次春学期（第1セメスター）に政治学科の新入生全員が登録する。また学修の柱となる国際関係、日本政治、政治思想の3つの政治学の領域について講義形式の入門科目を履修する。いずれも必修科目ではないが、2類科目と合わせて20単位以上修得する必要がある（知識・技能）。
- ・2類では、基礎科目として、政治学の各領域の基礎的な知識を身につけることを到達目標とし、1年次春学期（第1セメスター）から2年次春学期（第3セメスター）にかけて、講義形式の科目を履修する。1類科目と合わせて20単位以上の修得が必要である（知識・技能）。
- ・6類A群では、英語の実践的運用能力を習得すること、もしくは、政治学に関する英語文献に直接に触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標とし、少人数の英語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である（知識・技能）。
- ・6類B群では、英語以外の外国語の基礎的運用能力

を習得すること、もしくは、政治学に関する英語以外の外国語文献に直接触れて特性のある外国語能力を習得することを到達目標とし、少人数の初修外国語関係科目を履修する。8単位以上の修得が必要である（知識・技能）。

- ・3類では、発展科目として、A群では国際関係領域、B群では現代政治領域、C群では歴史・思想領域の3つの領域のそれぞれにおける最新の論争や学説など、より高度な思考を要する専門的な知識の修得を到達目標とする講義形式の科目を選択履修する。政治学の各領域の専門的知識に依拠して社会の諸問題を把握・分析できるようになる。すべての群を合わせて22単位以上の修得が必要である（思考力・判断力・表現力）。
- ・4類では、隣接分野科目として、政治学を学ぶ上で必要になると思われる隣接分野の学問領域についての多様な知識や方法論の修得を到達目標として、法律学、経済学に関する科目を選択履修する。（思考力・判断力・表現力）。
- ・5類B群では、外国語能力の向上及び外国の政治・社会についての高度な専門知識修得を到達目標として、外国文献を講読する科目（文献研究）を選択履修する（思考力・判断力・表現力）。
- ・7類A・B・D・E群では、社会において活躍するための幅広い教養を身につけることを到達目標として、他学科科目（A群）、通常の講義科目では十分に扱うことのできない問題について理解を深める特殊講義科目（B群）、他分野の学問領域を広く修める関連領域科目（D群）及び他大学単位互換科目（E群）を選択履修する。42単位以上の修得が必要である（思考力・判断力・表現力）。
- ・5類A群では、各テーマについて主体的な研究及び報告や討論を通じての専門的な知識の向上及び方法論の修得を到達目標とし、報告と討論・議論を重視する少人数の演習科目（2年次演習、3年次演習、4年次演習、3・4年次合同演習）を、2年次秋学期（第4セメスター）以降に選択履修する（主体性・多様性・協働性）。
- ・7類C群では、より専門性の高い知識修得を目標として、3年次春学期（第5セメスター）より大学院共通科目を選択履修する（主体性・多様性・協働性）。

学業履修について

本学のカリキュラム（教育課程）は、各学部・学科の教育上の目的を達成するために、学部ごとに定められています。本学において卒業するためには、所定の単位を修得し、この課程を修めなければなりません。

各学部のカリキュラムに定める授業科目の登録・履修にあたっての詳細な説明・手続については、本要項および各学部ごとに作成されている『登録要領』を参照してください。なお、各授業科目の内容については『シラバス』を参照してください。

障がいのある学生への受講に対する配慮

身体、精神・発達等に障がいのある学生が、他の学生と等しい条件のもとで科目を受講できるよう、「合理的配慮」について検討します。

合理的配慮を希望される場合は、スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室（SDA室）までご相談ください。

単位制

単位制とは、各学部ごとに定められた授業科目を登録・履修し、試験に合格することによりそれぞれの授業科目の所定の単位を得、修業年限中に卒業に必要な単位数を修得していく制度です。

現在の我が国の大大学制度は単位制度を基本としており、下記に記載している学則のとおり、1単位は、教室等での授業時間と準備学習や復習の時間を合わせて標準45時間の学修を要する教育内容をもって構成されています。授業だけでなく、準備学習や復習の時間の重要性をよく理解しておくようにしてください。

卒業必要単位数は学部によって異なるので、所属学部の欄を参照してください。学部授業科目の単位数の計算は、次の基準によります（学則第9条3項4項）。

3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。

(3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本大学が定める。

4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

授業時間

本学における授業時間は1講時について90分とし、これを2時間と計算しています。例えば、「春学期・週2時間」とは、春学期期間中に90分の授業が週1回行われるということであり、「秋学期・週4時間」とは、秋学期期間中に90分の授業が週2回行われるということです。

講時	授業時間
1	9:00 ~ 10:30
2	10:45 ~ 12:15
3	13:10 ~ 14:40
4	14:55 ~ 16:25
5	16:40 ~ 18:10
6	18:25 ~ 19:55
7	20:10 ~ 21:40

休講

授業は、学年暦によって行われますが、担当者の公務、出張、学会、病気などによって休講となる場合もあります。休講に関する情報は本学学修支援システム DUET（以下DUETという）で確認することができます。急な休講や休講取消もありますので、DUETを適宜確認するようにしてください。なお、休講情報もなく、講義が始まらない場合は各キャンパスの教務センターへ申し出て、確かめるようにしてください。

補講

補講に関する情報は、DUETで確認することができます。日時、教室などをよく確認して受講してください。

集中講義

科目によっては、特定期間内に集中して行う講義（集中講義）があります。詳細については、すべて掲示によって連絡します。

授業教室

(1) 学部授業時間割表は、科目登録・履修に必要な書類とともに、各自に配付されますが、それ以後の教室変更などは、DUETでお知らせしますので、よく注意してください。なお、秋学期開講科目的学部授業時間割表は、9月中旬にあらためて公開、配付します。

(2) 開講当初の授業教室は、学部授業時間割表に記載しています。授業教室は登録者数の増減により変更することがありますので、DUETで変更教室を確認のうえ、授業に出席してください。

(3) 授業教室名はすべて略号と教室番号で記載されています（次頁表）。例えば、京田辺校地の場合「I-201」は知真館1号館201番教室（2階）、「KD202」は恵道館202番教室（2階）を、また、今出川校地の場合「Z地I（ZB1）」は尋真館地下1番教室（地階）、「S32」は至誠館32番教室（3階）を表すものです。

(4) 授業教室は、臨時に変更することがあります。この場合は「臨時教室変更」としてDUETでお知らせしますので、その講時のみ変更された教室で受講してください。

[京田辺キャンパス]

略号	館名
(TC) 1	知真館1号館
(TC) 2	知真館2号館
(TC) 3	知真館3号館
K D	恵道館
T S	頌真館
M K	夢告館
J M	情報メディア館
R M	ローム記念館
K R	交隣館
R G	理化学館
I N	医心館
Y E	有徳館西館
Y M	有徳館東館
S C	至心館
K C	香知館
H S	報辰館
S O	創考館
C G	知源館
S J	知証館南館 心理学実験室
D	知証館南館 電気系実験実習棟
I J	知証館北館 機械系実験実習棟
M S I	知証館北館 機械実習工場
M S 2	実習工場別棟
H C	訪知館
B J	磐上館
K H H	香柏館高層棟
K H L	香柏館低層棟
D V	デイヴィス記念館
T W	体育シャワー棟

[今出川キャンパス]

N	寧静館
M	明徳館
S	至誠館
K	弘風館
G	神学館
F	扶桑館
C L	クラーク記念館
H	博遠館
T	徳照館
K E	光塩館
R Y	良心館

[新町キャンパス]

Z	尋真館
R	臨光館
S S	新創館
K S	渓水館

[烏丸キャンパス]

S K	志高館
-----	-----

[室町キャンパス]

K M B	寒梅館
-------	-----

[大阪サテライト]

O S	大阪サテライト
-----	---------

情報教室(京田辺キャンパス)

略称	教室名	館名
J M101	情報メディア館演習室1	情報メディア館1階
J M102 A ~ C	情報メディア館情報報道場1~3	情報メディア館1階
J M201~206	情報メディア館201~206番教室	情報メディア館2階
J M301~306	情報メディア館301~306番教室	情報メディア館3階
J M402~406	情報メディア館402~406番教室	情報メディア館4階
T S101・102	頌真館101・102番教室	頌真館1階
TS202	頌真館202番教室	頌真館2階

情報教室(今出川キャンパス)

K 21・22・25	弘風館21・22・25番教室	弘風館2階
RY307~315	良心館307~315番教室	良心館3階

情報教室(新町キャンパス)

R 303・304	臨光館303・304番教室	臨光館3階
-----------	---------------	-------

情報教室(烏丸キャンパス)

SK地1・地9	志高館地下1・地下9番教室	志高館地階
---------	---------------	-------

K S R	継志寮
-------	-----

授業の録音・録画等について

科目担当者が事前に許可した場合を除き、次の行為を禁止します。

- (1)授業の撮影（黒板・スクリーン等の撮影を含む）
- (2)授業の録音・録画
- (3)授業において配付した資料の複写
- (4)視聴のためにサーバ等に保存した授業動画のダウンロード
- (5)上記(1)~(4)により取得したもの第三者への譲渡・公開等

試験および授業内に行われる多面的評価について

本学の成績評価は、試験と授業内に行われる多面的評価により行います。

I. 試験

試験には下記の種類があります。

- (1)定期試験
各学期末の定められた期間に行われる試験を定期試験といいます。
- (2)臨時試験
定められた期間以外に行われる試験を臨時試験といいます。
- (3)追試験
病気またはやむを得ない理由のために、定期試験または学部教授会が認める臨時試験を受験できなかった場合に限り行われる試験を追試験といいます。受験希望者は以下の点に注意してください。
 - a. 当該科目的試験日の翌日から起算して3日以内（窓口業務休止日を除く）に、追試験願を所属学部・研究科窓口に提出しなければならない。ただし、課外活動のために受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
 - b. 追試験願には、当該試験を受験できなかつた事由を証明する以下の書類を添付しなければならない。
 - c. 1科目につき1,000円の追試験料を必要とする。ただし、裁判員制度および検察審査会制度を事由とする追試験については、追試験料を免除する。なお、追試験を未受験であった場合でも追試験料は返還しない。
 - d. 追試験は通常の試験と同等に評価される。減点はされない。
 - e. レポート試験は追試験の対象にはなりませんが、提出締切日・時間に突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間に間に合わなくなつた場合は、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り、指示を受けること。
 - f. 追試験も何らかの事情により受験できなかつた場合には、これに対する追試験は実施しない。

対象事由例	必要な証明書類
本人の病気、怪我	医師の診断書（試験当日安静が必要である旨の記載が必要） 学校感染症の場合は、大学所定の『学校において予防すべき感染症』罹患証明書でも可
親族（2親等内）死亡 (適用期間は次のとおりとする。 ・死亡日を1日目とした7日以内。 ・死亡前日を1日目として遡った3日以内。)	死亡診断書、会葬案内等
教育実習	免許資格課程センター事務室の証明書
介護等体験	免許資格課程センター事務室の証明書
館園実習	免許資格課程センター事務室の証明書
社会福祉援助、精神保健福祉援助に関する実習	社会学部・社会学研究科事務室の証明書
公認心理師に係る心理実習	心理学部・心理学研究科事務室の証明書
就職試験 <small>(注1)</small>	企業等が発行する就職試験受験証明書 (大学所定用紙あり)
大学院入学試験	当該大学院が発行する受験証明書
正課科目的インターンシップ	キャリアセンター、または大学コンソーシアム京都が発行する証明書
大学コンソーシアム京都単位互換科目の定期試験	当該科目設置大学が発行する受験証明書
国家試験	当該試験の受験票
課外活動	事前届出に基づく学生支援センターの証明書
災害	被災証明書
交通機関の事故、不通 <small>(1時間以上(注2)の延着の場合に限る。)</small>	交通機関の延着証明書
裁判員制度	裁判所が発行する証明書
・裁判員候補者として裁判員等選任手続に参加 ・裁判員、補充裁判員として職務に従事	
検察審査会制度	検察審査会事務局が発行する証明書
・検察審査員、補充員として職務に従事	

(注 1) 採用に関わらないセミナー、説明会を除く。追試験の対象事由について判断しかねる場合は、キャリアセンターに問い合わせてください。

(注 2) 1時間未満の場合は、その都度教務部で対応を決定する。

2. 試験上の注意

- (1) 受験のためには次の条件を備えていることが必要です。
- 有効な登録がなされた科目であること。
 - 学費納入が済んでいること。
 - 科目担当者の指定する条件を備えていること。なお、授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取消すことがある。
- (2) 試験場においては次のことを守らなければなりません。
- 指定された試験場で受験すること。
 - 必ず学生証を持参し、机上に提示すること。万一、持参しなかった場合は、その試験の始まる前に証明書自動発行機(発行手数料100円)で仮学生証を発行すること。
 - 持込みを許された物以外はすべて鞄・袋などに入れること。なお、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)については、電源を切って鞄や袋などにしまうこと(携帯機器類は時計代わりの使用も認めない)。
 - 試験開始より15分以上遅刻したものは受験できない。また、試験開始後30分を経過するまでは退室できない。
 - 受験者は学生証と答案用紙の氏名との照合確認を受けること。
 - 答案用紙の学生ID、氏名は必ずペン書きとする。
 - 試験を放棄する場合も答案用紙に学生ID、氏名を記入して提出すること。答案用紙を持ち帰ってはならない。
 - その他すべて試験監督者の指示に従うこと。
- (3) 次の場合には、その答案は無効とみなされることがあります。
- 無記名の場合。
 - 指定された試験場で受験しなかった場合。
 - 氏名を訂正した場合。
- (4) 次の行為は、不正行為として取り扱います。
- 本人以外の者が、本人になりすまして試験を受けること。
 - 試験を受験するにあたって、机上や衣服、身体等に書き込みをすること。
 - 試験を受験するにあたって、持ち込みや使用を認められたものに書き込みをする等、本来の使用目的と異なる使い方をすること。
 - 試験時間中に、カンニングペーパー類や持ち込みを許可されていない参考書・ノート類を持ち込んだり、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること。
 - 試験時間中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
 - 答案用紙配付から回収までの私語や答案の見せ合い、交換をすること。
 - その他、試験監督者の指示に従わないこと。
- (5) 次の行為は、不正行為として取り扱う場合があります。
- 試験時間中に、使用を認められていない用具を使用して解答すること。

講 時	試 験 時 間
1	9:20~10:30
2	11:00~12:10
3	13:25~14:35
4	15:05~16:15
5	16:45~17:55
6	18:25~19:35
7	20:05~21:15

窓口受付時間（開講期間）

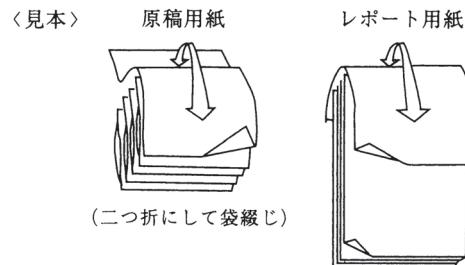
今 出 川 ※	今出川キャンパス教務センター 文学部、法医学部、経済学部、今出川校地教務課、 免許資格課程センター事務室、 全学共通教養教育センター事務室	月～金曜日	土曜日
		9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 8:40～17:00	総合窓口のみ 8:40～11:30 12:30～17:00
京 田 辺 ※	新町総合窓口 社会学部事務室、政策学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 8:40～17:00	閉 室
	神学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	
※	商学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	閉 室
	グローバル地域文化学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	
京 田 辺 ※	国際教育インスティテュート事務室 国際教養教育院事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	閉 室
	京田辺キャンパス教務センター 生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、 グローバル・コミュニケーション学部、 免許資格課程センター事務室、京田辺校地教務課	9:00～11:30 12:30～17:00 総合窓口 9:00～17:00	
※	文化情報学部事務室 理工学部事務室	9:00～11:30 12:30～17:00	閉 室

登録期間、休暇期間は受付時間が変わります。窓口受付時間が変更になる場合は、大学HP、掲示等によってお知らせします。
※ 教務センターの総合窓口では、一般的な質問やレポートの受付等を行います。

- 試験監督者の試験開始の指示の前に解答を始めること。
 - 試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
 - 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - 試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機能を有する機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)を身に付けていたり、指示された以外の場所・状態で保管していること。
 - 試験時間中に、携帯機器類・時計等の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
 - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (6) 前2項の不正行為があって、当該学部教授会がそれを認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格(2004年度生以降)または0点(2003年度生以前)とし、これを公表する(ただし、当該教授会が定める科目については除く)。

3. 論文・レポート試験の注意

- (1) 論文・レポート提出時は、次のことに注意すること。
- 論文・レポートには所定の表紙(同志社生協で販売又は、https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/exam_type.htmlでダウンロード可)を付けること。
 - 表紙およびレポート受領書は、ペン書きのこと。
 - 学生証を持参のうえ、必ず本人が提出すること。郵送は認めない。
 - 提出締切日・時間に遅れた論文・レポートは、受け付けない。ただし、提出締切日の突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間に間に合わない場合、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り指示を受けること。
 - 一度提出したレポートは、提出締切日前であっても加筆・修正はできない。
 - レポート受領書は、評価が出るまで大切に保管すること。



(2) 論文・レポートに関する不正行為について。

次のような論文・レポートの不正作成は、筆記試験におけると同様に不正行為として取扱い、教授会が認定した場合は学部一般内規に従って処分の対象とします。

- 論文・レポートの作成にあたって、他人の著作物やWEB上の情報等を参照・引用したにもかかわらず、引用部分の明示や出典の記載もなく、自身で作成したように記述すること。
- 他人が作成した論文・レポートを自分のものとして提出すること。

- c. 他人に依頼し作成された論文・レポートを自分のものとして提出すること。
- d. 他人に依頼されて論文・レポートを作成すること。
- e. 転記目的で他人が作成した論文・レポートの提供を受けること、また自身が作成した論文・レポートを転記目的で他人に提供すること。
- f. その他、論文・レポートの公平性を損なう行為をすること。

4. e-learning 等 Learning Management System (LMS)による試験に関する注意

- e-learning 等 LMS による試験を受験する場合は、次のことに注意すること。
- a. パスワードを他人に教えたり、IC 学生証を貸し借りしたりしないこと。
 - b. 上記行為による、なりすまし、代理解答は不正行為にあたり、当該学部教授会がそれを認定した場合は、通常の筆記試験と同等に処分の対象となる。

5. 授業内に行われる多面的評価について

評価の方法により、「1. (3)追試験」、「2. 試験上の注意」、「3. 論文・レポート試験の注意」、「4. e-learning 等 Learning Management System (LMS) による試験に関する注意」を適用することがある。

学業成績

成績評価

(1) 2004年度生以降

- a. 学業成績は以下の基準にしたがい A、B、C、D、F の 5 段階で評価され、D 以上が合格、F が不合格です。就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には、D 以上の評価を得た科目とその成績に加えて、履修した全ての科目の G P A (Grade Point Average) が記載されます。

判定基準

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

- b. G P A は、A ~ F の段階で評価された全科目の評価を評点に換算して、その単位数で加重平均することによって算出されます。G P A の算出方法は次のとおりです。

$$G P A = \frac{(\textcircled{A} \times 4.0 + \textcircled{B} \times 3.0 + \textcircled{C} \times 2.0 + \textcircled{D} \times 1.0 + \textcircled{F} \times 0.0)}{(\textcircled{A} + \textcircled{B} + \textcircled{C} + \textcircled{D} + \textcircled{F})}$$

(\textcircled{A} ~ \textcircled{F} は A ~ F の評価が付いた科目の単位数の合計)

(2) 2003年度生以前

- a. 学業成績の評価は、100点満点で60点以上が合格、それに満たないものは不合格です。ただし、就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には優、良、可（英文の場合は A、B、C）による評価が使用されます。優（A）は100~80点、良（B）は79~70点、可（C）は69~60点です。
- b. 平均点は、合格点に達している科目的得点を、その単位数で加重平均することによって算出されます。加重平均の算出方法は次のとおりです。

$$\text{平均点} = \frac{(\text{各科目の得点} \times \text{単位数}) \text{ の合計}}{\text{総単位数}}$$

成績発表

履修科目的成績は、春学期末（9月中旬）と秋学期末（3月中旬）に各自に通知します。それ以前の成績の照会には応じません。

採点質問

成績評価に関する質問や異議申し立てをしたい場合は、定められた成績通知日から 1 週間以内に、所属の学部・研究科窓口に採点質問票を提出してください。

不合格科目

(1) 2004年度生以降

F 評価であった科目を再び履修して D 以上の評価を得た場合は、直近の F 評価についてのみ G P A に算入されません。

ただし、一部の科目については取扱いが異なる場合がありますので、各学部の配布物等を参照してください。

(2) 2003年度生以前

不合格となった科目を再び履修して合格点を得た場合は、以前の不合格点は合格点に変更されます。

卒業の可否発表

卒業の可否の発表は 2 月下旬から 3 月上旬の卒業判定教授会終了後、各学生（父母住所宛）に通知します。それまでは、成績および卒業可否についての問い合わせには一切応じません。

クレーム・コミッティ制度

科目担当者との直接的なコミュニケーションでは解決できない授業内容や授業方法に関する改善の要望がある場合は、所属の学部・研究科窓口に相談してください。学部・研究科で相談の内容を確認後、必要に応じて各学部等のクレーム・コミッティが事実関係を調査し、クレームに関わる一連の対応について回答します。

なお、いかなる場合であっても、相談者の学生 I D や氏名が科目担当者に明かされることなく、また相談によって決して不利益を被ることはありません。

欠席届

授業に欠席し、その理由を科目担当者に伝える場合は、欠席届を利用します。欠席届の用紙は学部・研究科事務室または各キャンパス教務センターで配布していますので、必要事項を記入の上、科目担当者に直接提出してください。なお、欠席届は任意で提出するものですので、届出必要科目は各自で判断してください。

○提出の際の留意点

- ・欠席届は、欠席の事由を科目担当者へ伝える届です。本学には「公欠」の制度はありませんので、「追試験の対象となる事由」に該当する事由か否かにかかわらず、欠席届の取扱い（欠席扱いにしない・する等）は、担当者の判断に委ねられます。
- ・欠席の事由を客観的に証明する書類がある場合は、欠席届に添付して提出してください（コピーでも可）。

例) 病気の場合は「診断書」、就職試験の場合は「受験企業等が発行する就職試験受験証明書（本学所定用紙あり）」など

※ ただし、欠席の事由が以下に該当する場合は、まずそれぞれの窓口に申し出て相談してください。

事由	相談窓口
学校感染症罹患による出席停止	所属の学部窓口
免許資格課程が必修としている正課科目の実習（教育実習、博物館実習、図書館演習）や介護等体験に参加	免許資格課程センター事務室 (各キャンパス教務センター内)
資格取得に必修となっている正課科目の実習に参加、など	当該科目の設置学部・研究科事務室、所属の学部窓口
裁判員制度によるもの	所属の学部窓口
検察審査会制度によるもの	所属の学部窓口

4年間でどう学ぶのか

法学部カリキュラム

大学での「学び」は、高校までの「学び」とはまるで違います。そもそも、高校までは、学校、学年、科目ごとに作成された「学習指導要領」がありますので、原則として、日本全国、どの学校でも、同じ学年、同じ科目では同じ種類、同じ内容の授業が提供されていました。しかし、大学では、どのような科目を提供するかは大学によって違います。また、同じ名称の科目であっても、担当者によって、しばしば内容は異なります。

高校までの「学び」が全国統一の「給食」であるとすると、大学は、自由に注文できる「レストラン」です。しかも、洋食、和食、中華など多様な料理をそろえています。皆さんには、その中から、自由に選ぶことができます。

ただ、全くの自由に委ねてしまうと、生存に必要な栄養が摂取できなかったり、一気に食べ過ぎて消化不良を起こしてしまったりします。そこで、大学では、4年間で「最低限度、摂取すべき量」(卒業必要単位数)のほか、1年間で取得できる単位の上限と下限、語学など一定の分野については最低必要単位数を定めています。

また、「まず、デザートを食べて、その後、ステーキを食べて、また、デザートを食べて…」という食べ方は好ましくないので、法学部では、専門科目を①「入門科目」、②「基礎科目」、③「展開科目」(法律学科)、「発展科目」(政治学科)の3段階に分け、これらを順番に履修することにより、体系的な学修ができるようにカリキュラムを組んでいます。

「入門科目」は、1年生の春学期(第1セメスター)に配当されます。法学部の科目の導入部分です。

「基礎科目」は、1年生の春学期(第1セメスター)から2年生の春学期(第3セメスター)にかけて配当されます。法律学科または政治学科に入学した以上、最低限修得して欲しい法律学や政治学についての知識や素養の修得を目的としています。法律学科の場合は、これらの科目は登録必修とされています。

続いて提供される「展開科目」や「発展科目」では、「洋食」なり、「和食」なり、つながりのあるメニューを順序よく摂取する、つまり、体系的・段階的に学ぶことが望ましいので、法律学科では「履修モデル」、政治学科では「コース」を設けています。それぞれの興味や関心、希望進路に応じ、各モデルまたはコースで設定されている科目を履修することにより、特定の分野における専門性を効率的に高め

ることができます。

とはいっても、やりたいことが未だよく分からない人も、多いのではないかでしょうか。「履修モデル」にせよ、「コース」にせよ、最初にどれかを選択しなければならない仕組みにはなっていません。いろんな科目を履修するなかで何となく方向を決め、卒業時に「これが自分の専門だ」といえる分野が出来ていれば十分です。

早い時期から、「法曹になりたい」「企業法務で働きたい」「海外で学位をとりたい」など明確な目標を持っている人もいるでしょう。そんな人は、法曹養成プログラム(2019年度以降生対象)、企業法務プロフェッショナル育成プログラム、ダブル・ディグリープログラムといった教育プログラムに挑戦してもよいでしょう。

2年生の秋学期(第4セメスター)からは、演習科目(ゼミナール)を履修することができます。講義で関心を持ったテーマにつき、自分で深く調べ、教員や学生と討論することを通じて、さらに理解を深めることができます。法学部は1学年約850名という大規模な学部で、講義の多くが大教室で行われますが、演習科目は少人数で開講され、コンパや合宿、ソフトボール大会、ボウリング大会などの行事を通じて、教員や学生との親睦を図ることができます。卒業後、交流が続くことも珍しくありません。登録必修ではありませんが、ぜひ履修してください。

なお、法学部だからといって、法学部のメニューしか選べないわけではありません。幅広い教養の修得を希望する学生のために、副専攻制を採用しています。これは、一定限度で、他学科、他学部の科目を修得し、卒業単位として組み込むことが認められるものです。また、現代では、すべての仕事に高度な語学力が要求されます。インテンシブなどの上級語学クラスや原典講読を受講して現在の力をプラスアップしたり、国際大会出場を目指す「特殊講義」、大学院科目に挑戦してみるのもよいでしょう。

このように、法学部には、皆さんの知的な「空腹」を満たすメニューがたくさん用意されています。ただし、「レストラン」では注文しなければ何も出でこないのと同じように、大学では、自分で動かなければ何も得ることができません。自分で学ぶ…これが大学での「学び」の基本です。4年間、積極的に動き、学んでください。

I. 新入生のみなさんへ

I. 法学部のカリキュラム

法学部のカリキュラムには、次のような特色があります。

① 体系的な専門科目の履修：ステップアップ方式

法学部の設置科目は法律学科、政治学科ともに1～7類に分類されています（本要項の「IV. 履修体系」参照）。専門分野の講義は「1類（入門科目）」、「2類（基礎科目）」、「3類（法律：展開科目、政治：発展科目）」の3つの段階で設置されています。1類で法律学・政治学の学修方法等を身につけ、2類で法律学・政治学の基本を学びます。3類では、専門的な科目をそれぞれの興味に応じて選択し履修することになります。

このほかに、先端的な問題等を扱う「特殊講義」が設置されており、3年次からはより専門性の高い「大学院共通科目」を履修することもできます（法律学科：5類、政治学科：7類）。「特殊講義」および「大学院共通科目」については、本要項の「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

以上のように、法学部のカリキュラムは、ステップアップ方式を採用することで、専門科目の体系的な履修を実現しています。

② 興味関心・希望進路に応じた学修：法律学科「履修モデル」、政治学科「コース制度」

3類では、多様な知的好奇心に応えるべく、バラエティ豊かな科目が設置されています。これらについて、それぞれの興味関心や希望進路に応じて効率的な履修を可能にするために、各学科で次のような仕掛けを用意しています。

法律学科では、公務員モデル、法曹モデル、企業法務モデル、基礎法学モデルの4つの履修モデルを提示しています。こうしたモデルに沿って履修することで、それぞれの興味関心や希望進路に応じた専門知識や素養を身につけることができます。なお、履修モデルの完修が義務づけられているわけではないので、科目的組み合わせを自由に工夫することもできます。法律学科の履修モデルについては、本要領の「VI. 法律学科履修モデルについて」を参照してください。

政治学科では、国際関係、現代政治、歴史・思想の3つのコースを用意しています。それぞれの問題意識

や興味関心に沿ってコースを選択することにより、より効率的に深い専門性を身につけることができます。政治学科コース制度については、本要項の「IV. 履修体系」と「V. 履修要領」を参照してください。

③ キャリア設計のために：法律学科「法曹養成プログラム」、「企業法務プログラム」

法律学科では、キャリア設計に対応するためのプログラムとして、法曹（裁判官・検察官・弁護士）を目指す学生向けの「法曹養成プログラム」と、企業の法務部で働くことを目指す学生向けの「企業法務プログラム」を設けています。

法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学（大学院法学研究科実務法曹専攻）との間で、それぞれ法曹養成連携協定を締結し、「法曹養成プログラム」（法曹コース）を設けています。法曹養成プログラムの必修科目の一部（「民法Ⅰa（総則①）」、「民法Ⅱ（物権）」）および必修科目の登録要件に含まれる科目の一部（「統治の原理Ⅰ」）は、1年次から配当されています。同プログラムについては、本要領の「法曹養成プログラム」を参照してください。

また、「企業法務プログラム」では、法学部独自のインターンシップ・プログラムである「リーガル・フィールドワーク」をはじめとする実践的な科目を提供しています。同プログラムについては、本要領の「VI. 法律学科履修モデルについて」の「企業法務プロフェッショナルの育成」を参照してください。

④ 外国語能力の向上のために

法学部では、教養的な外国語科目とは別に、これらと同じ6類に、「原典講読」を設置しています。この科目は、1年次の時から外国の法律・政治に関する基礎的な外国文献に直接ふれることにより、早い段階から特性のある外国語能力を身に着けることを目的としています。グレード分けがされていますので、シラバスを参照し、自身のレベルにあったクラスを選択履修してください。また、3年次からは、より専門性の高い外国文献を講読する「文献研究」を履修することもできます（8単位までは、法律学科：3類、政治学科：5類。8単位を超えた場合は7類）。さらに、大学院共通科目の一部をはじめとして、外国語による科目も開講されています。これらの科目の履修にあたっては、「法学部 科目登録の手引き」を参照してください。

なお、「TOEFL iBT®」や「TOEIC® LISTENING

AND READING テスト」、「実用英語技能検定（英検）」等の各種試験において一定の水準以上の成果を修めた場合は、6類の修得単位として認定しています（本要項の「V. 履修要領」の「3. 両学科共通」参照）。

⑤ 幅広い教養を身に付けるために

法学部では、専門分野のみに偏ることのない広い視野をもった人材を育成するために、「副専攻制度」を設けて、本学部他学科や他学部の学問領域に興味を持った学生が、一定の単位数で設定されたパッケージを完修することによって、卒業時には副専攻の資格を与えています。副専攻制度については本要項の「V. 履修要領」、および「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

2. 履修科目の選択と履修科目の登録

科目を履修して単位を修得するためには、定められた期間に「科目登録」（『法学部 科目登録の手引き』参照）の手続きを行うことが必要です。また、「先行登録（外国语・体育等）」、「一般登録（通常の講義科目）」、「クラス指定科目」等、注意すべき事項も多くあります。本要項では、法学部カリキュラムにもとづく履修・登録のルールを詳細に説明しています。

履修科目的登録は、学生の主体的判断にもとづく履修科目の選択、学生の自己責任にもとづく手続きを前提としてWEBで受け付け、処理されます。科目登録時には履修・登録相談の機会を設け、登録受付後はDUETで『登録科目確認表』を配付して、本人が再確認する体制もとっています（『法学部 科目登録の手引き』参照）。したがって、ルールに反する登録を放置した場合は、一定期日をもってデータを削除する（＝登録を無効とする）処理が行われます。手続きミスのないように注意してください。

なお、登録科目選択の資料として、各科目的講義概要・授業計画を記載した『シラバス（本学ホームページ）』や、教員の研究分野や授業方針などを詳しく紹介している『Network 法学部』、『法学部授業時間割表』等を履修科目選択の参考にしてください。

3. 履修校地について

法学部は、主たる学修校地は今出川校地ですが、京田辺校地で開講している科目もありますので、みなさんの都合に適した校地で履修すればいいことになっています。

専門分野の科目を中心に履修する場合は、法学部専用自習室（本要項の「学生生活をすこしあたって」参照）等の設備もある「今出川校地中心の学修スタイル」となりますが、体育施設が充実している京田辺校地の科目も

履修したい場合は、科目が開講されている校地の曜日にあわせて、曜日ごとに履修校地を変える学修スタイルをとっても構いません。どのようなスタイルを選択するかはみなさんの自由です。

4. 教育職員免許状等の免許・資格取得

所定の科目を履修すれば、『教職課程』（中学校教諭Ⅰ種免許状・高等学校教諭Ⅰ種免許状）、『図書館司書』、『学校図書館司書教諭』・『博物館学芸員』の免許・資格取得の道も開かれています。免許・資格取得希望者は、『免許・資格関係履修要項』を参照してください。

5. 大学院への進学

学部卒業後、法律学や政治学をより専門的に学びたい場合には、大学院への進学をおすすめします。

大学院には、①（一般的）大学院と②専門職大学院の2種類があります。いずれも、高度な専門的知識・能力を備えた人材の養成を目指していますが、①が研究課題への取組みを通して、さまざまな職種で求められる専門性、学識その他の基礎力を広く培うのに対し、②は経営、教職、法曹など特定の職業に直結する実践的教育が中心です。

同志社大学の法学系大学院では、大学院法学研究科が①、大学院司法研究科（法科大学院）が②に当たります。司法研究科や他大学の法科大学院を修了すると、司法試験受験資格を得ることができます（2023年からは法科大学院在学中にも受験できます）。

大学院進学には入学試験に合格しなければなりませんが、法学研究科では、学部成績などが優秀な者に対し、筆記試験を免除する制度を設けています。法曹養成プログラム修了者にも、筆記試験なしで、連携先法科大学院へ進学する道があります。

また、法学研究科・司法研究科への進学者、法曹養成プログラム修了者は、一定の要件のもとで、学部を3年次終了時に卒業し、大学院へ進学することができます（法学部早期卒業制度）。くわしくは、本要項の「大学院法学研究科について」、「法学部早期卒業制度」、「同志社大学法学部早期卒業運用細則」、「III. 履修計画について」の「修業年限及び早期卒業制度」を確認してください。

6. 入学前に修得した単位の認定について

本学入学前に、他大学または本学の他の学部で修得された単位（科目等履修生として修得した単位を含みます）を、学則第9条の4にもとづいて、同志社大学法学部において修得したものとして認定する単位認定を希望される方は、下記の要領で申請をしてください。なお、当該規定は新入生にしか適用されませんのでご注意ください。

い。

【申請手続】第1年次の科目登録前に、今出川キャンパス教務センター（法学部）へご相談ください。

【提出書類】上記事務室で配付する「単位認定願」（所定事項を記入済のもの）、単位修得した科目的成績証明書およびシラバス（講義概要）

【注意事項】①単位認定の結果は、審査が終わり次第ご連絡いたします。

②成績証明書を申請手続までに準備できな
い場合は、上記事務室にその旨申し出て
ください。

ただし、「単位認定願」は申請締切日（新
入学生履修指導期間終了日）までに必ず
提出していただきます。

③科目登録にあたっては、認定予定科目と
重複しないように注意してください。

II. 履修計画をたてる前に

みなさんにとって今までの授業は、決められた時間割にそって受講するものでしたが、大学における「履修」とは、まずみんなが自分自身で学修計画をたててから、目的に沿った開講科目を見つけて時間割を作成し、学修することを意味します。このため、個々人（それぞれの学修計画）によって受講する授業も時間割も違ってきます。

大学に入学されて、初めて聞くと思われる用語について下記に解説しています。また、不明な点や理解しづらい事柄があれば、法学部の履修相談や外国語の説明会（日程については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください）を活用したり、今出川キャンパス教務センター（法学部）へ相談したりすることで、学生生活に悔いの残らない履修計画をたててください。

1. 単位制と授業について

本要項の「学業履修について」や「交通機関の不通と暴風警報の発令に伴う授業・試験の取扱いについて」を参照してください。

2. 科目登録について

自分が履修する科目を決めて、大学に届け出ることを「科目登録」といいます。科目登録にあたっては、手続きの日時や登録のための条件等が定められています。

3. セメスター制度について

セメスター制度とは、1年を春学期と秋学期という2つの学期にわけ、それぞれの学期で完結する授業をおこない、試験や成績評価も学期ごとにおこなわれる制度のことです。したがって、4年間で8つの学期を積み上げて卒業するシステムとなっています。

4. クラス指定科目について

クラス指定科目とは、登録できるクラスを学生IDで指定している科目のことで、指定以外のクラスを登録した場合はエラーとなります。クラス指定の科目かどうかは本要項の「IX. 開講科目一覧」の「登録方法」欄を参照してください。

5. セット登録について

●セット登録とは、2つの科目をセットで登録しなければならない登録方法のことで、片方の科目のみ登録した場合はエラーとなります。

●セット登録であるか半期独立科目であるかは、本要

項の「IX. 開講科目一覧」の「登録方法」欄を参照してください。外国語関係科目については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

- 登録がセットであっても、成績については別々に評価されます。
- 演習科目的セット登録と、演習以外の科目および外国語関係科目的セット登録とでは、若干意味が異なりますので注意してください。
- 演習科目はセット登録ですが、春学期科目を不合格になってしまっても秋学期科目を履修することができます。
- 演習以外の科目および外国語関係科目について、春学期と秋学期に分かれて開講されているセット登録科目には、春学期科目を合格しないと秋学期科目を履修できないグレード制の科目と、春学期科目の合否に関係なく秋学期科目を履修できるグレード制でない科目とがあります。グレード制の科目は、春学期科目が不合格になると、秋学期科目を履修できませんが、グレード制でない科目の場合、春学期科目が不合格になっても秋学期科目を履修することができます。

6. G P A制度について

●G P A制度の概要

各科目的成績評価を以下の判定基準にしたがい、5段階（A, B, C, D, F）で評価し、各成績評価段階に4.0～0.0の評点（Grade Point）を付与して、1単位あたりの評点平均値（Grade Point Average）を算出する制度です。

G P Aは、不合格を意味するF評価の成績も含めて以下の計算式で算出しますが、F評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はG P Aに算入されません。なお、G P A算出方法について不明な点がある場合は、今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

判定基準<学部>

評価	評点	判 定 内 容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

G P A 算出方法<学部>

$$\frac{(\textcircled{A} \times 4.0 + \textcircled{B} \times 3.0 + \textcircled{C} \times 2.0 + \textcircled{D} \times 1.0 + \textcircled{E} \times 0.0)}{(\textcircled{A} + \textcircled{B} + \textcircled{C} + \textcircled{D} + \textcircled{E})}$$

※A～FはA～Fの評価が付いた科目的単位数の合計
※小数点第3位を四捨五入

成績通知書にはG P Aと履修した全ての科目的評価が記載され、成績証明書にはG P Aと不合格科目を除く履修した全ての科目的評価が記載されることになります。

●履修中止制度

この成績評価制度では、不合格科目についてもG P Aの対象科目になりますので、開講後1か月程度授業を受講し、望ましい評価が得られないと判断した科目については、定められた期間中に、登録科目の履修中止手続きを行ってください。ただし、法律学科の登録必修科目につきましては履修の中止を認めていません。また、先行登録科目は抽選や選考をおこなったうえで登録が可能となる科目ですので、履修を中止する際は、その点に十分留意して手続きをおこなってください。

なお、春学期に履修を中止した単位分については、秋学期登録変更期間に最高登録単位数の範囲内で追加登録を認めますが、秋学期に履修を中止した単位分については、追加登録を認めません。

●クレーム・コミッティ制度・成績評価の得点分布の公表

大学はみなさんにより質の高い教育を提供するよう努めておりますが、G P A制度の導入を機に、クレーム・コミッティ制度を設けました。科目担当者との直接的なコミュニケーションでは解決できない授業内容や授業方法に関する改善の要望がある場合は、今出川キャンパス教務センター（法学部）に相談してください。みなさんからの申し出を受けて、クレーム・コミッティが授業担当者から事実関係を調査し、原因や対策について回答します。なお、いかなる場合であっても、相談者の学生IDや氏名が授業担当者に明かされることなく、また相談によって決して不利益を被ることはありません。

また、成績評価に関する質問や異議申し立てをしたい場合は、定められた成績通知日から1週間以内に、今出川キャンパス教務センター（法学部）へ採点質問票を提出してください。事務室が学生に代わって授業担当者に問い合わせます。

なお、一部科目（登録者が少人数の科目等）をのぞき、授業クラスごとの評点の平均値や、成績分布を大学ホームページ上で公表することにしています。公表時期は9月中旬（春学期）と3月下旬（秋

学期）で、シラバスとリンクして公表する予定です。

III. 履修計画について

法学部において4年以上在学し、定められたカリキュラムにしたがって科目を履修することで、卒業に必要な単位を修得した場合は、学則第15条によって法律学科生には「学士（法学）（同志社大学）」、政治学科生には「学士（政治学）（同志社大学）」の学位が授与されます。

履修科目は、各自が将来の目標を念頭において選択してください。法律学科では4つの「履修モデル」、政治学科では3つの「コース」が参考になるでしょう。また、将来の目標を想定した履修科目の具体例や先輩方の体験談は、『Network 法学部』に掲載しています。

なお、計画的な履修科目の選択をするうえで、それ以外にも下記の冊子や項目を参考にしてください。

計画の一例	参考冊子・参照項目
大学院進学	・本要項の「大学院法学研究科について」、「法学部早期卒業制度」
海外留学	・本要項の「外国留学に関する諸規定」 ・『海外留学マニュアル』（国際センターで配布）
国内留学	・本要項の「学生生活をすこすにあたって」 ・今出川キャンパス教務センター（法学院）に照会してください。
資格試験受験	・本要項の「国家試験・公務員試験について」
免許・資格取得	・『免許・資格関係履修要項』 ・本要項の「V. 履修要領」

●修業年限および早期卒業制度

学部の修業年限は原則として4年です。8年を超えて在学することはできません。

ただし、所定の単位を優れた成績で修得したと教授会が認めた場合に限り、3年次終了時での卒業が認められます（早期卒業制度・学則第15条ただし書）。早期卒業を希望する者は2年次終了時に登録を行い、3年次終了時に優秀な成績（GPA 3.0以上）で卒業必要単位数をすべて取得し、かつ、本学大学院法学研究科または本学司法研究科の入学試験に合格しなければなりません。

なお、法学部の早期卒業制度は、学部と大学院の5年間で一貫した方針のもとで教育を行うために設かれています。あくまでも、本学大学院法学研究科または本学司法研究科への進学を前提とする、特別な制度であることから、通常の卒業とは異なる手続や制約のあることに十分注意が必要です。

早期卒業制度の詳細は、本要項の「同志社大学法学部早期卒業運用細則」および「法学部早期卒業制度」で確認することができます。

●履修科目選択の手順

1. 法学部のカリキュラムをイメージする

本要項の「I. 新入生のみなさんへ」を参照して各自の所属学科のカリキュラムをイメージしてください。

2. 各選択類の内容を把握する

本要項の「V. 履修要領」を参照して、各自の所属学科について選択類の内容を理解してください。

3. 卒業必要単位および年間登録最高（最低）登録単位数を確認する

各自の所属学科について、卒業のために最低限必要な各選択類の単位数が設定されています。また、学期および年間で登録できる単位数の制限と最低限登録しなければならない単位数が設定されています。これらは、本要項の「IV. 履修体系」に掲載しておりますので確認してください。

4. 今年度の開講科目を調べる

本要項の「VII. 設置科目一覧」と「IX. 開講科目一覧」で、各自の履修計画に添った開講科目を見つけてください。

「IX. 開講科目一覧」には、今年度の開講科目情報（開講科目名）とその「開講期間」、「開講校地」、「単位数」、「配当年次」およびクラス指定の科目やセット登録の科目の区別を表示した「登録方法」）が掲載されています。

なお、掲載されていない科目は、他学部・他学科科目や自由科目にあたるため、卒業必要単位数に算入されません。

5. 開講科目の講義内容を調べる

開講科目の講義内容を調べるには、『シラバス（本学ホームページ）』を参照してください（<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>）。

6. 開講科目の時間割を調べる

履修を希望する科目が、何曜日の何講時に開講されるのかは、『法学部授業時間割表』を参照して、各自の時間割を編成してください。

『法学部授業時間割表』には、法律学科と政治学科の区別がないので、記載されている科目が、どの選択

類に属するかや卒業必要単位数に算入されるかどうかは、本要項の「VIII. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧を参照してください。各自の所属学科・年度の一覧に掲載されている科目が卒業必要単位に算入されます。本要項の「VII. 設置科目一覧」に掲載されていない科目は、他学部・他学科科目や自由科目にあたるため、卒業必要単位数に算入されません。

7. 履修時の注意点を確認する

科目を履修する際の一般的注意事項や、法学部のカリキュラムで履修についての条件を定めたもの、その他登録履修に関する情報がありますので、本要項の「V. 履修要領」や『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。

8. 履修希望科目的登録をする

履修を希望する科目が決まり、各自の時間割が編成できれば、科目登録となります。科目登録の要領およびその際の細かな注意点は、『法学部 科目登録の手引き』を熟読して、登録エラーが生じないようにしてください。また、エラー無く登録できた科目を約1ヶ月間受講した結果、望ましい評価が得られないと判断した科目については、一定の条件のもとに登録科目的履修の中止を認めます。所定の期間に手続きするようしてください。

9. 登録科目を受講する

登録が確定した科目を受講してください。講義が終了すると、試験やレポート試験または平常点で評価され、次学期開講前または次年度開講前にDUETにて成績が通知されます。登録科目が合格した場合は、その科目に定められた単位を修得したことになります。

IV. 履修体系

I. 卒業に必要な単位数

卒業必要単位数は次表のとおりです。必ずこの内訳のとおりに修得しなければなりません。

法律学科

1類	入門科目		(注1)
2類	基礎科目		18単位以上(注2)
3類	展開科目 A～E群		52単位以上(注3)
4類	副専攻科目		(注4)
5類	A群～D群		(注1)
6類	A群 英語関係科目	8単位以上(注5)	16単位以上
	B群 独・仏・中・露・西、コリア語関係科目	8単位以上(注5)	
7類	A群～B群		42単位以上
合 計			128単位以上

(注1) 1類、5類には最低必要単位は定めていませんが、修得した単位は7類の単位に算入されます。

(注2) 2類の最低必要単位18単位を超えて修得した単位は3類の必要単位に算入されます。

(注3) 3類には展開科目を組み合わせた4種類の履修モデルが用意されています。3類の最低必要単位52単位を超えて修得した単位は7類の必要単位に算入されます。

(注4) 4類には本学部他学科に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、商学部に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、経済学部に関する学問領域の科目を組み合わせたパッケージ、国際教育インスティテュート(ILA)が開講している科目を組み合わせた国際専修パッケージ、科学リテラシーをもつ人材を養成するサイエンスコミュニケーター養成パッケージの計13種類のパッケージを用意しています。パッケージ選択の手続きを経て完修することにより副専攻の資格が与えられます。最低必要単位数は定めていませんが、修得した単位は7類の単位に算入されます。完修できなかった場合や、パッケージ選択の手続きをせずに履修した場合も、7類の必要単位に算入されます(ただし、一部の科目については副専攻パッケージ選択の登録をしないと履修できません)。4類については「V. 履修要領」と「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

(注5) 6類A群、B群それぞれの最低必要単位8単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。

政治学科

1類	入門科目				20単位以上 (注1)	70単位以上	
2類	基礎科目						
3類	発展科目				22単位以上 (注2)		
	A群科目	B群科目	C群科目				
	国際関係コース	14単位以上	4単位以上	4単位以上			
4類	現代政治コース	4単位以上	14単位以上	4単位以上	(注3)		
	歴史・思想コース	4単位以上	4単位以上	14単位以上			
5類	A群 演習科目、B群 文献研究科目						
6類	A群 英語関係科目				8単位以上(注4)	16単位以上	
	B群 独・仏・中・露・西、コリア語関係科目				8単位以上(注4)		
7類	A群～E群				42単位以上	42単位以上	
合 計					128単位以上		

(注1) 1、2類にはそれぞれの最低必要単位は定めていませんが、合計の必要単位が20単位以上となります。

(注2) 3類は「国際関係コース」、「現代政治コース」、「歴史・思想コース」のいずれかを選択履修してください。選択するコースによって単位の履修のしかたが異なります。「国際関係コース」はA群科目を、「現代政治コース」はB群科目を、「歴史・思想コース」はC群科目を、それぞれ重点的に履修する必要があります。3類の合計必要単位は22単位です。政治学科コース制度については本要項の「V. 履修要領」も参照してください。

(注3) 4、5類には最低必要単位は定めていませんが、修得した単位は1～5類の合計必要単位(70単位)に算入されます。また、1～5類の合計必要単位(70単位)を超えて修得した単位は7類の単位に算入されます。

(注4) 6類A群、B群それぞれの最低必要単位8単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。

2. 年次別最高（最低）登録単位数

学期および年間で登録できる単位数は次のとおりです。必ずこの範囲内で登録してください。

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	40単位	44単位	44単位	44単位
学期最高登録単位数	30単位	34単位	34単位	34単位
学期最低登録単位数	2単位	2単位	2単位	2単位

3. カリキュラム表

次ページから法律学科・政治学科の主な設置科目を、「セメスター」や「基礎科目・展開科目・発展科目」、「科目分野」などの分類により表形式にまとめたカリキュラム表を掲載しています。履修計画をたてる際に参考にしてください。

【法律学科カリキュラム】

私法科目	1年次		2年次		3年次		4年次												
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター											
	基礎科目		展開科目																
民法概論 民事手続法概論 商法概論	国際社会と民事法 雇用と法 知的財産法概論			民法 I a (総則①) 民法 I b (総則②) 民法 II (物権) 民法 III a (債権総論①) 民法 III b (契約) 民法 IV a (担保物権) 民法 IV b (債権総論②) 民法 V (不法行為) 民法 VI a (親族) 民法 VI b (相続) 国際財産法 国際家族法 国際民事手続法 国際取引法 民事訴訟法 ADR・仲裁法 民事執行・保全法 倒産処理法 I (破産法) 倒産処理法 II (民事再生法・会社更生法) 会社法 I 会社法 II 会社法 III 商法総則・商行為法 I 商法総則・商行為法 II 経済法 I 経済法 II 手形法・小切手法 保険法 知的財産法 A 知的財産法 B 知的財産法 C (※3) 雇用関係法 I 雇用関係法 II 労使関係法 社会保障法 I 社会保障法 II 雇用政策法 国際労働法 (※10)															
基本の人権概論 刑法概論	刑事手続法概論 国際社会と法	行政法概論	統治の原理 I 統治の原理 II 人権保障の原理 I 人権保障の原理 II 比較憲法 憲法訴訟 行政法総論 I 行政法総論 II 行政救済法 I 行政救済法 II 環境法 地方自治法 税法 I 税法 II 刑法総論 I 刑法総論 II 犯罪タイプロジー (※2) 刑法各論 I 刑法各論 II 刑事訴訟法 I 刑事訴訟法 II 犯罪学 刑事政策 犯罪対策各論 国際法総論 I 国際法総論 II 領域の国際法 国際紛争と法 国際組織法 国際経済法 (※10) 国際人権法 国際環境法 (※10) 国際経済・環境法 (※11)																
基礎法科目	法と社会	西洋法史 I 西洋法史 II 日本法史 I 日本法史 II 西洋法思想史 近代法思想の展開 東洋法史 I 東洋法史 II 法社会学 現代法社会学の展開 法哲学 現代法哲学の展開 英米法総論 アメリカ法 イギリス法 ドイツ法 フランス法																	
科法曹養成	入門科目 リーガル・リサーチ	会社法特講 I 会社法特講 II 憲法特講 I 憲法特講 II 行政法特講 司法特講 I 司法特講 II 司法特講 III 司法特講 IV																	
		大学院共通科目																	
		演習																	
		副専攻科目																	

(※1) 太字は法曹養成プログラムにおける必修科目を、斜体は法曹養成プログラムにおける選択科目を示す

(※2) 2019年度以前生のみ

(※3) 2020年度以降生のみ

(※10) 2022年度以前生のみ

(※11) 2023年度以降生のみ

【政治学科カリキュラム】

現代政治科目	1年次		2年次		3年次		4年次	
	第1セメスター	第2セメスター	第3セメスター	第4セメスター	第5セメスター	第6セメスター	第7セメスター	第8セメスター
	基礎科目		発展科目					
政治参加と選挙 現代民主主義論 日本政治入門	入門科目		比較政治 官僚制と政治 議会政治論 地方政府論 福祉国家と政治 利益団体論 マス・メディアと政治 (※4) 政治経済学 政治行動論 行政学 地方自治論 政策過程論 現代政治特殊講義					
歴史思想科目	政治思想入門 (※8) 歴史・思想入門 (※9)	近代の政治思想	近代日本政治史 近代ヨーロッパ政治史 政治思想の源流	現代日本政治史 現代ヨーロッパ政治史 アメリカ政治史 中国政治史 政治指導論 現代の政治思想 近代日本政治思想史 現代日本政治思想史 政治史特殊講義 政治思想特殊講義 西洋法思想史 近代法思想の展開 法哲学 現代法哲学の展開				
国際関係科目	国際関係入門 日本外交論	国際関係史 国際関係理論	国際政治経済論 国際安全保障論	東アジア国際関係論 日本アジア関係論 アメリカ政治外交論 EU 政治論 中国政治論 国際開発協力論 国際統合論 国際機構論 (※10) グローバルガバナンス論 (※11) 東南アジア地域研究 南アジア地域研究 中東地域研究 ロシア・東欧地域研究 アフリカ地域研究 中南米地域研究 国際関係特殊講義				
	政治学入門	政治学基礎 A 政治学基礎 B	社会調査概論 政治データ分析 政治学への誘い	統治の原理 I 統治の原理 II 人権保障の原理 I 人権保障の原理 II 比較憲法 憲法訴訟 行政法概論 行政法総論 I 行政法総論 II 行政救済法 I 行政救済法 II 環境法 地方自治法 税法 I 税法 II 国際法総論 I 国際法総論 II 領域の国際法 国際紛争と法 国際組織法 国際人権法 国際環境法 (※10) 国際経済・環境法 (※11) 経済原論 経済数学 (※2) 公共経済 (※5) 公共経済 I (※6) 公共経済 2 (※6) 統計 (※2) 経済数学 I (※7) 経済数学 II (※7) 統計 I (※7) 統計 II (※7)				
				大学院共通科目				
				演習				
				副専攻科目				

(※4) 2014年度以前生のみ

(※5) 2015年度以前生のみ

(※6) 2016年度以降生のみ

(※7) 2020年度以降生のみ

(※8) 2021年度以前生のみ

(※9) 2022年度以降生のみ

(※10) 2022年度以前生のみ

(※11) 2023年度以降生のみ

V. 履修要領

I. 法律学科

- 1) 類型化された科目の中から履修すべきものを適宜選択したうえで、各類に定められた単位数を修得してください。
- 2) 卒業に必要な総単位数は128単位です。
- 3) 2類で最低必要単位を超えて修得した単位は、3類の卒業必要単位に算入します。3類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。1類、4~5類に最低必要単位はありませんが、修得した単位は同様に7類の単位に算入します。また、各類の必要単位数等の詳細は本要項「IV. 履修体系」も参照してください。
- 4) 履修にあたっては、各類設置科目を平均的に履修する方法と、いずれかの類に重点をおいて履修する方法があります。法律学関係科目を重点的に履修するのなら1~3類設置科目を、外国語関係科目を重点的に履修するのなら6類設置科目を、それぞれ最低必要単位を超えて多く履修してもらいません。自分が選択しようとする将来の道に適合するような基本の方針を立てたうえで、履修科目を決めていくことが望まれます。

(1) 1類(入門科目)

- 1) 1類は入門科目です。法律学科の新入生全員に登録していただき、今後法律学を学んでいくための導入教育をします。法律学の勉強のツール、講義の聴き方、資料の探し方、読み方、報告の仕方、レポート・ゼミ論文の書き方等の基本的スキルを訓練する授業を行います。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得した単位は7類に算入します。

(2) 2類(基礎科目)

- 1) 2類は基礎科目です。2年次生までに法律学科生全員に全ての科目を登録していただき、各法領域ごとの基礎的な知識を身につけるための授業を行います。
- 2) 卒業に必要な単位数は、18単位以上となります。

(3) 3類(展開科目)

- 1) 3類は展開科目です。A群は各法領域ごとの最新の学説・判例、立法等、より高度で専門的な知識修得を目指した科目となっています。また、3類

の科目についてはみなさんの学問的興味や将来の進路に応じ、科目を組み合わせた4種類の履修モデルを用意しており、将来役立つ能力の効果的な修得ができるようになっています。展開科目の履修モデルについては、本要項の「VI. 法律学科履修モデルについて」を参照してください。

なお、3類A群科目の一部は、法曹養成プログラムの必修科目または選択科目にも指定されています。必修科目である科目を履修すると、卒業単位のほか、同プログラムの修了単位にも算入されます。法曹養成プログラムについては、本要項の「法曹養成プログラム」を参照してください。

- 2) B群(法学文献研究、政治学文献研究、文献研究)は、3年次以上の配当科目です。専門性の高い外国文献を講読することにより、外国法や外国の法文化・政治について専門的な知識の修得を目指す授業です。修得単位は8単位まで3類の単位として算入され、8単位を超えて修得した単位は7類の単位として算入されます。
- 3) C群(演習科目)のいわゆるゼミナールとして知られている演習は2年次・3年次・4年次の配当科目です。各担当者の掲げるテーマについて、主体的に研究し、報告や討論を通じて専門的な知識・方法を向上させることを目的としています。演習では、講義で学んだことを一層深く掘り下げることもあるし、講義ではふれられない点に及ぶこともあります。しかし、いずれにしても、みなさんが主体的・積極的に参加しない限り、せっかくの少人数による教育も無意味なものとなってしまいます。みなさんの積極的な学修態度が求められます。なお、演習の修得単位は10単位までしか卒業必要単位に算入されません。
- 4) D群(アリゾナ大学科目)は、ダブル・ディグリー・プログラム参加者のためのアリゾナ大学科目です。アリゾナ大学で修得した単位は、同志社大学法学部で、3類D群の科目として卒業単位に算入されます。
- 5) E群(法曹養成プログラム科目)は、法曹養成プログラムの独自科目です。法曹養成プログラム履修者を対象に、A群科目より小規模のクラスで授業が行われるため、先行登録が必要です。科目によっては、登録要件も設けられていますので、ご注意ください。詳しくは、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

6) 卒業に必要な単位数は、52単位以上となります。

(4) 4類（副専攻科目）

- 1) 副専攻制度とは本学部政治学科や他学部といった他分野の学問領域に興味を持った学生が、一定の単位数で設定されたパッケージを完修することにより、卒業時に副専攻の資格が与えられる制度です。その中にパッケージングされている科目が4類の副専攻科目です。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得した単位は7類に算入します、完修できなかった場合やパッケージ選択の登録をせずに副専攻科目を履修した場合も7類の必要単位に算入されます。ただし、一部の科目については副専攻パッケージ選択の登録をしないと履修できません。副専攻制度については、本要項「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

(5) 5類

- 1) 5類はA群～D群に分かれていますが、群にこだわることなく自由に履修することができます。みずから学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。

2) 各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

① A群（他学科科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、法律学科の方でも政治学科の科目を履修できるようになっています。

② B群（特殊講義）

法学部の講義は、一般的な体系にしたがって設置されていますが、問題によっては通常の講義科目だけでは処理できない場合があります。これを補うために特殊講義を設置して、講義科目に一致しない分野や、時間の関係などで講義では割愛せざるを得なかつた問題を取り扱っています。また「学際的」なテーマの科目もあり、基本的にテーマが毎年変わるために、みなさんは興味あるテーマを選んで履修することができます。

特殊講義は、4科目（4クラス）8単位までしか卒業必要単位数に算入されません。

詳細については、「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

先行登録である特殊講義もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

③ C群（司法特講）

法曹養成プログラム独自科目です。法曹養成プログラム履修者を対象に、応用力、事例の分析力、法

律文書作成能力を養うための双方向授業を行います。法曹養成プログラムの「仕上げ」科目であるため、先行登録が必要であり、かつ、登録要件があります。詳しくは、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

④ D群（大学院共通科目）

法学部のカリキュラムは、大学院との一貫教育を可能とするような体系となっているため、学部3年次生から専門性の高い大学院法学研究科の講義科目の一部を受講できるようになっています。意欲のある方は、大学院生と一緒に高度な研究にもチャレンジしてください。

(6) 6類（外国語関係科目）

- 1) 6類は外国語関係科目で、そのうちA群が英語関係科目、B群が独・仏・中・露・西・コリア語関係科目となっています。
- 2) 6類の卒業必要単位数は16単位以上ですが、そのうちA群の英語関係科目8単位以上、B群の独・仏・中・露・西・コリア語関係科目8単位以上を修得しなければなりません。
- 3) B群の各外国語入門Ⅰは、2単位のみ6類B群の修得単位に算入し、各外国語入門Ⅱは、修得した外国語入門Ⅰと同一の外国語の科目2単位のみ6類B群の修得単位に算入します。それ以外の各外国語入門Ⅰ・Ⅱは7類の単位を修得したものとして扱います。
- 4) 原典講読は、1年次生の時からアメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・中国・ロシア・スペインの法律や政治に関する基礎的な外國文献に直接ふれることにより、早い段階から特性のある外國語能力を身につけることを目的としています。法律の専門的知識と外國語能力や政治の専門的知識と外國語能力を兼ね備えた人材の育成を目指すものであり、意欲のある方の多数の受講を期待しています。なお、原典講読は複数言語の履修・複数クラスの同時履修・複数回数の履修が認められており、その全てが「VIII. 設置科目一覧」に記載されている類群（6類A群またはB群）の卒業必要単位数に算入されます。
- 5) 外國語関係科目や原典講読の登録については、『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。
- 6) 入学前および在学中に、『TOEIC® LISTENING AND READING テスト』、『TOEFL iBT®』、『実用英語技能検定（英検）』（英検 S-CBT 含む）、『国際連合公用語英語検定試験』、『IELTS (Academic Module)』で一定水準以上の成果を修めた場合は、6類A群の修得単位として認定します。詳細

については、この「V. 履修要領」に後述している、「3. 両学科共通（1）外国語関係科目の単位認定」を参照してください。

（7）7類

- 1) 7類は、A群～B群に分かれていますが、群にこだわることなく自由に履修することができます。自らの学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。
 - 2) 7類の卒業必要単位数は、42単位となっています。ただし、3類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位と1類、4～5類の単位は7類の単位に算入します。
- 各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

① A群（関連領域科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、他学部設置科目の一部や、全学共通教養教育科目の一部を関連領域科目として履修できる（卒業必要単位数に算入する）ようになっています。また、全学共通教養教育科目のうち、複合領域科目についてはサブタイトルが異なる科目は複数回の履修をすることができます。

先行登録である科目もありますので、『法学部科目登録の手引き』を参照してください。

② B群（単位互換科目）

大学コンソーシアム京都単位互換科目および同志社女子大学単位互換科目の詳細については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

2. 政治学科

- 1) 類型化された科目の中から履修すべきものを適宜選択したうえで、各類に定められた単位数を修得してください。
- 2) 卒業に必要な総単位数は128単位です。
- 3) 1～5類の合計最低必要単位数（70単位）、6類の最低必要単位数（16単位）を超えて修得した単位は、7類の卒業必要単位に算入します。
- 4) 履修にあたっては、各類設置科目を平均的に履修する方法と、いずれかの類に重点をおいて履修する方法があります。政治学関係科目を重点的に履修するのなら1～5類設置科目を、外国語関係科目を重点的に履修するのなら6類設置科目を、それぞれ最低必要単位を超えて多く履修してもかまいません。自分が選択しようとする将来の道に適合するような基本の方針を立てたうえで、履修科目を決めてい

くことが望されます。

（1）1～2類（入門、基礎科目）

- 1) 1類は入門科目です。政治学科の新入生向けに、今後政治学を学んでいくために最低限必要な作法（文献検索・パソコンによる作文・発表の技法・作文術、など）や知識を得る機会を提供しています。2類は基礎科目です。政治学を学ぶうえで有用な作法に加えて、政治学全体に共通する基礎的な知識と理論を身につけます。
- 2) 卒業に必要な単位数は1～2類合計で20単位以上が必要となります。20単位を超えて修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。

（2）3類（発展科目）

- 1) 3類は発展科目です。みなさんの問題意識に沿った深い専門性を身につけます。3類では、「国際関係コース」、「現代政治コース」、「歴史・思想コース」のいずれかを選択履修します。3類にはA群、B群、C群の3つの科目群が設置されていますが、選択するコースによって各群ごとの必要単位数が異なります。詳細については本要項の「IV. 履修体系」を参照してください。
- 2) 3類の各科目群には、後述の7類に設置されている特殊講義とは位置付けの異なる「国際関係特殊講義」、「現代政治特殊講義」、「政治史特殊講義」、「政治思想特殊講義」を設置しており、政治学専門分野に関する最新の時事問題を取り上げた講義や、著名な研究者による講義などを行います。この3類の各特殊講義はそれぞれ3科目（3クラス）6単位までしか3類各群の卒業必要単位数に算入されません。6単位を超えて修得した単位は7類に算入します。
- 3) 卒業に必要な単位数は、22単位以上となります。22単位を超えて修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。詳細については本要項「IV. 履修体系」を参照してください。
- 4) コースを選択する際には特に手続きを必要としません。卒業の時点で、いずれかのコースの必要単位を満たしていれば良いことになっています。

（3）4類（隣接分野科目）

- 1) 4類は隣接分野科目です。政治学を学ぶうえで必要になると思われる隣接分野の知識を身につけるために設置されています。
- 2) 卒業に必要な単位数は設けていませんが、修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入

されます。

(4) 5類（演習・文献研究科目）

- 1) 5類は、A群が演習科目、B群が文献研究科目です。
- 2) A群（演習科目）はいわゆるゼミナールとして知られている演習で2年次・3年次・4年次の配当科目です。各担当者の掲げるテーマについて、主体的に研究し、報告や討論を通じて専門的な知識・方法を向上させることを目的としています。演習では、講義で学んだことを一層深く掘り下げることもありますし、講義ではふれられない点に及ぶこともあります。しかし、いずれにしても、みなさんが主体的・積極的に参加しない限り、せっかくの少人数による教育も無意味なものとなってしまいます。みなさんの積極的な学修態度が求められます。なお、演習の修得単位は10単位までしか卒業必要単位に算入されません。
- 3) B群（法学文献研究、政治学文献研究、文献研究）は、3年次以上の配当科目です。専門性の高い外国文献を講読することにより、法律や政治に関する高度な専門的知識と外国語能力を身につけることを目的としています。
- 4) 卒業必要単位数は設けていませんが、修得した単位は1～5類の合計必要単位70単位に算入されます。ただし、法学文献研究、政治学文献研究、文献研究の修得単位は8単位まで5類B群として算入され、8単位を超えて修得した単位は7類の単位として算入されます。

(5) 6類（外国語関係科目）

- 1) 6類は外国語関係科目で、そのうちA群が英語関係科目、B群が独・仏・中・露・西・コリア語関係科目となっています。
- 2) 6類の卒業必要単位数は16単位以上ですが、そのうちA群の英語関係科目8単位以上、B群の独・仏・中・露・西・コリア語関係科目8単位以上を修得しなければなりません。
- 3) B群の各外国語入門Ⅰは、2単位のみ6類B群の修得単位に算入し、各外国語入門Ⅱは、修得した外国語入門Ⅰと同一の外国語の科目2単位のみ6類B群の修得単位に算入します。それ以外の各外国語入門Ⅰ・Ⅱは7類の単位を修得したものとして扱います。
- 4) 原典講読は、1年次生の時からアメリカ・イギリス・ドイツ・フランス・中国・ロシア・スペインの法律や政治に関する基礎的な外国文献に直接ふれることにより、早い段階から特性のある外国語

能力を身につけることを目的としています。法律の専門的知識と外国語能力や政治の専門的知識と外国語能力を兼ね備えた人材の育成を目指すものであり、意欲のある方の多数の受講を期待しています。なお、原典講読は複数言語の履修・複数クラスの同時履修・複数回数の履修が認められており、その全てが「VII. 設置科目一覧」に記載されている類群（6類A群またはB群）の卒業必要単位数に算入されます。

- 5) 外国語関係科目や原典講読の登録については、『法学部 科目登録の手引き』を熟読してください。
- 6) 入学前および在学中に、『TOEIC® LISTENING AND READING テスト』、『TOEFL iBT®』、『実用英語技能検定（英検）』（英検 S-CBT 含む）、『国際連合公用語英語検定試験』、『IELTS (Academic Module)』で一定水準以上の成果を修めた場合は、6類A群の修得単位として認定します。詳細については、この「V. 履修要領」に後述している、「3. 兩学科共通（1）外国語関係科目の単位認定」を参照してください。

(6) 7類

- 1) 7類は、A群～E群に分かれていますが、群にこだわることなく自由に履修することができます。自らの学問的関心や興味に応じた履修を目指してください。
- 2) 7類の卒業必要単位数は、42単位となっています。ただし、1～5類、6類で最低必要単位を超えて修得した単位は7類の単位に算入します。各群のおおまかな内容は下記のとおりです。

①A群（他学科科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけでなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、政治学科の方でも法律学科の科目を履修できるようになっています。

②B群（特殊講義）

7類には、前述の3類に設置されている各特殊講義とは位置付けの異なる特殊講義を設置しています。法学部の講義は、一般的な体系にしたがって設置されていますが、問題によっては通常の講義科目だけでは処理できない場合があります。これを補うために特殊講義を設置して、講義科目に一致しない分野や、時間の関係などで講義では割愛せざるを得なかった問題を取り扱っています。また「学際的」なテーマの科目もあり、基本的にテーマが毎年変わるために、みなさんは興味あるテーマを選んで履修することができます。

7類の特殊講義は、4科目（4クラス）8単位ま

でしか卒業必要単位数に算入されません。

詳細については、「IX. 開講科目一覧」を参照してください。

先行登録である特殊講義もありますので、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

③C群（大学院共通科目）

法学部のカリキュラムは、大学院との一貫教育を可能とするような体系となっているため、学部3年次生から専門性の高い大学院法学研究科の講義科目の一部を受講できるようになっています。意欲のある方は、大学院生と一緒に高度な研究にもチャレンジしてください。

④D群（関連領域科目）

法学部では、深い専門的知識を修得するだけではなく、幅広い教養を身につけることを念頭においたカリキュラムを編成しているため、他学部設置科目の一部や、全学共通教養教育科目の一部を関連領域科目として履修できる（卒業必要単位数に算入する）ようになっています。また、全学共通教養教育科目のうち、複合領域科目についてはサブタイトルが異なる科目は複数回の履修をすることができます。

先行登録である科目もありますので、『法学部科目登録の手引き』を参照してください。

⑤E群（単位互換科目）

大学コンソーシアム京都単位互換科目および同志社女子大学単位互換科目の詳細については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

3. 両学科共通

(1) 外国語関係科目的単位認定

- 1) 入学前および在学中に、下記のとおり、各種試験において一定の水準以上の成果を修めた場合は、
6類A群の修得単位として認定します。ただし単

位認定の結果は在学している（休学していない）学期に反映されます。

試験の種類	スコア等	認定単位	表記科目名
TOEIC® L&R* ※ TOEIC® L&R(IP) 等は除く	730以上850未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	850以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4
TOEFL iBT®* ※ Home Edition (Special Home Edition) を含む* ※ TOEFL ITP テストは除く	72以上100未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	100以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4
実用英語技能検定（英検） ※英検 S-CBT、英検 CBT を含む	準Ⅰ級	1単位	プラクティカル・イングリッシュ1
	Ⅰ級	3単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3
国際連合公用語英語検定試験	A級	1単位	プラクティカル・イングリッシュ1
	特A級	3単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3
IELTS (Academic Module) ※ CD IELTS Academic を含む	6.0以上7.0未満	2単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2
	7.0以上	4単位	プラクティカル・イングリッシュ1 プラクティカル・イングリッシュ2 プラクティカル・イングリッシュ3 プラクティカル・イングリッシュ4

*1 L&Rは LISTENING AND READINGの短縮形です。TOEICはエデュケーションナル・テスティング・サービス(ETS)の登録商標です。

*2 TOEFL iBT® テストの Test Date スコアのみを対象とします。(MyBest™ スコアは対象としません)

- 2) 上記の表のとおり、各種試験で取得した水準によって、認定単位数が決められています。また認定された単位は、1単位ずつ「プラクティカル・イングリッシュ1」～「プラクティカル・イングリッシュ4」という科目名で成績証明書や成績通知書に表記され、成績欄には「認定」と表示されます。GPAには算入されません。また、認定された単位は年間最高登録単位数には含まれません。
- 3) 単位認定希望者は、DUET の事務室からのメッセージを確認のうえ、所定の期日（春学期は4月6日（木）、秋学期は後日掲示）までに合格証明書もしくはスコアカードの原本（TOEIC® L&Rテスト(IP)、カレッジ TOEIC、TOEFL ITP テ

スト等は除く）を添付して、今出川キャンパス教務センター（法学部）に申請書を提出してください。ただし、合格証明書やスコアカードについては、認定を受けようとする年度またはその前年度（2022年4月1日以降）に受験し、取得したものしか認めません。

- 4) 「プラクティカル・イングリッシュ4」の4単位まで単位認定をします。
- 5) 例えば、「TOEIC® L&R*」で800点取得したことによって「プラクティカル・イングリッシュ2」まで認定された方が、さらに「TOEIC® L&R*」で900点取得した場合、「プラクティカル・イングリッシュ3」および「プラクティカル・イング

リッシュ4」の合計2単位が追加認定されますので、単位認定の追加申請も可能です。

- 6) 認定済みの表記科目名と同じ科目名での追加認定はできません。例えば、『実用英語技能検定(英検)』Ⅰ級を合格して、「プラクティカル・イングリッシュ3」まで単位認定されている方が、『TOEFL iBT®』で90点取得したとしても「プラクティカル・イングリッシュ1」および「プラクティカル・イングリッシュ2」は追加認定の対象とはなりません。

(2) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」は「科目群」や「科目区分」によっていくつかのグループ分けがなされており、そのそれに多くの科目が設置されています。『全学共通教養教育科目 履修要項』に説明文、および開講科目一覧を掲載していますので参照してください。

なお「VIII. 設置科目一覧」において該当する科目的備考欄に「全学共通教養教育科目」と記載しています。※各科目的履修にあたっては、『全学共通教養教育科目 履修要項』の開講科目一覧や『法学部 科目登録の手引き』で配当年次や履修方法を確認のうえ登録してください。また科目によって卒業必要単位数やGPAに算入されるかどうかが異なるため、「VIII. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧で確認をしてください。

(3) 大学コンソーシアム京都単位互換科目

- 1) 標記の単位互換制度は、『財団法人大学コンソーシアム京都』に加盟している京都地域等の私立大学、短期大学、国公立大学の講義科目を履修できる制度です。
- 2) 標記の単位互換科目は2年次生から履修可能です。
- 3) 大学コンソーシアム京都単位互換制度および同志社女子大学単位互換制度によって修得した単位については、12単位を限度として卒業必要単位に算入されますが、GPAには算入されません。
- 4) 学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の44単位を超えてはいけません。
- 5) 大学コンソーシアム京都単位互換科目のうち、JR京都駅前の『京都市大学のまち交流センター』(通称：『キャンパスプラザ京都』)で開講される科目を『プラザ科目』、他大学のキャンパスで開講される科目を『オンラインキャンパス』科目といいます。
- 6) 単位互換科目の詳細については、大学コンソーシアム京都の『単位互換履修生募集ガイド』(今出川

キャンパス教務センター（法学部）で配布）を参照してください。また、登録を希望する場合は、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

(4) 同志社女子大学単位互換科目

- 1) 標記の単位互換制度は、同一法人内の大学である『同志社女子大学』の講義科目を履修できる制度です。
- 2) 標記の単位互換科目は2年次生から履修可能です。
- 3) 同志社女子大学単位互換制度および大学コンソーシアム京都単位互換制度によって修得した単位については、12単位を限度として卒業必要単位に算入されますが、GPAには算入されません。
- 4) 学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位の44単位を超えてはいけません。
- 5) 単位互換科目的詳細については、『同志社女子大学単位互換科目履修ガイド』(今出川キャンパス教務センター（法学部）で配布)を参照してください。また、登録を希望する場合は、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

(5) 自由科目

- 1) 法学部設置科目のうち、卒業必要単位数に算入されない科目を自由科目といいます。
- 2) 法学部生が履修できる自由科目は、本要項「IX. 開講科目一覧」の「自由科目」の表に掲載しています。
- 3) 上記1)のとおり、履修しても卒業必要単位数には算入されません。また、GPAにも算入されません。
- 4) 自由科目を登録した場合、学部科目、単位互換科目、他学部設置科目、および自由科目的合計で49単位まで登録できます (※詳細は『法学部 科目登録の手引き』を参照してください)。
ただし、学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の40単位（1年次生）または44単位（2年次生以上）を超えてはいけません。

(6) 他学部設置科目

- 1) 法学部生が登録できる他学部設置科目は『法学部 授業時間割表』に掲載している科目のみです。なお、本要項「IX. 開講科目一覧」には掲載していません。
- 2) 登録できるのは2年次生以上です。ただし、配当年次や履修条件等は当該学部の『履修要項』で、講義内容は『シラバス（本学ホームページ）』でそれぞれ確認してください。
- 3) 卒業必要単位数やGPAには算入されません。

- 4) 他学部設置科目を登録した場合、学部科目、自由科目、単位互換科目、および他学部設置科目の合計で49単位まで登録できます。ただし、学部科目および単位互換科目の登録は、最高登録単位数の44単位を超えてはいけません。
- 5) 法律学科のみ、もしくは政治学科のみに設置されている科目は、他学科生が登録した場合、他学部設置科目となります。『法学部授業時間割表』では、法律学科設置科目と政治学科設置科目の区別がありません。登録を希望する科目が、他学部設置科目であるかどうかは、本要項の「VIII. 設置科目一覧」で必ず確認してください。各自の所属学科・年度の一覧の中に掲載している科目は、他学部設置科目ではありません。

(7) 免許・資格関係科目

- ・免許資格課程の履修にあたっては、各学部の卒業に必要な単位に加え、各免許資格課程で定められた所要単位を修得しなければなりません。
- ・授業だけでなく、準備学習や復習など授業時間外の学習の重要性を考慮したうえで、所属学部および免許資格の登録制限単位の範囲内で、1年次から計画的に履修することが要求されます。

- 1) 学部課程の履修と並行して、各種の免許・資格を希望する方のために、本学には、『教職課程』・『博物館学芸員課程』・『図書館司書課程』・『学校図書館司書教諭課程』が設けられています。
- 2) 免許・資格関係科目で「IX. 開講科目一覧」の「自由科目(教職課程科目)」の表に掲載している科目、または他学部で開講されている免許・資格関係科目(他学部設置科目)を履修する場合は、免許・資格課程の仮登録もしくは課程登録を所定の期間に行なったうえで、DUET の科目登録画面の種別欄に「M」と入力することで登録できます。また、2014年度以降生においては、一部の7類の科目を含みます。詳細については「IX. 開講科目一覧」を参照してください。
- 種別欄に「M」を入力して登録した免許・資格関係科目は、上記(5)自由科目および(6)他学部設置科目に掲載している登録制限単位数(年間49単位)の条件とは別に、1課程では年間18単位、2課程以上では年間22単位まで登録することが可能です(2課程とは、教職課程と博物館学芸員課程のように異なった課程をさし、教職課程の2教科を意味するものではありません)。なお、種別欄に「M」を入力しない場合は上記(5)自由科目および(6)他学部設置科目と同様の取

り扱いになります。

- 3) 卒業必要単位数やGPAには算入されません。
- 4) 免許・資格取得希望者は、間違いがあれば資格を取得できない恐れもありますので、『免許・資格関係履修要項』を熟読のうえ登録してください。
- 5) 図書館司書課程を希望する1年次生が、他学部設置科目の「生涯学習概論」、「図書館情報学概論」、「図書館情報サービス論Ⅰ・Ⅱ」を登録する場合は、免許・資格課程の仮登録をしたうえで今出川キャンパス教務センター(法学部)へ連絡してください。また、博物館学芸員課程を希望する1年次生が他学部設置科目の「生涯学習概論」、「博物館概論」、「博物館教育論」を登録する場合も同様です。本来であれば、他学部設置科目は2年次生以上でなければ登録できませんが、特別に登録が認められます。

(8) 日本語・日本文化教育科目

- 1) 外国人留学生のうち、外国人留学生入学試験により入学した者のみが、第1年次から履修できます。
- 2) 法学部外国人留学生がこれらの科目を履修した場合は、7類の単位に算入します。ただし、日本語Ⅰ(読解A VI)～日本語Ⅰ(文法IX)、日本語2(読解A VI)～日本語2(文法IX)、ビジネス日本語C・Dの単位を修得した場合、6類B群の外国語科目に、それぞれ代えることができます。
- 3) 開講科目および時間割は、本要項の「日本語・日本文化教育科目」の頁や日本語・日本文化教育センターが作成する『日本語・日本文化教育科目シラバス』を参照してください。

(9) 外国語で開講される科目について

- 1) 外国人留学生および一般学生を対象に、外国語による日本事情に関する授業科目が開講されています。開講科目については、本要項の「外国語による科目の開講について」の頁を参照してください。
- 2) 本要項の「VIII. 設置科目一覧」にある各自の所属学科・年度の一覧で、各選択類や単位数を確認のうえ登録してください。ただし、「VIII. 設置科目一覧」に掲載されていない科目は他学部設置科目であるため、履修しても卒業必要単位には算入されないので注意してください。
- 3) 法学部一般学生は、2年次生以上の方しか他学部設置科目を履修できません。

VI. 法律学科履修モデルについて

法律学科のカリキュラムでは、3類の科目について、「公務員モデル」「法曹モデル」「企業法務モデル」「基礎法学モデル」の4つの履修モデルを提示しています。みなさんは、それぞれの興味や関心、希望進路（キャリア設計）に応じて専門知識や素養を体系的・効果的に身につけることができます。たとえば企業の法務部門で働くことをめざすのであれば、「企業法務モデル」に従って科目履修を進め、さらに企業法務の中でも知的財産権の分野に関心があるのであれば、「知財法務」の科目群を選択して、より高い専門性を身につけることができます。

公務員モデル

公務員を目指す学生向けの履修モデル

1年次	2年次	3・4年次
統治の原理I 民法I a(総則①) 民法II(物権)	統治の原理II 人権保障の原理I 人権保障の原理II 民法 I b(総則②) 民法III a(債権総論①) 民法III b(契約) 民法IV a(担保物権) 民法IV b(債権総論②) 民法V(不法行為) 民法VI a(親族) 民法VI b(相続)	行政法総論I 行政法総論II 行政救済法I 行政救済法II

基礎科目

展開科目

また、それぞれのモデルは完修を義務づけられているわけではありませんから、たとえば、「法曹モデル」に従ってロー・スクールをめざす勉強をしながら、「基礎法学モデル」の中から法哲学や法制史の科目も履修すると、勉学に幅をもたせることができます。このように将来に活きる能力を柔軟かつ効率的に修得することが可能となっています。法律学科の履修モデルについては本要項の「V. 履修要領」も参照してください。なお、各履修モデルにおける履修年次は、本要領の「IX. 開講科目一覧」を基に作成しています。

	2年次	3・4年次
司法公務	刑法総論I 刑法総論II 民事訴訟法	憲法訴訟 刑法各論I 刑法各論II 刑事訴訟法I 刑事訴訟法II
行政公務	社会保障法I	憲法訴訟 環境法 地方自治法 税法I 税法II 雇用関係法I 雇用関係法II 労使関係法 社会保障法II
外交・国際公務	国際法総論I 領域の国際法 国際組織法	国際法総論II 国際紛争と法 国際財産法 国際家族法 国際取引法 国際経済・環境法 国際人権法

Step1

Step2

Step3

各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。

12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。

なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step2

展開科目(3類)のうち、国家一般職試験、地方上級試験、裁判所職員採用試験に共通の試験科目にかかる講義科目を配置しています。順次履修することが望れます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step3

「司法公務」「行政公務」「外交・国際法務」の科目群から、各自の希望進路に応じて、選択履修することを勧めます。

「司法公務」-展開科目(3類)のうち、裁判所職員採用試験の試験科目にかかる講義科目を配置しています。

「行政公務」-展開科目(3類)のうち、国家・地方自治体の行政職公務員として必要とされる素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

「外交・国際公務」-展開科目(3類)のうち、外交官や国際公務員として必要とされる素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

法曹モデル

法曹（弁護士・裁判官・検察官）を目指す学生向けの履修モデル

1年次	2年次	3・4年次	2年次	3・4年次
統治の原理I 民法I a(総則①) 民法II(物権) 統治の原理II 人権保障の原理I 人権保障の原理II 刑法総論I 刑法総論II 民法I b(総則②) 民法III a(債権総論①) 民法III b(契約) 民法IV a(担保物権) 民法IV b(債権総論②) 民法V(不法行為) 民法VI a(親族) 民法VI b(相続) 会社法I 会社法II 民事訴訟法	行政法総論I 行政法総論II 行政救済法I 行政救済法II 宪法訴訟 刑法各論I 刑法各論II 刑事訴訟法I 刑事訴訟法II 会社法III 商法総則・商行為法I 商法総則・商行為法II 手形法・小切手法		刑事司法 国際法総論I 民事司法	犯罪学 刑事政策 犯罪対策各論 現代法哲学の展開 國際法総論II 税法I 税法II 環境法 経済法I 経済法II 労使関係法 雇用関係法I 雇用関係法II 知的財産法A 知的財産法B 知的財産法C 國際取引法 國際財産法 國際家族法 國際民事手続法 倒産処理法I(破産法) 倒産処理法II (民事再生法・会社更生法)

基礎科目

展開科目



展開科目

民事司法

民事執行・保全法

法曹養成プログラム
上記太字科目のほか、プログラム独自科目を履修

Step1

Step2

Step3

Step1

各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。

12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。

なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step2

展開科目(3類)のうち、司法試験の必須科目(法科大学院既修者試験・司法試験予備試験の受験科目)である「七法」(憲法・行政法・刑法・民法・商法・刑事訴訟法・民事訴訟法)にかかる講義科目を配置しています。

順次履修することが望れます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step3

「刑事司法」「民事司法」科目群から、司法試験の選択科目(労働法、知的財産法、経済法、租税法、国際関係(公法)、国際関係(私法))にかかる講義科目(両科目群共通科目)から受験予定の科目を履修したうえで、各自の問題関心に合わせ、選択履修することを勧めます。

「刑事司法」-展開科目(3類)のうち、刑事事件にかかる講義科目を配置しています。

「民事司法」-展開科目(3類)のうち、民事事件にかかる講義科目を配置しています。

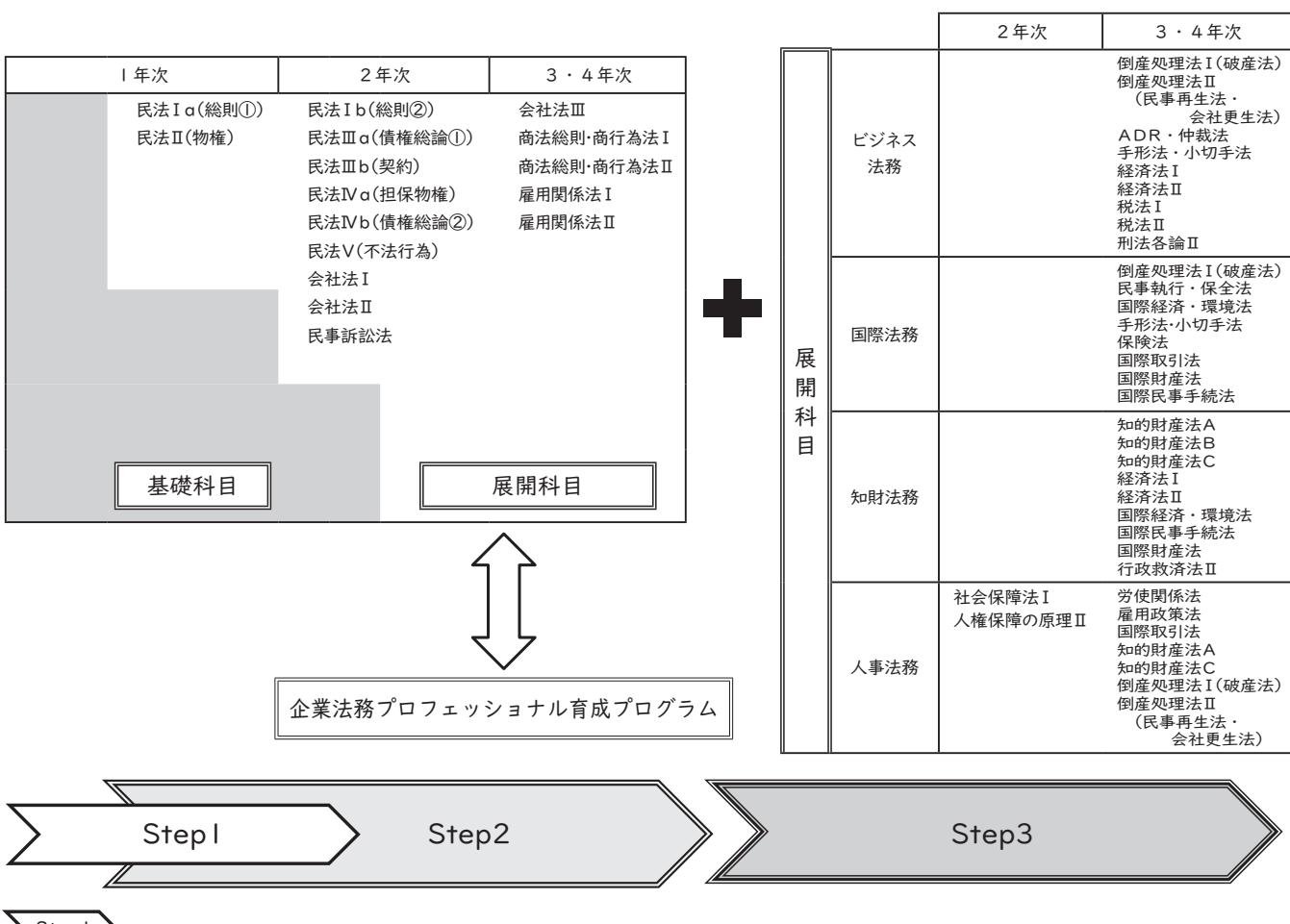
法曹養成プログラム

法曹養成プログラムは、法科大学院との法曹養成連携協定にもとづき、学部段階から、法曹になるための教育を行うための教育課程です。法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学（大学院法学研究科実務法律専攻）との間で協定を締結しています。

法曹養成プログラムを修了するには、法科大学院の法律基本科目（七法科目）に相当する講義科目52単位（うち、42単位は一般的な展開科目）と演習科目（8単位）を優秀な成績で修得しなければなりません。法曹養成プログラム修了者は、学部3年次終了時に早期卒業し、「特別選抜」により法科大学院へ進学することができます。（詳細は、『法曹養成プログラム』を参照）。

企業法務モデル

企業人に必要な法律知識を身につけたい学生や、企業の法務部への就職を目指す学生向けの履修モデル



各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。

12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。

なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step 2

展開科目(3類)のうち、企業法務に共通して履修が推奨される講義科目を配置しています。順次履修することが望まれます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step 3

「ビジネス法務」「国際法務」「知財法務」「人事法務」の科目群から、各自の問題関心に合わせて選択履修することを勧めます。

「ビジネス法務」-展開科目(3類)のうち、企業活動にかかる法領域から企業法務にとって必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

「国際法務」-展開科目(3類)のうち、企業の国際法務の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

「知財法務」-展開科目(3類)のうち、企業の知的財産管理の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

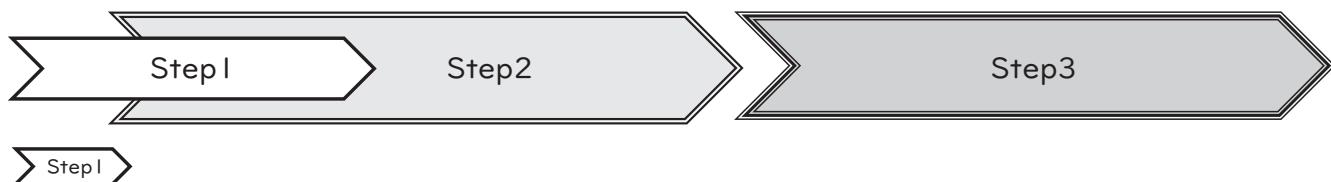
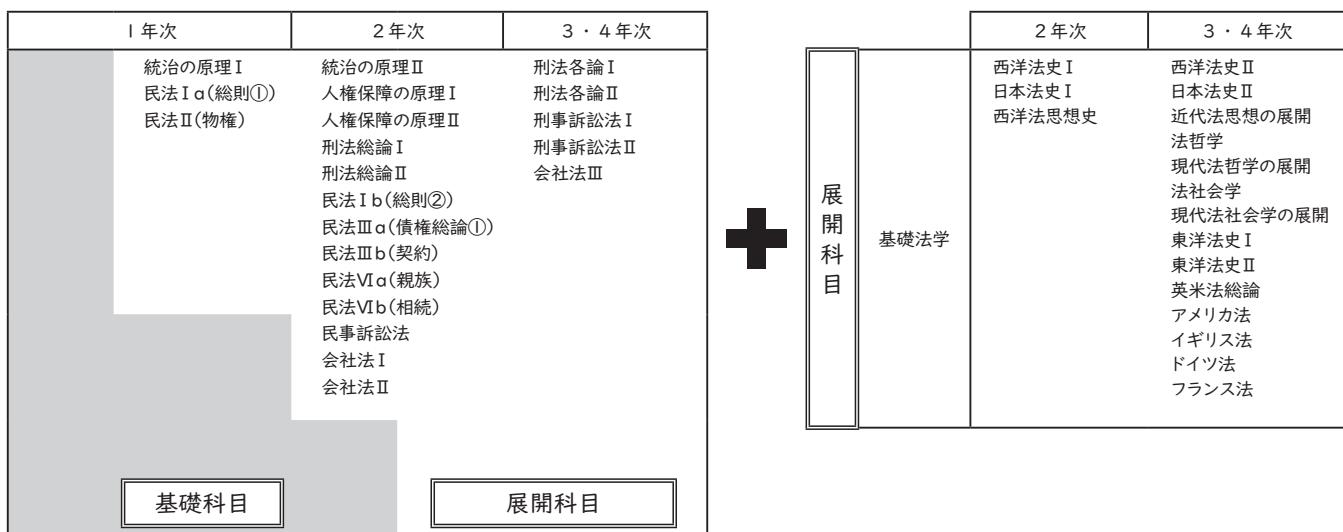
「人事法務」-展開科目(3類)のうち、企業の人事管理の分野で活動するのに必要な素養を修得するために推奨される講義科目を配置しています。

企業法務プロフェッショナル育成プログラム

企業法務プロフェッショナル育成プログラムでは、企業と共同で法学教育を実践します。中でも最大の特徴が、企業の法務部門でインターンシップ(研修)を実施する『リーガル・フィールドワーク』で、これは、実務・就業体験を目的とした一般的なインターンシップとは違い、「生きた法律の現場で課題を追求する」という法学教育の目的に即したプログラムです。展開科目の履修と併せてこのプログラムを履修することも可能です(詳細は『企業法務プロフェッショナルの育成』を参照)。

基礎法学モデル

基礎法学（法の歴史、法思想、法哲学、法社会学、比較法学）に関心のある学生向けの履修モデル



各法領域の基礎的な知識を身に付けるために基礎科目(2類)を履修します。

12科目(24単位)のうち9科目(18単位)の単位修得が必要です。

なお、基礎科目は大学側が一括して登録を行うため、全科目を履修することとなります。

Step1

展開科目(3類)のうち、基礎法学を学ぶ前提として、実定法科目の中から履修が推奨される講義科目を配置しています。各自の問題関心に合わせて、選択履修することを勧めます。とくに科目数の多い私法系科目は、相互に内容が関連するものがあります。2年次の科目登録の際に配布される『展開科目の履修体系について(私法系)』を必ず参照して、履修計画を立ててください。

Step2

「基礎法学」-展開科目(3類)のうち、法の歴史、法思想、法哲学、法社会学、比較法学などの基礎法学を勉強し、法に係る根本的な問題について探求したい人のために履修が推奨される講義科目を配置しています。各自の問題関心に合わせて選択履修することを勧めます。

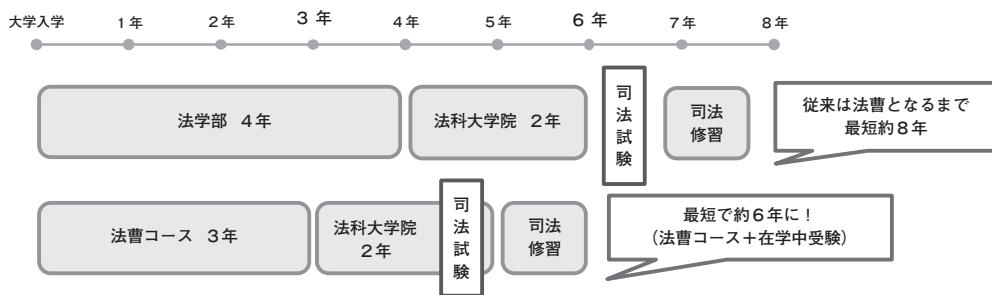
法曹養成プログラム（法曹コース）

I. 「法曹コース」とは

法曹養成プログラムは、「法科大学院の教育と司法試験等との連携等に関する法律等の一部を改正する法律」(2019年6月)にもとづく教育プログラム（いわゆる「法曹コース」）です。

現在、司法試験を受験するには、司法試験予備試験に合格するか、法科大学院の課程を修了する必要があります。司法試験予備試験は受験資格の制限がありませんので、学部在学中から受験できますが、合格率は4%程度です。したがって、法曹を目指す場合、一般には、法科大学院へ進学することになります。ただし、法科大学院の課程を修了するには3年、法学部卒業生のような、「当該法科大学院において必要とされる法学の基礎的な学識を有すると認める者」（法学既修者。文部科学省令第16号第25条）でも2年かかります。

「法曹コース」は、法科大学院で提供してきた教育の一部を学部で行うための教育課程です。特定の法科大学院との連携のもとに、連携先法科大学院1年次に相当する学修（法律基本科目〔憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法〕等）を学部の3年間で履修します。2023年度からは法科大学院在学中に司法試験を受験することができますので、これにより、法曹資格取得までの年数を2年間、短縮することができます。



(文部科学省パンフレット「法曹コース 3+2」を元に作成)

「法曹コース」修了者は、法科大学院入試において特別選抜を受験することができます。特別選抜には①5年一貫型教育選抜方式（連携先法科大学院のみ）と②開放型選抜方式（連携先法科大学院を含む、全ての法科大学院）の2種類があり、①では書類審査（在学中の成績）と面接または口頭試問（論文式試験は実施しない）、②では書類審査と論文式試験が実施されます。（くわしくは、「5. 法曹養成プログラム修了者のための特別選抜」を参照）。

2. 法曹養成プログラムの概要

同志社大学法学部は、同志社大学大学院司法研究科および神戸大学（大学院法学研究科実務法律専攻）との間で法曹養成連携協定を締結し、法曹養成プログラムを設けています。対象は、2019年度以降の法律学科生です。

法曹養成プログラムは、必修科目29科目（60単位）と選択科目5科目（10単位）で構成されています。法曹プログラムの履修にあたってエントリーは必要なく、何年次生からでも可能です。ただし、3年次終了時に早期卒業をするには、1年次から履修しておかなければ完修できませんし、2年次終了時に早期卒業のエントリーが必要です。また、いくつかの科目は「先行登録」が必要ですので、ご注意ください。

①必修科目

必修科目は、一般的な展開科目（3類A群）と法曹養成プログラム独自科目（3類E群）に分かれます。履修することにより、法曹養成プログラム修了単位となるほか、3類科目として卒業単位にも算入されます。

なお、2年次配当科目のすべてを2年次に履修することは、登録の上限との関係上、できませんので、民法科目の一部は3年生で履修することを勧めます（次ページの履修例参照）。

【展開科目】

一般の法学部生に提供されている科目です。通常の手続により登録、履修します。

(1年次配当科目) 民法 I a(総則①)、民法 II (物権)、刑法総論 I

(2年次配当科目) 人権保障の原理 I、民法 I b(総則②)、民法 III a(債権総論①)、

民法 III b(契約)、民法 IV a(担保物権)、民法 IV b(債権総論②)、民法 V(不法行為)、

民法 VI a(親族)、民法 VI b(相続)、刑法総論 II、刑法各論 I、民事訴訟法、刑事訴訟法 I

(3年次配当科目) 刑法各論 II、刑事訴訟法 II、行政法総論 I、行政法総論 II

【法曹養成プログラム独自科目】

法曹養成プログラム履修者を対象とした科目です。会社法特講、憲法特講、行政法特講は講義科目です。司法特講は演習科目であり、法曹養成プログラムの総仕上げとして、憲法、民法、刑法、商法、行政法、民事訴訟法、刑事訴訟法について、事例問題の分析、法律文書の作成などを行います。

一般的な展開科目とは異なり、先行登録が必要となります。定員を超えた場合には、成績による選考を行います。また、3年次配当科目には登録にあたっての要件が課されていますので、ご注意ください。

(1年次配当科目) なし

(2年次配当科目) 会社法特講 I、会社法特講 II (いずれも定員100名)

(3年次配当科目) 憲法特講 I、憲法特講 II (いずれも、定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者であって、「統治の原理 I」または「統治の原理 II」を履修済みまたは履修中の者のみ登録可)

行政法特講 (定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者のみ登録可)

司法特講 I、司法特講 II、司法特講 III、司法特講 IV (定員50名程度。法曹養成プログラム修了見込みの者であって、法曹養成プログラム科目の GPA が2.8以上の者のみ登録可)

< 法曹養成プログラムの履修例 >

法曹養成プログラム必修科目	1年次 (統治の原理 I)	2年次 (統治の原理 II)	3年次	4年次
	一般科目	独自科目	【修了要件】 60単位 (必修科目) GPA3.0 (必修・選択科目) 法科大学院 入学試験合格	
	民法 I a(総則①) 民法 II (物権)	民法 I b(総則②) 民法 III a(債権総論①) 民法 III b(契約) 民法 V(不法行為)	民法 VI a(親族) 民法 VI b(相続)	
	刑法総論 I	刑法総論 II	刑法各論 I	刑法各論 II
			民事訴訟法	
			刑事訴訟法 I	刑事訴訟法 II
				行政法総論 I
				行政法総論 II
			憲法特講 I 憲法特講 II	
	会社法特講 I	会社法特講 II		
				行政法特講
			司法特講 I 司法特講 II	司法特講 III 司法特講 IV

②選択科目

一定の成績で単位を修得すると、連携先法科大学院において下記の科目の履修が免除されますので、法科大学院進学後、単位習得の負担が軽減され、司法試験の勉強に専念できます。法曹養成プログラムの修了単位には入りませんが、法曹養成プログラム科目ですので、司法特講の登録要件や法曹養成プログラム修了要件の GPA には算入されます。

リーガル・リサーチ

(同志社) 法情報調査・文書作成入門

(神戸) 該当科目なし

法社会学、現代法社会学の展開

(同志社) 法社会学

法哲学、現代法哲学の展開	(同志社) 法理学
現代法哲学の展開	(神戸) 法思想
法社会学	(神戸) 現代司法論

3. 法曹養成プログラムの修了要件

法曹養成プログラムを修了するには、以下の3つの要件を満たす必要があります。

- ① 法曹養成プログラム必修科目である講義科目52単位および演習科目8単位の合計60単位を修得すること。
 - ② 法曹養成プログラムの教育課程（必修科目および選択科目）にかかる修得単位のGPAが3.0以上であること。
 - ③ 修了年度に実施される法科大学院入学者選抜（特別選抜または一般選抜）を受験し、合格すること。

4. 法曹養成プログラム修了者のための法学部早期卒業制度

「法曹コース」のメリットの一つは「3+2」、つまり、学部を3年で卒業して法科大学院へ進学できる点にあります。したがって、法曹養成プログラム修了者は、法学部早期卒業制度を利用して、早期卒業することができます。

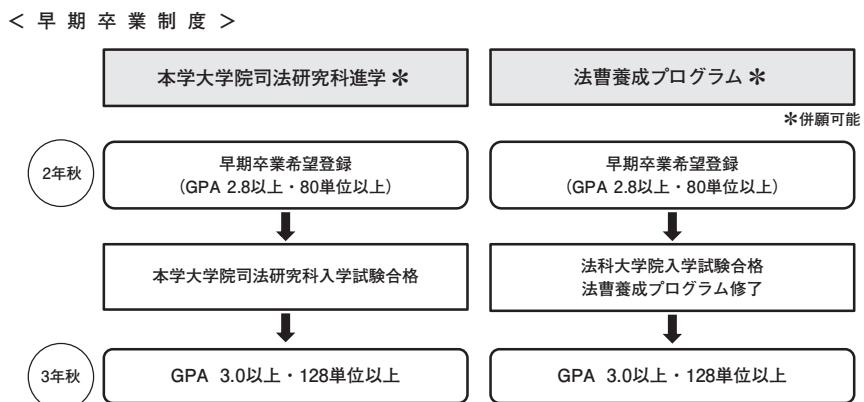
早期卒業するには、2年次終了時点で早期卒業希望登録をしたうえで、3年次終了時に、卒業単位（128単位）を修得しなければなりません（くわしくは、本要項「法学部早期卒業制度」参照）。法曹養成プログラムの修了必要単位は60単位ですから、あと68単位の修得が必要です。法曹養成プログラム必修科目以外の展開科目や外国語科目、基礎科目、演習科目、一般教養科目などを計画的に履修してください。

法学部早期卒業制度には、①本学大学院法学研究科進学希望者向け、②本学大学院司法研究科進学希望者向けと③法曹養成プログラム修了者向けのものがあります。早期卒業希望登録にあたっては、①～③のいずれかを選択しなければなりませんが、併願は可能です。

ただし、②と③を併願する場合には、以下の点に注意してください。

③の法曹養成プログラム修了者用早期卒業では、法曹養成プログラムの修了が要件となっています。法曹養成プログラムの修了には、すでに述べたとおり、法科大学院の入学試験に合格が必要です。修了年度に実施された法科大学院の入学試験であれば、特別選抜、一般選抜を問いません。また、前期日程、後期日程、いずれでも構いません。

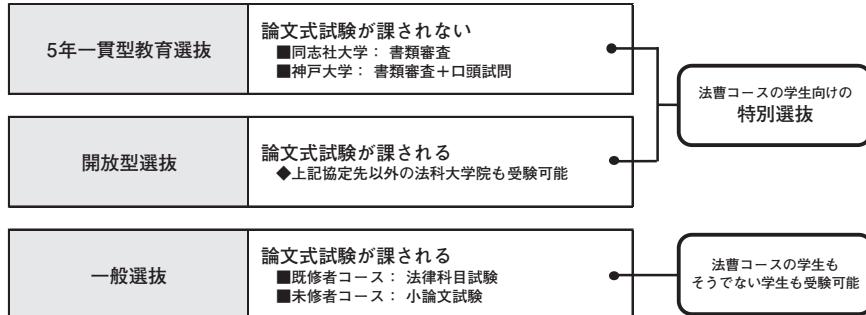
これに対し、②の本学大学院司法研究科進学希望者用早期卒業では、本学大学院司法研究科の「後期日程」試験に合格しなければなりません。また、特別選抜で合格した場合、法曹養成プログラムが修了できないときは、合格が取り消しとなりますので、②による早期卒業もできなくなります。



5. 法曹養成プログラム修了者のための特別選抜

法曹養成プログラム修了見込みの者は、同志社大学・神戸大学の法科大学院が実施する「5年一貫型教育選抜」方式および「開放型選抜」方式の特別選抜入学試験を受験することができます。また、上記以外の大学の法科大学院が実施する「開放型選抜」方式の特別選抜入学試験も受験できます。

<法科大学院入学者選抜>



法学部生のための海外留学プログラム

(次世代リーダー養成プログラム)

国境を越えて地球規模で発生するさまざまな問題に対して多面的に取り組み、そして解決に貢献できる人材を育てることを目指して、Prospective Leaders' Programmes: Innovation and Diversity in Learning (通称: PLP) と名付けた海外大学留学プログラムを法学部・法学研究科において実施しています。

このプログラムの主な目的は以下の2点となります。

- 1) 外国のトップクラスの大学・大学院で政治学・法学を学ぶ機会を多くの日本人学生に提供すること
- 2) 留学生を同志社大学に迎え入れ、「英語」を主言語に多文化間交流を前提とした政治学・法学を学ぶ機会を創出すること

また、このプログラムには以下の2つのプログラム形態が用意されています。

1. ダブル・ディグリープログラム

同志社大学と協定大学にそれぞれ一定期間修学のうえ履修単位をはじめとする全要件を満たすと、双方の大学からそれぞれ学位が授与されるプログラム

2. 単位互換プログラム

協定大学で科目履修し、修得単位を同志社大学の卒業・修了単位の一部として認定するプログラム

*協定大学の学位は取得できません

次世代リーダー養成プログラムHP (<https://law.doshisha.ac.jp/plp/>) では各プログラムの詳細、フェイスブック (<https://www.facebook.com/doshishauniv.gradschllaw.plp>) では参加学生のレポートおよび各種ご案内等の情報発信を行っています。その他、参加学生や担当教員から直接情報を得られる機会を提供するため、毎年12月頃に法学部・法学研究科の学生を対象に留学説明会を実施しています。次年度以降の新プログラムが開始される場合もこの説明会で紹介していますので是非ご活用ください。

学部生対象プログラム

【ダブル・ディグリープログラム】

法律学科

派遣先	プログラム期間	留学期間	対象年次	派遣人数	参加要件	
					言語	学業成績
アメリカ アリゾナ大学 James E. Rogers College of Law	5年 (3年次参加の場合)	2年 (秋学期から)	3年次生以上	制限なし	英語	GPA3.0以上

【単位互換プログラム】

法律学科

派遣先	留学期間	対象年次	派遣人数	参加要件	
				言語（推奨言語）	学業成績
カナダ モントリオール大学 Faculty of Law	1学期、または1年 (秋学期から)	3年次生以上	若干名	英語（フランス語）	GPA3.0以上
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law			2名※	英語（ドイツ語）	指定なし
台湾 東吳大学 School of Law		2年次生以上	3名※	英語または中国語	
中国 雲南大学 Law School			1名※	中国語	
中国 中国政法大学 School of International Education			5名※	英語（中国語）	

全学科

派遣先	留学期間	対象年次	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
フランス トゥールーズ第1大学 Faculty of Law and Political Science	1学期、または1年 (秋学期から)	2年次生以上	2名※	フランス語	指定なし
イタリア シエナ大学 Department of Law Department of Political and International Sciences Department of Business and Law			1名※	英語、またはイタリア語	

※大学生を含めた総数

大学院生対象プログラム

【ダブル・ディグリープログラム】

前期課程 政治学専攻

派遣先	プログラム期間	留学期間	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
イギリス リーズ大学 School of Politics and International Studies	2年	1年 (秋学期から)	5名	英語	学部 GPA3.0以上

前期課程 私法学・公法学専攻

派遣先	プログラム期間	留学期間	派遣人数	参加要件	
				言語	学業成績
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law	2年	1年 (秋学期から)	5名	英語	指定なし
タイ タマサート大学 Faculty of Law			5名		
台湾 東吳大学 School of Law			3名	中国語	
中国 中国人大法学院 Law School	2年半		5名	英語	
中国 中国政法大学 School of International Education School of International Law			5名		

【単位互換プログラム】

前期課程 政治学専攻

派遣先	留学期間	派遣人数	参加要件	
			言語（推奨言語）	学業成績
中国 中国人大法学院 School of International Studies	1学期、または1年間 (秋学期から)	2名	英語（中国語）	指定なし
イタリア ミラノ大学 Department of Social and Political Sciences		1名	英語（イタリア語）	

前期課程 私法学・公法学専攻

派遣先	留学期間	派遣人数	参加要件	
			言語（推奨言語）	学業成績
カナダ モントリオール大学 Faculty of Law	1学期、または1年 (秋学期から)	若干名	英語	学部 GPA3.0以上
スイス チューリッヒ大学 Faculty of Law		2名※	英語（ドイツ語）	
台湾 東吳大学 School of Law		3名※	英語、または中国語	
中国 雲南大学 Law School		1名※	中国語	
中国 中国政法大学 School of International Education		5名※	英語（中国語）	

前期課程 全専攻

派遣先	留学期間	派遣人数	参加要件	
			言語	学業成績
フランス トゥールーズ第1大学 Faculty of Law and Political Science	1学期、または1年 (秋学期から)	2名※	フランス語	指定なし
イタリア シエナ大学 Department of Law Department of Political and International Sciences Department of Business and Law		1名※	英語、またはイタリア語	

※学部生を含めた総数

英語で行われる科目

上記の海外留学プログラムで用いられている主な言語は英語です。したがってこれらのプログラムに参加することを考慮している学生には、履修モデルに掲載されている科目に加えて、英語で行われる科目を履修することを推奨します。

外国語教育科目以外の、英語で行われる科目に関しては、履修要項「外国語による科目の開講について」を参照してください。

企業法務プロフェッショナルの育成

企業法務の専門家を目指す学生のために

同志社大学法学部では、実社会で活躍できるプロフェッショナルの育成に力を注いでいます。その独自の企業法務に関する教育プログラムは、2005年度、文部科学省の「現代的教育ニーズ支援プログラム（現代 Good Practice）」に採択されました。

このプログラムは、企業と共同で法学教育を実践します。中でも最大の特徴は、企業の法務関連部門でのインターンシップ（研修）である「リーガル・フィールドワーク」です。最近多くの企業で会社概要の周知を図るインターンシップが行われるようになりましたが、本学のプログラムでは、一定期間の法務関連部署での就業体験を通じて「実務現場で法務関連の課題を追究する」ことができ、法学教育の目的に即したユニークなものです。

フィールドワーク期間中は、企業人と教員の個別指導を受けながら、現場で生まれる疑問の解決と知識の定着を図ることができます。学生は、この体験を通して、「法律が実務の場でどのような役割を果たしているか」「実社会で活躍する上で、自分に必要なものは何か」などを肌で感じ、課題の解決方法を習得します。

同志社大学法学部は、これまで多くの法曹を輩出してきましたが、この法曹の養成に加え、このプログラムによって企業での法務専門家の育成にも力を注いでいます。

現代は、グローバル化の進展とともに複雑化した



社会で法化社会といわれる状況であり、これは避けては通れません。的確な問題把握とその解決策を考え出すことができるプロフェッショナルを、広く社会に送り出したいという思いが、この教育プログラムには込められています。

上の写真は、企業で法務等の仕事に従事している同志社卒の若き先輩達をパネリストとして招き、企業法務研修を終えた学生・院生も加わって開催した1・2年生対象の「企業法務への誘い（いざない）」の一場面です。

このセミナー参加者は、企業の法務担当者からの経験談などを直接聞き、企業法務の仕事についての具体的イメージを抱き、学部・院の専門的な科目への学習意欲を高めています。

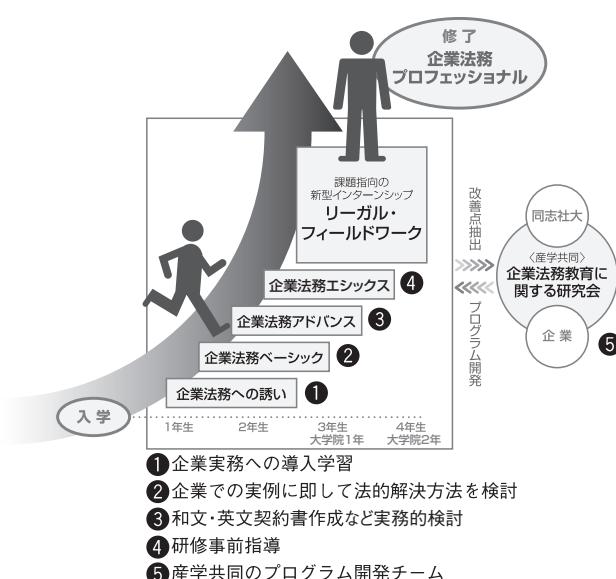
プログラムに参加する学生は、1年次からステップアップ方式で実践的な科目を受講します。

3年次からは、企業が実際に直面した具体的事例等に即して様々な解決方法を検討する科目、「企業法務ベーシック」を受講します。各業界の法務部門の責任者の方々と実務経験の豊富な教員が共同で担当します。この科目では、受講生と一緒に、具体的な事例につき、法的側面に加えて経営的な側面などを含め、総合的な検討を行います。

企業法務に携わる者に必要な知識、マナー、思考・行動方法などの基礎を体得することを目的とした「企業法務エシックス」の講座が用意されています。この講座では、座学のほか、ワークショップ形式でのトレーニングも行います。

さらに実践的なさまざまな専門科目の「企業法務アドバンス」を受講することもできます。英文契約書の作成の科目なども多数あります。

これらを受講した上での総仕上げが「リーガル・フィールドワーク」です。フィールドワークでは、毎年、学生・院生が有意義な経験を積んでいます。



VII. 副専攻制度について

「副専攻制度」は本要項「I. 新入生のみなさんへ」でも紹介していますが、本学部の他学科や他学部といった他分野の学問領域に興味を持った学生が、これらの科目をパッケージ単位で履修することで卒業必要単位に算入し、卒業時に副専攻の資格を与える制度です。

副専攻科目の履修にあたって

- 1) 下記一覧が副専攻科目の各パッケージです。修得した単位は、法律学科は4類（副専攻科目）へ、政治学科はそれぞれの科目が設置されている科目群の単位に算入されます。
- 2) 希望者は2年次生の春学期登録の際に学修支援システム『DUET』の「副専攻」タブより副専攻パッケージ選択の手続きを行ってください。この手続きをしないと、一部の科目について履修できないことや、副専攻パッケージを完修しても副専攻の資格が与えられることになりますのでご注意ください。
- 3) 3年次生の春学期登録の際に副専攻パッケージ選択・変更の機会を設けています。これ以降は副専攻パッケージの選択および変更は一切できませんので注意してください。なお、新たに選択・変更した副専攻パッケージに含まれる科目を2年次に履修済みの場合、その履修済みの単位は新たに選択・変更した副専攻パッケージに算入されます。
- 4) 法律学科生は、複数の副専攻パッケージを登録することはできません。

《副専攻〔法律学科〕パッケージ一覧（政治学科生のみ選択可能）》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとの「必修」または「選択」の区分を記載しています。「必修」の科目群については記載されている科目を、すべてについて単位取得することが、パッケージ完修の条件となります。「選択」の科目群については、一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。（ ）カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
民 法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、民法Ⅰa(総則①)(2)、民法Ⅱ(物権)(2)、民法Ⅲa(債権総論①)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)	12単位
	選択	民法Ⅰb(総則②)(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、民法Ⅳa(担保物権)(2)、民法Ⅳb(債権総論②)(2)、民法Ⅵa(親族)(2)、民法Ⅵb(相続)(2)	8単位
民 事 法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)、ADR・仲裁法(2)、会社法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅰ(2)	20単位
国際私法	必修	民法概論(2)、国際社会と民事法(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、国際社会と法(2)、国際財産法(2)、国際家族法(2)、国際取引法(2)、国際民事手続法(2)、国際経済法【注1】(2)、国際経済・環境法【注2】(2)	20単位
民事訴訟法	必修	民法概論(2)、民事手続法概論(2)、民法Ⅰa(総則①)(2)、民法Ⅰb(総則②)(2)、民事訴訟法(4)、ADR・仲裁法(2)、民事執行・保全法(2)、倒産処理法Ⅰ(破産法)(2)、倒産処理法Ⅱ(民事再生法・会社更生法)(2)	20単位

【注1】2022年度以前生のみ

【注2】2023年度以後生のみ

企 業 法	必修	商法概論(2)、会社法Ⅰ(2)、会社法Ⅱ(2)、会社法Ⅲ(2)、商法総則・商行為法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅱ(2)、経済法Ⅰ(2)、経済法Ⅱ(2)、手形法・小切手法(2)、保険法(2)	20単位	
企 業 法 務	必修	会社法Ⅰ(2)、会社法Ⅱ(2)、会社法Ⅲ(2)	6単位	20単位
	選択	知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、倒産処理法Ⅰ(破産法)(2)、倒産処理法Ⅱ(民事再生法・会社更生法)(2)、経済法Ⅰ(2)、経済法Ⅱ(2)、知的財産法A【注1】(2)、知的財産法B(2)、知的財産法C【注1】(2)、雇用関係法Ⅰ(2)、雇用関係法Ⅱ(2)、労使関係法(2)、税法Ⅰ(2)、税法Ⅱ(2)、刑法各論Ⅱ(2)	14単位	
企 業 取 引	必修	民事手続法概論(2)、民法Ⅰa(総則①)(2)、民法Ⅲb(契約)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)、国際民事手続法(2)、国際取引法(2)、商法総則・商行為法Ⅰ(2)、商法総則・商行為法Ⅱ(2)、手形法・小切手法(2)、保険法(2)		20単位
知 的 財 産 法	必修	民法概論(2)、知的財産法概論(2)、民法Ⅱ(物権)(2)、民法Ⅴ(不法行為)(2)、経済法Ⅰ(2)、知的財産法A【注1】(2)、知的財産法B(2)、知的財産法C【注1】(2)	16単位	20単位
	選択	国際社会と民事法(2)、民事手続法概論(2)、商法概論(2)、雇用と法(2)、行政法概論(2)、経済法Ⅱ(2)	4単位	
雇 用 社 会 と 法	必修	民法概論(2)、知的財産法概論(2)、雇用と法(2)、会社法Ⅰ(2)、雇用関係法Ⅰ(2)、雇用関係法Ⅱ(2)、労使関係法(2)、社会保障法Ⅰ(2)、雇用政策法(2)、国際労働法(2)【注3】	20単位【注4】	
憲 法	必修	基本的人権概論(2)、統治の原理Ⅰ(2)、統治の原理Ⅱ(2)	6単位	20単位
	選択	行政法概論(2)、国際社会と法(2)、法と社会(2)、人権保障の原理Ⅰ(2)、人権保障の原理Ⅱ(2)、比較憲法(2)、憲法訴訟(2)、行政法総論Ⅰ(2)、行政法総論Ⅱ(2)、地方自治法(2)	14単位	
行 政 法	必修	基本的人権概論(2)、行政法概論(2)、統治の原理Ⅰ(2)	6単位	20単位
	選択	行政法総論Ⅰ(2)、行政法総論Ⅱ(2)、行政救済法Ⅰ(2)、行政救済法Ⅱ(2)、環境法(2)、地方自治法(2)、税法Ⅰ(2)、税法Ⅱ(2)	14単位	
刑 事 法	必修	刑法概論(2)、刑事手続法概論(2)	4単位	20単位
	選択	刑法総論Ⅰ(2)、刑法総論Ⅱ(2)、犯罪タイプロジー【注2】(2)、刑法各論Ⅰ(2)、刑法各論Ⅱ(2)、刑事訴訟法Ⅰ(2)、刑事訴訟法Ⅱ(2)、犯罪学(2)、刑事政策(2)、犯罪対策各論(2)	16単位	

【注1】2019年度以前生は「知的財産法A」(2)・「知的財産法C」(2)ではなく「知的財産法A」(4)を履修してください。

【注2】2019年度以前生のみ。

【注3】2022年度以前生のみ。

【注4】2023年度以降生は18単位。

国際法	必修	国際社会と法(2)、国際法総論Ⅰ(2)、国際法総論Ⅱ(2)、領域の国際法(2)、国際紛争と法(2)	10単位	20単位
	選択	国際社会と民事法(2)、人権保障の原理Ⅰ(2)、人権保障の原理Ⅱ(2)、国際組織法(2)、国際経済法(2)【注3】、国際人権法(2)、国際環境法(2)【注3】、国際経済・環境法【注4】(2)	10単位	

基礎法学	必修	基本的人権概論(2)、法と社会(2)	4単位	20単位
	選択	西洋法史Ⅰ(2)、西洋法史Ⅱ(2)、日本法史Ⅰ(2)、日本法史Ⅱ(2)、西洋法思想史(2)、近代法思想の展開(2)、東洋法史Ⅰ(2)、東洋法史Ⅱ(2)、法社会学(2)、現代法社会学の展開(2)、法哲学(2)、現代法哲学の展開(2)、英米法総論(2)	16単位	

《副専攻〔政治学科〕パッケージ一覧（法律学科生のみ選択可能）》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「選択〔1〕」、「選択〔2〕」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。（ ）カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数	
国際政治	選択〔1〕	国際関係入門(2)、日本外交論(2)、国際関係史(2)、国際関係理論(2)、国際政治経済論(2)、国際安全保障論(2)	8単位	20単位
	選択〔2〕	東アジア国際関係論(2)、日本アジア関係論(2)、アメリカ政治外交論(2)、EU政治論(2)、国際開発協力論(2)、東南アジア地域研究(2)、国際機構論【注3】(2)、国際統合論(2)、中東地域研究(2)、南アジア地域研究(2)、ロシア・東欧地域研究(2)、アフリカ地域研究(2)、中南米地域研究(2)、中国政治論(2)、グローバルガバナンス論【注4】(2)	12単位	

比較政治	選択〔1〕	日本政治入門(2)、政治思想入門【注1】(2)、歴史・思想入門【注2】(2)、政治参加と選挙(2)、現代民主主義論(2)、政党政治論(2)、近代の政治思想(2)、政治思想の源流(2)	8単位	20単位
	選択〔2〕	比較政治(2)、官僚制と政治(2)、議会政治論(2)、福祉国家と政治(2)、利益集団論(2)、地方政府論(2)、政治経済学(2)、政治行動論(2)、近代日本政治史(2)、現代日本政治史(2)、近代ヨーロッパ政治史(2)、現代ヨーロッパ政治史(2)、アメリカ政治史(2)、中国政治史(2)、政治指導論(2)、現代の政治思想(2)、近代日本政治思想史(2)、現代日本政治思想史(2)	12単位	

【注1】2021年度以前生のみ

【注2】2022年度以降生のみ

【注3】2022年度以前生のみ

【注4】2023年度以降生のみ

《副専攻〔経済学部〕パッケージ一覧》

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとの「必修」または「選択必修」と「選択」の区分を記載しています。「必修」の科目群については記載されている科目を、すべてについて単位修得することが、パッケージ完修の条件となります。「選択必修」または「選択」の場合は、一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

◆一部の科目については、先行登録となっている科目があります。本要項「IX. 開講科目一覧」および『法
学部 科目登録の手引き』を参照してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2019年度以前生

基礎から学ぶ 現代経済学	必修	初級ミクロ経済学(4)、初級マクロ経済学(4)	8 単位	20単位 以上
	選択	経済数学(4)、統計(4)、中級ミクロ経済学Ⅰ(2)、 中級ミクロ経済学Ⅱ(2)、中級ミクロ経済学Ⅲ(2)、 中級マクロ経済学Ⅰ(2)、中級マクロ経済学Ⅱ(2)、 中級マクロ経済学Ⅲ(2)、国際経済(経)Ⅰ【注1】(2)、 国際経済(経)Ⅱ【注2】(2)、国際経済Ⅰ【注1】(2)、 国際経済Ⅱ【注2】(2)、金融(4)、労働経済Ⅰ(2)、労働経済Ⅱ(2)、 公共経済Ⅰ【注3】(2)、公共経済Ⅱ【注3】(2) 福祉経済Ⅰ(2)、福祉経済Ⅱ(2)、地域経済(2)、都市経済(2)、 経済政策Ⅰ(2)、経済政策Ⅱ(2)、企業経済Ⅰ(2)、企業経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

歴史・思想・ 文化・環境から学ぶ経済学	選択必修	初級ミクロ経済学(4)、初級マクロ経済学(4)、 経済学の歴史(2)、絏済史(2)、環境と資源(4)	4 単位 以上	20単位 以上
	選択	開発経済Ⅰ(2)、開発経済Ⅱ(2)、日本経済史Ⅰ(2)、日本経済史Ⅱ(2)、 京都経済史Ⅰ(2)、京都経済史Ⅱ(2)、世界経済史Ⅰ(2)、世界経済史Ⅱ(2)、 比較社会経済(2)、比較社会経済史(2)、経済思想史Ⅰ(2)、経済思想史Ⅱ(2)、 現代経済思想史(2)、日本経済思想史(2)、アジア経済(2)、 アジア経済史(2)、中国経済(2)、中国経済史(2)、アメリカ経済(2)、 アメリカ経済史(2)、ヨーロッパ経済(2)、ヨーロッパ経済史(2)、 国際政治経済Ⅰ(2)、国際政治経済Ⅱ(2)、現代資本主義Ⅰ(2)、 現代資本主義Ⅱ(2)、政治経済学(経)Ⅰ【注4】(2)、 政治経済学(経)Ⅱ【注5】(2)、政治経済学Ⅰ【注4】(2)、 政治経済学Ⅱ【注5】(2)、宗教経済Ⅰ(2)、宗教経済Ⅱ(2)、 文化経済(4)、環境政策(経)Ⅰ【注6】(2)、環境政策(経)Ⅱ【注7】(2)、 環境政策Ⅰ【注6】(2)、環境政策Ⅱ【注7】(2)、 エネルギー経済Ⅰ(2)、エネルギー経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

【注1】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注2】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注3】2015年度以前生は「公共経済Ⅰ」(2)・「公共経済Ⅱ」(2)ではなく「公共経済」(4)を履修してください。

【注4】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注5】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注6】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

【注7】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2020年度以降生

基礎から学ぶ 現代経済学	必修	初級ミクロ経済学Ⅰ(2)、初級ミクロ経済学Ⅱ(2)、 初級マクロ経済学Ⅰ(2)、初級マクロ経済学Ⅱ(2)	8単位	20単位 以上
	選択	経済数学Ⅰ(2)、経済数学Ⅱ(2)、統計Ⅰ(2)、統計Ⅱ(2)、 中級ミクロ経済学Ⅰ(2)、中級ミクロ経済学Ⅱ(2)、ゲーム理論(2)、 中級マクロ経済学Ⅰ(2)、中級マクロ経済学Ⅱ(2)、 応用マクロ経済学(2)、国際経済(2)、国際マクロ経済学(2)、 行動経済学(2)、金融Ⅰ(2)、金融Ⅱ(2)、財政Ⅰ(2)、財政Ⅱ(2)、 労働経済Ⅰ(2)、労働経済Ⅱ(2)、公共経済Ⅰ(2)、公共経済Ⅱ(2)、 福祉経済Ⅰ(2)、福祉経済Ⅱ(2)、地域経済(2)、都市経済(2)、 経済政策Ⅰ(2)、経済政策Ⅱ(2)、企業経済Ⅰ(2)、企業経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

歴史・思想・ 文化・環境から 学ぶ経済学	選択必修	初級ミクロ経済学Ⅰ(2)、初級ミクロ経済学Ⅱ(2)、 初級マクロ経済学Ⅰ(2)、初級マクロ経済学Ⅱ(2)、 経済学の歴史(2)、経済史(2)、環境と資源の基礎(2)	4単位 以上	20単位 以上
	選択	開発経済Ⅰ(2)、開発経済Ⅱ(2)、日本経済史Ⅰ(2)、日本経済史Ⅱ(2)、 京都経済史Ⅰ(2)、京都経済史Ⅱ(2)、世界経済史Ⅰ(2)、 世界経済史Ⅱ(2)、比較社会経済(2)、比較社会経済史(2)、 経済思想史Ⅰ(2)、経済思想史Ⅱ(2)、現代経済思想史(2)、 日本経済思想史(2)、アジア経済(2)、アジア経済史(2)、 中国経済(2)、中国経済史(2)、アメリカ経済(2)、アメリカ経済史(2)、 ヨーロッパ経済(2)、ヨーロッパ経済史(2)、国際政治経済Ⅰ(2)、 国際政治経済Ⅱ(2)、現代資本主義Ⅰ(2)、現代資本主義Ⅱ(2)、 政治経済学Ⅰ(2)、政治経済学Ⅱ(2)、宗教経済Ⅰ(2)、宗教経済Ⅱ(2)、 文化経済Ⅰ(2)、文化経済Ⅱ(2)、環境政策Ⅰ(2)、環境政策Ⅱ(2)、 エネルギー経済Ⅰ(2)、エネルギー経済Ⅱ(2)	12単位 以上	

《副専攻〔商学部〕パッケージ一覧》

- ◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「基礎〔1〕」、「基礎〔2〕」、「応用」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。() カッコ内の数字は単位数をあらわしています。
- ◆一部の科目については、先行登録となっている科目があります。本要項「IX. 開講科目一覧」および『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
コマース & ファイナンス	基礎〔1〕	商業学(2)、商業史(2)、金融論(2)	2 単位以上
	基礎〔2〕	経済学(2)、流通論(2)、マーケティング論(2)、貿易論(2)、日本商業史(2)、現代商業史(2)、商品学(2)、観光論(2)、交通論(2)、物流システム論(2)、貨幣論(2)、銀行論(2)、保険論(2)、金融システム論【注】(2)	6 単位以上
	応用	ミクロ経済学(2)、マクロ経済学(2)、証券論(2)、経済変動論(2)、市場と人間(2)、消費者行動論(2)、マーケティング・リサーチ(2)、金融政策論(2)、ファイナンス論(2)、資本政策論(2)、リスクマネジメント(2)、鉄道政策論(2)、旅行産業論(2)、損害保険論(2)、ロジスティクス(2)、ワークショップ－流通・金融・貿易分野－(2)、ファイナンシャル・プランナー基礎(2)、ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ(2)、ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ(2)、ファイナンシャル・プランナー実践(2)	6 単位以上 20単位
パッケージ概要	流通、金融、保険に関する専門科目を提供するパッケージです。		

企業システム	基礎〔1〕	経営学(2)、経営史(2)	2 単位以上	20単位
	基礎〔2〕	経営管理論(2)、労務管理論(2)、財務管理論(2)、生産管理論(2)、販売管理論(2)、現代企業論(2)、中小企業論(2)、経営分析論(2)、経営統計論(2)	6 单位以上	
	応用	経営組織論(2)、経営戦略論(2)、国際経営論(2)、技術経営論(2)、コーポレート・ガバナンス論(2)、情報戦略論(2)、市場戦略論(2)、人的資源管理論(2)、産業分析論(2)、現代経営史(2)、生産システム論(2)、工業経営論(2)、中小企業診断Ⅰ(2)、中小企業診断Ⅱ(2)	6 単位以上	
パッケージ概要	企業経営と管理に関する専門科目を提供するパッケージです。			

会計システム	基礎〔1〕	簿記学Ⅰ(2)、会計学(2)	2 単位以上	20単位
	基礎〔2〕	簿記学Ⅱ(2)、簿記学Ⅲ(2)、工業簿記Ⅰ(2)、財務会計論(2)、監査論(2)、簿記学Ⅳ(2)、工業簿記Ⅱ(2)、財務諸表論(2)、管理会計論(2)	6 単位以上	
	応用	制度会計論(2)、情報会計論(2)、原価計算論(2)、税務会計論(2)、国際会計論(2)、財務諸表分析(2)、現代会計論(2)、コストマネジメント(2)、連結会計(2)、戦略管理会計(2)、ワークショップ－会計分野－(2)	6 単位以上	
パッケージ概要	会計情報の作成、報告、利用に関する専門科目を提供するパッケージです。			

【注】2014年度以前生は「金融システム論」(2)ではなく「商業・金融のための統計数理」(2)を履修してください。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
国際ビジネス環境	基礎[1]	貿易論(2)、貿易業務論(2)	2 単位以上
	基礎[2]	流通論(2)、国際金融論(2)、国際商取引論(2)、経営戦略論(2)、世界経済論(2)、欧米経済論(2)、発展途上国経済論(2)、貿易外国語(英)(2)、比較経済体制論(2)、多国籍企業論(2)	6 単位以上
	応用	経済変動論(2)、旅行産業論(2)、経済統合論(2)、アジア経済論(2)、国際ビジネス・コミュニケーション論(2)、国際電子商取引論(2)、貿易契約論(2)、国際開発論(2)、中国経済論(2)、韓国経済論(2)、共通通貨論(2)、現代会計論(2)、国際ビジネス(2)	6 単位以上
パッケージ概要	地域経済の特質など、現代の国際ビジネスを取り巻く諸問題に関する専門科目を提供するパッケージです。		

事業創造	基礎[1]	商業学(2)、経営学(2)	2 単位以上
	基礎[2]	会計学(2)、流通論(2)、金融論(2)、貿易論(2)、経営管理論(2)、経営組織論(2)、商品学(2)、財務管理論(2)、販売管理論(2)、中小企業論(2)、経営分析論(2)	6 単位以上
	応用	マーケティング論(2)、経営戦略論(2)、経営史(2)、マーケティング・リサーチ(2)、リスクマネジメント(2)、国際ビジネス・コミュニケーション論(2)、技術経営論(2)、情報戦略論(2)、市場戦略論(2)、人的資源管理論(2)、産業分析論(2)、証券ビジネス【注】(2)、資本市場の役割と証券投資【注】(2)、中小企業診断 I (2)、中小企業診断 II (2)、ワークショップ－ベンチャービジネス分野－(2)、ワークショップ－流通・金融・貿易分野－(2)	6 単位以上
パッケージ概要	新しく事業を創造するにあたって必要な基礎的知識を提供するパッケージです。		

【注】いずれかの科目を履修済みの場合は、もう一方の科目は登録することができません。

《副専攻〔国際専修〕パッケージ一覧》

【注】

- § 副専攻〔国際専修〕パッケージ選択手続きは、DUETの事務室からのメッセージにて案内します。
- § 副専攻〔国際専修〕パッケージの定員は、法律学科・政治学科あわせて1学年30名です。登録希望者が30名を超えた場合は書類選考を行います。
- § 本パッケージの登録を希望する学生は、次のいずれかの英語能力試験を受験し、定められたスコアを取得（合格）していなければなりません。
- ・ TOEFL® CBTのスコアが213点以上
 - ・ TOEFL® PBTのスコアが550点以上
 - ・ TOEFL iBT® のスコアが79点以上
 - ・ TOEIC® L&R*のスコアが730点以上
 - ・ IELTS (Academic Module) のポイントが6.0以上
 - ・ CEFRのレベルがB2以上
 - ・ ケンブリッジ英語検定FCE以上に合格
- ※上記のスコアは、パッケージの登録申請時より2年以内に取得（合格）したものに限ります。
- ※パッケージの登録を申請する際には、スコアカードもしくは合格証明書を提出してください。
- ※TOEFL ITP®、TOEIC® L&R テスト（IP）は対象としません。
- ※ TOEFL iBT® テストの Test Date スコアのみを対象とします。（MyBest™ スコアは対象としません）
- § 本パッケージの登録希望申請は DUET の事務室からのメッセージにて案内します。手続きの詳細は DUET メッセージを参照してください。

◆下記一覧の「履修方法」欄に、パッケージごとに「入門」、「展開」、「発展」と記載しています。それぞれ一定数開講されている科目の中から必要な単位数を選択履修してください。（ ）カッコ内の数字は単位数をあらわしています。

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2015年度以降生

日本 の 社 会 ・ 文 化	入門	What Makes Humans Human? (2)、Introduction to Japanese History (2)、Manga and Anime Studies (2)、Japanese Society and Culture (2)、Introduction to the Arts (2)、Introduction to Media and Communications (2)、Introduction to Globalization (2)、World Civilizations (2)	4 単位以上
	展開	Media in Japan (2)、Japanese and World Literature (2)、World, Youth, and Pop Culture (2)、Ethnicity in Japan (2)、Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas (2)、Social Foundations of Language (2)、Asian Civilizations (2)、Modern Japanese History (2)	20単位
	発展	Social Foundations of Education (2)、Nations and Nationalism (2)、Advanced Themes in Anthropology (2)、Disaster Studies (2)、Social Inequalities in Japan (2)、Colonialism and Imperialism (2)、Advanced Media Studies (2)、Migration and Transnationalism (2)、Special Lecture Series (1・2・4)	8 単位以上

パッケージ名	履修方法	パッケージ科目群	必要単位数
--------	------	----------	-------

2015年度以降生

日本の経済・ビジネス	入門	Introduction to Contemporary Economics and Business (2)、Introduction to the Japanese Economy (2)、Macroeconomics (2)、Microeconomics (2)、Introduction to Finance (2)、Introduction to Business Administration (2)、Introduction to Accounting (2)、Society and Economy in Kyoto (2)	4 単位以上	20単位
	展開	Consumers and the Market in Japan (2)、Ecology and Economy in Japan (2)、Industry and Labor in Japan (2)、The Creative Industries in Contemporary Japan (2)、The Financial System in Japan (2)、Financial Accounting in Japan (2)、Introduction to Marketing (2)、Japanese Corporations (2)		
	発展	Economic Growth (2)、International Economics (2)、Corporate Strategy and Organization (2)、Management Accounting in Japan (2)、International Marketing (2)、International Business Communication (2)、Industry and Corporation in Kyoto (2)、Contemporary Issues in Business and Economics (2)、Special Lecture Series (1・2・4)	8 単位以上	

日本の法・政策と国際協力	入門	The Politics of Growth in Developing Countries (2)、Winners and Losers: Introduction to Political Theory (2)、Introduction to Japanese Law (2)、Power and Politics in Japan (2)、Introduction to Comparative Policymaking (2)、Introduction to International Relations (2)、Comparative Politics (2)、Peace and Conflict (2)	4 単位以上	20単位
	展開	Citizen Politics in Japan and Beyond (2)、International Relations in East Asia (2)、Postwar Japan – U.S. Relations (2)、What Makes Countries Poor? (2)、International Human Rights Law (2)、Political Behavior, Campaigns and Elections (2)、Civic Engagement (2)、Public Opinion and Political Psychology (2)		
	発展	Topics in Public Policy (2)、Mass Media in the Policymaking Process (2)、International Law and Organizations (2)、International Political Economy (2)、Development and Law (2)、Topics in Japan's Contemporary International Relations (2)、Social Movements and Contentious Politics (2)、Politics through Film (2)、Special Lecture Series (1・2・4)	8 単位以上	

《副専攻〔サイエンスコミュニケーター養成〕パッケージについて》

■サイエンスコミュニケーター養成副専攻とは

本副専攻は、文系理系を問わず参画学部の学生を対象に、科学分野でおこる社会問題を正しく読み解き、解説できる人材を養成する学部横断型副専攻（教育プログラム）です。地震などによる災害、原発事故、環境問題、STAP細胞問題、医学部や製薬企業などのデータ改ざん・論文ねつ造などが大きな社会問題となっている今日、科学リテラシーをもつ人材は、企業を含め広く社会から求められています。

科学リテラシーとは、自然界で起こる様々な事象や変化を正しく理解し、自己の意思決定をするために、科学的知識を用いて問題を明確にしたうえで結論を導き出す能力のことです。本副専攻において、理系学生は、社会の要請を敏感に感じ取り、正確かつわかりやすい表現で説明する能力を身につけます。

文系学生は、社会問題につながる科学技術分野、なかでも健康と環境に関わる分野の基礎理解と評価力を習得します。履修生の就職先は、各種企業、マスコミ、出版社、教育機関そして官庁などを想定していますが、研究倫理や科学リテラシーを履修した学生は今後、社会のあらゆる分野において活躍が期待されます。

■履修にあたって

- 本副専攻の履修を希望する場合、春学期の所定期間までに申請が必要です。本パッケージの登録希望申請は、DUET の事務室からのメッセージにて案内します。手続きの詳細は DUET メッセージを参照してください。選考の上、副専攻履修可否を決定します。なお、選考により不許可となった場合、当該年度内は再度申請できません。
- 2年次生・3年次生が申請可能です。
- 副専攻認定科目のうち、副専攻履修許可者のみ登録履修が許可される科目があります。副専攻履修許可者以外が該当科目を登録した場合は、科目登録を強制削除するので注意してください。
- 申請年度より以前に修得していた単位も遡及して認定単位として算入されます。
- 所定単位を完修した場合には、卒業時から副専攻履修証明書の発行が可能です。また、副専攻認定科目の修得状況と科目登録状況をあわせた結果、修了見込となった場合には、履修中に副専攻履修見込証明書の発行が可能です。

■修了要件

●修了必要単位数：20単位

履修体系	必要単位数
サイエンスリテラシー科目群	12単位以上
コミュニケーション関連科目群 ※各選択グループ（選択（1）～選択（4））から算入されるのは グループごとに上限4単位まで。	
選択（1）【生命系】	8単位以上
選択（2）【文・社会・心理系】	
選択（3）【法・政策系】	
選択（4）【経済系】	
	計20単位以上

サイエンスリテラシー科目群	サイエンスリテラシー	科学技術概論 I - 科学技術社会論 - [2]、 科学技術概論 II - 調査方法論 / 統計学 - [2]、 アウトリー実習 - 科学技術表現実習 - [2]、サイエンスライティング [2]、 サイエンスとインテリジェンス - 体系知（科学）と宗教 - [2]、 サイエンスとインテリジェンス - 集中読解と議論 - [2]、 サイエンス・ナウ 1 - 生命科学とこころの科学 - [2]、 サイエンス・ナウ 2 - 生命医科学入門 - [2]、 サイエンス・ナウ 3 - 報道と広報の現場 - [2]、 サイエンス・ナウ 4 - 科学史、原子力、感染 - [2]、 サイエンス・ナウ 5 - メディカルワークショップ・インターンシップⅡ基礎講義 - [2]、 サイエンス・ナウ 6 - 生命科学と社会 - [2]、 サイエンス・ナウ 7 - 食、健康、科学リテラシー - [2]
	ワークショップ	ビジネスワークショップ [2]、メディカルワークショップ [2] 取材・インタビュー実践講座 [2]、未知型探求ビジネスワークショップ [2]
コミュニケーション関連科目群	選択 (1)	生命系 人体の構造と機能 I [2]、生命医科学概論 [2]、臨床医学概論 [2]、 公衆衛生学 [2]、生物学 [2]、生物情報概論 [2]、生化学 [2]、 アンチエイジング [2]、機能性食品医学 [2]
	選択 (2)	神系 旧約聖書学入門 I [2]【注5】、旧約聖書学入門 2 [2]【注5】、 新約聖書学入門 I [2]【注5】、新約聖書学入門 2 [2]【注5】、 イスラーム史概論 I [2]【注5】、ユダヤ教とその周辺文化 I [2]【注5】、 ユダヤ教とその周辺文化 2 [2]【注5】
		文系 科学哲学 (1) [2]、科学哲学 (2) [2]、哲学概論 (1) [2]、 哲学概論 (2) [2]、倫理学概論 (1) [2]、倫理学概論 (2) [2]
		社会系 情報社会学 [2]、仕事の社会学 [2]、災害社会学 [2]、社会福祉入門 [2]、 医療福祉論 [2]、障害者福祉論 I [2]【注1】、障害者福祉論 II [2]、 児童福祉論 I [2]【注1】、児童福祉論 II [2]、精神保健福祉論 [4]、 ジャーナリズム論 I [2]、ジャーナリズム論 II [2]、メディア心理学 I [2]、 メディア心理学 II [2]、比較メディア論 [2]、放送論 [2]、 ジェンダーと人間形成 [2]、障害者福祉論 [2]【注4】、 児童・家庭福祉論 [2]【注4】
		心理系 リスク心理学 [2]、生理心理学（神経・生理心理学）[2]
選択 (3)	法・政策系	国際関係入門 [2]、日本政治入門 [2]、政治思想入門 [2]、法と社会 [2]、 民法概論 [2]、知的財産法概論 [2]、環境政策 [2]【注1】、 ジェンダー政策 [2]【注1】、社会調査入門 [2]【注1】、 ジェンダーと福祉 [2]【注1】、科学技術政策 [2]【注1】
		選択 (4) 経済系 経済学概説 [2]【注2】、経済理論入門 [2]【注3】、日本経済入門 [2]、 経済学の歴史 [2]、IT基礎論 I [2]、初級ミクロ経済学 [4]【注2】、 初級ミクロ経済学 I [2]【注3】、初級ミクロ経済学 II [2]【注3】、 初級マクロ経済学 [4]【注2】、初級マクロ経済学 I [2]【注3】、 初級マクロ経済学 II [2]【注3】、統計 [4]【注2】、 統計 I [2]【注3】、統計 II [2]【注3】、経済史 [2]、 環境と資源 [4]【注2】、環境と資源の基礎 [2]【注3】、 IT基礎論 2 [2]、科学と技術 [2]

[] の数字は単位数をあらわす。

【注1】2019~2020年度生のみ

【注2】2019年度生のみ

【注3】2020年度以降生のみ

【注4】2021年度以降生のみ

【注5】2022年度以降生のみ

VIII. 設置科目一覧

- ◆本一覧には、法学部教育課程表に定められた科目および全学共通教養教育科目のうち、法律学科において「学士（法学）（同志社大学）」、政治学科において「学士（政治学）（同志社大学）」の学位を取得するため学修すべき科目（卒業に必要な単位を修得できる科目）が掲載されています。
- ◆各自の所属学科・年度の一覧で、卒業に必要な単位数に算入される科目と、その選択類を確認してください。
- ◆各科目には科目ナンバリングが定義されています。科目ナンバリングとは、授業科目に番号・分類を付与することで、学修の段階や順序が分かるように表示したものです。各科目の履修水準や学問分野を参考に履修するだけでなく、留学先の大学で授業を履修する際、本学授業科目との単位互換の目安として利用することもできます。必要に応じて活用していくください。なお、科目ナンバリングについての詳細は、以下の URL を確認してください。

<https://clf.doshisha.ac.jp/numbering/numbering.html>

なお、他学部の科目については、当該学部が定める科目ナンバリングの履修配当年次または履修を推奨する年次と、本学部で認める配当年次が異なる場合があります。

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第1類	リーガル・リサーチ	2	
第2類	民法概論	2	
	国際社会と民事法	2	
	民事手続法概論	2	
	商法概論	2	
	知的財産法概論	2	
	雇用と法	2	
	基本的人権概論	2	
	行政法概論	2	
	刑法概論	2	
	刑事手続法概論	2	
	国際社会と法	2	
	法と社会	2	
	民法Ⅰa (総則①)	2	
	民法Ⅰb (総則②)	2	
第3類	民法Ⅱ (物権)	2	
	民法Ⅲa (債権総論①)	2	
	民法Ⅲb (契約)	2	
	民法Ⅳa (担保物権)	2	
	民法Ⅳb (債権総論②)	2	
	民法V (不法行為)	2	
	民法VIa (親族)	2	
	民法VIb (相続)	2	
	国際財産法	2	
	国際家族法	2	
	国際民事手続法	2	
	国際取引法	2	
	民事訴訟法	4	
第3類A群	ADR・仲裁法	2	
	民事執行・保全法	2	
	倒産処理法I (破産法)	2	
	倒産処理法II (民事再生法・会社更生法)	2	
	会社法I	2	
	会社法II	2	
	会社法III	2	
	商法総則・商行為法I	2	
	商法総則・商行為法II	2	
	経済法I	2	
	経済法II	2	
	手形法・小切手法	2	
	保険法	2	
	知的財産法A	4	[2019年度以前生のみ]
第3類B群	知的財産法A	2	[2020年度以降生のみ]
	知的財産法B	2	
	知的財産法C	2	[2020年度以降生のみ]
	雇用関係法I	2	
	雇用関係法II	2	
	労使関係法	2	
	社会保障法I	2	
	社会保障法II	2	
	雇用政策法	2	
	国際労働法	2	[2022年度以前生のみ]
	統治の原理I	2	
	統治の原理II	2	
	人権保障の原理I	2	
	人権保障の原理II	2	
第3類C群	比較憲法	2	
	憲法訴訟	2	
	行政法総論I	2	
	行政法総論II	2	
	行政救済法I	2	
	行政救済法II	2	
	環境法	2	
	地方自治法	2	
	税法I	2	
	税法II	2	
	刑法総論I	2	
	刑法総論II	2	
	犯罪タイプロジー	2	[2019年度以前生のみ]
	刑法各論I	2	
第3類D群	刑法各論II	2	
	刑事訴訟法I	2	
	刑事訴訟法II	2	
	犯罪学	2	
	刑事政策	2	
	犯罪対策各論	2	
	国際法総論I	2	
	国際法総論II	2	
	領域の国際法	2	
	国際紛争と法	2	
	国際組織法	2	
	国際経済法	2	[2022年度以前生のみ]
	国際経済・環境法	2	[2023年度以降生のみ]
	国際人権法	2	
第3類E群	国際環境法	2	[2022年度以前生のみ]
	西洋法史I	2	
	西洋法史II	2	
	日本法史I	2	
	日本法史II	2	
	西洋法思想史	2	
	近代法思想の展開	2	
	東洋法史I	2	
	東洋法史II	2	
	法社会学	2	
	現代法社会学の展開	2	
	法哲学	2	
	現代法哲学の展開	2	
	英米法総論	2	
第4類	アメリカ法	2	
	イギリス法	2	
	ドイツ法	2	
	フランス法	2	
	文献研究(英語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(ドイツ語)	2	[2022年度以前生のみ]
	文献研究(フランス語)	2	[2022年度以前生のみ]
	法学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	政治学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	2年次演習	2	
	3年次演習I	2	
	3年次演習2	2	
	3・4年次合同演習I	2	
	3・4年次合同演習2	2	
	3・4年次合同演習3	2	
	3・4年次合同演習4	2	
	4年次演習I	2	
	4年次演習2	1	
	4年次演習3	2	
	アリゾナ大学科目I	1	
	アリゾナ大学科目2	2	
	アリゾナ大学科目3	3	
	アリゾナ大学科目4	4	
第4類	会社法特講I	2	[2019年度以降生のみ]
	会社法特講II	2	[2019年度以降生のみ]
	憲法特講I	2	[2019年度以降生のみ]
	憲法特講II	2	[2019年度以降生のみ]
	行政法特講	2	[2019年度以降生のみ]
	国際関係入門	2	
	日本外交論	2	
	国際関係史	2	
	国際関係理論	2	
	国際政治経済論	2	
	国際安全保障論	2	
	東アジア国際関係論	2	
	日本アジア関係論	2	
	アメリカ政治外交論	2	
	EU政治論	2	
	中国政治論	2	
	国際開発協力論	2	

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第 4 類	国際統合論	2	
	国際機構論	2	[2022年度以前生のみ]
	グローバルガバナンス論	2	[2023年度以降生のみ]
	東南アジア地域研究	2	
	南アジア地域研究	2	
	中東地域研究	2	
	ロシア・東欧地域研究	2	
	アフリカ地域研究	2	
	中南米地域研究	2	
	日本政治入門	2	
	政治思想入門	2	[2021年度以前生のみ]
	歴史・思想入門	2	[2022年度以降生のみ]
	政治参加と選挙	2	
	現代民主主義論	2	
	政党政治論	2	
	近代日本政治史	2	
	近代ヨーロッパ政治史	2	
	近代の政治思想	2	
	政治思想の源流	2	
	比較政治	2	
	官僚制と政治	2	
	議会政治論	2	
	地方政府論	2	
	福祉国家と政治	2	
	利益集団論	2	
	政治経済学	2	
	政治行動論	2	
	現代日本政治史	2	
	現代ヨーロッパ政治史	2	
	アメリカ政治史	2	
第 4 類	中国政治史	2	
	政治指導論	2	
	現代の政治思想	2	
	近代日本政治思想史	2	
	現代日本政治思想史	2	
	科学哲学（1）	2	[2019年度以降生のみ]
	科学哲学（2）	2	[2019年度以降生のみ]
	経済学概説	2	[2019年度生のみ]
	経済理論入門	2	[2020年度以降生のみ]
	日本経済入門	2	[2019年度以降生のみ]
	経済学の歴史	2	
	IT基礎論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
第 4 類	初級マクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	経済数学	4	[2019年度以前生のみ]
	経済数学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	経済数学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	統計	4	[2019年度以前生のみ]
	統計Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	統計Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	経済史	2	
	環境と資源	4	[2019年度以前生のみ]
	環境と資源の基礎	2	[2020年度以降生のみ]
	IT基礎論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	中級ミクロ経済学Ⅰ	2	
	中級ミクロ経済学Ⅱ	2	
	中級ミクロ経済学Ⅲ	2	[2019年度以前生のみ]
	ゲーム理論	2	[2020年度以降生のみ]
	中級マクロ経済学Ⅰ	2	
	中級マクロ経済学Ⅱ	2	
	中級マクロ経済学Ⅲ	2	[2019年度以前生のみ]
	応用マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済（経）Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済（経）Ⅱ	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済Ⅰ	2	[2019年度生のみ]
	国際経済	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済Ⅱ	2	[2019年度生のみ]
	国際マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	地域経済	2	
	都市経済	2	
	企業経済Ⅰ	2	
	企業経済Ⅱ	2	
	宗教経済Ⅰ	2	
	宗教経済Ⅱ	2	
	文化経済	4	[2019年度以前生のみ]
	文化経済Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	文化経済Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	公共経済	4	[2015年度以前生のみ]
	公共経済Ⅰ	2	[2016年度以降生のみ]
	公共経済Ⅱ	2	[2016年度以降生のみ]
	金融	4	[2019年度以前生のみ]
	金融Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	金融Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	行動経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	財政Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	財政Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	労働経済Ⅰ	2	
	労働経済Ⅱ	2	

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第4類	会計学	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
	商業史	2	
	流通論	2	
	マーケティング論	2	
	金融論	2	
	証券論	2	
	貿易論	2	
	貿易業務論	2	
	国際金融論	2	
	国際商取引論	2	
	経営管理論	2	
	経営組織論	2	
	経営戦略論	2	
	経営史	2	
	簿記学III	2	
	工業簿記I	2	
	財務会計論	2	
	監査論	2	
	経済変動論	2	
	市場と人間	2	
	日本商業史	2	
	現代商業史	2	
	商品学	2	
	観光論	2	
	交通論	2	
	物流システム論	2	
	消費者行動論	2	
	マーケティング・リサーチ	2	
	貨幣論	2	
	銀行論	2	
	金融政策論	2	
	ファイナンス論	2	
	資本政策論	2	
	保険論	2	
	リスクマネジメント	2	
第4類	商業・金融のための統計数理	2	[2014年度以前生のみ]
	金融システム論	2	[2015年度以降生のみ]
	鉄道政策論	2	
	旅行産業論	2	
	損害保険論	2	
	ロジスティクス	2	
	世界経済論	2	
	経済統合論	2	
	欧米経済論	2	
	発展途上国経済論	2	
	アジア経済論	2	
	国際ビジネス・コミュニケーション論	2	
	国際電子商取引論	2	
	貿易契約論	2	
	貿易外国語(英)	2	
第4類	比較経済体制論	2	
	国際開発論	2	
	中国経済論	2	
	韓国経済論	2	
	共通通貨論	2	
	労務管理論	2	
	財務管理論	2	
	生産管理論	2	
	販売管理論	2	
	現代企業論	2	
	中小企業論	2	
	経営分析論	2	
	経営統計論	2	
	国際経営論	2	
	技術経営論	2	
	コーポレート・ガバナンス論	2	
	多国籍企業論	2	
	情報戦略論	2	
	市場戦略論	2	
	人的資源管理論	2	
	産業分析論	2	
	現代経営史	2	
	生産システム論	2	
	工業経営論	2	
	簿記学IV	2	
	工業簿記II	2	
	財務諸表論	2	
	制度会計論	2	
	情報会計論	2	
	管理会計論	2	
	原価計算論	2	
	税務会計論	2	
	国際会計論	2	
	財務諸表分析	2	
	現代会計論	2	
	コストマネジメント	2	
	連結会計	2	
	戦略管理会計	2	
	証券ビジネス	2	[2018年度以前生のみ]
	資本市場の役割と証券投資	2	
第4類	国際ビジネス	2	
	中小企業診断I	2	
	中小企業診断II	2	
	ワークショップ	2	[2021年度以前生のみ]
	ワークショップ-ベンチャービジネス分野-	2	
	ワークショップ-会計分野-	2	
	ワークショップ-流通・金融・貿易分野-	2	
	ファインシャル・プランナー基礎	2	
	ファインシャル・プランナー応用I	2	
	ファインシャル・プランナー応用2	2	
	ファインシャル・プランナー実践	2	
	旧約聖書学入門I	2	[2022年度以降生のみ]
	旧約聖書学入門2	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門I	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門2	2	[2022年度以降生のみ]
	イスラーム史概論I	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化I	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化2	2	[2022年度以降生のみ]
	社会調査入門	2	[2019~2020年度生のみ]
	環境政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダーと福祉	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダー政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	科学技術政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	情報社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	仕事の社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	災害社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	社会福祉入門	2	[2019年度以降生のみ]
	児童・家庭福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	児童福祉論I	2	[2019~2020年度生のみ]
	児童福祉論II	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	障害者福祉論I	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論II	2	[2019~2020年度生のみ]
	医療福祉論	2	[2019年度以降生のみ]
	精神保健福祉論	4	[2019~2020年度生のみ]
	比較メディア論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論I	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論II	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学I	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学II	2	[2019年度以降生のみ]
	放送論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジェンダーと人間形成	2	[2019年度以降生のみ]
	生命医科学概論	2	[2019年度以降生のみ]
	生物学	2	[2019年度以降生のみ]
	公衆衛生学	2	[2019年度以降生のみ]
	臨床医学概論	2	[2019年度以降生のみ]

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第 4 類	人体の構造と機能 I	2	[2019年度以降生のみ]
	生化学	2	[2019年度以降生のみ]
	生物情報概論	2	[2019年度以降生のみ]
	アンチエイジング	2	[2019年度以降生のみ]
	機能性食品医学	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論 I	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論 II	2	[2019年度以降生のみ]
	アウトリー実習	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスライティング	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスとインテリジェンス	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ I	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 2	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 3	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 4	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 5	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 6	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウ 7	2	[2019年度以降生のみ]
	ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディカルワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	生理心理学(神経・生理心理学)	2	[2019年度以降生のみ]
	リスク心理学	2	[2019年度以降生のみ]
	取材・インタビュー実践講座	2	[2019年度以降生のみ]
	未知型探索ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]
	Introduction to Contemporary Socio-Cultural Studies	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Japanese History	2	
	Introduction to Japanese Culture	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Japanese Religion	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Japanese Society	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Japanese Education	2	[2014年度以前生のみ]
	Media in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Traditional Arts	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Modern Philosophy	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Modern and Contemporary Literature	2	[2014年度以前生のみ]
	The Emperor System in Modern Japanese History	2	[2014年度以前生のみ]
	Pop and Youth Culture in Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Labor in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Social Issues in Contemporary Japan I	2	[2014年度以前生のみ]
	Gender in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Social Welfare in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Aesthetics	2	[2014年度以前生のみ]
	Buddhism and Zen in Japan	2	[2014年度以前生のみ]

	科 目 名	単 位	備 考
第 4 類	Multiculturalism in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Ethnicity in Japan	2	
	Japan in the World: Cultural Flows and Transitions	2	[2014年度以前生のみ]
	Issues of Youth in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Social Issues in Contemporary Japan 2	2	[2014年度以前生のみ]
	Social Stratification and the Class System in Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Contemporary Economics and Business	2	
	Introduction to Japanese Economy	2	[2014年度以前生のみ]
	Macroeconomics	2	
	Microeconomics	2	
	Introduction to Finance	2	
	Introduction to Business Administration	2	
	Introduction to Accounting	2	
	Society and Economy in Kyoto	2	
	Consumers and the Market in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Ecology and Economy in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Industry and Labor in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	The Creative Industries in Contemporary Japan	2	
	The Financial System in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Financial Accounting in Japan	2	
	Marketing at Japanese Corporations	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Corporations	2	
	The Economies of East Asia	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Economy in Globalization	2	[2014年度以前生のみ]
	Corporate Strategy and Organization	2	
	Management Accounting in Japan	2	
	International Marketing	2	
	International Business Communication	2	
	Industry and Corporation in Kyoto	2	
	Contemporary Issues in Business and Economics	2	
	Introduction to International Cooperation	2	[2014年度以前生のみ]
	Introduction to Japanese Law	2	
	Introduction to Japanese Politics	2	[2014年度以前生のみ]
	Bureaucracy and Parliament in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Political Parties and the Election System in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Japan and Asia	2	[2014年度以前生のみ]

	科 目 名	単 位	備 考
第 4 類	Japan and the Middle East	2	[2014年度以前生のみ]
	Japan and Africa	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese Local Government	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese International Policies in Asia	2	[2014年度以前生のみ]
	Japanese International Policies towards the U.S.A.	2	[2014年度以前生のみ]
	Tasks in International Cooperation	2	[2014年度以前生のみ]
	International Cooperation Policy	2	[2014年度以前生のみ]
	International Cooperation Organizations	2	[2014年度以前生のみ]
	Peace Studies	2	[2014年度以前生のみ]
	International Human Rights Law	2	
	Public Policy in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	Massmedia in Policymaking Process	2	[2014年度以前生のみ]
	International Law and Organizations	2	
	International Political Economy	2	
	Development Economics	2	[2014年度以前生のみ]
	Development and Law	2	
	Postwar Japan in East Asia	2	[2014年度以前生のみ]
	Global Governance Studies	2	[2014年度以前生のみ]
	What Makes Humans Human?	2	[2015年度以降生のみ]
	Manga and Anime Studies	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese Society and Culture	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to the Arts	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Media and Communications	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Globalization	2	
	World Civilizations	2	
	Media in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese and World Literature	2	[2015年度以降生のみ]
	World, Youth, and Pop Culture	2	[2015年度以降生のみ]
	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Foundations of Language	2	
	Asian Civilizations	2	
	Modern Japanese History	2	
	Social Foundations of Education	2	[2015年度以降生のみ]
	Nations and Nationalism	2	[2015年度以降生のみ]
	Advanced Themes in Anthropology	2	[2015年度以降生のみ]
	Disaster Studies	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Inequalities in Japan	2	[2015年度以降生のみ]

法律学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第4類	Colonialism and Imperialism	2	
	Advanced Media Studies	2	
	Migration and Transnationalism	2	
	Introduction to the Japanese Economy	2	[2015年度以降生のみ]
	Consumers and the Market in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Ecology and Economy in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Industry and Labor in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	The Financial System in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Marketing	2	[2015年度以降生のみ]
	Economic Growth	2	[2015年度以降生のみ]
	International Economics	2	[2015年度以降生のみ]
	The Politics of Growth in Developing Countries	2	[2015年度以降生のみ]
	Winners and Losers: Introduction to Political Theory	2	[2015年度以降生のみ]
	Power and Politics in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Comparative Policymaking	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to International Relations	2	[2015年度以降生のみ]
	Comparative Politics	2	[2015年度以降生のみ]
	Peace and Conflict	2	[2015年度以降生のみ]
第5類A群	Citizen Politics in Japan and Beyond	2	[2015年度以降生のみ]
	International Relations in East Asia	2	[2015年度以降生のみ]
	Postwar Japan - U.S. Relations	2	[2015年度以降生のみ]
	What Makes Countries Poor?	2	[2015年度以降生のみ]
	Political Behavior, Campaigns and Elections	2	[2015年度以降生のみ]
	Civic Engagement	2	
	Public Opinion and Political Psychology	2	
	Topics in Public Policy	2	[2015年度以降生のみ]
	Mass Media in the Policymaking Process	2	[2015年度以降生のみ]
	Topics in Japan's Contemporary International Relations	2	[2015年度以降生のみ]
第5類A群	Social Movements and Contentious Politics	2	[2015年度以降生のみ]
	Politics through Film	2	
	Special Lecture Series	1,2,4	
	社会調査概論	2	
	政治データ分析	2	
	国際関係特殊講義	2	
	マス・メディアと政治	2	[2014年度以前生のみ]
第5類A群	行政学	2	
	地方自治論	2	
	政策過程論	2	

	科目名	単位	備考
第5類A群	現代政治特殊講義	2	
	政治史特殊講義	2	
	政治思想特殊講義	2	
	経済原論	4	
第5類B群	特殊講義	2	[2018年度以前生のみ]
	特殊講義A	2	
	特殊講義B	2	
第5類C群	司法特講（私法系）I	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（私法系）II	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（公法系）I	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（公法系）II	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（刑事法系）I	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（刑事法系）II	2	[2018年度以前生のみ]
	司法特講（刑事法系）III	2	[2019年度以降生のみ]
	司法特講（刑事法系）IV	2	[2019年度以降生のみ]
	D第5群類	2	
	大学院共通科目I	2	
第6類A群	大学院共通科目II	4	
	原典講読（アメリカの法と政治）	1	
	原典講読（イギリスの法と政治）	1	
	コミュニケーションズ・イングリッシュI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コミュニケーションズ・イングリッシュII	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アナリティカル・リーディングII	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナーII	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・セミナー3	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
第6類A群	イングリッシュ・ワークショップI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップII	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	イングリッシュ・ワークショップIII	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アカデミック・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	プロフェッショナル・イングリッシュC	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Courses for TOEFL (Practice)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
第6類A群	Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（英語圏）I	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（英語圏）II	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English I	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
第6類B群	Intensive Advanced English II	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Intermediate II	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Intermediate II	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Pre-Intermediate I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (LS) - Pre-Intermediate II	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Core English (RW) - Pre-Intermediate II	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
第6類C群	Basic English (LS) II	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) II	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW) - Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes II	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
第6類D群	English for Academic Purposes II	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes III	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes IV	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語D	1	全学共通教養教育科目
第6類E群	セメスター・英語I	4	全学共通教養教育科目
	セメスター・英語II	4	全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) I	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目

法律学科 2013 年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第 6 類 A 群	Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 2	2	【2015 年度以降のみ】 全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) I	2	【2015 年度以降のみ】 全学共通教養教育科目
	Study Abroad Preparation (IELTS) 2	2	【2015 年度以降のみ】 全学共通教養教育科目
第 6 類 B 群	原典講読(ドイツの法と政治)	1	
	原典講読(フランスの法と政治)	1	
	原典講読(中国の法と政治)	1	
	原典講読(ロシアの法と政治)	1	
	原典講読(スペインの法と政治)	1	
	ドイツ語入門 I	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語入門 II	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 I	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 3	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語応用 4	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ I	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ II	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ III	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ IV	3	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ V	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語インテンシヴ VI	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情 I	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目
第 6 類 B 群	ドイツ語表現法 I	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ語表現法 2	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏) I	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏) 2	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語 A	4	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ドイツ語 B	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・ドイツ語	3	全学共通教養教育科目
	セメスタープログラム・ドイツ語 I	4	全学共通教養教育科目
	セメスタープログラム・ドイツ語 II	4	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話初級 I	1	全学共通教養教育科目
第 6 類 B 群	ドイツ語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級 I	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級 I	1	全学共通教養教育科目
	ドイツ語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語入門 I	2	全学共通教養教育科目
	フランス語入門 II	2	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 I	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 2	1	全学共通教養教育科目
	フランス語応用 3	1	全学共通教養教育科目
第 6 類 B 群	フランス語応用 4	1	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴ I	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴ II	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴ III	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴ IV	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴ V	3	全学共通教養教育科目

	科 目 名	単 位	備 考
第 6 類 B 群	フランス語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅦ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語インテンシヴⅧ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	フランス語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（フランス語圏）Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（フランス語圏）Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・フランス語	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・フランス語	3	全学共通教養教育科目
	フランス語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	フランス語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
中国語	中国語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	中国語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	中国語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	中国語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
现代 社会	中国語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅦ	2	全学共通教養教育科目
	中国語インテンシヴⅧ	2	全学共通教養教育科目
	中国語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	中国語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	中国語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	中国語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（中国語圏）Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（中国語圏）Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
英語	サマープログラム・中国語	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	サマープログラム・中国語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・中国語	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
社会	中国語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目

	科 目 名	単 位	備 考
第 6 類 B 群	中国語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	中国語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	スペイン語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読（スペイン語圏）Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・スペイン語	4	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語C	2	[2015～2020年度生のみ] 全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・スペイン語	1	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スペイン語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	スペイン語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語応用Ⅳ	1	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンシヴⅠ	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンシヴⅡ	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンシヴⅢ	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目
	ロシア語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考		科 目 名	単 位	備 考		科 目 名	単 位	備 考
第 6 類 B 群	ロシア語表現法2	2	全学共通教養教育科目	第 7 類 A 群	新約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目	第 7 類 A 群	アントレプレナーシップ論	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目		キリスト教の歴史Ⅰ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		論理的思考の応用(1)	2	[2014年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(ロシア語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目		キリスト教の歴史Ⅱ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		論理的思考の応用(2)	2	[2014年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	サマープログラム・ロシア語	4	全学共通教養教育科目		同志社の良心とダイバーシティ	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		国際教養基礎論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		NPO・ボランティア活動論	2			国際教養基礎論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		日本文化史概説(1)	2	[2016年度以降生のみ]		比較言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		日本文化史概説(2)	2	[2016年度以降生のみ]		比較言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		日本文化史概説	4	[2014~2015年度のみ]		地域言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		東洋文化史概説(1)	2	[2014年度以降生のみ]		地域言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ロシア語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		東洋文化史概説(2)	2	[2014年度以降生のみ]		メタ言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	コリア語入門Ⅰ	2	全学共通教養教育科目		西洋文化史概説(1)	2	[2014年度以降生のみ]		メタ言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	コリア語入門Ⅱ	2	全学共通教養教育科目		西洋文化史概説(2)	2	[2014年度以降生のみ]		ジョイント・セミナー比較文化論	4	全学共通教養教育科目
	コリア語応用Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		人文地理学(1)	2	[2014年度以降生のみ]		多文化コミュニケーション学の基礎	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語応用Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		人文地理学(2)	2	[2014年度以降生のみ]		多文化コミュニケーション学の応用	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語応用Ⅲ	1	全学共通教養教育科目		地誌学	2	[2014年度以降生のみ]		異文化間コミュニケーションA	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語インテンシヴⅣ	3	全学共通教養教育科目		地理学総論(1)	2	[2014年度以降生のみ]		異文化間コミュニケーションB	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語インテンシヴⅤ	2	全学共通教養教育科目		地理学総論(2)	2	[2014年度以降生のみ]		人から人間への道	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語インテンシヴⅥ	2	全学共通教養教育科目		哲学概論(1)	2	[2014年度以降生のみ]		アイデンティティの社会格差	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語インテンシヴⅦ	2	全学共通教養教育科目		哲学概論(2)	2	[2014年度以降生のみ]		日本の思想・宗教Ⅰ	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語文化事情Ⅰ	2	全学共通教養教育科目		倫理学概論(1)	2	[2014年度以降生のみ]		日本の思想・宗教Ⅱ	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語文化事情Ⅱ	2	全学共通教養教育科目		倫理学概論(2)	2	[2014年度以降生のみ]		日本とアジアⅠ	2	全学共通教養教育科目
	コリア語表現法Ⅰ	2	全学共通教養教育科目		心理学概論(1)	2	[2014年度以降生のみ]		日本とアジアⅡ	2	全学共通教養教育科目
	コリア語表現法Ⅱ	2	全学共通教養教育科目		心理学概論(2)	2	[2014年度以降生のみ]		日本の社会事情	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(コリア語圏)Ⅰ	2	全学共通教養教育科目		社会学概論	4	[2014年度以降生のみ]		スタンフォード大学科目	2	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(コリア語圏)Ⅱ	2	全学共通教養教育科目		建学の精神とキリスト教	2	全学共通教養教育科目		A K P科目	2	全学共通教養教育科目
	サマープログラム・コリア語	3	全学共通教養教育科目		キリスト教と人間Ⅰ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		K C J S科目	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・コリア語	3	全学共通教養教育科目		キリスト教と人間Ⅱ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		チュービンゲン大学科目	2	全学共通教養教育科目
	コリア語会話初級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		キリスト教とは何かⅠ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		日本近現代史	2	全学共通教養教育科目
	コリア語会話初級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		キリスト教とは何かⅡ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		世界近現代史	2	全学共通教養教育科目
	コリア語会話中級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		キリスト教会と現代文化	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		同志社の歴史	2	[2014年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	コリア語会話中級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		人物から学ぶキリスト教の歴史	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		世界の宗教	2	全学共通教養教育科目
	コリア語会話上級Ⅰ	1	全学共通教養教育科目		キリスト教の歴史と同志社	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		Intercultural Studies	2	全学共通教養教育科目
	コリア語会話上級Ⅱ	1	全学共通教養教育科目		アーモスト大学ヒリベルラーツ教育	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		E U キャンパス特別講義	2	全学共通教養教育科目
	社会保障論	4			キャリア開発と学生生活	2	全学共通教養教育科目		Freshman "Go Global" Program	2	全学共通教養教育科目
	労働問題(1)	2			キャリア開発の課題と方法	2	全学共通教養教育科目		Mid-college "Be Strong" Program	4	全学共通教養教育科目
	労働問題(2)	2			労働市場の動向とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目		Introduction to Japanese Culture in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	社会思想史	2			インターンシップ入門	2	全学共通教養教育科目		Introduction to Japanese Society in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	同志社とキリスト教	2	[2022年度以前生のみ]		メガトレンドを読む	2	全学共通教養教育科目		Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	古代イスラエル宗教史Ⅰ	2			働くということ	2	全学共通教養教育科目				
	古代イスラエル宗教史Ⅱ	2			キャリア形成とインターンシップ	2	全学共通教養教育科目				
	宗教学概論(1)	2	[2022年度以前生のみ]		S D G sで考える社会課題とキャリア形成	2	[2014年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目				
	宗教学概論(2)	2	[2022年度以前生のみ]								
	旧約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目								

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考		科 目 名	単 位	備 考		科 目 名	単 位	備 考
第 7 類 A 群	Humanities and Global Issues	2	全学共通教養教育科目	第 7 類 A 群	Tradition and Art in Japan 2	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目	第 7 類 A 群	データエンジニアリング基礎	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Social Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目		クールジャパン科目	2	全学共通教養教育科目		A I 基礎	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Natural Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目		Japan Today 1	2	全学共通教養教育科目		物質の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	Japan in Modern World History	2	全学共通教養教育科目		Japan Today 2	2	全学共通教養教育科目		物質の科学 2	2	全学共通教養教育科目
	International Relations in the Postwar Era	2	全学共通教養教育科目		クリエイティブ・ジャパン科目	2	全学共通教養教育科目		地球と宇宙の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	Issues in Japanese Culture	2	全学共通教養教育科目		宗教学（1）	2	全学共通教養教育科目		地球と宇宙の科学 2	2	全学共通教養教育科目
	Democracy and Politics: A Comparative Perspective	2	全学共通教養教育科目		宗教学（2）	2	全学共通教養教育科目		生命の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	Education in the Age of Globalization	2	全学共通教養教育科目		哲学（1）	2	全学共通教養教育科目		生命の科学 2	2	全学共通教養教育科目
	Issues in Intercultural Communication	2	全学共通教養教育科目		哲学（2）	2	全学共通教養教育科目		科学史・科学論 1	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 1	2	全学共通教養教育科目		倫理学（1）	2	全学共通教養教育科目		科学史・科学論 2	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 2	2	全学共通教養教育科目		倫理学（2）	2	全学共通教養教育科目		環境の科学	2	全学共通教養教育科目
	Principles of Economics	2	全学共通教養教育科目		論理学（1）	2	全学共通教養教育科目		情報と社会	2	[2014年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Environmental Economics and Sustainability	2	全学共通教養教育科目		論理学（2）	2	全学共通教養教育科目		心理学 1	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		論理的思考の基礎（1）	2	全学共通教養教育科目		心理学 2	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	2	全学共通教養教育科目		論理的思考の基礎（2）	2	全学共通教養教育科目		先端領域科目 1	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	What Makes Humans Human?	2	[2016年度生のみ] 全学共通教養教育科目		芸術学（1）	2	全学共通教養教育科目		先端領域科目 2	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	The Divisions of Identity in Society	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		芸術学（2）	2	全学共通教養教育科目		複合領域科目 1	2	全学共通教養教育科目
	Statistics for the Social Sciences and Humanities	2	全学共通教養教育科目		日本史（1）	2	全学共通教養教育科目		複合領域科目 2	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Computer Science and Information Technology	2	全学共通教養教育科目		日本史（2）	2	全学共通教養教育科目		プロジェクト科目 1	2	全学共通教養教育科目
	Human Science in the Global Age	2	全学共通教養教育科目		東洋史（1）	2	全学共通教養教育科目		プロジェクト科目 2	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Quantitative Data Analysis	2	全学共通教養教育科目		東洋史（2）	2	全学共通教養教育科目		言語文化研究 1	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Conservation of Japanese Nature and Environment	2	全学共通教養教育科目		西洋史（1）	2	全学共通教養教育科目		言語文化研究 2	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	Mathematics and its History	2	全学共通教養教育科目		西洋史（2）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（ドイツ語）1	2	全学共通教養教育科目
	Science of Natural Disasters	2	全学共通教養教育科目		考古学（1）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（ドイツ語）2	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 1	2	全学共通教養教育科目		考古学（2）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（フランス語）1	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 2	2	全学共通教養教育科目		日本語（1）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（フランス語）2	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 3	2	全学共通教養教育科目		日本語（2）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（中国語）1	2	全学共通教養教育科目
	京都科目	2	全学共通教養教育科目		日本文学（1）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（中国語）2	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と美	2	全学共通教養教育科目		日本文学（2）	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（スペイン語）1	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と文化	2	全学共通教養教育科目		ドイツ文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（スペイン語）2	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸能	2	全学共通教養教育科目		フランス文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（ロシア語）1	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と能楽	2	全学共通教養教育科目		中国文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（ロシア語）2	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸術	2	全学共通教養教育科目		スペイン文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（コリア語）1	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ラテンアメリカ文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（コリア語）2	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 2	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ロシア文学	2	全学共通教養教育科目		言語文化原典演習（コリア語）	1	全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		コリア文学	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		基礎イタリア語 I	1	全学共通教養教育科目

法律学科 2013年度以降生

	科 目 名	単 位	備 考
第 7 類 A 群	スポーツの科学	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツと健康	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	トレーニングの科学	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツの文化	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツのマネジメント	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツの心理	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツ・パフォーマンス I	1	全学共通教養教育科目
B 第 7 群類	同志社女子大学単位互換科目	1,2,4	
	大学コンソーシアム京都単位互換科目	1,2,4	

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考		科目名	単位	備考		科目名	単位	備考
第1類	政治学入門	2		第3類B群	政治経済学	2		第4類	経済数学II	2	[2020年度以降生のみ]
	国際関係入門	2			政治行動論	2			公共経済	4	[2015年度以前生のみ]
	日本政治入門	2			行政学	2			公共経済I	2	[2016年度以降生のみ]
	政治思想入門	2	[2021年度以前生のみ]		地方自治論	2			公共経済2	2	[2016年度以降生のみ]
	歴史・思想入門	2	[2022年度以降生のみ]		政策過程論	2			統計	4	[2019年度以前生のみ]
第2類	政治学基礎A	2			現代政治特殊講義	2			統計I	2	[2020年度以降生のみ]
	政治学基礎B	2			現代日本政治史	2			統計II	2	[2020年度以降生のみ]
	日本外交論	2			現代ヨーロッパ政治史	2			2年次演習	2	
	国際関係史	2			アメリカ政治史	2			3年次演習I	2	
	国際関係理論	2			中国政治史	2			3年次演習2	2	
	国際政治経済論	2			政治指導論	2			3・4年次合同演習I	2	
	国際安全保障論	2			現代の政治思想	2			3・4年次合同演習2	2	
	政治参加と選挙	2			近代日本政治思想史	2			3・4年次合同演習3	2	
	現代民主主義論	2			現代日本政治思想史	2			3・4年次合同演習4	2	
	政党政治論	2			西洋法思想史	2			4年次演習I	2	
	近代日本政治史	2			近代法思想の展開	2			4年次演習2	1	
	近代ヨーロッパ政治史	2			法哲学	2			4年次演習3	2	
	近代の政治思想	2			現代法哲学の展開	2			文献研究(英語)	2	[2022年度以前生のみ]
	政治思想の源流	2			政治史特殊講義	2			文献研究(ドイツ語)	2	[2022年度以前生のみ]
	政治学への誘い	2			政治思想特殊講義	2			文献研究(フランス語)	2	[2022年度以前生のみ]
第3類A群	社会調査概論	2			統治の原理I	2			法学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	政治データ分析	2			統治の原理II	2			政治学文献研究	2	[2023年度以降生のみ]
	基本的人権概論	2			人権保障の原理I	2			原典講読(アメリカの法と政治)	1	
	東アジア国際関係論	2			人権保障の原理II	2			原典講読(イギリスの法と政治)	1	
	日本アジア関係論	2			比較憲法	2			コミュニケーションズ・イングリッシュI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アメリカ政治外交論	2			憲法訴訟	2			コミュニケーションズ・イングリッシュ2	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	EU政治論	2			行政法概論	2			アナリティカル・リーディングI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	中国政治論	2			行政法総論I	2			アナリティカル・リーディング2	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	国際開発協力論	2			行政法総論II	2			イングリッシュ・セミナーI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	国際統合論	2			行政救済法I	2			イングリッシュ・セミナー2	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	国際機構論	2	[2022年度以前生のみ]		行政救済法II	2			イングリッシュ・セミナー3	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	グローバルガバナンス論	2	[2023年度以降生のみ]		環境法	2			イングリッシュ・ワークショップI	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	東南アジア地域研究	2			地方自治法	2			イングリッシュ・ワークショップ2	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	南アジア地域研究	2			税法I	2			イングリッシュ・ワークショップ3	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	中東地域研究	2			税法II	2			アカデミック・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
第3類B群	ロシア・東欧地域研究	2			国際法総論I	2			アカデミック・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アフリカ地域研究	2			国際法総論II	2			プロフェッショナル・イングリッシュA	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	中南米地域研究	2			領域の国際法	2			プロフェッショナル・イングリッシュB	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	国際関係特殊講義	2			国際紛争と法	2			プレ・イングリッシュ	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	比較政治	2			国際組織法	2			プラクティクム	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	官僚制と政治	2			国際人権法	2			イングリッシュ・	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	議会政治論	2			国際環境法	2	[2022年度以前生のみ]		プラクティクムI	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	地方政府論	2			国際経済・環境法	2	[2023年度以降生のみ]				
	福祉国家と政治	2			経済原論	4					
	利益集団論	2			経済数学	4	[2019年度以前生のみ]				
	マス・メディアと政治	2	[2014年度以前生のみ]		経済数学I	2	[2020年度以降生のみ]				

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考		科目名	単位	備考		科目名	単位	備考
第6類A群	イングリッシュ・プラクティクム2	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	第6類A群	Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目	第6類A群	フランス語応用4	1	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(英語圏)1	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		フランス語インテンシヴI	3	全学共通教養教育科目
	現代地域事情・上級講読(英語圏)2	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 2	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		フランス語インテンシヴII	3	全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English I	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		Study Abroad Preparation (IELTS) 1	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		フランス語インテンシヴIII	3	全学共通教養教育科目
	Intensive Advanced English 2	3	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		Study Abroad Preparation (IELTS) 2	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		フランス語インテンシヴIV	3	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Intermediate 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		原典講読(ドイツの法と政治)	1			フランス語インテンシヴV	2	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Intermediate 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		原典講読(フランスの法と政治)	1			フランス語インテンシヴVI	2	全学共通教養教育科目
	Core English (RW)-Intermediate 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		原典講読(中国の法と政治)	1			フランス語インテンシヴVII	2	全学共通教養教育科目
	Core English (RW)-Intermediate 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		原典講読(ロシアの法と政治)	1			フランス語インテンシヴVIII	2	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Pre-Intermediate 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語入門I	2	全学共通教養教育科目		フランス語文化事情I	2	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Pre-Intermediate 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語入門II	2	全学共通教養教育科目		フランス語文化事情2	2	全学共通教養教育科目
	Core English (RW)-Pre-Intermediate 1	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語応用I	1	全学共通教養教育科目		フランス語表現法I	2	全学共通教養教育科目
	Core English (RW)-Pre-Intermediate 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語応用2	1	全学共通教養教育科目		フランス語表現法2	2	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Pre-Intermediate 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語応用3	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(フランス語圏)1	2	全学共通教養教育科目
	Core English (LS)-Pre-Intermediate 1	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語応用4	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(フランス語圏)2	2	全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴI	3	全学共通教養教育科目		サマープログラム・フランス語	4	全学共通教養教育科目
	Basic English (LS) 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴII	3	全学共通教養教育科目		スプリングプログラム・フランス語	3	全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴIII	3	全学共通教養教育科目		フランス語会話初級I	1	全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴIV	3	全学共通教養教育科目		フランス語会話初級2	1	全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴV	2	全学共通教養教育科目		フランス語会話中級I	1	全学共通教養教育科目
	Basic English (RW) 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴVI	2	全学共通教養教育科目		フランス語会話中級2	1	全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS)-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語インテンシヴVII	2	全学共通教養教育科目		フランス語会話上級I	1	全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW)-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語文化事情I	2	全学共通教養教育科目		フランス語会話上級2	1	全学共通教養教育科目
	General Academic English (LS)-Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語文化事情2	2	全学共通教養教育科目		中国語入門I	2	全学共通教養教育科目
	General Academic English (RW)-Pre-Intermediate	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語表現法I	2	全学共通教養教育科目		中国語入門II	2	全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes I	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		ドイツ語表現法2	2	全学共通教養教育科目		中国語応用I	1	全学共通教養教育科目
	English for Professional Purposes 2	1	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)1	2	全学共通教養教育科目		中国語応用2	1	全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes I	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)2	2	全学共通教養教育科目		中国語応用3	1	全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes 2	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		サマープログラム・ドイツ語A	4	全学共通教養教育科目		中国語応用4	1	全学共通教養教育科目
	English for Academic Purposes 3	2	[2022年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		サマープログラム・ドイツ語B	3	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴI	3	全学共通教養教育科目
	セマープログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目		スプリングプログラム・ドイツ語	3	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴII	3	全学共通教養教育科目
	セマープログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目		セメスター・プログラム・ドイツ語I	4	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴIII	3	全学共通教養教育科目
	セマープログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目		セメスター・プログラム・ドイツ語II	4	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴIV	3	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語A	4	全学共通教養教育科目		ドイツ語会話初級I	1	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴV	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語B	3	全学共通教養教育科目		ドイツ語会話初級2	1	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴVI	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語C	2	全学共通教養教育科目		ドイツ語会話中級I	1	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴVII	2	全学共通教養教育科目
	スプリングプログラム・英語D	1	全学共通教養教育科目		ドイツ語会話中級2	1	全学共通教養教育科目		中国語インテンシヴVIII	2	全学共通教養教育科目
	セメスター・プログラム・英語I	4	全学共通教養教育科目		フランス語入門I	2	全学共通教養教育科目		中国語文化事情I	2	全学共通教養教育科目
	セメスター・プログラム・英語II	4	全学共通教養教育科目		フランス語入門II	2	全学共通教養教育科目		中国語文化事情2	2	全学共通教養教育科目
	Intensive Courses for TOEFL (Practice)	1	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		フランス語応用1	1	全学共通教養教育科目		中国語表現法I	2	全学共通教養教育科目
					フランス語応用2	1	全学共通教養教育科目		中国語表現法2	2	全学共通教養教育科目
					フランス語応用3	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(中国語圏)1	2	全学共通教養教育科目
									現代地域事情・上級講読(中国語圏)2	2	全学共通教養教育科目
									セマープログラム・中国語	4	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
									セマープログラム・中国語B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考		科目名	単位	備考		科目名	単位	備考
第 6 類 B 群	スプリングプログラム・中国語	1	全学共通教養教育科目	第 6 類 B 群	ロシア語文化事情 I	2	全学共通教養教育科目	第 7 類 A 群	刑事手続法概論	2	
	中国語会話初級 I	1	全学共通教養教育科目		ロシア語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目		国際社会と法	2	
	中国語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目		ロシア語表現法 I	2	全学共通教養教育科目		法と社会	2	
	中国語会話中級 I	1	全学共通教養教育科目		ロシア語表現法 2	2	全学共通教養教育科目		民法 I a (総則①)	2	
	中国語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(ロシア語圏) I	2	全学共通教養教育科目		民法 I b (総則②)	2	
	中国語会話上級 I	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(ロシア語圏) 2	2	全学共通教養教育科目		民法 II (物権)	2	
	中国語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目		サマープログラム・ロシア語	4	全学共通教養教育科目		民法 III a (債権総論①)	2	
	スペイン語入門 I	2	全学共通教養教育科目		ロシア語会話初級 I	1	全学共通教養教育科目		民法 III b (契約)	2	
	スペイン語入門 II	2	全学共通教養教育科目		ロシア語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目		民法 IV a (担保物権)	2	
	スペイン語応用 1	1	全学共通教養教育科目		ロシア語会話中級 I	1	全学共通教養教育科目		民法 IV b (債権総論②)	2	
	スペイン語応用 2	1	全学共通教養教育科目		ロシア語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目		民法 V (不法行為)	2	
	スペイン語応用 3	1	全学共通教養教育科目		ロシア語会話上級 I	1	全学共通教養教育科目		民法 VI a (親族)	2	
	スペイン語応用 4	1	全学共通教養教育科目		ロシア語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目		民法 VI b (相続)	2	
	スペイン語インテンシヴ I	3	全学共通教養教育科目		コリア語入門 I	2	全学共通教養教育科目		国際財産法	2	
	スペイン語インテンシヴ II	3	全学共通教養教育科目		コリア語入門 II	2	全学共通教養教育科目		国際家族法	2	
	スペイン語インテンシヴ III	3	全学共通教養教育科目		コリア語応用 I	1	全学共通教養教育科目		国際民事手続法	2	
	スペイン語インテンシヴ IV	3	全学共通教養教育科目		コリア語応用 2	1	全学共通教養教育科目		国際取引法	2	
	スペイン語インテンシヴ V	2	全学共通教養教育科目		コリア語応用 3	1	全学共通教養教育科目		民事訴訟法	4	
	スペイン語インテンシヴ VI	2	全学共通教養教育科目		コリア語応用 4	1	全学共通教養教育科目		ADR・仲裁法	2	
	スペイン語文化事情 I	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ I	3	全学共通教養教育科目		民事執行・保全法	2	
	スペイン語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ II	3	全学共通教養教育科目		倒産処理法 I (破産法)	2	
	スペイン語表現法 I	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ III	3	全学共通教養教育科目		倒産処理法 II (民事再生法・会社更生法)	2	
	スペイン語表現法 2	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ IV	3	全学共通教養教育科目		会社法 I	2	
第 7 類 A 群	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏) I	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ V	2	全学共通教養教育科目		会社法 II	2	
	現代地域事情・上級講読(スペイン語圏) 2	2	全学共通教養教育科目		コリア語インテンシヴ VI	2	全学共通教養教育科目		会社法 III	2	
	サマープログラム・スペイン語	4	全学共通教養教育科目		コリア語文化事情 I	2	全学共通教養教育科目		商法総則・商行為法 I	2	
	スプリングプログラム・スペイン語 B	3	[2019年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目		コリア語文化事情 2	2	全学共通教養教育科目		商法総則・商行為法 II	2	
	スプリングプログラム・スペイン語 C	2	[2015～2020年度生のみ] 全学共通教養教育科目		コリア語表現法 I	2	全学共通教養教育科目		経済法 I	2	
	スプリングプログラム・スペイン語	1	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目		コリア語表現法 2	2	全学共通教養教育科目		経済法 II	2	
	スペイン語会話初級 I	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(コリア語圏) I	2	全学共通教養教育科目		手形法・小切手法	2	
	スペイン語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目		現代地域事情・上級講読(コリア語圏) 2	2	全学共通教養教育科目		保険法	2	
	スペイン語会話中級 I	1	全学共通教養教育科目		サマープログラム・コリア語	3	全学共通教養教育科目		知的財産法 A	4	[2019年度以前生のみ]
	スペイン語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目		スプリングプログラム・コリア語	3	全学共通教養教育科目		知的財産法 A	2	[2020年度以降生のみ]
	スペイン語会話上級 I	1	全学共通教養教育科目		コリア語会話初級 I	1	全学共通教養教育科目		知的財産法 B	2	
	スペイン語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目		コリア語会話初級 2	1	全学共通教養教育科目		知的財産法 C	2	[2020年度以降生のみ]
	ロシア語入門 I	2	全学共通教養教育科目		コリア語会話中級 I	1	全学共通教養教育科目		雇用関係法 I	2	
	ロシア語入門 II	2	全学共通教養教育科目		コリア語会話中級 2	1	全学共通教養教育科目		雇用関係法 II	2	
	ロシア語応用 I	1	全学共通教養教育科目		コリア語会話上級 I	1	全学共通教養教育科目		労使関係法	2	
	ロシア語応用 2	1	全学共通教養教育科目		コリア語会話上級 2	1	全学共通教養教育科目		社会保障法 I	2	
	ロシア語応用 3	1	全学共通教養教育科目		民法概論	2		第 7 類 A 群	社会保障法 II	2	
	ロシア語応用 4	1	全学共通教養教育科目		国際社会と民事法	2			雇用政策法	2	
	ロシア語インテンシヴ I	3	全学共通教養教育科目		民事手続法概論	2			国際労働法	2	[2022年度以前生のみ]
	ロシア語インテンシヴ II	3	全学共通教養教育科目		商法概論	2			刑法総論 I	2	
	ロシア語インテンシヴ III	3	全学共通教養教育科目		知的財産法概論	2			刑法総論 II	2	
	ロシア語インテンシヴ IV	3	全学共通教養教育科目		雇用と法	2			犯罪タイプロジー	2	[2019年度以前生のみ]
					刑法概論	2			刑法各論 I	2	

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類A群	刑法各論Ⅱ	2	
	刑事訴訟法Ⅰ	2	
	刑事訴訟法Ⅱ	2	
	犯罪学	2	
	刑事政策	2	
	犯罪対策各論	2	
	国際経済法	2	[2022年度以前生のみ]
	西洋法史Ⅰ	2	
	西洋法史Ⅱ	2	
	日本法史Ⅰ	2	
	日本法史Ⅱ	2	
	東洋法史Ⅰ	2	
	東洋法史Ⅱ	2	
	法社会学	2	
	現代法社会学の展開	2	
	英米法総論	2	
	アメリカ法	2	
	イギリス法	2	
	ドイツ法	2	
	フランス法	2	
第7類B群	特殊講義	2	[2018年度以前生のみ]
	特殊講義A	2	
	特殊講義B	2	
C第7群類	大学院共通科目Ⅰ	2	
	大学院共通科目Ⅱ	4	
第7類D群	科学哲学(1)	2	[2019年度以降生のみ]
	科学哲学(2)	2	[2019年度以降生のみ]
	経渓学概説	2	[2019年度生のみ]
	経済理論入門	2	[2020年度以降生のみ]
	日本経済入門	2	[2019年度以降生のみ]
	経済学の歴史	2	
	IT基礎論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級ミクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学	4	[2019年度以前生のみ]
	初級マクロ経済学Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	初級マクロ経済学Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	経済史	2	
	環境と資源	4	[2019年度以前生のみ]
	環境と資源の基礎	2	[2020年度以降生のみ]
	IT基礎論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	中級ミクロ経済学Ⅰ	2	
	中級ミクロ経済学Ⅱ	2	
	中級ミクロ経済学Ⅲ	2	[2019年度以前生のみ]
	ゲーム理論	2	[2020年度以降生のみ]

	科目名	単位	備考
第7類A群	中級マクロ経済学Ⅰ	2	
	中級マクロ経済学Ⅱ	2	
	中級マクロ経済学Ⅲ	2	[2019年度以前生のみ]
	応用マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済(経)Ⅱ	2	[2018年度以前生のみ]
	国際経済Ⅰ	2	[2019年度以前生のみ]
	国際経済	2	[2020年度以降生のみ]
	国際経済Ⅱ	2	[2019年度以前生のみ]
	国際マクロ経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	地域経済	2	
	都市経済	2	
	企業経済Ⅰ	2	
	企業経済Ⅱ	2	
	産業組織Ⅰ	2	
	産業組織Ⅱ	2	
	宗教経済Ⅰ	2	
	宗教経済Ⅱ	2	
第7類B群	文化経済	4	[2019年度以前生のみ]
	文化経済Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	文化経済Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	金融	4	[2019年度以前生のみ]
	金融Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	金融Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	行動経済学	2	[2020年度以降生のみ]
	財政Ⅰ	2	[2020年度以降生のみ]
	財政Ⅱ	2	[2020年度以降生のみ]
	労働経済Ⅰ	2	
	労働経済Ⅱ	2	
	福祉経済Ⅰ	2	
	福祉経済Ⅱ	2	
	社会政策	4	[2015年度以前生のみ]
	社会政策Ⅰ	2	[2016年度以降生のみ]
	社会政策Ⅱ	2	[2016年度以降生のみ]
	経済政策Ⅰ	2	
	経済政策Ⅱ	2	
第7類C群	環境政策(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	環境政策(経)Ⅱ	2	[2018年度以前生のみ]
	環境政策Ⅰ	2	
	環境政策Ⅱ	2	
	エネルギー経済Ⅰ	2	
	エネルギー経済Ⅱ	2	
	計量経済学Ⅰ	2	
	計量経済学Ⅱ	2	
	経済予測Ⅰ	2	
	経済予測Ⅱ	2	

	科目名	単位	備考
第7類D群	経済思想史Ⅰ	2	
	経済思想史Ⅱ	2	
	現代経済思想史	2	
	日本経済思想史	2	
	国際政治経済Ⅰ	2	
	国際政治経済Ⅱ	2	
	現代資本主義Ⅰ	2	
	現代資本主義Ⅱ	2	
	政治経済学(経)Ⅰ	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学(経)Ⅱ	2	[2018年度以前生のみ]
	政治経済学Ⅰ	2	
	政治経済学Ⅱ	2	
	日本経済史Ⅰ	2	
	日本経済史Ⅱ	2	
	京都経済史Ⅰ	2	
	京都経済史Ⅱ	2	
	アジア経済	2	
	アジア経済史	2	
	中国経済	2	
	中国経済史	2	
第7類E群	世界経済史Ⅰ	2	
	世界経済史Ⅱ	2	
	比較社会経済	2	
	比較社会経済史	2	
	アメリカ経済	2	
	アメリカ経済史	2	
	ヨーロッパ経済	2	
	ヨーロッパ経済史	2	
	開発経済Ⅰ	2	
	開発経済Ⅱ	2	
	科学と技術	2	[2019年度以降生のみ]
	簿記学Ⅰ	2	
	簿記学Ⅱ	2	
	経済学	2	
	商業学	2	
	経営学	2	
	会計学	2	
	ミクロ経済学	2	
	マクロ経済学	2	
	商業史	2	
	流通論	2	
	マーケティング論	2	
	金融論	2	
	証券論	2	
	貿易論	2	
	貿易業務論	2	

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類群	国際金融論	2	
	国際商取引論	2	
	経営管理論	2	
	経営組織論	2	
	経営戦略論	2	
	経営史	2	
	簿記学Ⅲ	2	
	工業簿記Ⅰ	2	
	財務会計論	2	
	監査論	2	
	経済変動論	2	
	市場と人間	2	
	日本商業史	2	
	現代商業史	2	
	商品学	2	
	観光論	2	
	交通論	2	
	物流システム論	2	
	消費者行動論	2	
	マーケティング・リサーチ	2	
	貨幣論	2	
	銀行論	2	
	金融政策論	2	
	ファイナンス論	2	
	資本政策論	2	
	保険論	2	
	リスクマネジメント	2	
	商業・金融のための統計数理	2	[2014年度以前生のみ]
	金融システム論	2	[2015年度以降生のみ]
	鉄道政策論	2	
	旅行産業論	2	
	損害保険論	2	
	ロジスティクス	2	
	世界経済論	2	
	経済統合論	2	
	欧米経済論	2	
	発展途上国経済論	2	
	アジア経済論	2	
	国際ビジネス・コミュニケーション論	2	
	国際電子商取引論	2	
	貿易契約論	2	
	貿易外国語(英)	2	
	比較経済体制論	2	
	国際開発論	2	
	中国経済論	2	
	韓国経済論	2	

	科目名	単位	備考
第7類群	共通通貨論	2	
	労務管理論	2	
	財務管理論	2	
	生産管理論	2	
	販売管理論	2	
	現代企業論	2	
	中小企業論	2	
	経営分析論	2	
	経営統計論	2	
	国際経営論	2	
	技術経営論	2	
	コーポレート・ガバナンス論	2	
	多国籍企業論	2	
	情報戦略論	2	
	市場戦略論	2	
	人的資源管理論	2	
	産業分析論	2	
	現代経営史	2	
	生産システム論	2	
	工業経営論	2	
	簿記学Ⅳ	2	
	工業簿記Ⅱ	2	
	財務諸表論	2	
	制度会計論	2	
	情報会計論	2	
	管理会計論	2	
	原価計算論	2	
	税務会計論	2	
	国際会計論	2	
	財務諸表分析	2	
	現代会計論	2	
	コストマネジメント	2	
	連結会計	2	
	戦略管理会計	2	
	証券ビジネス	2	[2018年度以前生のみ]
	資本市場の役割と証券投資	2	
	国際ビジネス	2	
	中小企業診断Ⅰ	2	
	中小企業診断Ⅱ	2	
	ワークショッピング	2	[2019~2021年度生のみ]
	ワークショッピング-ベンチャービジネス分野-	2	
	ワークショッピング-会計分野-	2	
	ワークショッピング-流通・金融・貿易分野-	2	
	ファイナンシャル・プランナー基礎	2	
	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	2	
	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	2	

	科目名	単位	備考
第7類群	ファイナンシャル・プランナー実践	2	
	旧約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	旧約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	新約聖書学入門Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	イスラーム史概論Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ	2	[2022年度以降生のみ]
	ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	2	[2022年度以降生のみ]
	社会調査入門	2	[2019~2020年度生のみ]
	環境政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダーと福祉	2	[2019~2020年度生のみ]
	ジェンダー政策	2	[2019~2020年度生のみ]
	情報社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	仕事の社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	災害社会学	2	[2019年度以降生のみ]
	社会福祉入門	2	[2019年度以降生のみ]
	児童・家庭福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	児童福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	児童福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論	2	[2021年度以降生のみ]
	障害者福祉論Ⅰ	2	[2019~2020年度生のみ]
	障害者福祉論Ⅱ	2	[2019~2020年度生のみ]
	医療福祉論	2	[2019年度以降生のみ]
	精神保健福祉論	4	[2019~2020年度生のみ]
	比較メディア論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	ジャーナリズム論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	メディア心理学Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	放送論	2	[2019年度以降生のみ]
	ジェンダーと人間形成	2	[2019年度以降生のみ]
	生命医科学概論	2	[2019年度以降生のみ]
	生物学	2	[2019年度以降生のみ]
	公衆衛生学	2	[2019年度以降生のみ]
	臨床医学概論	2	[2019年度以降生のみ]
	人体の構造と機能Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	生化学	2	[2019年度以降生のみ]
	生物情報概論	2	[2019年度以降生のみ]
	アンチエイジング	2	[2019年度以降生のみ]
	機能性食品医学	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論Ⅰ	2	[2019年度以降生のみ]
	科学技術概論Ⅱ	2	[2019年度以降生のみ]
	アウトリーチ実習	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスライティング	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンスとインテリジェンス	2	[2019年度以降生のみ]
	サイエンス・ナウⅠ	2	[2019年度以降生のみ]

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考		科目名	単位	備考		科目名	単位	備考
第 7 類 D 群	サイエンス・ナウ2	2	[2019年度以降生のみ]	第 7 類 D 群	Introduction to Japanese Economy	2	[2014年度以前生のみ]	第 7 類 D 群	International Cooperation Organizations	2	[2014年度以前生のみ]
	サイエンス・ナウ3	2	[2019年度以降生のみ]		Macroeconomics	2			Peace Studies	2	[2014年度以前生のみ]
	サイエンス・ナウ4	2	[2019年度以降生のみ]		Microeconomics	2			International Human Rights Law	2	
	サイエンス・ナウ5	2	[2019年度以降生のみ]		Introduction to Finance	2			Public Policy in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]
	サイエンス・ナウ6	2	[2019年度以降生のみ]		Introduction to Business Administration	2			Massmedia in Policymaking Process	2	[2014年度以前生のみ]
	サイエンス・ナウ7	2	[2019年度以降生のみ]		Introduction to Accounting	2			International Law and Organizations	2	
	ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]		Society and Economy in Kyoto	2			International Political Economy	2	
	メディカルワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]		Consumers and the Market in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Development Economics	2	[2014年度以前生のみ]
	生理心理学(神経・生理心理学)	2	[2019年度以降生のみ]		Ecology and Economy in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Development and Law	2	
	リスク心理学	2	[2019年度以降生のみ]		Industry and Labor in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Postwar Japan in East Asia	2	[2014年度以前生のみ]
	取材・インタビュー実践講座	2	[2019年度以降生のみ]		The Creative Industries in Contemporary Japan	2			Global Governance Studies	2	[2014年度以前生のみ]
	未知型探索ビジネスワークショップ	2	[2019年度以降生のみ]		The Financial System in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		What Makes Humans Human?	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Contemporary Socio-Cultural Studies	2	[2014年度以前生のみ]		Financial Accounting in Japan	2			Manga and Anime Studies	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Japanese History	2			Marketing at Japanese Corporations	2	[2014年度以前生のみ]		Japanese Society and Culture	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Japanese Culture	2	[2014年度以前生のみ]		Japanese Corporations	2			Introduction to the Arts	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Japanese Religion	2	[2014年度以前生のみ]		The Economies of East Asia	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to Media and Communications	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Japanese Society	2	[2014年度以前生のみ]		Japanese Economy in Globalization	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to Globalization	2	
	Introduction to Japanese Education	2	[2014年度以前生のみ]		Corporate Strategy and Organization	2			World Civilizations	2	
	Media in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Management Accounting in Japan	2			Media in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese Traditional Arts	2	[2014年度以前生のみ]		International Marketing	2			Japanese and World Literature	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese Modern Philosophy	2	[2014年度以前生のみ]		International Business Communication	2			World, Youth, and Pop Culture	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese Modern and Contemporary Literature	2	[2014年度以前生のみ]		Industry and Corporation in Kyoto	2			Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	2	[2015年度以降生のみ]
	The Emperor System in Modern Japanese History	2	[2014年度以前生のみ]		Contemporary Issues in Business and Economics	2			Social Foundations of Language	2	
	Pop and Youth Culture in Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to International Cooperation	2	[2014年度以前生のみ]		Asian Civilizations	2	
	Labor in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to Japanese Law	2			Modern Japanese History	2	
	Social Issues in Contemporary Japan I	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to Japanese Politics	2	[2014年度以前生のみ]		Social Foundations of Education	2	[2015年度以降生のみ]
	Gender in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Bureaucracy and Parliament in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Nations and Nationalism	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Welfare in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Political Parties and the Election System in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Advanced Themes in Anthropology	2	[2015年度以降生のみ]
	Japanese Aesthetics	2	[2014年度以前生のみ]		Japan and Asia	2	[2014年度以前生のみ]		Disaster Studies	2	[2015年度以降生のみ]
	Buddhism and Zen in Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Japan and the Middle East	2	[2014年度以前生のみ]		Social Inequalities in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Multiculturalism in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Japan and Africa	2	[2014年度以前生のみ]		Colonialism and Imperialism	2	
	Ethnicity in Japan	2			Japanese Local Government	2	[2014年度以前生のみ]		Advanced Media Studies	2	
	Japan in the World: Cultural Flows and Transitions	2	[2014年度以前生のみ]		Japanese International Policies in Asia	2	[2014年度以前生のみ]		Migration and Transnationalism	2	
	Issues of Youth in Contemporary Japan	2	[2014年度以前生のみ]		Japanese International Policies towards the U.S.A.	2	[2014年度以前生のみ]		Introduction to the Japanese Economy	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Issues in Contemporary Japan 2	2	[2014年度以前生のみ]		Tasks in International Cooperation	2	[2014年度以前生のみ]		Consumers and the Market in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Stratification and the Class System in Japan	2	[2014年度以前生のみ]		International Cooperation Policy	2	[2014年度以前生のみ]		Ecology and Economy in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Contemporary Economics and Business	2									

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
第7類群	Industry and Labor in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	The Financial System in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Marketing	2	[2015年度以降生のみ]
	Economic Growth	2	[2015年度以降生のみ]
	International Economics	2	[2015年度以降生のみ]
	The Politics of Growth in Developing Countries	2	[2015年度以降生のみ]
	Winners and Losers: Introduction to Political Theory	2	[2015年度以降生のみ]
	Power and Politics in Japan	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to Comparative Policymaking	2	[2015年度以降生のみ]
	Introduction to International Relations	2	[2015年度以降生のみ]
	Comparative Politics	2	[2015年度以降生のみ]
	Peace and Conflict	2	[2015年度以降生のみ]
	Citizen Politics in Japan and Beyond	2	[2015年度以降生のみ]
	International Relations in East Asia	2	[2015年度以降生のみ]
	Postwar Japan - U.S. Relations	2	[2015年度以降生のみ]
	What Makes Countries Poor?	2	[2015年度以降生のみ]
	Political Behavior, Campaigns and Elections	2	[2015年度以降生のみ]
	Civic Engagement	2	
	Public Opinion and Political Psychology	2	
	Topics in Public Policy	2	[2015年度以降生のみ]
	Mass Media in the Policymaking Process	2	[2015年度以降生のみ]
	Topics in Japan's Contemporary International Relations	2	[2015年度以降生のみ]
	Social Movements and Contentious Politics	2	[2015年度以降生のみ]
	Politics through Film	2	
	Special Lecture Series	1,2,4	
	NPO・ボランティア活動論	2	
	社会保障論	4	
	労働問題（1）	2	
	労働問題（2）	2	
	地域社会学	4	
	産業社会学（1）	2	
	産業社会学（2）	2	
	社会心理学	4	
	新聞学原論Ⅰ	2	[2015年度以前生のみ]
	新聞学原論Ⅱ	2	[2015年度以前生のみ]
	ジャーナリズム史	2	[2015年度以前生のみ]
	メディア史	2	[2015年度以前生のみ]
	コミュニケーション論	2	
	情報行動論	2	
	現代哲学（1）	2	

	科目名	単位	備考
第7類群	現代哲学（2）	2	
	社会思想史	2	
	日英文化比較Ⅰ	2	[2017年度以前生のみ]
	日英文化比較Ⅱ	2	[2017年度以前生のみ]
	日英文化比較（1）	2	[2018年度以降生のみ]
	日英文化比較（2）	2	[2018年度以降生のみ]
	西洋社会史（1）	2	
	西洋社会史（2）	2	
	現代史	2	[2014年度以前生のみ]
	メディア文化史	2	[2015年度以降生のみ]
	同志社とキリスト教	2	[2022年度以前生のみ]
	古代イスラエル宗教史Ⅰ	2	
	古代イスラエル宗教史Ⅱ	2	
	宗教学概論（1）	2	[2022年度以前生のみ]
	宗教学概論（2）	2	[2022年度以前生のみ]
	日本文化史概説（1）	2	[2016年度以降生のみ]
	日本文化史概説（2）	2	[2016年度以降生のみ]
	日本文化史概説	4	[2014～2015年度生のみ]
	東洋文化史概説（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	東洋文化史概説（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	西洋文化史概説（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	西洋文化史概説（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	人文地理学（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	人文地理学（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	地誌学	2	[2014年度以降生のみ]
	地理学総論（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	地理学総論（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	社会人類学	4	[2014年度以降生のみ]
	哲学概論（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	哲学概論（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	倫理学概論（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	倫理学概論（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	心理学概論（1）	2	[2014年度以降生のみ]
	心理学概論（2）	2	[2014年度以降生のみ]
	社会学概論	4	[2014年度以降生のみ]
	旧約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	新約聖書とキリスト教	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史Ⅰ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史Ⅱ	2	[2017年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	同志社の良心とダイバーシティ	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	建学の精神とキリスト教	2	全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間Ⅰ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教と人間Ⅱ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
第7類群	キリスト教とは何かⅠ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教とは何かⅡ	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教会と現代文化	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	人物から学ぶキリスト教の歴史	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キリスト教の歴史と同志社	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アーモスト大学とりべらルーツ教育	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	キャリア開発と学生生活	2	全学共通教養教育科目
	キャリア開発の課題と方法	2	全学共通教養教育科目
	労働市場の動向とキャリア形成	2	全学共通教養教育科目
	インターンシップ入門	2	全学共通教養教育科目
	メガトレンドを読む	2	全学共通教養教育科目
	働くということ	2	全学共通教養教育科目
	キャリア形成とインターンシップ	2	全学共通教養教育科目
	SDGsで考える社会課題とキャリア形成	2	[2014年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アントレプレナーシップ論	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	論理的思考の応用（1）	2	[2014年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	論理的思考の応用（2）	2	[2014年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	国際教養基礎論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	国際教養基礎論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	比較言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	比較言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	地域言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	地域言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	メタ言語文化論Ⅰ	2	全学共通教養教育科目
	メタ言語文化論Ⅱ	2	全学共通教養教育科目
	ジョイント・セミナー比較文化論	4	全学共通教養教育科目
	多文化コミュニケーション学の基礎	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	多文化コミュニケーション学の応用	2	[2016年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	異文化間コミュニケーションA	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	異文化間コミュニケーションB	2	[2020年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	人から人間への道	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	アイデンティティの社会格差	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	日本の思想・宗教Ⅰ	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	日本の思想・宗教Ⅱ	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	日本とアジアⅠ	2	全学共通教養教育科目
	日本とアジアⅡ	2	全学共通教養教育科目
	日本の社会事情	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スタンフォード大学科目	2	全学共通教養教育科目
	AKP科目	2	全学共通教養教育科目

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
	K C J S 科目	2	全学共通教養教育科目
	テュービンゲン大学科目	2	全学共通教養教育科目
	日本近現代史	2	全学共通教養教育科目
	世界近現代史	2	全学共通教養教育科目
	同志社の歴史	2	[2014年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	世界の宗教	2	全学共通教養教育科目
	Intercultural Studies	2	全学共通教養教育科目
	EUキャンパス特別講義	2	全学共通教養教育科目
	Freshman "Go Global" Program	2	全学共通教養教育科目
	Mid-college "Be Strong" Program	4	全学共通教養教育科目
第	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Japanese Society in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	2	全学共通教養教育科目
	Humanities and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
7	Social Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Natural Sciences and Global Issues	2	全学共通教養教育科目
	Japan in Modern World History	2	全学共通教養教育科目
	International Relations in the Postwar Era	2	全学共通教養教育科目
類	Issues in Japanese Culture	2	全学共通教養教育科目
D	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	2	全学共通教養教育科目
	Education in the Age of Globalization	2	全学共通教養教育科目
群	Issues in Intercultural Communication	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 1	2	全学共通教養教育科目
	Economy and Business in the Global Context 2	2	全学共通教養教育科目
	Principles of Economics	2	全学共通教養教育科目
	Environmental Economics and Sustainability	2	全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	2	全学共通教養教育科目
	What Makes Humans Human?	2	[2016年度生のみ] 全学共通教養教育科目
	The Divisions of Identity in Society	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Statistics for the Social Sciences and Humanities	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Computer Science and Information Technology	2	全学共通教養教育科目
	Human Science in the Global Age	2	全学共通教養教育科目
	Introduction to Quantitative Data Analysis	2	全学共通教養教育科目
	Conservation of Japanese Nature and Environment	2	全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
	Mathematics and its History	2	全学共通教養教育科目
	Science of Natural Disasters	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 1	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 2	2	全学共通教養教育科目
	Advanced Seminar 3	2	全学共通教養教育科目
	京都科目	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と美	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と文化	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸能	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と能楽	2	全学共通教養教育科目
	日本の伝統と芸術	2	全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Japanese Thought and Religion 2	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
第	Tradition and Art in Japan 1	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	Tradition and Art in Japan 2	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	クールジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
7	Japan Today 1	2	全学共通教養教育科目
	Japan Today 2	2	全学共通教養教育科目
	クリエイティブ・ジャパン科目	2	全学共通教養教育科目
類	宗教学（1）	2	全学共通教養教育科目
D	宗教学（2）	2	全学共通教養教育科目
	哲学（1）	2	全学共通教養教育科目
	哲学（2）	2	全学共通教養教育科目
	倫理学（1）	2	全学共通教養教育科目
群	倫理学（2）	2	全学共通教養教育科目
	論理学（1）	2	全学共通教養教育科目
	論理学（2）	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の基礎（1）	2	全学共通教養教育科目
	論理的思考の基礎（2）	2	全学共通教養教育科目
	芸術学（1）	2	全学共通教養教育科目
	芸術学（2）	2	全学共通教養教育科目
	日本史（1）	2	全学共通教養教育科目
	日本史（2）	2	全学共通教養教育科目
	東洋史（1）	2	全学共通教養教育科目
	東洋史（2）	2	全学共通教養教育科目
	西洋史（1）	2	全学共通教養教育科目
	西洋史（2）	2	全学共通教養教育科目
	考古学（1）	2	全学共通教養教育科目
	考古学（2）	2	全学共通教養教育科目
	日本語（1）	2	全学共通教養教育科目
	日本語（2）	2	全学共通教養教育科目
	日本文学（1）	2	全学共通教養教育科目
	日本文学（2）	2	全学共通教養教育科目
	ドイツ文学	2	全学共通教養教育科目

	科目名	単位	備考
	フランス文学	2	全学共通教養教育科目
	中国文学	2	全学共通教養教育科目
	スペイン文学	2	全学共通教養教育科目
	ラテンアメリカ文学	2	全学共通教養教育科目
	ロシア文学	2	全学共通教養教育科目
	コリア文学	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	経済学 1	2	全学共通教養教育科目
	経済学 2	2	全学共通教養教育科目
	商学	2	全学共通教養教育科目
	数学 1	2	全学共通教養教育科目
	数学 2	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス 1	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス 2	2	全学共通教養教育科目
	データサイエンス概論	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	データサイエンス基礎	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	データエンジニアリング基礎	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
7	A I 基礎	2	[2015年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	物質の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	物質の科学 2	2	全学共通教養教育科目
	地球と宇宙の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	地球と宇宙の科学 2	2	全学共通教養教育科目
類	生命の科学 1	2	全学共通教養教育科目
	生命の科学 2	2	全学共通教養教育科目
D	科学史・科学論 1	2	全学共通教養教育科目
	科学史・科学論 2	2	全学共通教養教育科目
	環境の科学	2	全学共通教養教育科目
群	情報と社会	2	[2014年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	心理学 1	2	全学共通教養教育科目
	心理学 2	2	全学共通教養教育科目
	先端領域科目 1	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	先端領域科目 2	2	[2017年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	複合領域科目 1	2	全学共通教養教育科目
	複合領域科目 2	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目 1	2	全学共通教養教育科目
	プロジェクト科目 2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化研究 1	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化研究 2	2	[2021年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（ドイツ語）1	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（ドイツ語）2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（フランス語）1	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（フランス語）2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（中国語）1	2	全学共通教養教育科目

政治学科 2013年度以降生

	科目名	単位	備考
	言語文化原典演習（中国語）2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（スペイン語）I	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（スペイン語）2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（ロシア語）I	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（ロシア語）2	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（コリア語）I	2	全学共通教養教育科目
	言語文化原典演習（コリア語）2	2	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語 I	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語 II	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語 III	1	全学共通教養教育科目
	基礎イタリア語 IV	1	全学共通教養教育科目
第7類群	スポーツ・健康の科学A	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
D	スポーツ・健康の科学B	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツ・健康の科学C	2	[2016年度以降生のみ] 全学共通教養教育科目
	健康の科学	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツの科学	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツと健康	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	トレーニングの科学	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツの文化	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツのマネジメント	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
	スポーツの心理	2	[2015年度以前生のみ] 全学共通教養教育科目
E 第7群類	スポーツ・パフォーマンス I	1	全学共通教養教育科目
	同志社女子大学単位互換科目	1,2,4	
	大学コンソーシアム京都単位互換科目	1,2,4	

IX. 開講科目一覧

- ◆開講科目とは、今年度に講義が実施される科目のことで、それらは本一覧に掲載されています。
- ◆本一覧の「備考」欄に「先行登録」や「選考試験」と記載のある科目（クラス）については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本一覧の「配当年次」欄は、該当科目の履修が可能な学年を意味します。配当年次より若い学年の方は履修できません。
- ◆本一覧の「他学部履修可否」欄は、法学部以外の学生が法学部設置科目を履修する際に履修が可能であるかを参照する欄です。

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 校 地 講 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
----------	--------------------	---------------------	------	-------	-----------	----	----------	--------------	----------------	------	-----

第Ⅰ類（入門科目）

◆「リーガル・リサーチ」は法律学科生全員に登録を義務付けている科目です。学生IDによって登録できるクラスを指定し、学側が一括して登録入力します。指定されたクラス間の変更はできません。指定された各クラスはDUE-Tを参照してください。

類 別	I0308001	001	リーガル・リサーチ	1	後藤 優子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	002	リーガル・リサーチ	2	後藤 優子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	003	リーガル・リサーチ	3	後藤 優子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	004	リーガル・リサーチ	4	後藤 優子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	005	リーガル・リサーチ	5	後藤 優子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	006	リーガル・リサーチ	6	村瀬 健太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	007	リーガル・リサーチ	7	村瀬 健太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	008	リーガル・リサーチ	8	村瀬 健太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	009	リーガル・リサーチ	9	村瀬 健太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	010	リーガル・リサーチ	10	村瀬 健太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	011	リーガル・リサーチ	11	沼本 祐太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	012	リーガル・リサーチ	12	比嘉 義秀	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	013	リーガル・リサーチ	13	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	014	リーガル・リサーチ	14	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	015	リーガル・リサーチ	15	池田 直人	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	016	リーガル・リサーチ	16	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	017	リーガル・リサーチ	17	田中 謙太	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	018	リーガル・リサーチ	18	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	019	リーガル・リサーチ	19	佐藤 由梨	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	020	リーガル・リサーチ	20	山田 慧	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	021	リーガル・リサーチ	21	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	022	リーガル・リサーチ	22	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	023	リーガル・リサーチ	23	梶 悠輝	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	024	リーガル・リサーチ	24	宮村 敏平	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0308001	025	リーガル・リサーチ	25	竹村 和也	春2	2	1	今出川	否	クラス指定

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
----------	--------------------	---------------------	------	-------	-----------	----	----------	------------	-------------------	------	-----

第2類（基礎科目）

◆第2類（基礎科目）は法律学科生全員に登録を義務付けている科目です。1年次生には配当年次が「1～」となっている科目を、2年次生になれば配当年次が「2～」となっている科目を、大学側が一括して登録します。複数クラス開講されている科目はクラス指定となりますので、1年次生のクラス指定科目についてはDUE Tを、2年次生のクラス指定科目についてはDUE Tと「法学部 科目登録の手引き」を参照してください。

2年次生であっても、休学等の事情により、1年次に登録必修科目を登録していない場合は、1年次の登録必修科目を優先して登録してください。その他不明な点は事務室で相談してください。また、登録必修を義務付けているのは法律学科のみです。なお、下段の科目コードは一括登録入力専用の科目コードです。一括登録入力対象外の再履修希望者等は、登録申請の際に上段の科目コードを使用してください。

2 類	I0308021	001	民法概論	1	神谷・梶山・川和・ 野々村・荻野・上田誠	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307921	002	民法概論	2	神谷・梶山・川和・ 野々村・荻野・上田誠	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0308021	001	国際社会と民事法	1	林 貴美 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0307904	002	国際社会と民事法	2	林 貴美 高杉 直	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0307031	001	民事手続法概論	1	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307922	002	民事手続法概論	2	川嶋 四郎	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0308051	001	商法概論	1	川口 恭弘 釜田 薫子	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307923	002	商法概論	2	船津 浩司 伊藤 靖史	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0308061	001	知的財産法概論	1	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0307924	002	知的財産法概論	2	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0308071	001	雇用と法	1	土田 道夫 上田 達子	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0307925	002	雇用と法	2	土田 道夫 上田 達子	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0308081	001	基本的人権概論	1	勝山 教子 檜垣 伸次	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307926	002	基本的人権概論	2	勝山 教子 檜垣 伸次	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0308091	001	行政法概論	1	倉見・黒坂・佐伯	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0307927	002	行政法概論	2	倉見・黒坂・佐伯	春2	2	2～	今出川	否	クラス指定
	I0308101	001	刑法概論	1	川崎 友巳 山田 慧	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307928	002	刑法概論	2	川崎 友巳 山田 慧	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0308102	001	刑事手続法概論	1	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307929	002	刑事手続法概論	2	梶 悠輝	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307111	001	国際社会と法	1	新井 京 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307918	002	国際社会と法	2	新井 京 浅田 正彦	秋2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307121	001	法と社会	1	濱・戒能・木下・ 西村	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定
	I0307919	002	法と社会	2	濱・戒能・木下・ 西村	春2	2	1～	今出川	否	クラス指定

法 學 科 生 用

法律 類群	登録コード 科 目 コード	科 目 名 ク ラス コ ー ド	科 目 名 ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
第3類（展開科目）											
└ A群（講義科目）											
3 類 A 群	I0308201	001	民法 I a (総則①)	I 神谷 遊	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308201	002	民法 I a (総則①)	2 上田 誠一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308202		民法 I b (総則②)	野々村 和喜	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308203	001	民法 II (物権)	I 荻野 奈緒	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308203	002	民法 II (物権)	2 上田 誠一郎	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308204		民法 III a (債権総論①)	荻野 奈緒	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308205		民法 III b (契約)	川和 功子	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308206		民法 IV a (担保物権)	梶山 玉香	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308207		民法 IV b (債権総論②)	梶山 玉香	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308208		民法 V (不法行為)	野々村 和喜	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308209		民法 VI a (親族)	川和 功子	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308210		民法 VI b (相続)	神谷 遊	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307221		国際財産法	林 貴美	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307222		国際家族法	林 貴美	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307223		国際民事手続法	高杉 直	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307224		国際取引法	高杉 直	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307241		民事訴訟法	岡田 幸宏	秋4	4	2~	今出川	可		
	I0308241		A D R・仲裁法	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308242		民事執行・保全法	岡田 幸宏	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308243		倒産処理法 I (破産法)	金 春	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308244		倒産処理法 II (民事再生法・会社更生法)	金 春	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308261	001	会社法 I	I 伊藤 靖史	春2	2	2~	今出川	可	クラス指定	学生ID I103210001~I103210350
	I0308261	002	会社法 I	2 船津 浩司	春2	2	2~	今出川	可	クラス指定	学生ID I103210351~終
	I0308262		会社法 II	川口 恭弘	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308263		会社法 III	釜田 薫子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308264		商法総則・商行為法 I	釜田 薫子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308265		商法総則・商行為法 II	伊藤 靖史	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308266		経済法 I	笠原 宏	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308267		経済法 II	笠原 宏	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308268		手形法・小切手法	船津 浩司	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307265		保険法	木下 孝治	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308281		知的財産法 A	井関 涼子	秋2	4	3~	今出川	可		[2019年度以前生のみ]
	I0308280		知的財産法 A	井関 涼子	秋2	2	3~	今出川	可		[2020年度以降生のみ]
	I0308282		知的財産法 B	山根 崇邦	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308283		知的財産法 C	井関 涼子	秋2	2	3~	今出川	可		[2020年度以降生のみ]

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード 科目コード	科 目 名 クラスコード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録方法	備 考
3 類 群 A	I0308301	雇用関係法 I		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308302	雇用関係法 II		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307303	労使関係法		上田 達子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308303	社会保障法 I		坂井 岳夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308304	社会保障法 II		坂井 岳夫	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307304	雇用政策法		上田 達子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307306	国際労働法		上田 達子	秋2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0308321:001	統治の原理 I	1	勝山 教子 渡辺 晓彦	秋2	2	1~	今出川	否	クラス指定	学生ID I103220001~I103220400
	I0308321:002	統治の原理 II	2	勝山 教子 渡辺 晓彦	秋2	2	1~	今出川	可	クラス指定	学生ID I103220401~終
	I0308322	統治の原理 III		沼本 祐太	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308323	人権保障の原理 I		檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308324	人権保障の原理 II		沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307325	比較憲法		(本年度休講)		2	3~				
	I0308325	憲法訴訟		尾形 健	春隔4	2	3~	今出川	可		
	I0308341	行政法総論 I		佐伯 彰洋	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308342	行政法総論 II		佐伯 彰洋	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308343	行政救済法 I		小川 一茂	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308344	行政救済法 II		小川 一茂	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307347	環境法		黒坂 則子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307343	地方自治法		小川 一茂	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308345	税法 I		倉見 智亮	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308346	税法 II		倉見 智亮	秋2	2	3~	今出川	可		
群	I0308361:001	刑法総論 I	1	山田 慧	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308361:002	刑法総論 II	2	池田 直人	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308362:001	刑法総論 III	1	山田 慧	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308362:002	刑法総論 IV	2	池田 直人	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307103	犯罪タイプロジー		(本年度休講)		2	2~				[2019年度以前生のみ]
	I0308363	刑法各論 I		十河 太朗	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308364	刑法各論 II		十河 太朗	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308365	刑事訴訟法 I	1	洲見 光男	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308366	刑事訴訟法 II		洲見 光男	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307366	犯罪学		川崎 友巳	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307367	刑事政策		川崎 友巳	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307368	犯罪対策各論		佐藤 由梨	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308381	国際法総論 I		浅田 正彦	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308382	国際法総論 II		新井 京	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307388	領域の国際法		西片 聰哉	秋2	2	2~	今出川	可		

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード 科 目 コ ー ド	科 目 名 ク ラ ス コ ー ド	ク ラ ス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
3 類 群	I0307390	国際紛争と法		瀬岡 直	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307384	国際組織法		瀬岡 直	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307225	国際経済法		坂田 雅夫	春2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0307391	国際経済・環境法				2	3~				[2023年度以降生のみ]
	I0307387	国際人権法		西片 聰哉	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307383	国際環境法		(本年度休講)		2	3~				[2022年度以前生のみ]
	I0308401	西洋法史 I		比嘉 義秀	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308402	西洋法史 II		比嘉 義秀	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308403	日本法史 I		西村 安博	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308404	日本法史 II		西村 安博	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307401	西洋法思想史		戒能 通弘	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307402	近代法思想の展開		戒能 通弘	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308405	東洋法史 I		七野 敏光	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308406	東洋法史 II		七野 敏光	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307411	法社会学		木下 麻奈子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307412	現代法社会学の展開		木下 麻奈子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307409	法哲学		濱 真一郎	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307410	現代法哲学の展開		濱 真一郎	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307413	英米法総論		勝田 順也	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307414	アメリカ法		COLIN P.A. JONES	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307415	イギリス法		戒能 通弘・竹村 和也	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307416	ドイツ法		鈴木 康文	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307417	フランス法		曾我部 真裕	春2	2	3~	今出川	可		

└ B群（文献研究）

◆第3類B群の文献研究については、両学科生共通のP100を参照してください。

└ C群（演習）

◆第3類C群の演習科目については、両学科生共通のP94を参照してください。

└ D群（アリゾナ大学科目）

└ E群（法曹養成プログラム科目）

3 類 E 群	I0308881	会社法特講 I		木下 孝治	春2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ] 先行登録
	I0308882	会社法特講 II		木下 孝治	秋2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ] 先行登録
	I0308883	憲法特講 I		松本 哲治	春2	2	3~	今出川	否		[2019年度以降生のみ] 先行登録
	I0308884	憲法特講 II		御幸 聖樹	春2	2	3~	今出川	否		[2019年度以降生のみ] 先行登録
	I0308885	行政法特講		横田 光平	秋2	2	3~	今出川	否		[2019年度以降生のみ] 先行登録

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コ ー ド										

第4類（副専攻科目）

◆第4類（副専攻科目）のうち、経済学部・商学部・国際教育インスティテュート・サイエンスコミュニケーション養成の副専攻科目は、両学科生共通のP107を参照してください。

4 類	I0307502	国際関係入門		大矢根 聰	春2	2	1~	今出川	否		
	I0307521	日本外交論		村田 晃嗣	春2	2	1~	今出川	可		
	I0307522	国際関係史		鷺江 義勝	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307523	国際関係理論		大矢根 聰	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307524	国際政治経済論		大矢根 聰	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307525	国際安全保障論		村田 晃嗣	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307601	東アジア国際関係論		浅野 亮	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307621	日本アジア関係論		寺田 貴	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307602	アメリカ政治外交論		村田 晃嗣	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307603	EU政治論		鷺江 義勝	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307604	中国政治論		浅野 亮	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307605	国際開発協力論		鈴木 純女	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307606	国際統合論		鷺江 義勝	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307607	国際機構論		寺田 貴	秋2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0307647	グローバルガバナンス論					3~				[2023年度以降生のみ]
	I0307608	東南アジア地域研究		鈴木 純女	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307609	南アジア地域研究		中溝 和弥	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307610	中東地域研究		北澤 義之	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307611	ロシア・東欧地域研究		橋本 信子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307612	アフリカ地域研究		川口 博子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307613	中南米地域研究		村上 勇介	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307503	日本政治入門		森 裕城	春2	2	1~	今出川	否		
	I0307504	政治思想入門		森 靖夫 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否		[2021年度以前生のみ]
	I0307505	歴史・思想入門		森 靖夫 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否		[2022年度以降生のみ]
	I0307541	政治参加と選挙		西澤 由隆	春2	2	1~	今出川	可		
	I0305156	現代民主主義論		市川 喜崇	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307542	政党政治論		森 裕城	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307661	近代日本政治史		森 靖夫	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307663	近代ヨーロッパ政治史		力久 昌幸	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307561	近代の政治思想		長谷川 一年	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307562	政治思想の源流		長谷川 一年	春2	2	2~	今出川	可		
	I0305155	比較政治		力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307631	官僚制と政治		市川 喜崇	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307632	議会政治論		西澤 由隆	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307646	地方政府論		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登録方法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
4 類	I0307634		福祉国家と政治		加藤 雅俊	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307635		利益集団論		森 裕城	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307637		政治経済学		上川 龍之進	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307638		政治行動論		飯田 健	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307662		現代日本政治史		森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307664		現代ヨーロッパ政治史		力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307665		アメリカ政治史		高原 秀介	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307666		中国政治史		浅野 亮	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307677		政治指導論		森 靖夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307667		現代の政治思想		長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307668		近代日本政治思想史		望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307669		現代日本政治思想史		望月 詩史	春2	2	3~	今出川	可		

法律 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単 位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登録方法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										

第5類

└ A群 (他学科科目)

5 類 A 群	I0307582		社会調査概論		飯田 健	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307583	001	政治データ分析	1	飯田 健	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	I0307583	002	政治データ分析	2	西澤 由隆	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	I0307628	001	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論1-	1	兼原 信克	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307629	002	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論2-	2	兼原 信克	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307630	000	国際関係特殊講義 -米欧関係史-		倉科 一希	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307636		マス・メディアと政治		(本年度休講)		2	3~				[2014年度以前生のみ]
	I0307643		行政学		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307644		地方自治論(自治体政策論)		増田 知也	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307645		政策過程論		(本年度休講)		2	3~				
	I0307642	001	現代政治特殊講義 -比較選挙制度論-	1	品田 裕	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307641	002	現代政治特殊講義 -アジアの政治と経済-	2	岡本 正明	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307640	003	現代政治特殊講義 -現代韓国政治-	3	浅羽 祐樹	秋2	2	3~	今出川	可		
			政治史特殊講義		(本年度休講)		2	3~				
	I0307678	001	政治思想特殊講義 -神話 の政治哲学-	1	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307679	002	政治思想特殊講義 -政治 哲学の神話-	2	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0305359	001	経済原論	1	小田 勇一	通年2	4	3~	京田辺	可		
	I0305359	051	経済原論	51	小田 勇一 澤田 有希子	春4	4	3~	今出川	可		

法律学科生用

└ B群（特殊講義）

◆第5類B群の特殊講義については、両学科生共通のP104を参照してください。

└ C群（司法特講）

5 類 C 群	I0307721	司法特講（私法系）Ⅰ	(本年度休講)	2	4~				【2018年度以前生のみ】
	I0307722	司法特講（私法系）Ⅱ	(本年度休講)	2	3~				【2018年度以前生のみ】
	I0307723	司法特講（公法系）Ⅰ	(本年度休講)	2	3~				【2018年度以前生のみ】
	I0307724	司法特講（公法系）Ⅱ	(本年度休講)	2	3~				【2018年度以前生のみ】
	I0307725	司法特講（刑事法系）Ⅰ	(本年度休講)	2	3~				【2018年度以前生のみ】
	I0307726	司法特講（刑事法系）Ⅱ	(本年度休講)	2	3~				【2018年度以前生のみ】
	I0308891	司法特講Ⅰ	十河・松本・御幸	春2	2	3~	今出川	否	【2019年度以降生のみ】 先行登録
	I0308892	司法特講Ⅱ	大中 有信	春2	2	3~	今出川	否	【2019年度以降生のみ】 先行登録
	I0308893	司法特講Ⅲ	木下 孝治 横田 光平	秋2	2	3~	今出川	否	【2019年度以降生のみ】 先行登録
	I0308894	司法特講Ⅳ	洲見・中西・濱田	秋2	2	3~	今出川	否	【2019年度以降生のみ】 先行登録

└ D群（大学院共通科目）

◆第5類D群の大学院共通科目については、両学科生共通のP102を参照してください。

法律 類群	登録コード	科 目 名	ク ラ ス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録 方 法	備 考										
	科 目 コ ード																				
第7類																					
└ A群（関連領域科目）																					
7 類 A 群	I0922104	社会保障論		齋藤 立滋	通年2	4	2~	今出川	否												
	I0942101	労働問題（1）		富田 安信	春2	2	3~	今出川	否												
	I0942102	労働問題（2）		富田 安信	秋2	2	3~	今出川	否												
	I0932161	社会思想史		花田 史彦	春2	2	2~	今出川	否		先行登録										
	I0103921	同志社とキリスト教		三宅 威仁	春2	2	1~	今出川	否		【2022年度以前生のみ】 先行登録										
	I0103917	古代イスラエル宗教史Ⅰ		北村 徹	春2	2	2~	今出川	否												
	I0103918	古代イスラエル宗教史Ⅱ		北村 徹	秋2	2	2~	今出川	否												
	I0240103 001	宗教学概論（1）	I	(本年度休講)		2	3~														

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
7 類 A 群	I0240103	051	宗教学概論（1）	51	古莊 匡義	春2	2	3~	京田辺	否		【2022年度以前生のみ】
	I0240104	001	宗教学概論（2）	1	(本年度休講)		2	3~				
	I0240104	051	宗教学概論（2）	51	古莊 匡義	秋2	2	3~	京田辺	否		【2022年度以前生のみ】
	I0922161		N P O ・ ボランティア活動論		名賀 亨	春2	2	1~	今出川	否		先行登録
	I0270031	001	日本文化史概説	1	矢内 一磨	通年2	4	2~	京田辺	否		【2014~2015年度生のみ】※1
	I0270031	051	日本文化史概説	51	北 康宏	通年2	4	2~	今出川	否		【2014~2015年度生のみ】※1
	I0270031	101	日本文化史概説	101	北 康宏	通年2	4	2~	今出川	否		【2014~2015年度生のみ】※1
	I0270316	001	日本文化史概説（1）	1	矢内 一磨	春2	2	2~	京田辺	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270316	051	日本文化史概説（1）	51	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270316	101	日本文化史概説（1）	101	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270317	001	日本文化史概説（2）	1	矢内 一磨	秋2	2	2~	京田辺	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270317	051	日本文化史概説（2）	51	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270317	101	日本文化史概説（2）	101	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		【2016年度以降生のみ】※1
	I0270117	001	東洋文化史概説（1）	1	山崎 岳	春2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270117	051	東洋文化史概説（1）	51	城地 孝	春2	2	2~	インタ	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270117	101	東洋文化史概説（1）	101	城地 孝	秋2	2	2~	インタ	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270118	001	東洋文化史概説（2）	1	山崎 岳	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270118	051	東洋文化史概説（2）	51	張 子康	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270118	101	東洋文化史概説（2）	101	張 子康	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270101	001	西洋文化史概説（1）	1	坂井 聰	春2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270101	051	西洋文化史概説（1）	51	増永 理考	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270101	052	西洋文化史概説（1）	52	井福 剛	春2	2	2~	インタ	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270101	053	西洋文化史概説（1）	53	増永 理考	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270101	101	西洋文化史概説（1）	101	井福 �剛	秋2	2	2~	インタ	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270102	001	西洋文化史概説（2）	1	中村 年延	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270102	051	西洋文化史概説（2）	51	吉門 昌宏	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270102	052	西洋文化史概説（2）	52	大谷 誠	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270102	053	西洋文化史概説（2）	53	大谷 誠	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270102	101	西洋文化史概説（2）	101	中村 年延	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270127	001	人文地理学（1）	1	川口 洋	春2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270127	051	人文地理学（1）	51	本岡 拓哉	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270127	101	人文地理学（1）	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270128	001	人文地理学（2）	1	川口 洋	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270128	051	人文地理学（2）	51	本岡 拓哉	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270128	101	人文地理学（2）	101	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270078	001	地誌学	1	古閏 大樹	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270078	051	地誌学	51	古閏 大樹	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1

法 学 科 生 用

法律 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
	I0270078	052	地誌学	52	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270078	101	地誌学	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
7 類 群 A 群	I0270420	001	地理学総論（1）	1	津村 宏臣	春2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270420	051	地理学総論（1）	51	津村 宏臣	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1※2
	I0270420	101	地理学総論（1）	101	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270421	001	地理学総論（2）	1	津村 宏臣	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270421	051	地理学総論（2）	51	津村 宏臣	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1※2
	I0270421	101	地理学総論（2）	101	古関 大樹	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240107	051	哲学概論（1）	51	新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240108	051	哲学概論（2）	51	新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240109	051	倫理学概論（1）	51	林 克樹	春2	2	3~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240110	051	倫理学概論（2）	51	林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	002	心理学概論（1）	2	余語 真夫	春2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	051	心理学概論（1）	51	井上 毅	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	052	心理学概論（1）	52	敦賀 麻理子	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	053	心理学概論（1）	53	谷口 康祐	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	002	心理学概論（2）	2	余語 真夫	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	051	心理学概論（2）	51	井上 毅	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	052	心理学概論（2）	52	敦賀 麻理子	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	053	心理学概論（2）	53	谷口 康祐	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	001	社会学概論	1	平尾 一朗	秋4	4	2~	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	053	社会学概論	53	西岡 晓廣	春4	4	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	101	社会学概論	101	武田 祐佳	秋4	4	2~	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1

◆第7類A群（関連領域科目）のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

※1 013年度生は自由科目（教職課程科目）として履修ができます（両学科生共通のP122を参照）。なお、2014年度以降生は登録種別に「M」を入力し、免許・資格関係科目として履修することも可能です。

※2 「地理学総論（1）・（2）」のクラス51は、免許資格センターへ事前に相談した、免許資格取得を希望する学生のみ登録可となります。

自由科目
◆自由科目は履修しても卒業必要単位に算入されません。
◆教職課程の自由科目は両学科生共通のP122を参照してください。

政治学科生用

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科目 コード	クラス コード									

第1類（入門科目）

◆第1類（入門科目）は政治学科生全員が受講することが望ましい科目です。一般登録期間に登録手続を行うことになりますが、「政治学入門」は学生IDによってクラスが指定されているため、DUELTを参照してください。

1 類	I0307501	001	政治学入門	1	阿部 亮子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	002	政治学入門	2	阿部 亮子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	003	政治学入門	3	阿部 亮子	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	004	政治学入門	4	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	005	政治学入門	5	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	006	政治学入門	6	大崎 祐馬	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	007	政治学入門	7	村田 陽	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307501	008	政治学入門	8	山内 富美	春2	2	1	今出川	否	クラス指定
	I0307502		国際関係入門		大矢根 聰	春2	2	1~	今出川	否	
	I0307503		日本政治入門		森 裕城	春2	2	1~	今出川	否	
	I0307504		政治思想入門		森 靖夫 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否	[2021年度以前生のみ]
	I0307505		歴史・思想入門		森 靖夫 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否	[2022年度以降生のみ]

◆先行登録については別冊の『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科目 コード	クラス コード									

第2類（基礎科目）

◆第2類（基礎科目）は今後の学習にとっての基礎を提供するもので、原則として政治学科生全員が受講することが望ましい科目です。「政治学基礎A・B」以外は一般登録期間に登録手続を行うことになります。「政治学基礎A・B」については先行登録科目のため、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

◆「基本的人権概論」は、政治学科生はクラス2を一般登録期間中に登録してください。

2 類	I0307584	001	政治学基礎A	1	阿部 亮子	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307584	002	政治学基礎A	2	阿部 亮子	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307584	003	政治学基礎A	3	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307584	004	政治学基礎A	4	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307584	005	政治学基礎A	5	村田 陽	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307584	006	政治学基礎A	6	平岡 光太郎	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307585	001	政治学基礎B	1	阿部 亮子	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307585	002	政治学基礎B	2	大崎 祐馬	秋2	2	1	今出川	否	先行登録
	I0307521		日本外交論		村田 晃嗣	春2	2	1~	今出川	可	
	I0307522		国際関係史		鷺江 義勝	秋2	2	1~	今出川	可	
	I0307523		国際関係理論		大矢根 聰	秋2	2	1~	今出川	可	
	I0307524		国際政治経済論		大矢根 聰	春2	2	2~	今出川	可	
	I0307525		国際安全保障論		村田 晃嗣	春2	2	2~	今出川	可	
	I0307541		政治参加と選挙		西澤 由隆	春2	2	1~	今出川	可	
	I0305156		現代民主主義論		市川 喜崇	秋2	2	1~	今出川	可	
	I0307542		政党政治論		森 裕城	秋2	2	1~	今出川	可	

政治学科生用

◆先行登録については別冊の『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード										
2 類	I0307661	近代日本政治史		森 靖夫	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307663	近代ヨーロッパ政治史		力久 昌幸	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307561	近代の政治思想		長谷川 一年	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0307562	政治思想の源流		長谷川 一年	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307581	政治学への誘い		阿部・浅野・ 長谷川・市川・ 飯田・村田晃・ 望月・森裕・ 森靖・西澤・ 大矢根・力久・ 大崎・鈴木・ 寺田・鷺江	春2	2	2	今出川	否		
	I0307582	社会調査概論		飯田 健	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307583-001	政治データ分析	1	飯田 健	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	I0307583-002	政治データ分析	2	西澤 由隆	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	I0308081-002	基本的人権概論	2	勝山 教子 檜垣 伸次	春2	2	1~	今出川	否	クラス指定	

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード										

第3類(発展科目)

└ A群

3 類 A 群	I0307601	東アジア国際関係論		浅野 亮	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307621	日本アジア関係論		寺田 貴	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307602	アメリカ政治外交論		村田 晃嗣	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307603	EU政治論		鷺江 義勝	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307604	中国政治論		浅野 亮	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307605	国際開発協力論		鈴木 純女	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307606	国際統合論		鷺江 義勝	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307607	国際機構論		寺田 貴	秋2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0307647	グローバルガバナンス論					3~				[2023年度以降生のみ]
	I0307608	東南アジア地域研究		鈴木 純女	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307609	南アジア地域研究		中溝 和弥	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307610	中東地域研究		北澤 義之	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307611	ロシア・東欧地域研究		橋本 信子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307612	アフリカ地域研究		川口 博子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307613	中南米地域研究		村上 勇介	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307628-001	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論1-	1	兼原 信克	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307629-002	国際関係特殊講義 -安全保障政策決定過程論2-	2	兼原 信克	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307630	国際関係特殊講義 -米欧関係史-		倉科 一希	秋2	2	3~	今出川	可		

└ B群

3 類 B 群	I0305155	比較政治		力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307631	官僚制と政治		市川 喜崇	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307632	議会政治論		西澤 由隆	秋2	2	2~	今出川	可		

政治学科生用

政治類群	登録コード	科 目 名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講校地	他学部 履修可 否	登録方法	備 考
	科目コード										
3 類 B 群	I0307646	地方政府論		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307634	福祉国家と政治		加藤 雅俊	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307635	利益集団論		森 裕城	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307636	マス・メディアと政治		(本年度休講)		2	3~				[2014年度以前生のみ]
	I0307637	政治経済学		上川 龍之進	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307638	政治行動論		飯田 健	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307643	行政学		市川 喜崇	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307644	地方自治論(自治体政策論)		増田 知也	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307645	政策過程論		(本年度休講)		2	3~	今出川	可		
	I0307642 001	現代政治特殊講義 -比較選挙制度論-	1	品田 裕	秋2	2	3~	今出川	可		
3 類 C 群	I0307641 002	現代政治特殊講義 -アジアの政治と経済-	2	岡本 正明	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307640 003	現代政治特殊講義 -現代韓国政治-	3	浅羽 祐樹	秋2	2	3~	今出川	可		

C群

3 類 C 群	I0307662	現代日本政治史		森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307664	現代ヨーロッパ政治史		力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307665	アメリカ政治史		高原 秀介	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307666	中国政治史		浅野 亮	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307677	政治指導論		森 靖夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307667	現代の政治思想		長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307668	近代日本政治思想史		望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307669	現代日本政治思想史		望月 詩史	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307401	西洋法思想史		戒能 通弘	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307402	近代法思想の展開		戒能 通弘	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307409	法哲学		濱 真一郎	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307410	現代法哲学の展開		濱 真一郎	秋2	2	3~	今出川	可		
		政治史特殊講義		(本年度休講)		2	3~				
	I0307678 001	政治思想特殊講義 -神話の政治哲学-	1	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307679 002	政治思想特殊講義 -政治哲学の神話-	2	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	可		

政治類群	登録コード	科 目 名	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講校地	他学部 履修可 否	登録方法	備 考
	科目コード										
第4類 (隣接分野科目)											
4 類	I0308321 002	統治の原理 I	2	勝山 教子 渡辺 暁彦	秋2	2	1~	今出川	可	クラス指定	
	I0308322	統治の原理 II		沼本 祐太	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308323	人権保障の原理 I		檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308324	人権保障の原理 II		沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307325	比較憲法		(本年度休講)		2	2~				

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
4 類	I0308325		憲法訴訟		尾形 健	秋隔4	2	3~	今出川	可		
	I0308091	001	行政法概論	1	倉見・黒坂・佐伯	春2	2	2~	今出川	否		
	I0308091	002	行政法概論	2	倉見・黒坂・佐伯	春2	2	2~	今出川	否		
	I0308341		行政法総論Ⅰ		佐伯 彰洋	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308342		行政法総論Ⅱ		佐伯 彰洋	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308343		行政救済法Ⅰ		小川 一茂	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308344		行政救済法Ⅱ		小川 一茂	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307347		環境法		黒坂 則子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307343		地方自治法		小川 一茂	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308345		税法Ⅰ		倉見 智亮	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308346		税法Ⅱ		倉見 智亮	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308381		国際法総論Ⅰ		浅田 正彦	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308382		国際法総論Ⅱ		新井 京	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307388		領域の国際法		西片 聰哉	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307390		国際紛争と法		瀬岡 直	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307384		国際組織法		瀬岡 直	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307387		国際人権法		西片 聰哉	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307383		国際環境法		(本年度休講)		2	2~				[2022年度以前生のみ]
	I0307391		国際経済・環境法				2	2~				[2023年度以降生のみ]
	I0305359	001	経済原論	1	小田 勇一	通年2	4	3~	京田辺	可		
	I0305359	051	経済原論	51	澤田 有希子 小田 勇一	春4	4	3~	今出川	可		
	I0407053	001	経済数学	1	小田 勇一	春4	4	2~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0407053	002	経済数学	2	小田 勇一	秋4	4	2~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0403055	003	経済数学Ⅰ	3	岸 基史	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403055	004	経済数学Ⅰ	4	小田 勇一	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403056	004	経済数学Ⅱ	4	小田 勇一	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0407124		公共経済		(本年度休講)		4	2~				[2015年度以前生のみ]
	I0407181		公共経済Ⅰ		原田 稔夫	春2	2	3~	今出川	否		[2016~2019年度生のみ]
	I0407182		公共経済Ⅱ		原田 稔夫	秋2	2	3~	今出川	否		[2016~2019年度生のみ]
	I0403124		公共経済Ⅰ		原田 稔夫	春2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403125		公共経済Ⅱ		原田 稔夫	秋2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0407054	001	統計	1	山鹿 久木	春4	4	2~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0407054	002	統計	2	山鹿 久木	秋4	4	2~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0403057	001	統計Ⅰ	1	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403057	002	統計Ⅰ	2	新関 三希代	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403057	004	統計Ⅰ	4	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403058	001	統計Ⅱ	1	八木 匠	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403058	002	統計Ⅱ	2	新関 三希代	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403058	004	統計Ⅱ	4	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]

政治 学科 生用

政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	科 目 名 クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
----------	--------------------	---------------------------	--------------------	-------------	-----------	----	----------	------------------	-------------------------	------	--------

第5類（演習・文献研究科目）

└ A群（演習）

◆第5類A群の演習科目については、両学科生共通のP94を参照してください。

└ B群（文献研究）

◆第5類B群の文献研究については、両学科生共通のP100を参照してください。

政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	科 目 名 クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
----------	--------------------	---------------------------	--------------------	-------------	-----------	----	----------	------------------	-------------------------	------	--------

第6類（外国語関係科目）

└ A群（英語関連科目）

◆第6類A群の原典講読については、両学科生共通のP105を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

└ B群（独・仏・中・露・西・コリア語関連科目）

◆第6類B群の原典講読については、両学科生共通のP106を参照してください。その他の、全学共通教養教育科目（外国語教育科目）英語以外の外国語については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	科 目 名 クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
----------	--------------------	---------------------------	--------------------	-------------	-----------	----	----------	------------------	-------------------------	------	--------

第7類

└ A群（他学科科目）

7 類 A 群	I0308021	002	民法概論	2	神谷・梶山・川和・ 野々村・荻野・上田誠	春2	2	1~	今出川	否	
	I0307031	001	国際社会と民事法	1	林 貴美 高杉 直	春2	2	2~	今出川	否	
	I0307031	002	国際社会と民事法	2	林 貴美 高杉 直	春2	2	2~	今出川	否	
	I0308041	001	民事手続法概論	1	川嶋 四郎	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0308041	002	民事手続法概論	2	川嶋 四郎	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0308051	001	商法概論	1	川口 恭弘 釜田 薫子	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0308051	002	商法概論	2	船津 浩司 伊藤 靖史	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0308061	001	知的財産法概論	1	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2~	今出川	否	
	I0308061	002	知的財産法概論	2	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2~	今出川	否	
	I0308071	001	雇用と法	1	土田 道夫 上田 達子	春2	2	2~	今出川	否	
	I0308071	002	雇用と法	2	土田 道夫 上田 達子	春2	2	2~	今出川	否	
	I0308101	001	刑法概論	1	川崎 友巳 山田 慧	春2	2	1~	今出川	否	
	I0308101	002	刑法概論	2	川崎 友巳 山田 慧	春2	2	1~	今出川	否	
	I0308102	001	刑事手続法概論	1	梶 悠輝	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0308102	002	刑事手続法概論	2	梶 悠輝	秋2	2	1~	今出川	否	
	I0307111	001	国際社会と法	1	新井・浅田	秋2	2	1~	今出川	否	

政治学科生用

政治 類群	登録コード	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	ク ラス コード									
7 A 群	I0307111	国際社会と法	2	新井・浅田	秋2	2	1~	今出川	否		
	I0307121	法と社会	1	濱・戒能・木下・西村	春2	2	1~	今出川	否		
	I0307121	法と社会	2	濱・戒能・木下・西村	春2	2	1~	今出川	否		
	I0308201	民法 I a (総則①)	1	神谷 遊	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308201	民法 I a (総則①)	2	上田 誠一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308202	民法 I b (総則②)		野々村 和喜	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308203	民法 II (物権)	1	荻野 奈緒	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308203	民法 II (物権)	2	上田 誠一郎	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308204	民法 III a (債権総論①)		荻野 奈緒	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308205	民法 III b (契約)		川和 功子	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308206	民法 IV a (担保物権)		梶山 玉香	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308207	民法 IV b (債権総論②)		梶山 玉香	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308208	民法 V (不法行為)		野々村 和喜	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308209	民法 VI a (親族)		川和 功子	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308210	民法 VI b (相続)		神谷 遊	春2	2	2~	今出川	可		
	I0307221	国際財産法		林 貴美	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307222	国際家族法		林 貴美	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307223	国際民事手続法		高杉 直	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307224	国際取引法		高杉 直	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307241	民事訴訟法		岡田 幸宏	秋4	4	2~	今出川	可		
	I0308241	ADR・仲裁法		川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308242	民事執行・保全法		岡田 幸宏	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308243	倒産処理法 I (破産法)		金 春	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308244	倒産処理法 II (民事再生法・会社更生法)		金 春	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308261	会社法 I	2	船津 浩司	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308262	会社法 II		川口 恭弘	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308263	会社法 III		釜田 薫子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308264	商法総則・商行為法 I		釜田 薫子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308265	商法総則・商行為法 II		伊藤 靖史	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308266	経済法 I		笠原 宏	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308267	経済法 II		笠原 宏	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0308268	手形法・小切手法		船津 浩司	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307265	保険法		木下 孝治	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308281	知的財産法 A		井関 涼子	秋4	4	3~	今出川	可		[2019年度以前生のみ]
	I0308280	知的財産法 A		井関 涼子	秋2	2	3~	今出川	可		[2020年度以降生のみ]
	I0308282	知的財産法 B		山根 崇邦	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308283	知的財産法 C		井関 涼子	秋2	2	3~	今出川	可		[2020年度以降生のみ]
	I0308301	雇用関係法 I		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308302	雇用関係法 II		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307303	労使関係法		上田 達子	春2	2	3~	今出川	可		

政治学科生用

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード										
7 類 A 群	I0308303	社会保障法Ⅰ		坂井 岳夫	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308304	社会保障法Ⅱ		坂井 岳夫	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307304	雇用政策法		上田 達子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307306	国際労働法		上田 達子	秋2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0308361 001	刑法総論Ⅰ	1	山田 慧	秋2	2	1~	今出川	可		
	I0308361 002	刑法総論Ⅰ	2	池田 直人	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308362 001	刑法総論Ⅱ	1	山田 慧	春2	2	2~	今出川	可		
	I0308362 002	刑法総論Ⅱ	2	池田 直人	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0307103	犯罪タイプロジー		(本年度休講)		2	2~				[2019年度以前生のみ]
	I0308363	刑法各論Ⅰ		十河 太朗	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308364	刑法各論Ⅱ		十河 太朗	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308365	刑事訴訟法Ⅰ		洲見 光男	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308366	刑事訴訟法Ⅱ		洲見 光男	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307366	犯罪学		川崎 友巳	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307367	刑事政策		川崎 友巳	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307368	犯罪対策各論		佐藤 由梨	春2	2	3~	今出川	可		
7 類 B 群	I0307225	国際経済法		坂田 雅夫	春2	2	3~	今出川	可		[2022年度以前生のみ]
	I0308401	西洋法史Ⅰ		比嘉 義秀	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308402	西洋法史Ⅱ		比嘉 義秀	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308403	日本法史Ⅰ		西村 安博	秋2	2	2~	今出川	可		
	I0308404	日本法史Ⅱ		西村 安博	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308405	東洋法史Ⅰ		七野 敏光	春2	2	3~	今出川	可		
	I0308406	東洋法史Ⅱ		七野 敏光	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307411	法社会学		木下 麻奈子	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307412	現代法社会学の展開		木下 麻奈子	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307413	英米法総論		勝田 卓也	春2	2	3~	今出川	可		
	I0307414	アメリカ法		COLIN P.A. JONES	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307415	イギリス法		戒能 通弘 竹村 和也	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307416	ドイツ法		鈴木 康文	秋2	2	3~	今出川	可		
	I0307417	フランス法		曾我部 真裕	春2	2	3~	今出川	可		

└ B群（特殊講義）

◆第7類B群の特殊講義については、両学科生共通のP103を参照してください。

└ C群（大学院共通科目）

◆第7類C群の大学院共通科目については、両学科生共通のP101を参照してください。

└ D群（関連領域科目）

◆第7類D群（関連領域科目）のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

7 類 D 群	I0407113	計量経済学Ⅰ		岩澤 政宗	秋2	2	2~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0407114	計量経済学Ⅱ		岩澤 政宗	春2	2	3~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0403144	計量経済学Ⅰ		岩澤 政宗	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403145	計量経済学Ⅱ		岩澤 政宗	春2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]

政治学科生用

開講科目一覧

(政治学科生用)

政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登録方法	備 考
	科 目 コード										
7 類 群 D 群	I0407117	経済予測Ⅰ		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0407118	経済予測Ⅱ		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0403148	経済予測Ⅰ		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403149	経済予測Ⅱ		北坂 真一	春2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0407167	産業組織Ⅰ		(本年度休講)		2	3~				[2019年度以前生のみ]
	I0407168	産業組織Ⅱ		小林 千春	秋2	2	3~	今出川	否		[2019年度以前生のみ]
	I0403118	産業組織Ⅰ		(本年度休講)		2	3~				[2020年度以降生のみ]
	I0403119	産業組織Ⅱ		小林 千春	秋2	2	3~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0407123	社会政策		(本年度休講)		4	3~				[2015年度以前生のみ]
	I0407179	社会政策Ⅰ		山森 亮	春2	2	2~	今出川	否		[2016~2019年度以降生のみ]
	I0407180	社会政策Ⅱ		山森 亮	秋2	2	2~	今出川	否		[2016~2019年度以降生のみ]
	I0403134	社会政策Ⅰ		山森 亮	春2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0403135	社会政策Ⅱ		山森 亮	秋2	2	2~	今出川	否		[2020年度以降生のみ]
	I0922161	NPO・ボランティア活動論		名賀 亨	春2	2	1~	今出川	否	先行登録	
	I0922104	社会保障論		齋藤 立滋	通年2	4	2~	今出川	否		
	I0942101	労働問題(1)		富田 安信	春2	2	3~	今出川	否		
	I0942102	労働問題(2)		富田 安信	秋2	2	3~	今出川	否		
	I0912102	地域社会学		轡田 竜蔵	春4	4	2~	今出川	否		
	I0942105	産業社会学(1)		阿形 健司	春2	2	2~	今出川	否		
	I0942106	産業社会学(2)		阿形 健司	秋2	2	2~	今出川	否		
	I0912104	社会心理学		小林 久高	秋4	4	2~	今出川	否		
	I0932104	新聞学原論Ⅰ		(本年度休講)		2	2~				[2015年度以前生のみ]
	I0932105	新聞学原論Ⅱ		(本年度休講)		2	2~				[2015年度以前生のみ]
	I0932101	ジャーナリズム史		(本年度休講)		2	1~				[2015年度以前生のみ]
	I0932102	メディア史		(本年度休講)		2	1~				[2015年度以前生のみ]
	I0932141	コミュニケーション論		阿部 康人	秋2	2	2~	今出川	否		
	I0932122	情報行動論		勝野 宏史	春2	2	2~	今出川	否		
	I0240079	現代哲学(1)		服部 敬弘	春2	2	2~	今出川	否		
	I0240080 051	現代哲学(2)	51	服部 敬弘	秋2	2	2~	今出川	否		
	I0932161	社会思想史		花田 史彦	春2	2	2~	今出川	否	先行登録	
	I0210836	日英文化比較Ⅰ		DAVID JOHN CHANDLER	春2	2	2~	今出川	否		[2017年度以前生のみ]
	I0210837	日英文化比較Ⅱ		MARK RICHARDSON	秋2	2	2~	今出川	否		[2017年度以前生のみ]
	I0210901	日英文化比較(1)		DAVID JOHN CHANDLER	春2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
	I0210902	日英文化比較(2)		MARK RICHARDSON	秋2	2	2~	今出川	否		[2018年度以降生のみ]
	I0270105	西洋社会史(1)		藤原 辰史	春2	2	2~	今出川	否		
	I0270106	西洋社会史(2)		服部 伸	秋2	2	2~	今出川	否		
	I0932142	現代史		石田 万実	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以前生のみ]
	I0932150	メディア文化史		石田 万実	春2	2	2~	今出川	否		[2015年度以降生のみ]
	I0103921	同志社とキリスト教		三宅 威仁	春2	2	1~	今出川	否		先行登録 [2022年度以前生のみ]
	I0103917	古代イスラエル宗教史Ⅰ		北村 徹	春2	2	2~	今出川	否		
	I0103918	古代イスラエル宗教史Ⅱ		北村 徹	秋2	2	2~	今出川	否		

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単 位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 修 否	登録方法	備 考
	科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
7 類 群 D	I0240103:001		宗教学概論（1）	I	(本年度休講)		2	3~				
	I0240103:051		宗教学概論（1）	51	古莊 匡義	春2	2	3~	今出川	否		
	I0240104:001		宗教学概論（2）	I	(本年度休講)		2	3~				
	I0240104:051		宗教学概論（2）	51	古莊 匡義	秋2	2	3~	今出川	否		
	I0270031:001		日本文化史概説	I	矢内 一磨	春4	4	2~	京田辺	否		[2014~2015年度生のみ]※1
	I0270031:051		日本文化史概説	51	北 康宏	春4	4	2~	今出川	否		[2014~2015年度生のみ]※1
	I0270031:101		日本文化史概説	101	北 康宏	春4	4	2~	今出川	否		[2014~2015年度生のみ]※1
	I0270316:001		日本文化史概説（1）	I	矢内 一磨	春2	2	2~	京田辺	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270316:051		日本文化史概説（1）	51	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270316:101		日本文化史概説（1）	101	北 康宏	春2	2	2~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270317:001		日本文化史概説（2）	I	矢内 一磨	秋2	2	2~	京田辺	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270317:051		日本文化史概説（2）	51	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270317:101		日本文化史概説（2）	101	北 康宏	秋2	2	2~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]※1
	I0270117:001		東洋文化史概説（1）	I	山崎 岳	春2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270117:051		東洋文化史概説（1）	51	城地 孝	春2	2	2~	インタ	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270117:101		東洋文化史概説（1）	101	城地 孝	秋2	2	2~	インタ	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270118:001		東洋文化史概説（2）	I	山崎 岳	秋2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270118:051		東洋文化史概説（2）	51	張 子康	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270118:101		東洋文化史概説（2）	101	張 子康	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270101:001		西洋文化史概説（1）	I	坂井 聰	春2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270101:051		西洋文化史概説（1）	51	増永 理考	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270101:052		西洋文化史概説（1）	52	井福 剛	春2	2	2~	インタ	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270101:053		西洋文化史概説（1）	53	増永 理考	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270101:101		西洋文化史概説（1）	101	井福 �剛	秋2	2	2~	インタ	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270102:001		西洋文化史概説（2）	I	中村 年延	秋2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270102:051		西洋文化史概説（2）	51	吉門 昌宏	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270102:052		西洋文化史概説（2）	52	大谷 誠	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270102:053		西洋文化史概説（2）	53	大谷 誠	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270102:101		西洋文化史概説（2）	101	中村 年延	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270127:001		人文地理学（1）	I	川口 洋	春2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270127:051		人文地理学（1）	51	本岡 拓哉	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270127:101		人文地理学（1）	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270128:001		人文地理学（2）	I	川口 洋	秋2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270128:051		人文地理学（2）	51	本岡 拓哉	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270128:101		人文地理学（2）	101	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270078:001		地誌学	I	古関 大樹	秋2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270078:051		地誌学	51	古関 大樹	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270078:052		地誌学	52	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270078:101		地誌学	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270420:001		地理学総論（1）	I	津村 宏臣	春2	2	2~	京田辺	否		[2014年度以降生のみ]※1
	I0270420:051		地理学総論（1）	51	津村 宏臣	春2	2	2~	今出川	否		[2014年度以降生のみ]※1※2

政治学科生用

政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録方法	備 考
	科 目 コード	クラス コード										
7 類 群 D	I0270420	101	地理学総論（1）	101	古関 大樹	春2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270421	001	地理学総論（2）	1	津村 宏臣	秋2	2	2～	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0270421	051	地理学総論（2）	51	津村 宏臣	秋2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1※2
	I0270421	101	地理学総論（2）	101	古関 大樹	秋2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912105		社会人類学		板垣 竜太	秋4	4	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240107	051	哲学概論（1）	51	新 茂之	春2	2	3～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240108	051	哲学概論（2）	51	新 茂之	秋2	2	3～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240109	051	倫理学概論（1）	51	林 克樹	春2	2	3～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0240110	051	倫理学概論（2）	51	林 克樹	秋2	2	3～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	002	心理学概論（1）	2	余語 真夫	春2	2	2～	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	051	心理学概論（1）	51	井上 毅	春2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	052	心理学概論（1）	52	敦賀 麻理子	春2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700001	053	心理学概論（1）	53	谷口 康祐	春2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	002	心理学概論（2）	2	余語 真夫	秋2	2	2～	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	051	心理学概論（2）	51	井上 毅	秋2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	052	心理学概論（2）	52	敦賀 麻理子	秋2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I1700002	053	心理学概論（2）	53	谷口 康祐	秋2	2	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	001	社会学概論	1	平尾 一朗	秋4	4	2～	京田辺	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	053	社会学概論	53	西岡 曜廣	春4	4	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1
	I0912003	101	社会学概論	101	武田 祐佳	秋4	4	2～	今出川	否		【2014年度以降生のみ】※1

◆第7類D群（関連領域科目）のうち、全学共通教養教育科目については、別冊の『全学共通教養教育科目履修要項』を参照してください。

- ※1 2013年度生は免許・資格関係科目として履修ができます（両学科生共通のP122以降参照）。なお、2014年度以降生は登録種別に「M」を入力し、免許・資格関係科目として履修することも可能です。
 ※2 「地理学総論（1）・（2）」のクラス51は、免許資格課程センターへ事前に相談した、免許資格取得を希望する学生のみ登録可となります。

◆副専攻科目について、政治学科ではそれぞれの科目が設置されている類群の単位に算入されます。経済学部・商学部・国際教育インスティテュート・サイエンスコミュニケーション養成の副専攻科目は、両学科生共通のP107を参照してください。

登録コード	科 目 コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録 方法	備 考											
自由科目																						
◆自由科目は履修しても卒業必要単位に算入されません。																						
◆教職課程の自由科目は両学科生共通のP122を参照してください。																						
10307721		司法特講（私法系）1		(本年度休講)		2	4～				【2018年度以前生のみ】											
10307722		司法特講（私法系）2		(本年度休講)		2	3～				【2018年度以前生のみ】											
10307723		司法特講（公法系）1		(本年度休講)		2	3～				【2018年度以前生のみ】											
10307724		司法特講（公法系）2		(本年度休講)		2	3～				【2018年度以前生のみ】											
10307725		司法特講（刑事法系）1		(本年度休講)		2	3～				【2018年度以前生のみ】											
10307726		司法特講（刑事法系）2		(本年度休講)		2	3～				【2018年度以前生のみ】											

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：今年度の2年次演習と次年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	講 義 内 容	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード	ク ラス コ ー ド											
3 類 類 C 群 群	5 類 類 A 群 群	10307701	103	2年次演習（憲法）	103	勝山 教子	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	173	2年次演習（憲法）	173	檜垣 伸次	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	179	2年次演習（憲法）	179	沼本 祐太	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	086	2年次演習（行政法）	86	佐伯 彰洋	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	148	2年次演習（行政法）	148	黒坂 則子	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	178	2年次演習（税法）	178	倉見 智亮	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	112	2年次演習（刑法）	112	川崎 友巳	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	168	2年次演習（刑法）	168	山田 慧	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	174	2年次演習（刑法）	174	池田 直人	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	172	2年次演習（刑事訴訟法）	172	(本年度休講)		2	2~					先行登録
		10307701	105	2年次演習（民法）	105	梶山 玉香	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	011	2年次演習（民法）	11	上田 誠一郎	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	133	2年次演習（民法）	133	川和 功子	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	139	2年次演習（民法）	139	野々村 和喜	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	015	2年次演習（民法）	15	神谷 遊	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	149	2年次演習（民法）	149	荻野 奈緒	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	129	2年次演習（民事訴訟法）	129	岡田 幸宏	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	159	2年次演習（民事訴訟法）	159	金 春	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	146	2年次演習（民事訴訟法）	146	川嶋 四郎	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	160	2年次演習（商法）	160	釜田 薫子	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	115	2年次演習（商法）	115	川口 恭弘	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	120	2年次演習（商法）	120	伊藤 靖史	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	144	2年次演習（商法）	144	船津 浩司	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	127	2年次演習（経済法）	127	瀬領 真悟	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	135	2年次演習（国際私法）	135	高杉 直	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	119	2年次演習（国際私法）	119	林 貴美	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	109	2年次演習（知的財産法）	109	井関 涼子	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	153	2年次演習（知的財産法）	153	山根 崇邦	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	140	2年次演習（国際法）	140	新井 京	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	175	2年次演習（国際法）	175	浅田 正彦	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	123	2年次演習（労働法）	123	土田 道夫	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	110	2年次演習（労働法）	110	上田 達子	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	152	2年次演習（社会保障法）	152	坂井 岳夫	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	118	2年次演習（法哲学）	118	濱 真一郎	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	132	2年次演習（法思想史）	132	戒能 通弘	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	134	2年次演習（法社会学）	134	木下 麻奈子	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	126	2年次演習（日本法史）	126	西村 安博	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	177	2年次演習（西洋法史）	177	比嘉 義秀	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	137	2年次演習（西洋政治史）	137	力久 昌幸	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	154	2年次演習（日本政治史）	154	森 靖夫	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	166	2年次演習（日本政治思想史）	166	望月 詩史	秋2	2	2~	今出川	n	否		先行登録
		10307701	117	2年次演習（国際安全保障論）	117	村田 晃嗣	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録
		10307701	116	2年次演習（行政学）	116	市川 喜崇	秋2	2	2~	今出川	y	否		先行登録

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：今年度の2年次演習と次年度の3年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履 修 可 否	登 錄 方 法	備 考
		科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド											
3 類 C 群	5 類 A 群	10307701	124	2年次演習（国際政治学）	124	大矢根 聰	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	170	2年次演習（政治理論）	170	長谷川 一年	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	106	2年次演習（政治行動論）	106	西澤 由隆	秋2	2	2～	今出川	y	否		先行登録
		10307701	102	2年次演習（国際地域研究）	102	鷺江 義勝	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	131	2年次演習（国際地域研究）	131	浅野 亮	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	156	2年次演習（国際地域研究）	156	寺田 貴	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	163	2年次演習（国際地域研究）	163	鈴木 紗女	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録
		10307701	128	2年次演習（政治過程論）	128	森 裕城	秋2	2	2～	今出川	y	否		先行登録
		10307701	158	2年次演習（政治過程論）	158	飯田 健	秋2	2	2～	今出川	n	否		先行登録

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない
『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履 修 可 否	登 錄 方 法	備 考	
		科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド												
3 類 C 群	5 類 A 群	10306955	103	3年次演習1（憲法）	103	勝山 教子	春2	2	3～	今出川	n	y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2					否		
		10306955	173	3年次演習1（憲法）	173	檜垣 伸次	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2					否		
		10306955	179	3年次演習1（憲法）	179	沼本 祐太	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（憲法）			秋2	2					否		
		10306955	086	3年次演習1（行政法）	86	佐伯 彰洋	春2	2	3～	今出川	y	y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（行政法）			秋2	2					否		
		10306955	148	3年次演習1（行政法）	148	黒坂 則子	春2	2	3～	今出川	y	y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（行政法）			秋2	2					否		
3 類 C 群	5 類 A 群	10306955	178	3年次演習1（税法）	178	倉見 智亮	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（税法）			秋2	2					否		
		10306955	112	3年次演習1（刑法）	112	川崎 友巳	春2	2	3～	今出川	y	y	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2					否		
		10306955	168	3年次演習1（刑法）	168	山田 慧	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2					否		
		10306955	174	3年次演習1（刑法）	174	池田 直人	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑法）			秋2	2					否		
		10306955	172	3年次演習1（刑事訴訟法）	172	(本年度休講)		2	3～					セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（刑事訴訟法）				2							
C 類 群	A 群	10306955	105	3年次演習1（民法）	105	梶山 玉香	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2					否		
		10306955	011	3年次演習1（民法）	11	上田 誠一郎	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2					否		
		10306955	133	3年次演習1（民法）	133	川和 功子	春2	2	3～	今出川	n	N	否	セット登録	先行登録
		10306959		3年次演習2（民法）			秋2	2					否		

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない
 『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履 可	登 録 方 法	備 考
		科 目 コード											
3 5	類 類	10306955 015	3年次演習1 (民法)	15	神谷 遊	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 149	3年次演習2 (民法)										
C A	群 群	10306955 159	3年次演習1 (民事訴訟法)	159	金 春	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 146	3年次演習2 (民事訴訟法)										
C A	群 群	10306955 160	3年次演習1 (商法)	160	釜田 薫子	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 115	3年次演習2 (商法)										
C A	群 群	10306955 144	3年次演習1 (商法)	144	船津 浩司	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 127	3年次演習2 (商法)										
C A	群 群	10306955 135	3年次演習1 (国際私法)	135	高杉 直	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 119	3年次演習2 (国際私法)										
C A	群 群	10306955 109	3年次演習1 (知的財産法)	109	林 貴美	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 109	3年次演習2 (知的財産法)										
C A	群 群	10306955 153	3年次演習1 (知的財産法)	153	山根 崇邦	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 153	3年次演習2 (知的財産法)										
C A	群 群	10306955 140	3年次演習1 (国際法)	140	新井 京	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 175	3年次演習2 (国際法)										
C A	群 群	10306955 123	3年次演習1 (国際法)	175	浅田 正彦	秋2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 123	3年次演習2 (国際法)										
C A	群 群	10306955 110	3年次演習1 (労働法)	110	上田 達子	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 110	3年次演習2 (労働法)										
C A	群 群	10306955 152	3年次演習1 (社会保障法)	152	坂井 岳夫	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 152	3年次演習2 (社会保障法)										
C A	群 群	10306955 118	3年次演習1 (法哲学)	118	濱 真一郎	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 118	3年次演習2 (法哲学)										
C A	群 群	10306955 132	3年次演習1 (法思想史)	132	戒能 通弘	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 132	3年次演習2 (法思想史)										
C A	群 群	10306955 134	3年次演習1 (法社会学)	134	木下 麻奈子	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 134	3年次演習2 (法社会学)										
C A	群 群	10306955 126	3年次演習1 (日本法史)	126	西村 安博	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306959 126	3年次演習2 (日本法史)										

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：前年度の2年次演習と今年度の3年次演習が連続した内容である／ではない
『Y/N (Yes/No)』：今年度の3年次演習と次年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内 容	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科 目 コード											
3 5	類 類	10306955 10306959	3年次演習1 (西洋法史) 3年次演習2 (西洋法史)	177	比嘉 義秀	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (西洋政治史) 3年次演習2 (西洋政治史)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
C A	群 群	10306955 10306959	3年次演習1 (日本政治史) 3年次演習2 (日本政治史)	154	森 靖夫	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (日本政治思想史) 3年次演習2 (日本政治思想史)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
3 5	類 類	10306955 10306959	3年次演習1 (国際安全保障論) 3年次演習2 (国際安全保障論)	117	村田 晃嗣	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (行政学) 3年次演習2 (行政学)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
C A	群 群	10306955 10306959	3年次演習1 (国際政治学) 3年次演習2 (国際政治学)	124	大矢根 聰	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (政治理論) 3年次演習2 (政治理論)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
3 5	類 類	10306955 10306959	3年次演習1 (政治行動論) 3年次演習2 (政治行動論)	106	西澤 由隆	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (国際地域研究) 3年次演習2 (国際地域研究)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
C A	群 群	10306955 10306959	3年次演習1 (国際地域研究) 3年次演習2 (国際地域研究)	102	鷺江 義勝	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (国際地域研究) 3年次演習2 (国際地域研究)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
3 5	類 類	10306955 10306959	3年次演習1 (国際地域研究) 3年次演習2 (国際地域研究)	156	寺田 貴	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (国際地域研究) 3年次演習2 (国際地域研究)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
C A	群 群	10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)	163	鈴木 純女	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n N	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
3 5	類 類	10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)	128	森 裕城	春2 秋2	2 2	3~	今出川	y Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		
C A	群 群	10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)	158	飯田 健	春2 秋2	2 2	3~	今出川	n Y	否 否	セット登録	先行登録
		10306955 10306959	3年次演習1 (政治過程論) 3年次演習2 (政治過程論)			春2 秋2	2 2	3~			否 否		

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内 容	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科 目 コード											
3 5	類 類	10307703 10307707	4年次演習1 (憲法) 4年次演習3 (憲法)	103	勝山 教子	春2 秋2	2 2	4~	今出川	Y	否 否	セット登録	先行登録
		10307703 10307707	4年次演習1 (憲法) 4年次演習3 (憲法)			春2 秋2	2 2	4~			否 否		
C A	群 群	10307703 10307707	4年次演習1 (憲法) 4年次演習3 (憲法)	173	檜垣 伸次	春2 秋2	2 2	4~	今出川	N	否 否	セット登録	先行登録
		10307703 10307707	4年次演習1 (行政法) 4年次演習3 (行政法)			春2 秋2	2 2	4~			否 否		

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内 容	他学部 履修可 否	登録 方 法	備 考
		科 目 コード	ク ラス コード											
3 類 類	5 類 類	10307703	148	4年次演習Ⅰ（行政法）	148	黒坂 則子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（行政法）			秋2	2				否		
		10307703	178	4年次演習Ⅰ（税法）	178	倉見 智亮	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（税法）			秋2	2				否		
		10307703	112	4年次演習Ⅰ（刑法）	112	川崎 友巳	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（刑法）			秋2	2				否		
		10307703	168	4年次演習Ⅰ（刑法）	168	山田 慧	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（刑法）			秋2	2				否		
		10307703	174	4年次演習Ⅰ（刑法）	174	池田 直人	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（刑法）			秋2	2				否		
C 類 類	A 類 類	10307703	172	4年次演習Ⅰ（刑事訴訟法）	172	佐藤 由梨	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（刑事訴訟法）			春2	2				否		
		10307703	105	4年次演習Ⅰ（民法）	105	梶山 玉香	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民法）			秋2	2				否		
		10307703	011	4年次演習Ⅰ（民法）	11	上田 誠一郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民法）			秋2	2				否		
		10307703	133	4年次演習Ⅰ（民法）	133	川和 功子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民法）			秋2	2				否		
		10307703	015	4年次演習Ⅰ（民法）	15	神谷 遊	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民法）			秋2	2				否		
群 群	群 群	10307703	149	4年次演習Ⅰ（民法）	149	荻野 奈緒	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民法）			秋2	2				否		
		10307703	159	4年次演習Ⅰ（民事訴訟法）	159	金 春	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民事訴訟法）			秋2	2				否		
		10307703	146	4年次演習Ⅰ（民事訴訟法）	146	川嶋 四郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（民事訴訟法）			秋2	2				否		
		10307703	160	4年次演習Ⅰ（商法）	160	釜田 薫子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（商法）			秋2	2				否		
		10307703	115	4年次演習Ⅰ（商法）	115	川口 恭弘	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（商法）			秋2	2				否		
I 国 際	I 国 際	10307703	144	4年次演習Ⅰ（商法）	144	船津 浩司	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（商法）			秋2	2				否		
		10307703	127	4年次演習Ⅰ（経済法）	127	瀬領 真悟	秋2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（経済法）			秋2	2				否		
		10307703	135	4年次演習Ⅰ（国際私法）	135	高杉 直	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（国際私法）			秋2	2				否		
		10307703	119	4年次演習Ⅰ（国際私法）	119	林 貴美	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（国際私法）			秋2	2				否		
		10307703	109	4年次演習Ⅰ（知的財産法）	109	井関 涼子	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（知的財産法）			秋2	2				否		
I 国 際	I 国 際	10307703	153	4年次演習Ⅰ（知的財産法）	153	山根 崇邦	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（知的財産法）			秋2	2				否		
I 国 際	I 国 際	10307703	140	4年次演習Ⅰ（国際法）	140	新井 京	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3（国際法）			秋2	2				否		

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『Y/N (Yes/No)』：昨年度の3年次演習と今年度の4年次演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講 義 内 容	他学部 履 修 可	登 錄 方 法	備 考
		科 目 コード	ク ラス コ ー ド											
3 類 類	5 類 類	10307703	175	4年次演習1 (国際法)		175 浅田 正彦	秋2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際法)			秋2	2				否		
		10307703	123	4年次演習1 (労働法)		123 土田 道夫	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (労働法)			秋2	2				否		
		10307703	110	4年次演習1 (労働法)		110 上田 達子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (労働法)			秋2	2				否		
		10307703	152	4年次演習1 (社会保障法)		152 坂井 岳夫	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (社会保障法)			秋2	2				否		
		10307703	118	4年次演習1 (法哲学)		118 濱 真一郎	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (法哲学)			秋2	2				否		
		10307703	132	4年次演習1 (法思想史)		132 戒能 通弘	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (法思想史)			秋2	2				否		
		10307703	134	4年次演習1 (法社会学)		134 木下 麻奈子	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (法社会学)			秋2	2				否		
C A 群 群	C A 群 群	10307703	126	4年次演習1 (日本法史)		126 西村 安博	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (日本法史)			秋2	2				否		
		10307703	177	4年次演習1 (西洋法史)		177 比嘉 義秀	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習2 (西洋法史)			秋2	2				否		
		10307703	137	4年次演習1 (西洋政治史)		137 力久 昌幸	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (西洋政治史)			秋2	2				否		
		10307703	154	4年次演習1 (日本政治史)		154 森 靖夫	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (日本政治史)			秋2	2				否		
		10307703	166	4年次演習1 (日本政治思想史)		166 望月 詩史	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (日本政治思想史)			秋2	2				否		
		10307703	117	4年次演習1 (国際安全保障論)		117 村田 晃嗣	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際安全保障論)			秋2	2				否		
		10307703	116	4年次演習1 (行政学)		116 市川 喜崇	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (行政学)			秋2	2				否		
		10307703	124	4年次演習1 (国際政治学)		124 大矢根 聰	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際政治学)			秋2	2				否		
		10307703	170	4年次演習1 (政治理論)		170 長谷川 一年	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (政治理論)			秋2	2				否		
		10307703	106	4年次演習1 (政治行動論)		106 西澤 由隆	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (政治行動論)			秋2	2				否		
		10307703	102	4年次演習1 (国際地域研究)		102 鶴江 義勝	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際地域研究)			秋2	2				否		
		10307703	131	4年次演習1 (国際地域研究)		131 浅野 亮	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際地域研究)			秋2	2				否		
		10307703	156	4年次演習1 (国際地域研究)		156 寺田 貴	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際地域研究)			秋2	2				否		
		10307703	163	4年次演習1 (国際地域研究)		163 鈴木 紗女	春2	2	4~	今出川	N	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (国際地域研究)			秋2	2				否		
		10307703	128	4年次演習1 (政治過程論)		128 森 裕城	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (政治過程論)			秋2	2				否		
		10307703	158	4年次演習1 (政治過程論)		158 飯田 健	春2	2	4~	今出川	Y	否	セット登録	先行登録
		10307707		4年次演習3 (政治過程論)			秋2	2				否		

演習

◆『法学部 科目登録の手引き』を参照し、登録を行ってください。～年次演習は、各年度ごとに先行登録科目として登録手続きが必要です。

◆講義内容欄『y/n (yes/no)』：昨年度の2年次演習と今年度の3・4年次合同演習が連続した内容である／ではない

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	講義 内 容	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド											
3 類 C 群	5 類 A 群	10308801	139	3・4年次合同演習1(民法)	139	野々村 和喜	春2	2	3~	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308802	139	3・4年次合同演習2(民法)	139		秋2	2	3~		n	否		
	5 類 C 群	10308801	129	3・4年次合同演習1(民事訴訟法)	129	岡田 幸宏	春2	2	3~	今出川	y	否	セット登録	先行登録
		10308802	129	3・4年次合同演習2(民事訴訟法)	129		秋2	2	3~		y	否		
	5 類 A 群	10308801	120	3・4年次合同演習1(商法)	120	伊藤 靖史	春2	2	3~	今出川	y	否	セット登録	先行登録
		10308802	120	3・4年次合同演習2(商法)	120		秋2	2	3~		y	否		
	5 類 A 群	10308803	139	3・4年次合同演習3(民法)	139	野々村 和喜	春2	2	3~	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308804	139	3・4年次合同演習4(民法)	139		秋2	2	3~		n	否		
	5 類 B 群	10308803	129	3・4年次合同演習3(民事訴訟法)	129	岡田 幸宏	春2	2	3~	今出川	n	否	セット登録	先行登録
		10308804	129	3・4年次合同演習4(民事訴訟法)	129		秋2	2	3~		n	否		
	5 類 B 群	10308803	120	3・4年次合同演習3(商法)	120	伊藤 靖史	春2	2	3~	今出川	y	否	セット登録	先行登録
		10308804	120	3・4年次合同演習4(商法)	120		秋2	2	3~		y	否		
				4年次演習2				1	4~					

文 献 研 究

◆文献研究（～語）の修得単位は、8単位までが法律学科は3類B群、政治学科は5類B群に卒業必要単位として算入されます。ただし、8単位を超えた場合は両学科とも7類の卒業必要単位として算入されます。なお、以下の科目は毎年の開講を保証するものではありません。

◆先行登録については別冊『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
3 類 B 群	5 類 B 群	10308751	001	文献研究(英語)	1	濱 真一郎	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	002	文献研究(英語)	2	川和 功子	春2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308751	003	文献研究(英語)	3	川和 功子	秋2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	004	文献研究(英語)	4	金 春	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308751	005	文献研究(英語)	5	田中 謙太	秋2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	006	文献研究(英語)	6	田中 謙太	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308751	007	文献研究(英語)	7	梶 悠輝	秋2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	008	文献研究(英語)	8	梶 悠輝	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308751	009	文献研究(英語)	9	平井 亮輔	秋2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	010	文献研究(英語)	10	保井 健吳	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308751	011	文献研究(英語)	11	比嘉 義秀	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308751	012	文献研究(英語)	12	比嘉 義秀	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308752	001	文献研究(ドイツ語)	1	上田 誠一郎	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308752	002	文献研究(ドイツ語)	2	上田 誠一郎	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308752	003	文献研究(ドイツ語)	3	中田 邦博	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308752	004	文献研究(ドイツ語)	4	中田 邦博	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308752	005	文献研究(ドイツ語)	5	中田 邦博	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308752	006	文献研究(ドイツ語)	6	中田 邦博	秋2	2	3~	今出川	否		
	5 類 B 群	10308752	007	文献研究(ドイツ語)	7	沼本 祐太	春2	2	3~	今出川	否	先行登録	先行登録
		10308752	008	文献研究(ドイツ語)	8	沼本 祐太	秋2	2	3~	今出川	否		

大学院共通科目

◆先行登録および選考試験については『法学部科目登録の手引き』を参照してください。

◆企業法務アドバンス、大学院特殊講義、Japanese Constitution 以下の科目に関してはF評価であった科目を再履修しても、GPAの書き換えは行われません。

法律 政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可 否	登録 方 法	備 考
5 7 類 類 D C 群 群	I0307730:000	ビジネス契約法		松田 日佐子	秋集中	2	3~	今出川	否		先行登録※2
	I0307731:000	消費者法		荻野 奈緒	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307733:000	金融取引法		船津 浩司	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307733:000	経済刑法		山田 慧	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307734:000	コーポレート・ガバナンス		川口 恭弘	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307735:000	コーポレート・ファイナンス		伊藤 靖史	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307771:000	金融商品取引法		川口 恭弘	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307737:000	M & A		船津 浩司	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307772:000	企業活動と経済法		笠原 宏	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307738:000	企業税法		倉見 智亮	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307739:000	法律英語		松田 日佐子	春集中	2	3~	今出川	否		先行登録※1
	I0307740:000	担保権実行法		川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307741:000	倒産処理法		金 春 中西 正	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307742:000	国際取引法（院）		高杉 直	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307743:000	国際経済法（院）		瀬領 真悟	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307744:000	国際民事訴訟法		高杉 直	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307745:000	国際知的財産法		辻 淳子	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307746:000	ビジネスと知的財産法		山田 威一郎	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307747:000	企業人事と労働法		土田 道夫	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307748:000	企業法務と労働法		土田 道夫	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307774:000	企業法務エシックス		廣田 浩 渡邊 義広	春2	2	3~	今出川	否		
	I0307749:000	企業法務ベーシック		廣田 浩 渡邊 義広	春2	2	3~	今出川	否		
	I0307775:001	企業法務アドバンス -リーガルフィールドワークの準備-	1	渡邊 義広	春2	2	3~	今出川	否		
	I0307775:002	企業法務アドバンス -最近の労働法制と企業法務-	2	渡邊 義広	秋2	2	3~	今出川	否		
	I0307775:003	企業法務アドバンス -調停の理論と紛争解決の制度-	3	入江 秀晃	春集中	2	3~	今出川	否		
	I0307775:004	企業法務アドバンス -調停の理論と紛争解決の制度-	4	入江 秀晃	秋集中	2	3~	今出川	否		
	I0307775:005	企業法務アドバンス -M&Aと企業価値創造-	5	永井 智亮	春集中	2	3~	今出川	否		
	I0307775:006	企業法務アドバンス -コーポレート・ガバナンスと企業倫理-	6	永井 智亮	秋集中	2	3~	今出川	否		
	I0307775:007	企業法務アドバンス -国際契約論-	7	小倉 隆	春2	2	3~	今出川	否		
	I0307775:008	企業法務アドバンス -国際商事紛争解決の実務と法-	8	小倉 隆	秋2	2	3~	今出川	否		
	I0307750:000	リーガル・フィールドワーク		廣田 浩 渡邊 義広	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0307765	大学院特殊講義		(本年度休講)		2	3~	今出川			
	I0303751:001	文献研究	1	馬原 潤二	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0303751:002	文献研究	2	馬原 潤二	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0303751:003	文献研究	3	長谷川 一年	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
	I0303751:004	文献研究	4	長谷川 一年	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録

※1 春学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として成績評価を行います。

※2 秋学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、秋学期科目として成績評価を行います。

大学院共通科目

◆先行登録および選考試験については『法学部科目登録の手引き』を参照してください。

◆企業法務アドバンス、大学院特殊講義、Japanese Constitution 以下の科目に関してはF評価であった科目を再履修しても、GPAの書き換えは行われません。

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科目 コード	クラス コード									
		I0308851 001	Japanese Constitution -Theories and Major Cases 2023-	1	東川 浩二	春集中	2	3~	今出川	否		先行登録※1
		I0308853 001	Special Course in Japanese Law -Competition Law and Policy in Japan -	1	渕川 和彦	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308852 001	Japanese Private Law -Business and Family Law 2023-	1	植松 真生	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
5 類 類 D C 群 群	7	I0308854 001	Current Issues in Japanese Law -Topical Issues in Japanese Law 2023-	1	KARYN KANDELL	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308855 001	American Law -Criminal Law - 2023-	1	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308855 002	American Law -Criminal Law - 2023-	2	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308856 001	Asian Law -Chinese Private International Law 2023-	1	黄 ジン霆	秋集中	2	3~	今出川	否		先行登録※2
		I0308857 001	European Law -EU Competition Law, Policy and its Challenge-	1	笠原 宏	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308858 001	Current Issues in Comparative Law -International Civil Procedure -	1	高橋 宏司	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308858 002	Current Issues in Comparative Law -Global Negotiation 2023-	2	JAY KLAPHAKE	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308858 003	Current Issues in Comparative Law -Private International Law 2023-	3	西谷 祐子	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308858 004	Current Issues in Comparative Law -Strategic human rights litigation in a globalized world-	4	Isabelle RORIVE	春集中	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308859 001	International Law -International Humanitarian Law 2023-	1	新井 京	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308860 001	International Arbitration -International Commercial Arbitration 2023-	1	高橋 宏司	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308861 001	International Institutions and Global Law -International Courts and Tribunals in the Post-Pandemic Era-	1	ANSELMO REYES	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308862 001	Current Issues in Global Law -Theories of Global Justice 2023-	1	COLIN P.A. JONES	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308862 002	Current Issues in Global Law -Theories of Global Justice 2023-	2	JAY KLAPHAKE	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308863	International Commercial Arbitration Moot 1		廣田 浩	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308864	International Commercial Arbitration Moot 2		廣田 浩	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308865	International Law Moot 1		新井 京	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308875	Public Opinion and Political Participation in Japan		西澤 由隆	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		I0308876	Development and Democracy in East Asia		鈴木 紗女	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
			大学院共通科目 II		(本年度休講)		4	3~				

※1 春学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として成績評価を行います。

※2 秋学期中に講義が実施されます。春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、秋学期科目として成績評価を行います。

特 殊 講 義 A (各クラス複数回履修可)

- ◆特殊講義Aは各クラス複数回履修可能です。
- ◆過年度に履修した同じ科目コードの特殊講義Aを登録しようとした際、登録画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、登録することは可能です。
- ◆特殊講義、特殊講義A、特殊講義Bは合わせて8単位まで卒業必要単位に算入します。
- ◆先行登録については別冊『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本学のGPA制度では、「F」評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。しかし、この特殊講義Aについては配当年次が異なるクラスがあるため、それぞれ別個の科目コードを付与しています。異なった科目コードのクラスを再履修してD以上の評価を得た場合は、再履修前の評価もGPAに算入されますので、注意してください。

法律 政治 類群 類群	登録コード		サブタイトル	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備考
	科目 コード	クラス コード										
5 7 類 類	10305811	003	東欧およびロシア(ソ連)の政治・文化・現代史	3	橋本 信子	秋2	2	1~	今出川	可		
	10305811	004	国際物品売買と国際商事仲裁(Vi's Moot) 2023-I	4	野々村 和喜 川嶋 四郎	春2	2	1~	今出川	可		
	10305811	005	国際物品売買と国際商事仲裁(Vi's Moot) 2023-II	5	野々村 和喜 川嶋 四郎	秋2	2	1~	今出川	可		
	10305811	006	台湾サマープログラム2023	6	川嶋 四郎 高杉 直	春集中	2	1~	今出川	否		先行登録※1
	10305811	007	J.S.ミル『自由論』の再検討	7	村田 陽	春2	2	1~	今出川	可		
	10305811	008	J.S.ミル『功利主義』の再検討	8	村田 陽	秋2	2	1~	今出川	可		
	10305811	010	市場経済・経済活動と法制度 -EU競争法執行を素材にして・日本との対比-	10	瀬領 真悟	秋集中	2	1~	海外	否		先行登録※2
	10305811	011	コモンズと民主主義	11	山内 富美	秋2	2	1~	今出川	可		
	10305811	012	データとガバナンス	12	山内 富美	秋2	2	1~	今出川	可		
	10305811	013	答案作成ゼミナールBasic 2023	13	御幸・十河・ 大中・田中・ 米田	秋2	2	1~	今出川	可		
	B B 群 群	10305812	502	答案作成ゼミナールAdvanced 2022	502	十河・松本・ 大中・中井・ 米田・矢倉	秋2	2	2~	今出川	可	
		10305812	504	法的交渉論2023 I	504	岡田 幸宏 金 春	春2	2	2~	今出川	可	
		10305812	503	法的交渉論2023 II	503	岡田 幸宏 金 春	秋集中	2	2~	今出川	可	
		10305813	601	アメリカ司法制度2023 I	601	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可	
		10305813	602	アメリカ司法制度2023 II	602	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可	
		10305813	603	法と文学2023 I	603	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可	
		10305813	604	法と文学2023 II	604	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可	
		10305813	605	民事訴訟法の論点2023 I	605	川嶋 四郎	春2	2	3~	今出川	可	
		10305813	606	民事訴訟法の論点2023 II	606	川嶋 四郎	秋2	2	3~	今出川	可	
		10305813	607	答案作成ゼミナールSuperior 2023	607	洲見・中西・濱田	春2	2	3~	今出川	可	先行登録

※1 夏期休暇中に講義が実施されるため、春学期の先行登録期間にしか登録はできません。また、春学期科目として評価を行います。

※2 ヨーロピアン・スタディーズ EU プログラム参加者のみ登録可とします。

特 殊 講 義 B (各クラス1回のみ履修可)

- ◆特殊講義Bは各クラス1回のみ履修可能です。
- ◆過年度に履修した同じ科目コードの特殊講義Bを登録しようとした際、画面上に「過年度履修済み」と表示されますが、同一クラス以外は登録することが可能です。
- ◆特殊講義、特殊講義A、特殊講義Bは合わせて8単位まで卒業必要単位に算入します。
- ◆先行登録については別冊『法学部科目登録の手引き』を参照してください。
- ◆本学のGPA制度では、「F」評価であった科目を再履修してD以上の評価を得た場合、最後に付いたF評価はGPAに算入されません。しかし、この特殊講義Bについては配当年次が異なるクラスがあるため、それぞれ別個の科目コードを付与しています。異なった科目コードのクラスを再履修してD以上の評価を得た場合は、再履修前の評価もGPAに算入されますので、注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	サブタイトル クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備考
5 類 類 群 群	7 B B	I0305821:001	法に関する素朴な疑問に法哲学から答える	1 浅野 有紀	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:003	幕末のアメリカ体験	3 岡林 伸夫	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:004	明治のアメリカ移民	4 岡林 伸夫	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:005	中国の近現代史と日本知識人	5 佐野 孔紅	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:008	コンピュータ法学	8 田中 規久雄	春2	2	1~	今出川	否	先行登録	
		I0305821:009	EU刑事司法協力入門	9 浦川 紘子	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:018	社会保障の法政策	18 坂井 岳夫	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:019	企業年金法・個人年金法	19 坂井 岳夫	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:018	社会保障の法政策	18 坂井 岳夫	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:019	企業年金法・個人年金法	19 坂井 岳夫	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:021	新聞で知る世界(読売新聞寄付講座)	21 阿部・望月・大崎	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:023	国際民事紛争解決の実務 (日本仲裁人協会寄付講座)	23 廣田 浩 渡邊 義広	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:024	記憶と継承の政治学	24 橋本 信子	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:025	「負の遺産」と政治	25 橋本 信子	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:026	英語講義: Basic Academic English for Political Studies	26 PETER TREBILCO	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:027	英語講義: Intermediate Academic English for Political Studies	27 PETER TREBILCO	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:031	EUの市場統合と競争政策	31 笠原 宏	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:032	EU政策入門	32 浦川 紘子	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:033	国際法の解釈	33 後藤 優子	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:036	近現代日本のテロリズム	36 松本 浩延	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:037	戦前日本の野党	37 松本 浩延	春2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:038	近現代日本の建築と権力	38 松本 浩延	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:039	企業間の取引契約について	33 廣田 浩	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:040	米国民事訴訟	36 廣田 浩	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:041	労働立法の背景と紛争解決機関	37 渡邊 義広	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305821:042	アメリカ連邦最高裁と宗教	38 田中 謙太	秋2	2	1~	今出川	可		
		I0305822:501	『孫子』読解	501 森田 吉彦	春2	2	2~	今出川	可		
		I0305822:502	19世紀後半の日清(日中)関係	502 森田 吉彦	秋2	2	2~	今出川	可		
		I0305822:503	戦後日本の野党	503 松本 浩延	秋2	2	2~	今出川	可		
		I0305822:508	近・現代日本外交史1	508 兼原 信克	春2	2	2~	今出川	可		
		I0305822:509	近・現代日本外交史2	509 兼原 信克	秋2	2	2~	今出川	可		
		I0305823:601	近代日本の知識人と国際政治	601 森田 吉彦	春2	2	3~	今出川	可		
		I0305823:602	戦後日本の知識人と国際政治	602 森田 吉彦	秋2	2	3~	今出川	可		
		I0305823:603	英語講義: International History in the Asia-Pacific Region	603 中達 啓示	秋2	2	3~	今出川	可		
		I0305823:605	学生アルバイト・採用・新入社員と労働法	605 渡邊 義広	秋2	2	3~	今出川	可		

特 殊 講 義

法律 類群	政治 類群	登録コード	サブタイトル	クラス	担当者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可	登録 方法	備 考
		科目 コード										
5 類群B 群	7 類群B 群		(本年度休講)				2	I~				

原 典 講 讀

- ◆原典講読は各クラス複数回数履修可能です。
 ◆先行登録については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。全学共通教養教育科目の外国語教育科目とは登録日程が異なるので注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修可	登録 方法	備 考
		科 目 コード										
6 類 群	A 群	10306011:001	原典講読（アメリカの法と政治）	1	橋本 誠志	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:002	原典講読（アメリカの法と政治）	2	橋本 誠志	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:003	原典講読（アメリカの法と政治）	3	平井 亮輔	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:004	原典講読（アメリカの法と政治）	4	平井 亮輔	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:007	原典講読（アメリカの法と政治）	7	二宮 貴美	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:008	原典講読（アメリカの法と政治）	8	二宮 貴美	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:009	原典講読（アメリカの法と政治）	9	小久見 祥恵	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:010	原典講読（アメリカの法と政治）	10	小久見 祥恵	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:011	原典講読（アメリカの法と政治）	11	岡村 暢一郎	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:014	原典講読（アメリカの法と政治）	14	瀬岡 直	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:015	原典講読（アメリカの法と政治）	15	瀬岡 直	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:016	原典講読（アメリカの法と政治）	16	菅沼 靖志	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:017	原典講読（アメリカの法と政治）	17	菅沼 靖志	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:018	原典講読（アメリカの法と政治）	18	菅沼 靖志	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:019	原典講読（アメリカの法と政治）	19	菅沼 靖志	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:020	原典講読（アメリカの法と政治）	20	高原 秀介	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:021	原典講読（アメリカの法と政治）	21	槻 博行	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:022	原典講読（アメリカの法と政治）	22	槻 博行	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:023	原典講読（アメリカの法と政治）	23	後藤 優子	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:024	原典講読（アメリカの法と政治）	24	後藤 優子	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:025	原典講読（アメリカの法と政治）	25	村瀬 健太	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:026	原典講読（アメリカの法と政治）	26	村瀬 健太	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:023	原典講読（アメリカの法と政治）	23	後藤 優子	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:024	原典講読（アメリカの法と政治）	24	後藤 優子	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:025	原典講読（アメリカの法と政治）	25	村瀬 健太	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306011:026	原典講読（アメリカの法と政治）	26	村瀬 健太	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306013:061	原典講読（イギリスの法と政治）	61	橋本 誠志	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306013:062	原典講読（イギリスの法と政治）	62	橋本 誠志	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306013:064	原典講読（イギリスの法と政治）	64	久門 宏子	春2	I	I~	今出川	否		先行登録
		10306013:065	原典講読（イギリスの法と政治）	65	久門 宏子	秋2	I	I~	今出川	否		先行登録

原典講読

◆原典講読は各クラス複数回数履修可能です。

◆先行登録については、『法学部 科目登録の手引き』を参照してください。全学共通教養教育科目の外国語教育科目とは登録日程が異なるので注意してください。

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
		科 目 コード										
6 類 A 群	10306013	068	原典講読（イギリスの法と政治）	68	浦川 純子	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306013	069	原典講読（イギリスの法と政治）	69	浦川 純子	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
6 類 B 群	10306023	001	原典講読（フランスの法と政治）	1	太田 哨史	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306023	002	原典講読（フランスの法と政治）	2	太田 哨史	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	001	原典講読（中国の法と政治）	1	藤井 宏	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	002	原典講読（中国の法と政治）	2	藤井 宏	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	003	原典講読（中国の法と政治）	3	佐野 孔紅	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	004	原典講読（中国の法と政治）	4	佐野 孔紅	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	005	原典講読（中国の法と政治）	5	佐野 孔紅	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
6 類 B 群	10306025	006	原典講読（中国の法と政治）	6	藪田 謙一郎	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306025	007	原典講読（中国の法と政治）	7	藪田 謙一郎	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306027	001	原典講読（ロシアの法と政治）	1	野村 孝夫	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306027	002	原典講読（ロシアの法と政治）	2	野村 孝夫	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306027	003	原典講読（ロシアの法と政治）	3	野村 孝夫	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306027	004	原典講読（ロシアの法と政治）	4	野村 孝夫	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306029	001	原典講読（スペインの法と政治）	1	太田 靖子	春2	1	1~	今出川	否		先行登録
	10306029	002	原典講読（スペインの法と政治）	2	太田 靖子	秋2	1	1~	今出川	否		先行登録

副専攻科目 [経済学部]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以前生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス 名	担 当 者	期 間 週時間	単位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録法	備 考
7 類 D 群	4 類	10407003	経済学の歴史		西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		
		10407051	初級ミクロ経済学	1	茂見 岳志	春4	4	2~	今出川	否		
		10407051	初級ミクロ経済学	2	茂見 岳志	秋4	4	2~	今出川	否		
		10407052	初級マクロ経済学	1	北坂 真一	春4	4	2~	今出川	否		
		10407052	初級マクロ経済学	2	四谷 晃一	秋4	4	2~	今出川	否		
	7 類 D 群	10407053	経済数学	1	小田 勇一	春4	4	2~	今出川	否		
		10407053	経済数学	2	小田 勇一	秋4	4	2~	今出川	否		
		10407054	統計	1	山鹿 久木	春4	4	2~	今出川	否		
		10407054	統計	2	山鹿 久木	秋4	4	2~	今出川	否		
		10407055	経済史	1	横井・奥田・長澤	春2	2	2~	今出川	否		
4	7 類 D 群	10407055	経済史	2	古賀・福岡・菅	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407056	環境と資源	1	石田 葉月	春4	4	2~	今出川	否		
		10407056	環境と資源	2	三俣 延子	秋4	4	2~	今出川	否		
		10407101	中級ミクロ経済学1		本領 崇一	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407102	中級ミクロ経済学2		本領 崇一	春2	2	3~	今出川	否		
	7 類 D 群	10407103	中級ミクロ経済学3		茂見 岳志	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407104	中級マクロ経済学1		荒渡 良	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407105	中級マクロ経済学2		荒渡 良	春2	2	3~	今出川	否		
		10407106	中級マクロ経済学3		東 良彰	秋2	2	3~	今出川	否		
		10307824	国際経済(経)1		(本年度休講)		2	2~				[2018年度以前生のみ]
7 類 D 群	7 類 D 群	10307825	国際経済(経)2		(本年度休講)		2	3~				[2018年度以前生のみ]
		10407109	国際経済1		田中 靖人	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407110	国際経済2		田中 靖人	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407120	金融		鹿野 嘉昭	通年2	4	3~	今出川	否		
		10407121	労働経済1		宮本 大	秋2	2	2~	今出川	否		
	7 類 D 群	10407122	労働経済2		宮本 大	春2	2	3~	今出川	否		
		10407125	福祉経済1		船橋 恒裕	春2	2	3~	今出川	否		
		10407126	福祉経済2		船橋 恒裕	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407183	経済政策1		迫田 さやか	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407184	経済政策2		迫田 さやか	春2	2	3~	今出川	否		
7 類 D 群	7 類 D 群	10307826	環境政策(経)1		(本年度休講)		2	3~				[2018年度以前生のみ]
		10307827	環境政策(経)2		(本年度休講)		2	3~				[2018年度以前生のみ]
		10407129	環境政策1		三俣 学	春2	2	2~	今出川	否		
		10407130	環境政策2		三俣 学	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407131	エネルギー経済1		石田 葉月	春2	2	3~	今出川	否		
	7 類 D 群	10407132	エネルギー経済2		石田 葉月	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407135	日本経済史1		古賀 康士	春2	2	2~	今出川	否		
		10407136	日本経済史2		古賀 康士	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407137	京都経済史1		(本年度休講)		2	2~				
		10407138	京都経済史2		(本年度休講)		2	2~				
7 類 D 群	7 類 D 群	10407139	アジア経済		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否		
		10407140	アジア経済史		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否		
		10407141	中国経済		横井 和彦	春2	2	3~	今出川	否		
		10407142	中国経済史		横井 和彦	秋2	2	3~	今出川	否		
	7 類 D 群	10407143	世界経済史1		齊藤 健太郎	春2	2	2~	今出川	否		
		10407144	世界経済史2		齊藤 健太郎	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407145	比較社会経済		長澤 勢理香	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407146	比較社会経済史		長澤 勢理香	春2	2	3~	今出川	否		

副専攻科目 [経済学部]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以前生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録法	備 考
7 4 類 群 類	D 群 類	10407147	アメリカ経済		角井 正幸	春2	2	3~	今出川	否		
		10407148	アメリカ経済史		角井 正幸	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407149	ヨーロッパ経済		菅 一城	春2	2	3~	今出川	否		
		10407150	ヨーロッパ経済史		菅 一城	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407151	経済思想史 1		笠井 高人	春2	2	3~	今出川	否		
		10407152	経済思想史 2		笠井 高人	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407153	現代経済思想史		西岡 幹雄	春2	2	2~	今出川	否		
		10407154	日本経済思想史		西岡 幹雄	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407155	国際政治経済 1		小野塚 佳光	春2	2	3~	今出川	否		
		10407156	国際政治経済 2		小野塚 佳光	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407157	現代資本主義 1		熊澤 大輔	春2	2	3~	今出川	否		
		10407158	現代資本主義 2		熊澤 大輔	秋2	2	3~	今出川	否		
		10307828	政治経済学（経）1		(本年度休講)		2	2~				[2018年度以前生のみ]
		10307829	政治経済学（経）2		(本年度休講)		2	3~				[2018年度以前生のみ]
4 類 群 類	D 群 類	10407159	政治経済学 1		大野 隆	春2	2	2~	今出川	否		
		10407160	政治経済学 2		大野 隆	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407161	地域経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407162	都市経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407163	開発経済 1		手島 健介	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407164	開発経済 2		(本年度休講)		2	3~				
		10407165_001	企業経済 1	1	竹廣 良司	秋2	2	2~	今出川	否		
		10407165_002	企業経済 1	2	小橋 晶	春2	2	3~	今出川	否		
		10407166_001	企業経済 2	1	竹廣 良司	春2	2	3~	今出川	否		
		10407166_002	企業経済 2	2	和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否		
4 類	D 群 類	10407169	宗教経済 1		和田 美憲	春2	2	3~	今出川	否		
		10407170	宗教経済 2		和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否		
		10407171	文化経済		萩原 雅也	通年2	4	3~	今出川	否		
		10407174	公共経済		(本年度休講)		4	2~				[2015年度以前生のみ]
4 類	D 群 類	10407181	公共経済 1		原田 稔夫	春2	2	3~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]
		10407182	公共経済 2		原田 稔夫	秋2	2	3~	今出川	否		[2016年度以降生のみ]

副専攻科目 [経済学部]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2020年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期 間 週時間	単位	配 当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録方法	備 考
7 類 D 群	7 類 D 群	10403003:001	経済学の歴史		1	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		
		10403003:002	経済学の歴史		2	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		
		10403003:003	経済学の歴史		3	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		
		10403051:003	初級ミクロ経済学 I		3	宮澤 和俊	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403051:004	初級ミクロ経済学 I		4	茂見 岳志	春2	2	2~	今出川	否		
	4 類 4 類	10403052:004	初級ミクロ経済学 II		4	茂見 岳志	春2	2	2~	今出川	否		
		10403052:005	初級ミクロ経済学 II		5	(本年度休講)		2	2~				
		10403053:003	初級マクロ経済学 I		3	東 良彰	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403053:004	初級マクロ経済学 I		4	四谷 晃一	春2	2	2~	今出川	否		
		10403054:004	初級マクロ経済学 II		4	四谷 晃一	春2	2	2~	今出川	否		
		10403054:005	初級マクロ経済学 II		5	(本年度休講)		2	2~				
7 類 D 群	4 類	10403055:003	経済数学 I		3	岸 基史	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403055:004	経済数学 I		4	小田 勇一	春2	2	2~	今出川	否		
		10403056:004	経済数学 II		4	小田 勇一	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403056:005	経済数学 II		5	(本年度休講)		2	2~				
		10403057:001	統計 I		1	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		
	7 類 D 群	10403057:002	統計 I		2	新関 三希代	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403057:003	統計 I		3	角井 正幸	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403057:004	統計 I		4	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		
		10403058:001	統計 II		1	八木 匠	春2	2	2~	今出川	否		
		10403058:002	統計 II		2	新関 三希代	春2	2	2~	今出川	否		
		10403058:003	統計 II		3	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		
		10403058:004	統計 II		4	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403059:003	経済史		3	古賀・菅・福岡	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403059:004	経済史		4	奥田・横井・長澤	春2	2	2~	今出川	否		
7 類 D 群	7 類	10403060:001	環境と資源の基礎		1	三俣 学	春2	2	2~	今出川	否		
		10403060:002	環境と資源の基礎		2	和田 喜彦	春2	2	2~	今出川	否		
		10403060:003	環境と資源の基礎		3	岸 基史	春2	2	2~	今出川	否		
		10403060:004	環境と資源の基礎		4	三俣 延子	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403101	中級ミクロ経済学 I			本領 崇一	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403102	中級ミクロ経済学 2			本領 崇一	春2	2	3~	今出川	否		
		10403103	ゲーム理論			茂見 岳志	秋2	2	3~	今出川	否		
	D 群	10403104	中級マクロ経済学 I			荒渡 良	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403105	中級マクロ経済学 2			荒渡 良	春2	2	3~	今出川	否		
		10403106	応用マクロ経済学			東 良彰	秋2	2	3~	今出川	否		
		10403109	国際経済			田中 靖人	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403110	国際マクロ経済学			田中 靖人	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403126	金融 I			鹿野 嘉昭	春2	2	3~	今出川	否		
		10403127	金融 2			鹿野 嘉昭	秋2	2	3~	今出川	否		
7 類 D 群	7 類	10403130	労働経済 I			宮本 大	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403131	労働経済 2			宮本 大	春2	2	3~	今出川	否		
		10403132	福祉経済 I			船橋 恒裕	春2	2	3~	今出川	否		
		10403133	福祉経済 2			船橋 恒裕	秋2	2	3~	今出川	否		
	D 群	10403136	経済政策 I			迫田 さやか	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403137	経済政策 2			迫田 さやか	春2	2	3~	今出川	否		
		10403138	環境政策 I			三俣 学	春2	2	3~	今出川	否		
		10403139	環境政策 2			三俣 学	秋2	2	3~	今出川	否		
7 類 D 群	7 類	10403140	エネルギー経済 I			石田 葉月	春2	2	3~	今出川	否		
		10403141	エネルギー経済 2			石田 葉月	秋2	2	3~	今出川	否		

副専攻科目 [経済学部]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2020年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科 目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期 間 週 時 間	単 位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 修 履 可 否	登 録 方 法	備 考
		10403161	日本経済史Ⅰ		古賀 康士	春2	2	2~	今出川	否		
		10403162	日本経済史Ⅱ		古賀 康士	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403163	京都経済史Ⅰ		奥田 以在	春2	2	2~	今出川	否		
		10403164	京都経済史Ⅱ		奥田 以在	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403165	アジア経済		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否		
		10403166	アジア経済史		福岡 正章	春2	2	3~	今出川	否		
		10403167	中国経済		横井 和彦	春2	2	3~	今出川	否		
		10403168	中国経済史		横井 和彦	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403169	世界経済史Ⅰ		齊藤 健太郎	春2	2	2~	今出川	否		
		10403170	世界経済史Ⅱ		齊藤 健太郎	秋2	2	2~	今出川	否		
		10403171	比較社会経済		長澤 勢理香	秋2	2	3~	今出川	否		
		10403172	比較社会経済史		長澤 勢理香	春2	2	3~	今出川	否		
		10403173	アメリカ経済		角井 正幸	春2	2	3~	今出川	否		
7		10403174	アメリカ経済史		角井 正幸	秋2	2	3~	今出川	否		
4		10403175	ヨーロッパ経済		菅 一城	春2	2	3~	今出川	否		
類		10403176	ヨーロッパ経済史		菅 一城	秋2	2	3~	今出川	否		
10403151		10403152	経済思想史Ⅰ		笠井 高人	春2	2	3~	今出川	否		
D		10403153	経済思想史Ⅱ		笠井 高人	秋2	2	3~	今出川	否		
10403154		10403155	現代経済思想史		西岡 幹雄	春2	2	2~	今出川	否		
群		10403156	国際政治経済Ⅰ		西岡 幹雄	秋2	2	2~	今出川	否		
10403157		10403158	国際政治経済Ⅱ		小野塚 佳光	春2	2	3~	今出川	否		
10403159		10403160	現代資本主義Ⅰ		小野塚 佳光	秋2	2	3~	今出川	否		
類		10403161	現代資本主義Ⅱ		熊澤 大輔	春2	2	3~	今出川	否		
10403162		10403163	政治経済学Ⅰ		熊澤 大輔	秋2	2	3~	今出川	否		
10403164		10403165	政治経済学Ⅱ		大野 隆	春2	2	2~	今出川	否		
10403166		10403167	地域経済		大野 隆	秋2	2	2~	今出川	否		
10403168		10403169	都市経済		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否		
10403170		10403171	開発経済Ⅰ		小藤 弘樹	秋2	2	3~	今出川	否		
10403172		10403173	開発経済Ⅱ		手島 健介	秋2	2	2~	今出川	否		
4		10403174	(本年度休講)				2	3~				
類		10403175	企業経済Ⅰ	1	竹廣 良司	秋2	2	2~	今出川	否		
10403176		10403177	企業経済Ⅱ	2	小橋 晶	春2	2	2~	今出川	否		
10403178		10403179	企業経済2	1	竹廣 良司	春2	2	3~	今出川	否		
10403180		10403181	企業経済2	2	和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否		
10403182		10403183	宗教経済Ⅰ		和田 美憲	春2	2	3~	今出川	否		
10403184		10403185	宗教経済2		和田 美憲	秋2	2	3~	今出川	否		
10403186		10403187	文化経済Ⅰ		萩原 雅也	春2	2	3~	今出川	否		
10403188		10403189	文化経済2		鈴木 美和子	秋2	2	3~	今出川	否		
4		10403190	公共経済Ⅰ		原田 稔夫	春2	2	3~	今出川	否		
類		10403191	公共経済2		原田 稔夫	秋2	2	3~	今出川	否		
7		10403192	行動経済学		八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		
D		10403193	財政Ⅰ		宮澤 和俊	春2	2	3~	今出川	否		
群		10403194	財政2		宮澤 和俊	秋2	2	3~	今出川	否		

副専攻科目 [商学部]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
		科 目 名										
4 7 類 D 群	7 類 群	I0522203:009	簿記学Ⅰ	9	陶 静	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522204:009	簿記学Ⅱ	9	陶 静	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522311:001	経済学	1	溝渕 英之	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522311:002	経済学	2	橋本 浩幸	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522311:003	経済学	3	橋本 浩幸	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522312:003	ミクロ経済学	3	内藤 徹	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522313:003	マクロ経済学	3	新豊 直輝	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522315:003	商業史	3	川満 直樹	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522321:001	商業学	1	石田 信博	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
		I0522321:002	商業学	2	石田 信博	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
		I0522321:003	商業学	3	大原 悟務	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
		I0522322:003	流通論	3	若林 靖永	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522323:003	マーケティング論	3	石田 大典	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522324:001	金融論	1	植田 宏文	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522324:002	金融論	2	植田 宏文	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522325:001	証券論	1	五百旗頭 真吾	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522325:002	証券論	2	五百旗頭 真吾	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522332:001	貿易論	1	田淵 太一	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522332:002	貿易論	2	久松 太郎	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522333:001	貿易業務論	1	吉川 英一郎	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522333:002	貿易業務論	2	吉川 英一郎	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522334:001	国際金融論	1	服部 茂幸	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522334:002	国際金融論	2	服部 茂幸	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522335:001	国際商取引論	1	長沼 健	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522335:002	国際商取引論	2	中村 嘉孝	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522341:004	経営学	4	富田 健司	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522342:003	経営管理論	3	上野 恭裕	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522343:003	経営組織論	3	福本 俊樹	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522344:003	経営戦略論	3	箕輪 雅美	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522345:001	経営史	1	山内 雄気	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522345:002	経営史	2	西村 成弘	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522345:001	経営史	1	山内 雄気	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522345:002	経営史	2	西村 成弘	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522351:001	会計学	1	志賀 理	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522351:002	会計学	2	志賀 理	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522351:003	会計学	3	佐藤 誠二	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
		I0522352:001	簿記学Ⅲ	1	山本 達司	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522352:002	簿記学Ⅲ	2	廣瀬 喜貴	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522352:003	簿記学Ⅲ	3	石光 裕	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522353:001	工業簿記Ⅰ	1	近藤 隆史	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522353:002	工業簿記Ⅰ	2	伊藤 正隆	春2	2	2~	今出川	否		
		I0522354:003	財務会計論	3	佐藤 誠二	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522355:001	監査論	1	瀧 博	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522355:002	監査論	2	瀧 博	秋2	2	2~	今出川	否		
		I0522401	経済変動論		溝渕 英之	秋2	2	3~	今出川	否		
		I0522411	市場と人間		小島 秀信	春2	2	3~	今出川	否		
		I0522441	日本商業史		山下 麻衣	秋2	2	3~	今出川	否		
		I0522451	現代商業史		山下 麻衣	春2	2	3~	今出川	否		

副専攻科目〔商学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履修 可否	登録方法	備 考
		科 目 名										
4	D	10522601:001	商品学	1	大原 悟務	春2	2	3~	今出川	否		
		10522601:002	商品学	2	大原 悟務	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522611:001	観光論	1	西村 幸子	春2	2	3~	今出川	否		
		10522611:002	観光論	2	西村 幸子	春2	2	3~	今出川	否		
		10522612	旅行産業論		西村 幸子	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522621	交通論		青木 真美	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		10522622	鉄道政策論		(本年度休講)		2	3~				
		10522631	物流システム論		石田 信博	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		10522633	ロジスティクス		水谷 淳	春2	2	3~	今出川	否		
		10522641	消費者行動論		高橋 広行	春2	2	3~	今出川	否		
		10522651	マーケティング・リサーチ		高橋 広行	秋2	2	3~	今出川	否		先行登録
		10522661	貨幣論		五百旗頭 真吾	春2	2	3~	今出川	否		
		10522662	共通通貨論		(本年度休講)		2	3~				
		10522671	銀行論		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522681	金融政策論		植田 宏文	春2	2	3~	今出川	否		
		10522691	ファイナンス論		久納 誠矢	春2	2	3~	今出川	否		
		10522701	資本政策論		(本年度休講)		2	3~				
		10522711	保険論		佐々木 一郎	春2	2	3~	今出川	否		
		10522712	損害保険論		岡田 太志	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		10522721	リスクマネジメント		岡田 太志	春2	2	3~	今出川	否		先行登録
		10522731	商業・金融のための統計数理		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否		[2013・2014年度生のみ]
		10522741	金融システム論		丸茂 俊彦	秋2	2	3~	今出川	否		[2015年度以降生のみ]
		10522801	世界経済論		田淵 太一	春2	2	3~	今出川	否		
		10522821	経済統合論		山本 いづみ	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522822	比較経済体制論		(本年度休講)		2	3~				
		10522831	欧米経済論		山本 いづみ	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522841	発展途上国経済論		遠藤 敏幸	春2	2	3~	今出川	否		
		10522842	国際開発論		西川 純平	春2	2	3~	今出川	否		
		10522851	アジア経済論		西川 純平	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522852	韓国経済論		遠藤 敏幸	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522853	中国経済論		鳥谷 一生	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522861	国際ビジネス・コミュニケーション論		佐藤 研一	秋2	2	3~	今出川	否		
		10522871	国際電子商取引論		長沼 健	春2	2	3~	今出川	否		
		10522881	貿易契約論		吉川 英一郎	春2	2	3~	今出川	否		
		10522891	貿易外国語（英語）		佐藤 研一	春2	2	3~	今出川	否		
		10523001	労務管理論		谷本 啓	春2	2	3~	今出川	否		
		10523002	人的資源管理論		松田 陽一	春2	2	3~	今出川	否		
		10523011	財務管理論		安田 義郎	春2	2	3~	今出川	否		
		10523021	生産管理論		太田原 準	秋2	2	3~	今出川	否		
		10523022	生産システム論		(本年度休講)		2	3~				
		10523031	販売管理論		(本年度休講)		2	3~				
		10523032	市場戦略論		(本年度休講)		2	3~				
		10523041:001	現代企業論	1	山崎 敏夫	春2	2	3~	今出川	否		
		10523041:002	現代企業論	2	関 智宏	秋2	2	3~	今出川	否		
		10523043	現代経営史		(本年度休講)		2	3~				
		10523061:001	中小企業論	1	関 智宏	春2	2	3~	今出川	否		
		10523061:002	中小企業論	2	関 智宏	秋2	2	3~	今出川	否		
		10523071:001	経営分析論	1	麻生 潤	春2	2	3~	今出川	否		

副専攻科目〔商学部〕

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目の登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

法律 政治 類群	登録コード 科 目 コ ー ド クラス コ ー ド	科 目 名	ク ラ ス	担 当 者	期 間 週 時 間	単位	配 当 年 次	開 講 校 地	他 学 部 履 修 可 否	登 録 方 法	備 考
4 7 類 群 D 類 群	10523071:002	経営分析論	2	麻生 潤	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523072:000	産業分析論		麻生 潤	春2	2	3~	今出川	否		
	10523081	経営統計論		富田 健司	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523091	国際経営論		石井 真一	春2	2	3~	今出川	否		
	10523092	多国籍企業論		石井 真一	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523101:001	技術経営論	1	太田原 準	春2	2	3~	今出川	否		
	10523101:002	技術経営論	2	佐伯 靖雄	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523102	工業経営論		大原 盛樹	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523103	情報戦略論		(本年度休講)		2	3~				
	10523111	コーポレート・ガバナンス論		今西 宏次	春2	2	3~	今出川	否		
	10523201:001	簿記学Ⅳ	1	山本 達司	秋2	2	2~	今出川	否		
	10523201:002	簿記学Ⅳ	2	廣瀬 喜貴	秋2	2	2~	今出川	否		
	10523201:003	簿記学Ⅳ	3	石光 裕	秋2	2	2~	今出川	否		
	10523211:001	工業簿記Ⅱ	1	近藤 隆史	秋2	2	2~	今出川	否		
	10523211:002	工業簿記Ⅱ	2	伊藤 正隆	秋2	2	2~	今出川	否		
	10523221	財務諸表論		佐藤 誠二	春2	2	3~	今出川	否		
	10523223	現代会計論		志賀 理	春2	2	3~	今出川	否		
	10523231	制度会計論		田口 聰志	春2	2	3~	今出川	否		
	10523232	連結会計		山田 浩史	春2	2	3~	今出川	否		
	10523241	情報会計論		櫻井 貴憲	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523251	管理会計論		中川 優	春2	2	3~	今出川	否		
	10523253	戦略管理会計		河合 隆治	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523261	原価計算論		河合 隆治	春2	2	3~	今出川	否		
	10523262	コストマネジメント		安酸 建二	秋2	2	3~	今出川	否		
	10523271	税務会計論		佐藤 誠二	春2	2	3~	今出川	否		
	10523281	国際会計論		稻見 亨	春2	2	3~	今出川	否		
	10523301	財務諸表分析		山本 達司	春2	2	3~	今出川	否		
	10523505	中小企業診断Ⅰ		前田 正夫 井手坂 一男	春2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
	10523506	中小企業診断Ⅱ		前田 正夫 井手坂 一男	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
	10523521:001	ファイナンシャル・プランナー基礎	1	嶋 敬介	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523521:002	ファイナンシャル・プランナー基礎	2	嶋 敬介	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523522:001	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	1	名村 淳史	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523522:002	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅰ	2	名村 淳史	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523523:001	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	1	名村 淳史	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523523:002	ファイナンシャル・プランナー応用Ⅱ	2	名村 淳史	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523524:001	ファイナンシャル・プランナー実践	1	嶋 敬介	春2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523524:002	ファイナンシャル・プランナー実践	2	嶋 敬介	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録
	10523561	証券ビジネス		(本年度休講)		2	2~				[2018年度以前生のみ]
	10523567	資本市場の役割と証券投資		五百旗頭 真吾	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
	10523571	国際ビジネス		山西・植村・長沼・麻野	秋2	2	2~	今出川	否		【副可】・先行登録
	10529015	ワークショップ -ベンチャービジネス分野-		(本年度休講)		2	3~				
	10529015:002	ワークショップ -会計分野-	2	佐藤 誠二	秋2	2	3~	今出川	否		【副可】・先行登録
	10529016	ワークショップ -流通・金融・貿易分野-		(本年度休講)		2	3~				

副専攻科目 [国際専修]

- ◆副専攻科目 [国際専修] パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2015年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録 方 法	備 考
		科 目 コード										
4	D	I2051201	What Makes Humans Human?		JENNIFER MCGUIRE	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051202	Introduction to Japanese History		DAVID UVA	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051203	Manga and Anime Studies		OMAR YUSEF BAKER	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051204	Japanese Society and Culture		JENNIFER MCGUIRE	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051205	Introduction to the Arts		河村 晴久	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051206	Introduction to Media and Communications		URSZULA FREY	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051207	Introduction to Globalization		GREGORY POOLE	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051208	World Civilizations		和泉 真澄	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051209	Media in Japan		URSZULA FREY	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051210	Japanese and World Literature		MARIA L.CORREA	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051211	World, Youth, and Pop Culture		OMAR YUSEF BAKER	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051212	Ethnicity in Japan		JANE SINGER	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051213	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas		GAVIN J. CAMPBELL	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051214	Social Foundations of Language		GREGORY POOLE	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051215	Asian Civilizations		榎殿 伴子	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051216	Modern Japanese History		DAVID UVA	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051217	Social Foundations of Education		GREGORY POOLE	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051218	Nations and Nationalism		DAVID UVA	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051219	Advanced Themes in Anthropology		GREGORY POOLE	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051220	Disaster Studies		JANE SINGER	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051221	Social Inequalities in Japan		JENNIFER MCGUIRE	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051222	Colonialism and Imperialism		DAVID UVA	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051223	Advanced Media Studies		URSZULA FREY	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051224	Migration and Transnationalism		JANE SINGER	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051301	Introduction to Contemporary Economics and Business		FUKUSHIMA MARCELO	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051302	Introduction to the Japanese Economy		陳 依君	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051303	Macroeconomics		COLIN DAVIS	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051304	Microeconomics		COLIN DAVIS	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]

副専攻科目 [国際専修]

- ◆副専攻科目 [国際専修] パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2015年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 修 可 否	登録 方 法	備 考
		科 目 コード										
4 7 D 類 群	7 類 群	I2051305	Introduction to Finance		西村 幸宏	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051306	Introduction to Business Administration		MARC BREMER	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051307	Introduction to Accounting		GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051308	Society and Economy in Kyoto		DAVID ADEBAHR	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051309	Consumers and the Market in Japan		ハ木 匠	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051310	Ecology and Economy in Japan		和田 喜彦	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051311	Industry and Labor in Japan		DIANE HARING	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051312	The Creative Industries in Contemporary Japan		GRACE L. GONZALEZ BASURTO	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051313	The Financial System in Japan		西村 幸宏	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051314	Financial Accounting in Japan		GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051315	Introduction to Marketing		NGHIEM-PHU BINH	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051316	Japanese Corporations		GUSTAVO A. TANAKA	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051317	Economic Growth		COLIN DAVIS	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051318	International Economics		COLIN DAVIS	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051319	Corporate Strategy and Organization		TAO WANG	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051320	Management Accounting in Japan		GUSTAVO A. TANAKA	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051321	International Marketing		原田 勉	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051322	International Business Communication		PARISSA HAGHIRIAN	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051323	Industry and Corporation in Kyoto		EMILY CHUNG-MOYA	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051324	Contemporary Issues in Business and Economics		GUSTAVO A. TANAKA	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051401	The Politics of Growth in Developing Countries		KUSHELEVICH HADAS	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051402	Winners and Losers: Introduction to Political Theory		GARTH WARRIES	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051403	Introduction to Japanese Law		COLIN P.A. JONES	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051404	Power and Politics in Japan		GILL STEEL	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051405	Introduction to Comparative Policymaking		AYSUN UYAR	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051406	Introduction to International Relations		MARK SELZER	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051407	Comparative Politics		ESTA TINA OTTMAN	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051408	Peace and Conflict		IAN ROBERT GIBSON	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]

副専攻科目 [国際専修]

- ◆副専攻科目 [国際専修] パッケージについては、定員が定められています。
- ◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。
- ◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2015年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科 目 コード	登録コード 科 目 コード	科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方法	備 考
4 7 類 群	D	I2051409		Citizen Politics in Japan and Beyond		GILL STEEL	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051410		International Relations in East Asia		VIRIYA CHEAMPHAN	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051411		Postwar Japan - U.S. Relations		THOMAS FRENCH	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051412		What Makes Countries Poor?		DIRK HEBECKER	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051413		International Human Rights Law		JAY KLAPHAKE	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051414		Political Behavior, Campaigns and Elections		GILL STEEL	秋2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051415		Civic Engagement		IAN ROBERT GIBSON	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051416		Public Opinion and Political Psychology		ESTA TINA OTTMAN	春2	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051417		Topics in Public Policy		VIRIYA CHEAMPHAN	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051418		Mass Media in the Policymaking Process		DAVID ADEBAHR	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
類 群	D	I2051419		International Law and Organizations		JAY KLAPHAKE	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051420		International Political Economy		THOMAS RICHARD SCHALOW	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051421		Development and Law		JAY KLAPHAKE	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051422		Topics in Japan's Contemporary International Relations		GARTH WARRIES	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051423		Social Movements and Contentious Politics		GARTH WARRIES	秋2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051424		Politics through Film		GILL STEEL	春2	2	3 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051802 011		Special Lecture Series	11	SUSANNAH R. OTTAWAY	春集中	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]
		I2051802 098		Special Lecture Series	98	石井 弘明	春集中	2	2 ~	今出川	否		【副可】 [2015年度以降生のみ]

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーション養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
4 D 類 群	7 D 類 群	II433502 001	科学技術概論Ⅰ -科学技術社会論-	I	渡辺 政隆	春2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433502 051	科学技術概論Ⅰ -科学技術社会論-	51	渡辺 政隆	春2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433503 001	科学技術概論Ⅱ -調査方法論/統計学-	I	藤本 松村 淳	春2	2	2~	京田辺	否		【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433503 051	科学技術概論Ⅱ -調査方法論/統計学-	51	藤本 松村 淳	春2	2	2~	今出川	否		【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433504 001	アウトリー実習 -科学技術表現実習-	I	角田・古川・三田・ 村松・渡辺・和久・ 高橋	秋2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433504 051	アウトリー実習 -科学技術表現実習-	51	角田・古川・三田・ 村松・渡辺・和久・ 高橋	秋2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433505 001	サイエンスライティング	I	渡辺 政隆	春2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433505 051	サイエンスライティング	51	渡辺 政隆	春2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433517 001	サイエンスとインテリジェンス -サイエンスと悪の原理-	I	(本年度休講)		2	2~				※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433517 051	サイエンスとインテリジェンス -サイエンスと悪の原理-	51	(本年度休講)		2	2~				※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433519	サイエンスとインテリジェンス -集中読解と議論-		野口・佐藤・ 高橋	春集中	2	2~	今出川	否		【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433506 001	サイエンス・ナウ1 -生命科学とこころの科学-	I	祝迫 永井 五洋	秋隔4	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433506 051	サイエンス・ナウ1 -生命科学とこころの科学-	51	祝迫 永井 五洋	秋隔4	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433507 001	サイエンス・ナウ2 -生命医科学入門-	I	祝迫 朝霧 恵子 成挙	秋2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433507 051	サイエンス・ナウ2 -生命医科学入門-	51	祝迫 朝霧 恵子 成挙	秋2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433508 001	サイエンス・ナウ3 -報道と広報の現場-	I	伊藤・奥野・岡田・ 音田・元村・工藤・ 山梨・西沢・船越・ 村松・竹内・田中・ 渡辺・本野・樹・ 野口	春2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433508 051	サイエンス・ナウ3 -報道と広報の現場-	51	伊藤・奥野・岡田・ 音田・元村・工藤・ 山梨・西沢・船越・ 村松・竹内・田中・ 渡辺・本野・樹・ 野口	春2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433509 001	サイエンス・ナウ4 -放射線、原子力、エネルギー-	I	後藤・柴田・ 蜂谷	春2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433509 051	サイエンス・ナウ4 -放射線、原子力、エネルギー-	51	後藤・柴田・ 蜂谷	春2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433510 001	サイエンス・ナウ5 -メディカルワークショップ・イ ンターンシップⅡ基礎講義-	I	池川・井戸・ 坪井・佐藤・ 國代	春2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433510 051	サイエンス・ナウ5 -メディカルワークショップ・イ ンターンシップⅡ基礎講義-	51	池川・井戸・ 坪井・佐藤・ 國代	春2	2	2~	今出川	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433514 001	サイエンス・ナウ6 -生命科学と社会-	I	(本年度休講)		2	2~				※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433514 051	サイエンス・ナウ6 -生命科学と社会-	51	(本年度休講)		2	2~				※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]
		II433518 001	サイエンス・ナウ7 -食、健康、科学リテラシー-	I	高橋・角田・渡辺・ 益田・小川・佐々	秋2	2	2~	京田辺	否		※I 【副可】 [2019年度以降生のみ]

※ I テレビ会議システムを利用した遠隔講義です。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード		科 目 名	クラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履 可	登録 方法	備 考
		科 目 コード	クラス コード										
7 4 D 類 群	7 4 D 類 群	II1433518	051	サイエンス・ナウフ ー食、健康、科学リテラシー	51	宮坂・高橋・角田・ 渡辺・益田・村松・ 小川・佐々	秋2	2	2~	今出川	否		※1【副可】 【2019年度以降生のみ】
		II1433515		ビジネスワークショップ		野口・三田・ 渡辺	秋集中	2	2~	京田辺	否		先行登録【副可】 【2019年度以降生のみ】
		II1433516		メディカルワークショップ		野口・池川・ 角田	秋集中	2	2~	京田辺	否		先行登録【副可】 【2019年度以降生のみ】
		II1433520		取材・インタビュー実践講座		遠藤・竹内・渡辺・ 榎・野口	春2	2	2~	京田辺	否		先行登録【副可】 【2019年度以降生のみ】
		II1433521		未知型探索 ビジネスワークショップ		遠藤・竹内・渡辺・ 榎・野口	秋2	2	2~	京田辺	否	セット 登録	先行登録【副可】 【2019年度以降生のみ】
		II1433008	001	人体の構造と機能 I	1	市川・野土・池川・ 田中・卜部・浅沼・ 川村・角田・西川・ 松田・角	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433008	002	人体の構造と機能 I	2	市川・野土・池川・ 田中・卜部・浅沼・ 川村・角田・西川・ 松田・角	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433001	001	生命医科学概論	1	浦野・斎藤・市川・ 舟本・祝迫・小林・ 西川・西川・池川・ 米井・野口・和久・ 斎藤・高橋・角田	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433001	002	生命医科学概論	2	浦野・斎藤・市川・ 舟本・祝迫・小林・ 西川・西川・池川・ 米井・野口・和久・ 斎藤・高橋・角田	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433007		臨床医学概論		磯貝・永井・角・ 高橋・阪本・祝迫・ 清水・石丸・川添・ 多田・波多野・高木	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1439005		公衆衛生学		米井・八木・ LAMANINGAO PHEOPHET	春2	2	2~	京田辺	否		先行登録 【2019年度以降生のみ】
		II1433002	001	生物学	1	高橋・角田・ 和久・三田	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433002	002	生物学	2	高橋・角田・ 和久・三田	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1422102		生物情報概論		太田 哲男	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1422015	001	生化学	1	高橋・浦野・角田・ 和久・三田・西川	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1422015	002	生化学	2	高橋・浦野・角田・ 和久・三田・西川	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433108		アンチエイジング		米井 嘉一	春2	2	3~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		II1433109		機能性食品医学		市川 寛	秋2	2	3~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
		I0103021	501	旧約聖書学入門 I	501	北村 徹 越後屋 朗	春2	2	2~	インターネット	否		※2 【2022年度以降生のみ】
		I0103022	501	旧約聖書学入門 2	501	北村 徹 越後屋 朗	秋2	2	2~	インターネット	否		※2 【2022年度以降生のみ】
		I0103031	501	新約聖書学入門 I	501	村山 盛葦	春2	2	2~	インターネット	否		※2 【2022年度以降生のみ】
		I0103032	501	新約聖書学入門 2	501	村山 盛葦	秋2	2	2~	インターネット	否		※2 【2022年度以降生のみ】
		I0103611		イスラーム史概論 I		森山 央朗	春2	2	2~	今出川	否		※2 【2022年度以降生のみ】

※ テレビ会議システムを利用した遠隔講義です。

※2 2021年度以前生は自由科目となり、卒業に必要な単位数には算入されません。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
4 類		I0103821	501 ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ	501 勝又 悅子	春2	2	2~	イターネット	否		※2 [2022年度以降生のみ]
		I0103822	501 ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	501 勝又 悅子	秋2	2	2~	イターネット	否		※2 [2022年度以降生のみ]
		I0240081	科学哲学（Ⅰ）	新 茂之	春2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]
		I0240082	科学哲学（Ⅱ）	新 茂之	秋2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]
7 類A 群		I0240107	051 哲学概論（Ⅰ）	51 新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		
		I0240108	051 哲学概論（Ⅱ）	51 新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		
		I0240109	001 倫理学概論（Ⅰ）	51 林 克樹	春2	2	3~	今出川	否		
		I0240109	051 倫理学概論（Ⅰ）	51 林 克樹	春2	2	3~	今出川	否		
		I0240110	001 倫理学概論（Ⅱ）	51 林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否		
		I0240110	051 倫理学概論（Ⅱ）	51 林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否		
		I0912113	情報社会学	(本年度休講)		2	2~				[2019年度以降生のみ]
7 類 群		I0912115	災害社会学	立木 茂雄	春2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]
		I0922005	社会福祉入門	(本年度休講)		2	2~				[2019年度以降生のみ]
		I0932143	メディア心理学Ⅰ	池田 謙一	春2	2	2~	イターネット	否		先行登録 [2019年度以降生のみ]
		I0932144	メディア心理学Ⅱ	池田 謙一	秋2	2	2~	イターネット	否		先行登録 [2019年度以降生のみ]
		I0932106	比較メディア論	(本年度休講)		2	2~				【副可】 [2019年度以降生のみ]
		I0932149	放送論	(本年度休講)		2	2~				[2019年度以降生のみ]
		I0912114	仕事の社会学	(本年度休講)		2	2~		否		[2019年度以降生のみ]
4 群		I0922111	児童・家庭福祉論	小野セレスタ 摩耶	春2	2	2~	今出川	否		[2021年度以降生のみ]
		I0922175	児童福祉論Ⅰ	小野セレスタ 摩耶	春2	2	2~	今出川	否		[2019・2020年度生のみ]
		I0922176	児童福祉論Ⅱ	小野セレスタ 摩耶	秋集中	2	2~	今出川	否		[2020年度以前生のみ]
		I0922212	障害者福祉論	鈴木 良	春2	2	2~	今出川	否		[2021年度以降生のみ]
		I0922171	障害者福祉論Ⅰ	鈴木 良	春2	2	2~	今出川	否		[2019・2020年度生のみ]
		I0922172	障害者福祉論Ⅱ	廣野 俊輔	秋集中	2	2~	今出川	否		[2020年度以前生のみ]
		I0922168	医療福祉論	野村 裕美	春2	2	2~	今出川	否		[2019年度以降生のみ]
類		I0922187	精神保健福祉論	樽井 康彦	通年2	4	2~	今出川	否		[2019・2020年度生のみ]
		I0952120	ジェンダーと人間形成	(本年度休講)		2	2~				[2019年度以降生のみ]
		I0932110	ジャーナリズム論Ⅰ	小黒 純	春2	2	2~	今出川	否		先行登録 [2019年度以降生のみ]
		I0932111	ジャーナリズム論Ⅱ	小黒 純	秋2	2	2~	今出川	否		先行登録 [2019年度以降生のみ]
		I11700315	リスク心理学	中谷内 一也	春2	2	2~	京田辺	否		[2019年度以降生のみ]
		I11700211	生理心理学（神経・生理心理学）	畠 敏道	秋2	2	2~	京田辺	否		[2019年度以降生のみ]
		I0307502	国際関係入門	大矢根 聰	春2	2	1~	今出川	否		
I 類		I0307503	日本政治入門	森 裕城	春2	2	1~	今出川	否		
		I0307504	政治思想入門	大谷 誠	春2	2	1~	今出川	否		[2021年度以前生のみ]
		I0307505	歴史・思想入門	森 靖夫 望月 詩史	春2	2	1~	今出川	否		[2022年度以降生のみ]

※2 2021年度以前生は自由科目となり、卒業に必要な単位数には算入されません。

※3 法律学科生はクラス指定となります。「法律学科生用 第2類（基礎科目）」の項目を参照してください。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目 コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
2 7 類 A 群	I0307121 001	法と社会		1	濱・戒能・木下・ 西村	春2	2	1~	今出川	否	※3	
		I0307121 002	法と社会	2	濱・戒能・木下・ 西村	春2	2	1~	今出川	否	※3	
	I0308021 001	民法概論		1	神谷・梶山・川和・ 野々村・荻野・上田誠	春2	2	1	今出川	否	※3	法律学科生のみ
	I0308021 002	民法概論		2	神谷・梶山・川和・ 野々村・荻野・上田誠	春2	2	1~	今出川	否	※3	
	I0308061 001	知的財産法概論		1	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2~	今出川	否	※3	
	I0308061 002	知的財産法概論		2	井関 涼子 山根 崇邦	春2	2	2~	今出川	否	※3	
4 7 類 D 群	I0702038	社会調査入門			(本年度休講)		2	2~				【2019年度生のみ】
	I0701503	環境政策			(本年度休講)		2	2~				【2019年度生のみ】
	I0702214	ジェンダーと福祉			(本年度休講)		2	2~				【2019年度生のみ】
	I0701510	ジェンダー政策			(本年度休講)		2	2~				【2019年度生のみ】
	I0701506	科学技術政策			(本年度休講)		2	2~				【2019年度生のみ】
	I0403001 001	経済理論入門		1	北川・竹廣・新闇	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403001 002	経済理論入門		2	北川・竹廣・新闇	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403001 003	経済理論入門		3	北川・竹廣・新闇	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0407001	経済学概説			北川・竹廣・新闇	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
	I0403002 001	日本経済入門		1	宮本・八木・鹿野	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403002 002	日本経済入門		2	宮本・八木・鹿野	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403002 003	日本経済入門		3	宮本・八木・鹿野	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0407002	日本経済入門			宮本・八木・鹿野	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
	I0403003 001	経済学の歴史		1	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403003 002	経済学の歴史		2	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403003 003	経済学の歴史		3	西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0407003	経済学の歴史			西岡・小野塚・谷村	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
	I0403004 501	IT基礎論Ⅰ	501	宮崎 耕	春2	2	2~	インターネット		否		【2020年度以降生のみ】
	I0403004 502	IT基礎論Ⅰ	502	宮崎 耕	秋2	2	2~	インターネット		否		【2020年度以降生のみ】
	I0407004 501	IT基礎論Ⅰ	501	宮崎 耕	春2	2	2~	インターネット		否		【2019年度生のみ】
	I0407004 502	IT基礎論Ⅰ	502	宮崎 耕	秋2	2	2~	インターネット		否		【2019年度生のみ】
	I0403051 001	初級ミクロ経済学Ⅰ		1	小橋 晶	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403051 002	初級ミクロ経済学Ⅰ		2	佐藤 敦絵	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403051 003	初級ミクロ経済学Ⅰ		3	宮澤 和俊	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403051 004	初級ミクロ経済学Ⅰ		4	茂見 岳志	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403052 001	初級ミクロ経済学Ⅱ		1	小橋 晶	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403052 002	初級ミクロ経済学Ⅱ		2	田中 靖人	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403052 003	初級ミクロ経済学Ⅱ		3	宮澤 和俊	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0403052 004	初級ミクロ経済学Ⅱ		4	茂見 岳志	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	I0407051 001	初級ミクロ経済学		1	茂見 岳志	春4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】

※3 法律学科生はクラス指定となります。「法律学科生用 第2類（基礎科目）」の項目を参照してください。

副専攻科目 [サイエンスコミュニケーター養成]

◆副専攻制度の詳細については、「VII. 副専攻制度について」を参照してください。

◆備考欄に【副可】と記載されている科目的登録には、当該科目が含まれる副専攻パッケージを登録している必要があります。

(2019年度以降生用)

法律 類群	政治 類群	登録コード 科目コード	科 目 名 クラス コード	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開講 校地	他学部 履修 可否	登録 方法	備 考
7 類 群	D 類 群	I0407051 002	初級ミクロ経済学	2	茂見 岳志	秋4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0403053 001	初級マクロ経済学 I	1	久保 徳次郎	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403053 002	初級マクロ経済学 I	2	北川 雅章	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403053 003	初級マクロ経済学 I	3	東 良彰	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	群	I0403053 004	初級マクロ経済学 I	4	四谷 晃一	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403054 001	初級マクロ経済学 II	1	久保 徳次郎	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403054 002	初級マクロ経済学 II	2	北川 雅章	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403054 003	初級マクロ経済学 II	3	東 良彰	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
4 類 群	D 類 群	I0403054 004	初級マクロ経済学 II	4	四谷 晃一	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0407052 001	初級マクロ経済学	1	北坂 真一	春4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0407052 002	初級マクロ経済学	2	四谷 晃一	秋4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0403057 001	統計 I	1	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	群	I0403057 002	統計 I	2	新関 三希代	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403057 003	統計 I	3	角井 正幸	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403057 004	統計 I	4	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403058 001	統計 II	1	八木 匠	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
7 類 群	D 類 群	I0403058 002	統計 II	2	新関 三希代	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403058 003	統計 II	3	角井 正幸	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403058 004	統計 II	4	八木 匠	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0407054 001	統計	1	山鹿 久木	春4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
	群	I0407054 002	統計	2	山鹿 久木	秋4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0403059 003	経済史	3	古賀・菅・福岡	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403059 004	経済史	4	奥田・横井・長澤	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0407055 001	経済史	1	古賀・菅・福岡	秋2	2	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
7 類 群	D 類 群	I0407055 002	経済史	2	横井・奥田・長澤	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0403060 001	環境と資源の基礎	1	三俣 学	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403060 002	環境と資源の基礎	2	和田 喜彦	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403060 003	環境と資源の基礎	3	岸 基史	春2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
	群	I0403060 004	環境と資源の基礎	4	三俣 延子	秋2	2	2~	今出川	否		【2020年度以降生のみ】
		I0407056 001	環境と資源	1	石田 葉月	春4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0407056 002	環境と資源	2	三俣 延子	秋4	4	2~	今出川	否		【2019年度生のみ】
		I0403061 501	I T基礎論 2	501	宮崎 耕	秋2	2	2~	インターネット	否		【2020年度以降生のみ】
		I0403061 502	I T基礎論 2	502	宮崎 耕	春2	2	2~	インターネット	否		【2020年度以降生のみ】
		I0407057 501	I T基礎論 2	501	宮崎 耕	秋2	2	2~	インターネット	否		【2019年度生のみ】
		I0407057 502	I T基礎論 2	502	宮崎 耕	春2	2	2~	インターネット	否		【2019年度生のみ】

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
10952201	001	教職概論	1	中瀬 浩一	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	002	教職概論	2	井上 浩史	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	003	教職概論	3	沖田 悟傳	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	004	教職概論	4	沖田 悟傳	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	005	教職概論	5	大橋 忠司	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	051	教職概論	51	大橋 忠司	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	052	教職概論	52	大橋 忠司	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	053	教職概論	53	沖田 悟傳	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	054	教職概論	54	中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	055	教職概論	55	井上 浩史	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952201	056	教職概論	56	中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	001	教育原理	1	佐藤 光友	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	002	教育原理	2	佐藤 光友	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	003	教育原理	3	佐藤 光友	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	051	教育原理	51	榎本 恵理	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	052	教育原理	52	榎本 恵理	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	053	教育原理	53	和田 充弘	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	054	教育原理	54	森口 洋一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	055	教育原理	55	長谷川 精一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952202	056	教育原理	56	長谷川 精一	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	001	発達と学習の心理学	1	内山 伊知郎	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	002	発達と学習の心理学	2	田中 希穂	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	003	発達と学習の心理学	3	田中 希穂	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	004	発達と学習の心理学	4	田中 希穂	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	005	発達と学習の心理学	5	山口 洋介	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	006	発達と学習の心理学	6	石井 優	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	051	発達と学習の心理学	51	内山 伊知郎	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	052	発達と学習の心理学	52	田中 希穂	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	053	発達と学習の心理学	53	山口 洋介	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	054	発達と学習の心理学	54	羽野 ゆつ子	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
II700405	055	発達と学習の心理学	55	山口 洋介	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	001	学校経営と法規	1	柳澤 彰紀	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	002	学校経営と法規	2	沖田 悟傳	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	051	学校経営と法規	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	052	学校経営と法規	52	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952203	053	学校経営と法規	53	沖田 悟傳	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10912106		教育社会学(1)	2	(本年度休講)		2	2~				【2014年度以前生のみ】
10912107	001	教育社会学(2)	1	野村 洋平	秋2	2	2~	京田辺	否		【2014年度以前生のみ】
10912107	051	教育社会学(2)	51	高山 育子	春2	2	2~	今出川	否		【2014年度以前生のみ】
10912107	052	教育社会学(2)	52	高山 育子	秋2	2	2~	今出川	否		【2014年度以前生のみ】
10912117	001	学校教育社会学	1	野村 洋平	秋2	2	2~	京田辺	否		【2015~2017年度生のみ】
10912117	051	学校教育社会学	51	高山 育子	春2	2	2~	今出川	否		【2015~2017年度生のみ】
10912117	052	学校教育社会学	52	高山 育子	秋2	2	2~	今出川	否		【2015~2017年度生のみ】
10952229	001	教育課程論	1	奥野 浩之	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	002	教育課程論	2	佐藤 光友	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	003	教育課程論	3	奥野 浩之	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952229	051	教育課程論	51	佐藤 光友	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド									
I0952229 052	教育課程論	52	奥野 浩之	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952229 053	教育課程論	53	奥野 浩之	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952229 054	教育課程論	54	奥野 浩之	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952229 055	教育課程論	55	佐藤 光友	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 001	教育方法論	1	井内 伸栄	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 002	教育方法論	2	田中 希穂	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 003	教育方法論	3	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
I0952235 004	教育方法論	4	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
I0952235 005	教育方法論	5	岡本 真彦	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
I0952235 051	教育方法論	51	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 052	教育方法論	52	田中 希穂	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 053	教育方法論	53	沼田 潤	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
I0952235 054	教育方法論	54	池田 恭浩	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952235 055	教育方法論	55	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952238 001	社会科・地理歴史科教育法	1	本多 千明	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952238 051	社会科・地理歴史科教育法	51	須原 洋次	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952238 052	社会科・地理歴史科教育法	52	森口 洋一	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952238 053	社会科・地理歴史科教育法	53	角田 将士	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952238 054	社会科・地理歴史科教育法	54	須原 洋次	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952239 001	社会科・公民科教育法	1	中澤 静男	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952239 051	社会科・公民科教育法	51	奥野 浩之	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952239 052	社会科・公民科教育法	52	佐藤 光友	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952239 053	社会科・公民科教育法	53	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952240 001	社会科教育法Ⅰ	1	中澤 静男	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952240 051	社会科教育法Ⅰ	51	水山 光春	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952240 052	社会科教育法Ⅰ	52	奥野 浩之 菊井 雅志	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952240 053	社会科教育法Ⅰ	53	本多 千明	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952241 001	社会科教育法2	1	佐藤 光友	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952241 051	社会科教育法2	51	水山 光春	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952241 052	社会科教育法2	52	児玉 祥一	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952241 053	社会科教育法2	53	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952208 001	地理歴史科教育法	1	本多 千明	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952208 051	地理歴史科教育法	51	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952208 052	地理歴史科教育法	52	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952208 053	地理歴史科教育法	53	角田 将士	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952209 001	公民科教育法	1	奥野 浩之	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952209 051	公民科教育法	51	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952209 052	公民科教育法	52	本多 千明	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952209 053	公民科教育法	53	森口 洋一	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227 001	道徳教育の理論と実践	1	倉本 香	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227 002	道徳教育の理論と実践	2	山口 洋介	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227 003	道徳教育の理論と実践	3	山口 洋介	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
I0952227	051	道徳教育の理論と実践	51	和田 充弘	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227	052	道徳教育の理論と実践	52	倉本 香	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227	053	道徳教育の理論と実践	53	山口 洋介	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227	054	道徳教育の理論と実践	54	山口 洋介	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952227	055	道徳教育の理論と実践	55	和田 充弘	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952234		特別活動論		(本年度休講)		2	2~				※1
I5010091	001	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		※2
I5010091	002	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	大橋 忠司	秋2	2	2~	京田辺	否		※2
I5010091	003	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	3	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	京田辺	否		※2
I5010091	051	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		※2
I5010091	052	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		※2
I5010091	053	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	53	大橋 忠司	秋2	2	2~	今出川	否		※2
I5010091	054	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	54	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	今出川	否		※2
I5010091	055	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	55	長谷川 豊	秋2	2	2~	今出川	否		※2
I1700412	001	生徒・進路指導の理論と方法	1	神山 貴弥	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	002	生徒・進路指導の理論と方法	2	井上 浩史	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	003	生徒・進路指導の理論と方法	3	山本 桂子	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	004	生徒・進路指導の理論と方法	4	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	051	生徒・進路指導の理論と方法	51	井上 浩史	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	052	生徒・進路指導の理論と方法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	053	生徒・進路指導の理論と方法	53	井上 浩史	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	054	生徒・進路指導の理論と方法	54	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700412	055	生徒・進路指導の理論と方法	55	山本 桂子	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	001	学校カウンセリング	1	石川 信一	春2	2	3~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	002	学校カウンセリング	2	市来 百合子	春2	2	3~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	003	学校カウンセリング	3	牧 郁子	秋2	2	3~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	051	学校カウンセリング	51	藤井 恭子	秋2	2	3~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	052	学校カウンセリング	52	中西 陽	秋2	2	3~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	053	学校カウンセリング	53	河崎 俊博	秋2	2	3~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I1700411	054	学校カウンセリング	54	中西 陽	春2	2	3~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0306987		教職実践演習（中・高）		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	秋2	2	4	今出川	否		※3
I0306988		教育実習指導		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	通年2	1	4	今出川	否		※3
I0306984		教育実習A		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	2	3	今出川	否		※4
I0306985		教育実習B		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	2	4	今出川	否		※3
I0306986		教育実習C		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	4	4	今出川	否		※3
I0952237	051	人権教育論	51	白井・越後屋・三輪・村山・比嘉・檜垣	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
I0952242	001	特別支援と福祉の教育	1	空閑 浩人 廣中 嘉隆	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】

※1 2019年度以降は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修してください。

※2 「特別活動論」を履修済みの者は登録できません。ただし、「特別活動論」を履修済みで、卒業後に大学院生あるいは科目等履修生として一種免を取得する予定の者は、免許資格関係科目（M登録科目）としてのみ登録できます。履修を希望する者は事前に免許資格課程センターに申し出てください。

※3 「教職実践演習（中・高）」、「教育実習指導」、「教育実習B」または「教育実習C」の3科目を同時登録してください。
※4 「教育実習A」は基本的に履修できません。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センターまで相談してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
10952242	002	特別支援と福祉の教育	2	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	003	特別支援と福祉の教育	3	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	004	特別支援と福祉の教育	4	空閑 廣中 浩嘉隆	春2	2	1~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	051	特別支援と福祉の教育	51	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	052	特別支援と福祉の教育	52	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	053	特別支援と福祉の教育	53	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	054	特別支援と福祉の教育	54	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	055	特別支援と福祉の教育	55	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952242	056	特別支援と福祉の教育	56	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
15010160	001	スクールインターンシップ	1	柳澤 彰紀	秋集中	2	2~	京田辺	否		【2016-2017年度生のみ】 先行登録 ※5
15010160	051	スクールインターンシップ	51	井上 浩史	秋集中	2	2~	今出川	否		【2016-2017年度生のみ】 先行登録 ※5
10952175		学校教育文化論(1)		田中 希穂	春2	2	2~	今出川	否		
10952176		学校教育文化論(2)		(本年度休講)		2	2~				
10952177		社会教育文化論(1)		(本年度休講)		2	1~				【2017年度以前生のみ】
10952178		社会教育文化論(2)		(本年度休講)		2	1~				【2017年度以前生のみ】
10952160		生涯教育計画論		中川 吉晴	春2	2	2~	今出川	否		
10952161		比較生涯学習論		西平 直	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952167	001	学校教育図書館論	1	西浦 富美子	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952167	051	学校教育図書館論	51	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952167	101	学校教育図書館論	101	佐藤 毅彦	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	001	学校図書館メディアの構成	1	枝元 益祐	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	051	学校図書館メディアの構成	51	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952809	101	学校図書館メディアの構成	101	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952810	001	学習指導と学校図書館	1	西浦 富美子	秋2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952810	051	学習指導と学校図書館	51	大平 瞳美	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952810	101	学習指導と学校図書館	101	大平 瞳美	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	001	読書と豊かな人間性	1	米谷 優子	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	051	読書と豊かな人間性	51	岩崎 れい	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952222	052	読書と豊かな人間性	52	井上 靖代	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】
10952811	001	情報メディアの活用	1	枝元 益祐	春2	2	2~	京田辺	否		【2017年度以前生のみ】
10952811	051	情報メディアの活用	51	笠井 詠子	秋2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952811	101	情報メディアの活用	101	笠井 詠子	春2	2	2~	今出川	否		【2017年度以前生のみ】 先行登録
10952811	102	情報メディアの活用	102	(本年度休講)		2	1~				【2017年度以前生のみ】 先行登録
15040010		学校図書館サービス論		井上 靖代	春2	2	2~	今出川	否		
10270031	001	日本文化史概説	1	矢内 一磨	通年2	4	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
10270031	051	日本文化史概説	51	北 康宏	通年2	4	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
10270031	101	日本文化史概説	101	北 康宏	通年2	4	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】

※5 「教職概論」を前年度までに修得済みの学生、募集校種の免許状の教職課程登録を行っている学生のみ登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
I0270117 001	東洋文化史概説(1)	1	山崎 岳	春2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270117 051	東洋文化史概説(1)	51	城地 孝	春2	2	2~	インタ	否		【2013年度生のみ】
I0270117 101	東洋文化史概説(1)	101	城地 孝	秋2	2	2~	インタ	否		【2013年度生のみ】
I0270118 001	東洋文化史概説(2)	1	山崎 岳	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270118 051	東洋文化史概説(2)	51	張 子康	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270118 101	東洋文化史概説(2)	101	張 子康	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270101 001	西洋文化史概説(1)	1	坂井 聰	春2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270101 051	西洋文化史概説(1)	51	増永 理考	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270101 052	西洋文化史概説(1)	52	井福 剛	春2	2	2~	インタ	否		【2013年度生のみ】
I0270101 053	西洋文化史概説(1)	53	増永 理考	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270101 101	西洋文化史概説(1)	101	井福 剛	秋2	2	2~	インタ	否		【2013年度生のみ】
I0270102 001	西洋文化史概説(2)	1	中村 年延	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270102 051	西洋文化史概説(2)	51	吉門 昌宏	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270102 052	西洋文化史概説(2)	52	大谷 誠	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270102 053	西洋文化史概説(2)	53	大谷 誠	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270102 101	西洋文化史概説(2)	101	中村 年延	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270127 001	人文地理学(1)	1	川口 洋	春2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270127 051	人文地理学(1)	51	本岡 拓哉	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270127 101	人文地理学(1)	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270128 001	人文地理学(2)	1	川口 洋	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270128 051	人文地理学(2)	51	本岡 拓哉	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270128 101	人文地理学(2)	101	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270078 001	地誌学	1	古閑 大樹	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270078 051	地誌学	51	古閑 大樹	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270078 052	地誌学	52	佐野 静代	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270078 101	地誌学	101	佐野 静代	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270420 001	地理学総論(1)	1	津村 宏臣	春2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270420 051	地理学総論(1)	51	津村 宏臣	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】※6
I0270420 101	地理学総論(1)	101	古閑 大樹	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0270421 001	地理学総論(2)	1	津村 宏臣	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0270421 051	地理学総論(2)	51	津村 宏臣	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】※6
I0270421 101	地理学総論(2)	101	古閑 大樹	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0912105 000	社会人類学		板垣 竜太	秋4	4	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0240107 051	哲学概論(1)	51	新 茂之	春2	2	3~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0240108 051	哲学概論(2)	51	新 茂之	秋2	2	3~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0240109 051	倫理学概論(1)	51	林 克樹	春2	2	3~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0240110 051	倫理学概論(2)	51	林 克樹	秋2	2	3~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700001 002	心理学概論(1)	2	余語 真夫	春2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I1700001 051	心理学概論(1)	51	井上 毅	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700001 052	心理学概論(1)	52	敦賀 麻理子	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700001 053	心理学概論(1)	53	谷口 康祐	春2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700002 002	心理学概論(2)	2	余語 真夫	秋2	2	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I1700002 051	心理学概論(2)	51	井上 毅	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700002 052	心理学概論(2)	52	敦賀 麻理子	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I1700002 053	心理学概論(2)	53	谷口 康祐	秋2	2	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】

※6 「地理学総論(1)・(2)」のクラス51は、免許資格課程センターへ事前に相談した、免許資格取得を希望する学生のみ登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2017年度以前生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
I0912003	001	社会学概論	1	平尾 一朗	秋4	4	2~	京田辺	否		【2013年度生のみ】
I0912003	053	社会学概論	53	西岡 晓廣	春4	4	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I0912003	101	社会学概論	101	武田 祐佳	秋4	4	2~	今出川	否		【2013年度生のみ】
I6003402	001	法学I	1	古川 彩二	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003402	002	法学I	2	竹村 和也	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003402	051	法学I	51	古川 彩二	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	052	法学I	52	平井 亮輔	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	053	法学I	53	小久見 祥恵	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	054	法学I	54	岡村 暢一郎	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	055	法学I	55	岡村 暢一郎	春2	2	1~	今出川	可		
I6003403	001	法学2	1	古川 彩二	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003403	002	法学2	2	竹村 和也	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003403	051	法学2	51	小久見 祥恵	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	052	法学2	52	村瀬 健太	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	053	法学2	53	古川 彩二	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	054	法学2	54	岡村 暢一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	055	法学2	55	比嘉 義秀	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003400	001	政治学I	1	西 直美	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003400	002	政治学I	2	西 直美	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003400	051	政治学I	51	今村 祥子	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	052	政治学I	52	今村 祥子	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	053	政治学I	53	廣瀬 有哉	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	054	政治学I	54	廣瀬 有哉	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	055	政治学I	55	岡林 伸夫	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	056	政治学I	56	祐野 恵	春2	2	1~	今出川	可		
I6003401	001	政治学2	1	阿部 亮子	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003401	002	政治学2	2	大崎 祐馬	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003401	051	政治学2	51	西 直美	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	052	政治学2	52	西 直美	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	053	政治学2	53	今村 祥子	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	054	政治学2	54	今村 祥子	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	055	政治学2	55	岡林 伸夫	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	056	政治学2	56	早瀬 善彦	秋2	2	1~	今出川	可		
I0306008	001	教職コンピュータ基礎	1	館野・多久和・ 竹山・藤田	春2	2	1~	今出川	可		先行登録
I0306008	002	教職コンピュータ基礎	2	館野・多久和・ 竹山・藤田	春2	2	1~	今出川	可		先行登録
I0306008	003	教職コンピュータ基礎	3	田中 規久雄	春2	2	1~	今出川	可		先行登録
I0306008	004	教職コンピュータ基礎	4	下倉 雅行	秋2	2	1~	今出川	可		先行登録
I0306008	005	教職コンピュータ基礎	5	下倉 雅行	秋2	2	1~	今出川	可		先行登録

なお、「図書館司書課程」に関する科目や、「博物館学芸員課程」に関する科目も全て自由科目に含まれます。詳細は『免許・資格関係履修要項』やDUE T、シラバスを参照してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
I5010010	001	教職概論	1	中瀬 浩一	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	002	教職概論	2	井上 浩史	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	003	教職概論	3	沖田 悟傳	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	004	教職概論	4	沖田 悟傳	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	005	教職概論	5	大橋 忠司	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	051	教職概論	51	大橋 忠司	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	052	教職概論	52	大橋 忠司	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	053	教職概論	53	沖田 悟傳	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	054	教職概論	54	中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	055	教職概論	55	井上 浩史	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010010	056	教職概論	56	中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	001	教育原理	1	佐藤 光友	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	002	教育原理	2	佐藤 光友	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	003	教育原理	3	佐藤 光友	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	051	教育原理	51	榎本 恵理	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	052	教育原理	52	榎本 恵理	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	053	教育原理	53	和田 充弘	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	054	教育原理	54	森口 洋一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	055	教育原理	55	長谷川 精一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010020	056	教育原理	56	長谷川 精一	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	001	発達と学習の心理学	1	内山 伊知郎	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	002	発達と学習の心理学	2	田中 希穂	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	003	発達と学習の心理学	3	田中 希穂	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	004	発達と学習の心理学	4	田中 希穂	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	005	発達と学習の心理学	5	山口 洋介	春2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	006	発達と学習の心理学	6	石井 優	秋2	2	※1	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	051	発達と学習の心理学	51	内山 伊知郎	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	052	発達と学習の心理学	52	田中 希穂	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	053	発達と学習の心理学	53	山口 洋介	秋2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	054	発達と学習の心理学	54	羽野 ゆつ子	秋2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010030	055	発達と学習の心理学	55	山口 洋介	春2	2	※1	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010040	001	学校経営と法規	1	柳澤 彰紀	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010040	002	学校経営と法規	2	沖田 悟傳	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010040	051	学校経営と法規	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010040	052	学校経営と法規	52	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010040	053	学校経営と法規	53	沖田 悟傳	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010041	001	教育制度と学校経営	1	柳澤 彰紀	春2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010041	002	教育制度と学校経営	2	沖田 悟傳	秋2	2	2~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010041	051	教育制度と学校経営	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010041	052	教育制度と学校経営	52	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010041	053	教育制度と学校経営	53	沖田 悟傳	秋2	2	2~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010050	001	学校教育社会学	1	野村 洋平	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010050	051	学校教育社会学	51	高山 育子	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010050	052	学校教育社会学	52	高山 育子	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	001	教育課程論	1	奥野 浩之	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】

※1 2019年度以降生は1年次から登録可、2018年度生のみ2年次から登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス コ ー ド	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド											
I5010070	002	教育課程論		2	佐藤 光友	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	003	教育課程論		3	奥野 浩之	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	051	教育課程論		51	佐藤 光友	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	052	教育課程論		52	奥野 浩之	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	053	教育課程論		53	奥野 浩之	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	054	教育課程論		54	奥野 浩之	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010070	055	教育課程論		55	佐藤 光友	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010110	001	教育方法論		1	井内 伸栄	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010110	002	教育方法論		2	田中 希穂	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010110	003	教育方法論		3	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2018-2021年度生のみ】 先行登録
I5010110	004	教育方法論		4	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2018-2021年度生のみ】 先行登録
I5010110	005	教育方法論		5	岡本 真彦	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018-2021年度生のみ】 先行登録
I5010110	051	教育方法論		51	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010110	052	教育方法論		52	田中 希穂	秋2	2	2~	今出川	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010110	053	教育方法論		53	沼田 潤	秋2	2	2~	今出川	否		【2018-2021年度生のみ】 先行登録
I5010110	054	教育方法論		54	池田 恭浩	秋2	2	2~	今出川	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010110	055	教育方法論		55	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2018-2021年度生のみ】
I5010111	001	教育方法とICT活用の理論と実践		1	井内 伸栄	秋2	2	2~	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】
I5010111	002	教育方法とICT活用の理論と実践		2	田中 希穂	秋2	2	2~	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】
I5010111	003	教育方法とICT活用の理論と実践		3	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
I5010111	004	教育方法とICT活用の理論と実践		4	岡本 真彦	春2	2	2~	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
I5010111	005	教育方法とICT活用の理論と実践		5	岡本 真彦	秋2	2	2~	京田辺	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
I5010111	051	教育方法とICT活用の理論と実践		51	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
I5010111	052	教育方法とICT活用の理論と実践		52	田中 希穂	秋2	2	2~	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
I5010111	053	教育方法とICT活用の理論と実践		53	沼田 潤	秋2	2	2~	今出川	否		【2022年度以降生のみ】 先行登録
I5010111	054	教育方法とICT活用の理論と実践		54	池田 恭浩	秋2	2	2~	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
I5010111	055	教育方法とICT活用の理論と実践		55	平野 哲司	春2	2	2~	今出川	否		【2022年度以降生のみ】
I5010230	001	社会科・地理歴史科教育法		1	本多 千明	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010230	051	社会科・地理歴史科教育法		51	須原 洋次	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010230	052	社会科・地理歴史科教育法		52	森口 洋一	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010230	053	社会科・地理歴史科教育法		53	角田 将士	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010230	054	社会科・地理歴史科教育法		54	須原 洋次	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010240	001	社会科・公民科教育法		1	中澤 静男	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010240	051	社会科・公民科教育法		51	奥野 浩之	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010240	052	社会科・公民科教育法		52	佐藤 光友	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010240	053	社会科・公民科教育法		53	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010210	001	社会科教育法I		1	中澤 静男	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010210	051	社会科教育法I		51	水山 光春	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010210	052	社会科教育法I		52	奥野 浩之 菊井 雅志	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010210	053	社会科教育法I		53	本多 千明	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
I5010220	001	社会科教育法2	1	佐藤 光友	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】※7
I5010220	051	社会科教育法2	51	水山 光春	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7
I5010220	052	社会科教育法2	52	児玉 祥一	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7
I5010220	053	社会科教育法2	53	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】※7
I5010250	001	地理歴史科教育法	1	本多 千明	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010250	051	地理歴史科教育法	51	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010250	052	地理歴史科教育法	52	児玉 祥一	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010250	053	地理歴史科教育法	53	角田 将士	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010260	001	公民科教育法	1	奥野 浩之	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010260	051	公民科教育法	51	本多 千明	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010260	052	公民科教育法	52	本多 千明	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010260	053	公民科教育法	53	森口 洋一	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	001	道徳教育の理論と実践	1	倉本 香	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	002	道徳教育の理論と実践	2	山口 洋介	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	003	道徳教育の理論と実践	3	山口 洋介	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	051	道徳教育の理論と実践	51	和田 充弘	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	052	道徳教育の理論と実践	52	倉本 香	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	053	道徳教育の理論と実践	53	山口 洋介	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	054	道徳教育の理論と実践	54	山口 洋介	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010080	055	道徳教育の理論と実践	55	和田 充弘	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010090		特別活動論		(本年度休講)		2	2~				※2
I5010091	001	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	1	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		※3
I5010091	002	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	2	大橋 忠司	秋2	2	2~	京田辺	否		※3
I5010091	003	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	3	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	京田辺	否		※3
I5010091	051	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	51	柳澤 彰紀	春2	2	2~	今出川	否		※3
I5010091	052	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		※3
I5010091	053	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	53	大橋 忠司	秋2	2	2~	今出川	否		※3
I5010091	054	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	54	柳澤 彰紀	秋2	2	2~	今出川	否		※3
I5010091	055	特別活動と総合的な学習の時間の指導法	55	長谷川 豊	秋2	2	2~	今出川	否		※3
I5010120	001	生徒・進路指導の理論と方法	1	神山 貴弥	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	002	生徒・進路指導の理論と方法	2	井上 浩史	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	003	生徒・進路指導の理論と方法	3	山本 桂子	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	004	生徒・進路指導の理論と方法	4	大橋 忠司	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	051	生徒・進路指導の理論と方法	51	井上 浩史	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	052	生徒・進路指導の理論と方法	52	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	053	生徒・進路指導の理論と方法	53	井上 浩史	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	054	生徒・進路指導の理論と方法	54	大橋 忠司	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010120	055	生徒・進路指導の理論と方法	55	山本 桂子	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010140	001	学校カウンセリング	1	石川 信一	春2	2	3~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010140	002	学校カウンセリング	2	市来 百合子	春2	2	3~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010140	003	学校カウンセリング	3	牧 郁子	秋2	2	3~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010140	051	学校カウンセリング	51	藤井 恭子	秋2	2	3~	今出川	否		【2018年度生のみ】

※2 2019年度以降は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修してください。

※3 「特別活動論」を履修済みの者は登録できません。ただし、「特別活動論」を履修済みで、卒業後に大学院生あるいは科目等履修生として一種免を取得する予定の者は、免許資格関係科目(M登録科目)としてのみ登録できます。履修を希望する者は事前に免許資格課程センターに申し出てください。

※7 2019年度以降生は「社会科教育法Ⅰ」を過学期に履修済であることが履修条件です。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード	科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド									
I5010140	052 学校カウンセリング	52	中西 陽	秋2	2	3~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010140	053 学校カウンセリング	53	河崎 俊博	秋2	2	3~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010140	054 学校カウンセリング	54	中西 陽	春2	2	3~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010141	001 教育相談の理論と方法	1	石川 信一	春2	2	3~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	002 教育相談の理論と方法	2	市来 百合子	春2	2	3~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	003 教育相談の理論と方法	3	牧 郁子	秋2	2	3~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	051 教育相談の理論と方法	51	藤井 恭子	秋2	2	3~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	052 教育相談の理論と方法	52	中西 陽	秋2	2	3~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	053 教育相談の理論と方法	53	河崎 俊博	秋2	2	3~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010141	054 教育相談の理論と方法	54	中西 陽	春2	2	3~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I0306987	教職実践演習（中・高）		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	秋2	2	4	今出川	否		※4
I0306988	教育実習指導		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	通年2	1	4	今出川	否		※4
I0306984	教育実習A		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	2	3	今出川	否		※5
I0306985	教育実習B		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	2	4	今出川	否		※4
I0306986	教育実習C		森・梶山・鷺江・奥野・柳澤	集中	4	4	今出川	否		※4
I5010060	051 人権教育論	51	白井・越後屋・三輪・村山・比嘉・檜垣	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5010150	001 特別支援と福祉の教育	1	空閑 浩人 廣中 嘉隆	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010150	002 特別支援と福祉の教育	2	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010150	003 特別支援と福祉の教育	3	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010150	004 特別支援と福祉の教育	4	空閑 浩人 廣中 嘉隆	春2	2	1~	京田辺	否		【2018年度生のみ】
I5010150	051 特別支援と福祉の教育	51	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010150	052 特別支援と福祉の教育	52	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010150	053 特別支援と福祉の教育	53	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010150	054 特別支援と福祉の教育	54	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010150	055 特別支援と福祉の教育	55	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010150	056 特別支援と福祉の教育	56	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2018年度生のみ】
I5010151	001 特別ニーズ教育論	1	空閑 浩人 廣中 嘉隆	秋2	2	1~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	002 特別ニーズ教育論	2	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	003 特別ニーズ教育論	3	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	004 特別ニーズ教育論	4	空閑 浩人 廣中 嘉隆	春2	2	1~	京田辺	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	051 特別ニーズ教育論	51	空閑 浩人 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	052 特別ニーズ教育論	52	空閑 浩人 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】

※4 「教職実践演習（中・高）」、「教育実習指導」、「教育実習B」または「教育実習C」の3科目を同時登録してください。

※5 「教育実習A」は基本的に履修できません。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センターまで相談してください。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コ ー ド	ク ラス コ ー ド										
I5010151	053	特別ニーズ教育論	53	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	054	特別ニーズ教育論	54	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	055	特別ニーズ教育論	55	空閑 中瀬 浩一	春2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010151	056	特別ニーズ教育論	56	空閑 中瀬 浩一	秋2	2	1~	今出川	否		【2019年度以降生のみ】
I5010160	001	スクールインターンシップ	1	柳澤 彰紀	秋集中	2	2~	京田辺	否	先行登録 ※6	
I5010160	051	スクールインターンシップ	51	井上 浩史	秋集中	2	2~	今出川	否	先行登録 ※6	
I0952175		学校教育文化論(1)		田中 希穂	春2	2	2~	今出川	否		
I0952176		学校教育文化論(2)		(本年度休講)		2	2~	今出川			
I0952160		生涯教育計画論		中川 吉晴	春2	2	2~	今出川	否		
I0952181		多文化共生社会と生涯学習		西平 直	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020010	001	学校教育図書館論	1	西浦 富美子	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
I5020010	051	学校教育図書館論	51	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020010	101	学校教育図書館論	101	佐藤 毅彦	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020020	001	学校図書館メディアの構成	1	枝元 益祐	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5020020	051	学校図書館メディアの構成	51	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020020	101	学校図書館メディアの構成	101	坂下 直子	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020030	001	学習指導と学校図書館	1	西浦 富美子	秋2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
I5020030	051	学習指導と学校図書館	51	大平 瞳美	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020030	101	学習指導と学校図書館	101	大平 瞳美	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020040	001	読書と豊かな人間性	1	米谷 優子	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5020040	051	読書と豊かな人間性	51	岩崎 れい	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020040	052	読書と豊かな人間性	52	井上 靖代	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】
I5020050	001	情報メディアの活用	1	枝元 益祐	春2	2	2~	京田辺	否		【2018年度以降生のみ】
I5020050	051	情報メディアの活用	51	笠井 詠子	秋2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
I5020050	101	情報メディアの活用	101	笠井 詠子	春2	2	2~	今出川	否		【2018年度以降生のみ】 先行登録
I5020050	102	情報メディアの活用	102	(本年度休講)		2	1~				【2018年度以降生のみ】 先行登録
I5040010		学校図書館サービス論		井上 靖代	春2	2	2~	今出川	否		
I6003402	001	法学 I	1	古川 彩二	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003402	002	法学 I	2	竹村 和也	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003402	051	法学 I	51	古川 彩二	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	052	法学 I	52	平井 亮輔	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	053	法学 I	53	小久見 祥恵	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	054	法学 I	54	岡村 暢一郎	春2	2	1~	今出川	可		
I6003402	055	法学 I	55	岡村 暢一郎	春2	2	1~	今出川	可		
I6003403	001	法学 2	1	古川 彩二	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003403	002	法学 2	2	竹村 和也	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003403	051	法学 2	51	小久見 祥恵	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	052	法学 2	52	村瀬 健太	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	053	法学 2	53	古川 彩二	秋2	2	1~	今出川	可		

※6 「教職概論」を前年度までに修得済みの学生、募集校種の免許状の教職課程登録を行っている学生のみ登録可となります。

自由科目（免許・資格関係科目）

◆免許・資格関係科目については「V. 履修要領」を参照してください。

◆履修しても卒業必要単位には算入されません。

(2018年度以降生用)

登録コード		科 目 名	ク ラス	担 当 者	期間 週時間	単位	配当 年次	開 講 校 地	他学部 履 可	登録 方 法	備 考
科 目 コード	ク ラス コード										
I6003403	054	法学 2	54	岡村 暁一郎	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003403	055	法学 2	55	比嘉 義秀	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003400	001	政治学 I	1	西 直美	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003400	002	政治学 I	2	西 直美	春2	2	1~	京田辺	可		
I6003400	051	政治学 I	51	今村 祥子	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	052	政治学 I	52	今村 祥子	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	053	政治学 I	53	廣瀬 有哉	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	054	政治学 I	54	廣瀬 有哉	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	055	政治学 I	55	岡林 伸夫	春2	2	1~	今出川	可		
I6003400	056	政治学 I	56	祐野 恵	春2	2	1~	今出川	可		
I6003401	001	政治学 2	1	阿部 亮子	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003401	002	政治学 2	2	大崎 祐馬	秋2	2	1~	京田辺	可		
I6003401	051	政治学 2	51	西 直美	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	052	政治学 2	52	西 直美	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	053	政治学 2	53	今村 祥子	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	054	政治学 2	54	今村 祥子	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	055	政治学 2	55	岡林 伸夫	秋2	2	1~	今出川	可		
I6003401	056	政治学 2	56	早瀬 善彦	秋2	2	1~	今出川	可		
I0306008	001	教職コンピュータ基礎	1	館野・多久和・竹山・藤田	春2	2	1~	今出川	可	先行登録	
I0306008	002	教職コンピュータ基礎	2	館野・多久和・竹山・藤田	春2	2	1~	今出川	可	先行登録	
I0306008	003	教職コンピュータ基礎	3	田中 規久雄	春2	2	1~	今出川	可	先行登録	
I0306008	004	教職コンピュータ基礎	4	下倉 雅行	秋2	2	1~	今出川	可	先行登録	
I0306008	005	教職コンピュータ基礎	5	下倉 雅行	秋2	2	1~	今出川	可	先行登録	

なお、「図書館司書課程」に関する科目や、「博物館学芸員課程」に関する科目も全て自由科目に含まれます。詳細は『免許・資格関係履修要項』やDUE T、シラバスを参照してください。

日本語・日本文化教育科目

日本語・日本文化教育センター カリキュラム・ポリシー

同志社大学日本語・日本文化教育センターは、本学に在学する全ての外国人留学生に対する日本語・日本文化教育を担っており、対象とする外国人留学生の種別は以下のとおりである。

1. 各学部・研究科所属留学生（正規学生・特別学生）
2. 外国協定大学からの交換留学生および日本語・日本文化教育センターとの学部間協定に基づく受入留学生
3. 日本政府国費による日本語予備教育生
4. 日本政府国費による日本語・日本文化研修留学生
5. グローバル教育センター生
6. 本学にセンターを設置している海外大学プログラムによる留学生

AKP 同志社留学生センタープログラム

チュービンゲン大学同志社日本研究センタープログラム

スタンフォード日本センタープログラム

京都アメリカ大学コンソーシアムプログラム

7. 各種短期留学プログラムによる留学生

なお、上記 6 および 7 は、各センターまたは派遣元大学等が独自の教育計画ならびにカリキュラムに基づいてプログラムを実施しているため、ここでは言及しない。

・以上の留学生に対して、日本語運用能力向上させ、日本文化に対する理解を深め、更には相互的な国際理解促進に貢献する人物を養成するため、学生の日本語能力のレベル、日本留学の目的に応じたカリキュラムを設置する。

・日本語学習を主目的とする学生を対象に「集中コース」、日本語学習を主目的としない学生を対象に「選択コース」を設ける。学習者の日本語能力により学習段階を「9段階（初級前期・初級後期・初中級・中級前期・中級後期・中上級・上級前期・上級後期・超上級）」に分け、「集中コース」には日本語科目（各学期に1～9の学習段階ごとにそれぞれ10～11科目）、「選択コース」には日本語科目（各学期に1～9の学習段階ごとにそれぞれ2～7科目）を設置し、学習の目的に応じて、適正な日本語レベルの能力に応じて学ぶ。

・上記を補完・強化し、資格を取得する目的で、日本語・英語演習科目（留学生の種別により、また日本語学習段階ごとに受講制限）、日本文化・社会への理解、国際理解を深める目的で、日本事情・国際事情科目（一部の科目は英語、中国語、コリア語で開講）を設置する。

・日本語科目は、日本語の4技能（聞く・話す・読む・書く）をレベル別に総合的に習得する基幹科目となる総合科目と、読み解き・語彙・文章表現・口頭表現および文法の技能別科目から構成され、各自の目的に応じて科目を柔軟に選択し、能力を向上させる。

・日本語能力試験や日本留学試験対策等を目的とした日本語演習科目、英語の資格・検定試験対策を目的とした英語演習科目は、日本語および英語能力の向上や資格取得を目標とする者が履修する。

・ビジネス日本語科目は、日本で仕事をするために必要な日本語を身につけることを到達目標とし、ビジネスの場面で出会う日本語やビジネスマナー等を学ぶ。

・日本の言語・芸術・思想・宗教・法と政治・歴史・社会・生活と文化ならびに異文化コミュニケーションなどに関する日本事情・国際事情科目を柔軟に選択し、日本や国際文化・社会について理解を深める。

・日本語特講演習は、日本語、日本文学、日本文化等について、自ら選択した研究課題に関連する専門知識を習得し、研究発表や論文作成が行えるようになることを到達目標とし、学術的・科学的見地から分析する能力を養う。

・日本事情・国際事情科目の一部には、海外に向けた日本文化の発信および相互的な国際理解の促進を図るために、日本人学生と外国人留学生がともに日本文化や伝統、歴史などを学べる科目も提供している。

5. 2023年度 「日本語・日本文化教育科目」開講科目

<日本語科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード			科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など
日本語レベル	科目コード	クラスコード							
I			日本語 I (口頭表現A I)			休講			春2 先行登録
	I9005501	001	日本語 I (口頭表現B I)	I	I	吉川 夏渚子	田		
	I9005501	051	日本語 I (口頭表現B I)	51	I	松本 秀輔	今		
	I9005501	101	日本語 I (口頭表現B I)	101	I	松本 秀輔	今		
	I9005601	001	日本語 I (文法 I)	I	I	梶原 雄	田		
	I9005601	051	日本語 I (文法 I)	51	I	戸田 綾子	今		
	I9005601	101	日本語 I (文法 I)	101	I	戸田 綾子	今		
II			日本語 I (口頭表現A II)			休講			春2 先行登録
	I9005502	001	日本語 I (口頭表現B II)	I	I	梶原 雄	田		
	I9005502	051	日本語 I (口頭表現B II)	51	I	大工原 勇人	今		
	I9005502	101	日本語 I (口頭表現B II)	101	I	大工原 勇人	今		
	I9005602	001	日本語 I (文法 II)	I	I	仲渡 理恵子	田		
	I9005602	051	日本語 I (文法 II)	51	I	徐 潤純	今		
	I9005602	101	日本語 I (文法 II)	101	I	徐 潤純	今		
III			日本語 I (文章表現III)			休講			春2 先行登録
	I9005503	001	日本語 I (口頭表現B III)	I	I	寺崎 知之	田		
	I9005503	051	日本語 I (口頭表現B III)	51	I	藤井 千枝	今		
	I9005503	101	日本語 I (口頭表現B III)	101	I	竹内 茜	今		
	I9005603	001	日本語 I (文法III)	I	I	田中 舞	田		
	I9005603	051	日本語 I (文法III)	51	I	平 弥悠紀	今		
	I9005603	101	日本語 I (文法III)	101	I	平 弥悠紀	今		
IV	I9005304	051	日本語 I (文章表現IV)	51	I	村上 由貴	今		春2 先行登録
	I9005504	001	日本語 I (口頭表現B IV)	I	I	伊藤 桜子	田		
	I9005504	051	日本語 I (口頭表現B IV)	51	I	下橋 美和	今		
	I9005604	001	日本語 I (文法IV)	I	I	伊藤 桜子	田		
	I9005604	051	日本語 I (文法IV)	51	I	中村 香生里	今		
V	I9005305	051	日本語 I (文章表現V)	51	I	北村 梓	今		春2 先行登録
	I9005505	001	日本語 I (口頭表現B V)	I	I	山村 孝一	田		
	I9005505	051	日本語 I (口頭表現B V)	51	I	松本 秀輔	今		
	I9005605	001	日本語 I (文法V)	I	I	寺崎 知之	田		
	I9005605	051	日本語 I (文法V)	51	I	鈴木 美和子	今		
VI	I9005006	001	日本語 I (読解A VI)	I	I	仲渡 理恵子	田		春2 先行登録
	I9005006	051	日本語 I (読解A VI)	51	I	清水 泰生	今		
			日本語 I (読解B VI)			休講			
			日本語 I (語彙VI)			休講			
	I9005306	001	日本語 I (文章表現VI)	I	I	須藤 潤	田		
	I9005306	051	日本語 I (文章表現VI)	51	I	菅 智穂	今		
	I9005306	052	日本語 I (文章表現VI)	52	I	原田 朋子	今		
	I9005406	001	日本語 I (口頭表現A VI)	I	I	梶原 雄	田		
	I9005506	051	日本語 I (口頭表現B VI)	51	I	百濟 正和	今		
	I9005606	001	日本語 I (文法VI)	I	I	田中 舞	田		
	I9005606	051	日本語 I (文法VI)	51	I	徐 潤純	今		

<日本語科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード			2016年度以降生対象							
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など	
VII	I9005007	051	日本語 I (読解A VII)	51	1	三谷 閑子	今	春2	先行登録	
			日本語 I (読解B VII)			休講				
	I9005207	001	日本語 I (語彙VII)	1	1	仲渡 理恵子	田			
	I9005207	051	日本語 I (語彙VII)	51	1	藤井 涼子	今			
	I9005307	001	日本語 I (文章表現VII)	1	1	山村 孝一	田			
	I9005307	051	日本語 I (文章表現VII)	51	1	根川 幸男	今			
	I9005307	052	日本語 I (文章表現VII)	52	1	大山 理恵	今			
	I9005407	051	日本語 I (口頭表現A VII)	51	1	大山 理恵	今			
	I9005507	051	日本語 I (口頭表現B VII)	51	1	中村 正美	今			
	I9005607	001	日本語 I (文法VII)	1	1	寺崎 知之	田			
	I9005607	051	日本語 I (文法VII)	51	1	平 弥悠紀	今			
VIII	I9005008	001	日本語 I (読解A VIII)	1	1	佐尾 ちとせ	田	春2	先行登録	
	I9005008	051	日本語 I (読解A VIII)	51	1	李 長波	今			
			日本語 I (読解B VIII)			休講				
	I9005208	001	日本語 I (語彙VIII)	1	1	仲渡 理恵子	田			
	I9005208	051	日本語 I (語彙VIII)	51	1	仲渡 理恵子	今			
	I9005308	051	日本語 I (文章表現VIII)	51	1	野村 和代	今			
	I9005308	052	日本語 I (文章表現VIII)	52	1	野村 和代	今			
	I9005408	001	日本語 I (口頭表現A VIII)	1	1	吉川 夏渚子	田			
	I9005408	051	日本語 I (口頭表現A VIII)	51	1	澁谷 きみ子	今			
	I9005508	051	日本語 I (口頭表現B VIII)	51	1	鈴木 美和子	今			
	I9005608	051	日本語 I (文法VIII)	51	1	伊藤 桜子	今			
IX	I9005009	051	日本語 I (読解A IX)	51	1	李 長波	今	春2	先行登録	
	I9005109	051	日本語 I (読解B IX)	51	1	三上 聰太	今			
	I9005209	051	日本語 I (語彙IX)	51	1	仲渡 理恵子	今			
	I9005309	051	日本語 I (文章表現IX)	51	1	大工原 勇人	今			
	I9005409	001	日本語 I (口頭表現A IX)	1	1	仲渡 理恵子	田			
	I9005409	051	日本語 I (口頭表現A IX)	51	1	竹内 茜	今			
	I9005509	051	日本語 I (口頭表現B IX)	51	1	後藤 多恵	今			
	I9005609	001	日本語 I (文法IX)	1	1	佐尾 ちとせ	田			
	I9005609	051	日本語 I (文法IX)	51	1	眞仁田 栄治	今			
	I・II	I9005701	051	ビジネス日本語A	51	1	菅 智穂	今		
III~V	III~V	I9005702	051	ビジネス日本語B	51	1	石田 裕子	今	春2	先行登録
	VI・VII	I9005703	001	ビジネス日本語C	1	1	吉川 夏渚子	田		
VI・VII	VI・VII	I9005703	051	ビジネス日本語C	51	1	吉川 夏渚子	今	春2	先行登録
	VIII・IX	I9005704	001	ビジネス日本語D	1	1	吉川 夏渚子	田		
VIII・IX	VIII・IX	I9005704	051	ビジネス日本語D	51	1	吉川 夏渚子	今	春2	先行登録

<日本語科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード			科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など
日本語レベル	科目コード	クラスコード							
I			日本語2（口頭表現A I）			休講			
	I9005551	001	日本語2（口頭表現B I）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	I9005551	051	日本語2（口頭表現B I）	51	1	松本 秀輔	今		
	I9005551	101	日本語2（口頭表現B I）	101	1	松本 秀輔	今		
	I9005651	001	日本語2（文法 I）	1	1	梶原 雄	田		
	I9005651	051	日本語2（文法 I）	51	1	戸田 綾子	今		
	I9005651	101	日本語2（文法 I）	101	1	戸田 綾子	今		
II			日本語2（口頭表現A II）			休講			
	I9005552	001	日本語2（口頭表現B II）	1	1	梶原 雄	田		
	I9005552	051	日本語2（口頭表現B II）	51	1	大工原 勇人	今		
	I9005552	101	日本語2（口頭表現B II）	101	1	大工原 勇人	今		
	I9005652	001	日本語2（文法 II）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	I9005652	051	日本語2（文法 II）	51	1	徐 潤純	今		
	I9005652	101	日本語2（文法 II）	101	1	徐 潤純	今		
III			日本語2（文章表現III）			休講			
	I9005553	001	日本語2（口頭表現B III）	1	1	寺崎 知之	田		
	I9005553	051	日本語2（口頭表現B III）	51	1	藤井 千枝	今		
	I9005553	101	日本語2（口頭表現B III）	101	1	竹内 茜	今		
	I9005653	001	日本語2（文法III）	1	1	田中 舞	田		
	I9005653	051	日本語2（文法III）	51	1	平 弥悠紀	今		
	I9005653	101	日本語2（文法III）	101	1	平 弥悠紀	今		
IV	I9005354	051	日本語2（文章表現IV）	51	1	村上 由貴	今		
	I9005554	001	日本語2（口頭表現B IV）	1	1	伊藤 桜子	田		
	I9005554	051	日本語2（口頭表現B IV）	51	1	下橋 美和	今		
	I9005654	001	日本語2（文法IV）	1	1	伊藤 桜子	田		
	I9005654	051	日本語2（文法IV）	51	1	中村 香生里	今		
V	I9005355	051	日本語2（文章表現V）	51	1	北村 梓	今		
	I9005555	001	日本語2（口頭表現B V）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	I9005555	051	日本語2（口頭表現B V）	51	1	松本 秀輔	今		
	I9005655	001	日本語2（文法V）	1	1	寺崎 知之	田		
	I9005655	051	日本語2（文法V）	51	1	鈴木 美和子	今		
VI	I9005056	001	日本語2（読解A VI）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	I9005056	051	日本語2（読解A VI）	51	1	清水 泰生	今		
			日本語2（読解B VI）			休講			
			日本語2（語彙VI）			休講			
	I9005356	051	日本語2（文章表現VI）	51	1	菅 智穂	今		
	I9005356	052	日本語2（文章表現VI）	52	1	原田 朋子	今		
	I9005456	001	日本語2（口頭表現A VI）	1	1	梶原 雄	田		
	I9005556	051	日本語2（口頭表現B VI）	51	1	百濟 正和	今		
	I9005656	001	日本語2（文法VI）	1	1	田中 舞	田		
	I9005656	051	日本語2（文法VI）	51	1	徐 潤純	今		

秋2

先行登録

先行登録

<日本語科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード									
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など
VII	I9005057	001	日本語2（読解A VII）	1	1	佐尾 ちとせ	田	先行登録	
	I9005057	051	日本語2（読解A VII）	51	1	三谷 閑子	今		
	I9005157	001	日本語2（読解B VII）	1	1	鈴木 伸子	田		
	I9005257	051	日本語2（語彙VII）	51	1	藤井 涼子	今		
	I9005357	001	日本語2（文章表現VII）	1	1	田中 舞	田		
	I9005357	051	日本語2（文章表現VII）	51	1	根川 幸男	今		
	I9005357	052	日本語2（文章表現VII）	52	1	大山 理恵	今		
	I9005457	001	日本語2（口頭表現A VII）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	I9005457	051	日本語2（口頭表現A VII）	51	1	大山 理恵	今		
	I9005557	051	日本語2（口頭表現B VII）	51	1	中村 正美	今		
VIII	I9005657	001	日本語2（文法VII）	1	1	寺崎 知之	田	先行登録	
	I9005657	051	日本語2（文法VII）	51	1	平 弥悠紀	今		
	I9005058	051	日本語2（読解A VIII）	51	1	李 長波	今		
	I9005158	001	日本語2（読解B VIII）	1	1	山村 孝一	田		
	I9005258	051	日本語2（語彙VIII）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	I9005358	001	日本語2（文章表現VIII）	1	1	田中 舞	田		
	I9005358	051	日本語2（文章表現VIII）	51	1	野村 和代	今		
	I9005358	052	日本語2（文章表現VIII）	52	1	野村 和代	今		
	I9005458	051	日本語2（口頭表現A VIII）	51	1	澁谷 きみ子	今		
	I9005558	051	日本語2（口頭表現B VIII）	51	1	鈴木 美和子	今		
IX	I9005658	001	日本語2（文法VIII）	1	1	仲渡 理恵子	田	先行登録	
	I9005658	051	日本語2（文法VIII）	51	1	伊藤 桜子	今		
	I9005059	051	日本語2（読解A IX）	51	1	李 長波	今		
	I9005159	001	日本語2（読解B IX）	1	1	山村 孝一	田		
	I9005159	051	日本語2（読解B IX）	51	1	三上 聰太	今		
	I9005259	001	日本語2（語彙IX）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	I9005259	051	日本語2（語彙IX）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	I9005359	051	日本語2（文章表現IX）	51	1	大工原 勇人	今		
	I9005459	051	日本語2（口頭表現A IX）	51	1	竹内 茜	今		
	I9005559	051	日本語2（口頭表現B IX）	51	1	後藤 多恵	今		
I・II	I9005659	051	日本語2（文法IX）	51	1	眞仁田 栄治	今		
	I9005701	052	ビジネス日本語A	52	1	菅 智穂	今	先行登録	
	I9005702	052	ビジネス日本語B	52	1	石田 裕子	今		
	I9005703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田		
	I9005703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今		
VI・VII	I9005704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
	I9005704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今		
VIII・IX	I9005704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地 今:今出川 田:京田辺

I:初級前期 II:初級後期 III:初中級

IV:中級前期 V:中級後期 VI:中上級

VII:上級前期 VIII:上級後期 IX:超上級

<日本事情科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
科目コード	クラスコード								
19006001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	VII~IX※VI可	
19006001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	VII~IX※VI可	
19006002	051	日本の思想・宗教Ⅰ	51	2	石黒 衛	今	春2	VI~IX※V可	
19006003	051	日本の思想・宗教Ⅱ	51	2	石黒 衛	今	秋2	VI~IX※V可	
		日本の法と政治			休講				
19006005	001	日本の歴史Ⅰ	1	2	佐古 和枝	田	春2	V~IX※IV可	
19006005	051	日本の歴史Ⅰ	51	2	伏谷 聰	今	春2	V~IX※IV可	
19006006	001	日本の歴史Ⅱ	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	V~IX※IV可	
19006006	051	日本の歴史Ⅱ	51	2	佐古 和枝	今	秋2	VI~IX※V可	
19006007	051	日本の社会Ⅰ	51	2	KIM SONIA	今	春2	V~IX	
19006008	051	日本の社会Ⅱ	51	2	KIM SONIA	今	秋2	V~IX	
19006009	001	日本の文化Ⅰ	1	2	津村 宏臣	田	春2	VII~IX※VI可	
19006009	051	日本の文化Ⅰ	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	VI~IX※V可	
19006010	001	日本の文化Ⅱ	1	2	津村 宏臣	田	秋2	VII~IX※VI可	
19006010	051	日本の文化Ⅱ	51	2	伏谷 聰	今	秋2	V~IX※IV可	
19006011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	V~IX	
19006011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	V~IX	
19006012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	V~IX※IV可	
19006012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	V~IX※IV可	
19006013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	III~IX	先行登録
19006013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	III~IX	先行登録
19006014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	053	日本の伝統と文化	53	2	柾木 良子	今	春2	V~IX	先行登録
19006014	054	日本の伝統と文化	54	2	柾木 良子	今	秋2	V~IX	先行登録
19006015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	VI~IX	先行登録
19006015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	VI~IX	先行登録
19006015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録
19006016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	V~IX	先行登録
19006016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	V~IX	先行登録
19006017	051	日本の伝統と芸術	51	2	清瀬みさを	今	春2	V~IX	先行登録
19006017	052	日本の伝統と芸術	52	2	清瀬みさを	今	秋2	V~IX	先行登録
19006018	000	日本の芸術Ⅰ		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19006019	000	日本の芸術Ⅱ		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	
		異文化間コミュニケーションA			休講			2021年度より廃止	
		異文化間コミュニケーションB			休講			2021年度より廃止	

<国際事情科目>

<2016年度以降生対象>

登録コード		科目名	クラス コード	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	日本語レベル	履修条件など	
科目コード	クラス コード										
I9006501	000	世界の歴史Ⅰ		2		大谷 誠	今	春2	VI～IX		
I9006502	000	世界の歴史Ⅱ		2		大谷 誠	今	秋2	VI～IX		
		歴史の歴史				休講			2017年度より廃止		

校地 今:今出川 田:京田辺

5. 2023年度 「日本語・日本文化教育科目」開講科目

<日本語科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード		日本語 レベル	科目コード	クラス コード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
I					日本語Ⅰ（口頭表現AⅠ）			休講			
	I9005501	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	1	1	吉川 夏諸子	田				
	I9005501	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	51	1	松本 秀輔	今				
	I9005501	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅠ）	101	1	松本 秀輔	今				
	I9005601	001	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9005601	051	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	51	1	戸田 綾子	今				
	I9005601	101	日本語Ⅰ（文法Ⅰ）	101	1	戸田 綾子	今				
II					日本語Ⅰ（口頭表現AⅡ）			休講			
	I9005502	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9005502	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	51	1	大工原 勇人	今				
	I9005502	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅡ）	101	1	大工原 勇人	今				
	I9005602	001	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	1	1	仲渡 理恵子	田				
	I9005602	051	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	51	1	徐 潤純	今				
	I9005602	101	日本語Ⅰ（文法Ⅱ）	101	1	徐 潤純	今				
III					日本語Ⅰ（文章表現Ⅲ）			休講			
	I9005503	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	1	1	寺崎 知之	田				
	I9005503	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	51	1	藤井 千枝	今				
	I9005503	101	日本語Ⅰ（口頭表現BⅢ）	101	1	竹内 茜	今				
	I9005603	001	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	1	1	田中 舞	田				
	I9005603	051	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	51	1	平 弥悠紀	今				
	I9005603	101	日本語Ⅰ（文法Ⅲ）	101	1	平 弥悠紀	今				
IV	I9005304	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅳ）	51	1	村上 由貴	今				
	I9005504	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅣ）	1	1	伊藤 桜子	田				
	I9005504	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅣ）	51	1	下橋 美和	今				
	I9005604	001	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	1	1	伊藤 桜子	田				
	I9005604	051	日本語Ⅰ（文法Ⅳ）	51	1	中村 香生里	今				
V	I9005305	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅴ）	51	1	北村 梓	今				
	I9005505	001	日本語Ⅰ（口頭表現BⅤ）	1	1	山村 孝一	田				
	I9005505	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅤ）	51	1	松本 秀輔	今				
	I9005605	001	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	1	1	寺崎 知之	田				
	I9005605	051	日本語Ⅰ（文法Ⅴ）	51	1	鈴木 美和子	今				
VI	I9005006	001	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	1	1	仲渡 理恵子	田				
	I9005006	051	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	51	1	清水 泰生	今				
			日本語Ⅰ（読解BⅥ）			休講					
			日本語Ⅰ（語彙Ⅵ）			休講					
	I9005306	001	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	1	1	須藤 潤	田				先行登録
	I9005306	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	51	1	菅 智穂	今				先行登録
	I9005306	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	52	1	原田 朋子	今				先行登録
	I9005406	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅥ）	1	1	梶原 雄	田				
	I9005506	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅥ）	51	1	百濟 正和	今				
	I9005606	001	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	1	1	田中 舞	田				
	I9005606	051	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	51	1	徐 潤純	今				

春2

<日本語科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など
日本語レベル	科目コード	クラスコード						
VII	I9005007	051	日本語Ⅰ（読解A VII）	51		三谷 閑子	今	
			日本語Ⅰ（読解B VII）			休講		
	I9005207	001	日本語Ⅰ（語彙VII）			仲渡 理恵子	田	
	I9005207	051	日本語Ⅰ（語彙VII）	51		藤井 涼子	今	
	I9005307	001	日本語Ⅰ（文章表現VII）			山村 孝一	田	先行登録
	I9005307	051	日本語Ⅰ（文章表現VII）	51		根川 幸男	今	先行登録
	I9005307	052	日本語Ⅰ（文章表現VII）	52		大山 理恵	今	先行登録
	I9005407	051	日本語Ⅰ（口頭表現A VII）	51		大山 理恵	今	
	I9005507	051	日本語Ⅰ（口頭表現B VII）	51		中村 正美	今	
	I9005607	001	日本語Ⅰ（文法VII）			寺崎 知之	田	
	I9005607	051	日本語Ⅰ（文法VII）	51		平 弥悠紀	今	
VIII	I9005008	001	日本語Ⅰ（読解A VIII）			佐尾 ちとせ	田	
	I9005008	051	日本語Ⅰ（読解A VIII）	51		李 長波	今	
			日本語Ⅰ（読解B VIII）			休講		
	I9005208	001	日本語Ⅰ（語彙VIII）			仲渡 理恵子	田	
	I9005208	051	日本語Ⅰ（語彙VIII）	51		仲渡 理恵子	今	
	I9005308	051	日本語Ⅰ（文章表現VIII）	51		野村 和代	今	先行登録
	I9005308	052	日本語Ⅰ（文章表現VIII）	52		野村 和代	今	先行登録
	I9005408	001	日本語Ⅰ（口頭表現A VIII）			吉川 夏渚子	田	
	I9005408	051	日本語Ⅰ（口頭表現A VIII）	51		澁谷 きみ子	今	
	I9005508	051	日本語Ⅰ（口頭表現B VIII）	51		鈴木 美和子	今	
	I9005608	051	日本語Ⅰ（文法VIII）	51		伊藤 桜子	今	
IX	I9005009	051	日本語Ⅰ（読解A IX）	51		李 長波	今	
	I9005109	051	日本語Ⅰ（読解B IX）	51		三上 聰太	今	
	I9005209	051	日本語Ⅰ（語彙IX）	51		仲渡 理恵子	今	
	I9005309	051	日本語Ⅰ（文章表現IX）	51		大工原 勇人	今	先行登録
	I9005409	001	日本語Ⅰ（口頭表現A IX）			仲渡 理恵子	田	
	I9005409	051	日本語Ⅰ（口頭表現A IX）	51		竹内 茜	今	
	I9005509	051	日本語Ⅰ（口頭表現B IX）	51		後藤 多恵	今	
	I9005609	001	日本語Ⅰ（文法IX）			佐尾 ちとせ	田	
	I9005609	051	日本語Ⅰ（文法IX）	51		眞仁田 栄治	今	
I・II	I9005701	051	ビジネス日本語A	51		菅 智穂	今	先行登録 2015年度以降生のみ可
III~V	I9005702	051	ビジネス日本語B	51		石田 裕子	今	先行登録 2015年度以降生のみ可
VI・VII	I9005703	001	ビジネス日本語C			吉川 夏渚子	田	先行登録 2015年度以降生のみ可
VI・VII	I9005703	051	ビジネス日本語C	51		吉川 夏渚子	今	先行登録 2015年度以降生のみ可
VIII・IX	I9005704	001	ビジネス日本語D			吉川 夏渚子	田	先行登録 2015年度以降生のみ可
VIII・IX	I9005704	051	ビジネス日本語D	51		吉川 夏渚子	今	先行登録 2015年度以降生のみ可

春2

<日本語科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード			履修条件など						
日本語 レベル	科目コード	クラス コード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	
I			日本語2（口頭表現A I）			休講			秋2
	19005551	001	日本語2（口頭表現B I）	I	I	吉川 夏渚子	田		
	19005551	051	日本語2（口頭表現B I）	51	I	松本 秀輔	今		
	19005551	101	日本語2（口頭表現B I）	101	I	松本 秀輔	今		
	19005651	001	日本語2（文法 I）	I	I	梶原 雄	田		
	19005651	051	日本語2（文法 I）	51	I	戸田 紗子	今		
	19005651	101	日本語2（文法 I）	101	I	戸田 紗子	今		
II			日本語2（口頭表現A II）			休講			秋2
	19005552	001	日本語2（口頭表現B II）	I	I	梶原 雄	田		
	19005552	051	日本語2（口頭表現B II）	51	I	大工原 勇人	今		
	19005552	101	日本語2（口頭表現B II）	101	I	大工原 勇人	今		
	19005652	001	日本語2（文法 II）	I	I	仲渡 理恵子	田		
	19005652	051	日本語2（文法 II）	51	I	徐 潤純	今		
	19005652	101	日本語2（文法 II）	101	I	徐 潤純	今		
III			日本語2（文章表現III）			休講			秋2
	19005553	001	日本語2（口頭表現B III）	I	I	寺崎 知之	田		
	19005553	051	日本語2（口頭表現B III）	51	I	藤井 千枝	今		
	19005553	101	日本語2（口頭表現B III）	101	I	竹内 茜	今		
	19005653	001	日本語2（文法III）	I	I	田中 舞	田		
	19005653	051	日本語2（文法III）	51	I	平 弥悠紀	今		
	19005653	101	日本語2（文法III）	101	I	平 弥悠紀	今		
IV	19005354	051	日本語2（文章表現IV）	51	I	村上 由貴	今		先行登録
	19005554	001	日本語2（口頭表現B IV）	I	I	伊藤 桜子	田		
	19005554	051	日本語2（口頭表現B IV）	51	I	下橋 美和	今		
	19005654	001	日本語2（文法IV）	I	I	伊藤 桜子	田		
	19005654	051	日本語2（文法IV）	51	I	中村 香生里	今		
V	19005355	051	日本語2（文章表現V）	51	I	北村 梓	今		先行登録
	19005555	001	日本語2（口頭表現B V）	I	I	吉川 夏渚子	田		
	19005555	051	日本語2（口頭表現B V）	51	I	松本 秀輔	今		
	19005655	001	日本語2（文法V）	I	I	寺崎 知之	田		
	19005655	051	日本語2（文法V）	51	I	鈴木 美和子	今		
VI	19005056	001	日本語2（読解A VI）	I	I	仲渡 理恵子	田		先行登録
	19005056	051	日本語2（読解A VI）	51	I	清水 泰生	今		
			日本語2（読解B VI）			休講			
			日本語2（語彙VI）			休講			
	19005356	051	日本語2（文章表現VI）	51	I	菅 智穂	今		
	19005356	052	日本語2（文章表現VI）	52	I	原田 朋子	今		
	19005456	001	日本語2（口頭表現A VI）	I	I	梶原 雄	田		
	19005556	051	日本語2（口頭表現B VI）	51	I	百濟 正和	今		
	19005656	001	日本語2（文法VI）	I	I	田中 舞	田		
	19005656	051	日本語2（文法VI）	51	I	徐 潤純	今		

<日本語科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード			科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など
日本語レベル	科目コード	クラスコード							
VII	19005057	001	日本語2(読解A VII)	1	1	佐尾 ちとせ	田	秋2	先行登録
	19005057	051	日本語2(読解A VII)	51	1	三谷 閑子	今		
	19005157	001	日本語2(読解B VII)	1	1	鈴木 伸子	田		
	19005257	051	日本語2(語彙VII)	51	1	藤井 涼子	今		
	19005357	001	日本語2(文章表現VII)	1	1	田中 舞	田		
	19005357	051	日本語2(文章表現VII)	51	1	根川 幸男	今		
	19005357	052	日本語2(文章表現VII)	52	1	大山 理恵	今		
	19005457	001	日本語2(口頭表現A VII)	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005457	051	日本語2(口頭表現A VII)	51	1	大山 理恵	今		
	19005557	051	日本語2(口頭表現B VII)	51	1	中村 正美	今		
VIII	19005058	051	日本語2(読解A VIII)	51	1	李 長波	今	秋2	先行登録
	19005158	001	日本語2(読解B VIII)	1	1	山村 孝一	田		
	19005258	051	日本語2(語彙VIII)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005358	001	日本語2(文章表現VIII)	1	1	田中 舞	田		
	19005358	051	日本語2(文章表現VIII)	51	1	野村 和代	今		
	19005358	052	日本語2(文章表現VIII)	52	1	野村 和代	今		
	19005458	051	日本語2(口頭表現A VIII)	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19005558	051	日本語2(口頭表現B VIII)	51	1	鈴木 美和子	今		
	19005658	001	日本語2(文法VIII)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005658	051	日本語2(文法VIII)	51	1	伊藤 桜子	今		
IX	19005059	051	日本語2(読解A IX)	51	1	李 長波	今	秋2	先行登録
	19005159	001	日本語2(読解B IX)	1	1	山村 孝一	田		
	19005159	051	日本語2(読解B IX)	51	1	三上 聰太	今		
	19005259	001	日本語2(語彙IX)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005259	051	日本語2(語彙IX)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005359	051	日本語2(文章表現IX)	51	1	大工原 勇人	今		
	19005459	051	日本語2(口頭表現A IX)	51	1	竹内 茜	今		
	19005559	051	日本語2(口頭表現B IX)	51	1	後藤 多恵	今		
	19005659	051	日本語2(文法IX)	51	1	眞仁田 栄治	今		
I・II	19005701	052	ビジネス日本語A	52	1	菅 智穂	今		先行登録 2015年度以降生のみ可
III~V	19005702	052	ビジネス日本語B	52	1	石田 裕子	今		先行登録 2015年度以降生のみ可
VI・VII	19005703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田		先行登録 2015年度以降生のみ可
VI・VII	19005703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今		先行登録 2015年度以降生のみ可
VIII・IX	19005704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田		先行登録 2015年度以降生のみ可
VIII・IX	19005704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今		先行登録 2015年度以降生のみ可

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地 今:今出川 田:京田辺

I:初級前期 II:初級後期 III:初中級

IV:中級前期 V:中級後期 VI:中上級

VII:上級前期 VIII:上級後期 IX:超上級

<日本事情科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	VII~IX※VI可	
19006001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	VII~IX※VI可	
19006002	001	日本の思想・宗教1	1	2	IGNACIO ARISTIMUNO	田	春2	英語で授業を行う	先行登録
19006002	051	日本の思想・宗教1	51	2	石黒 衛	今	春2	VI~IX※V可	
19006002	052	日本の思想・宗教1	52	2	IGNACIO ARISTIMUNO	今	春2	英語で授業を行う	先行登録
19006003	001	日本の思想・宗教2	1	2	IGNACIO ARISTIMUNO	田	秋2	英語で授業を行う	先行登録
19006003	051	日本の思想・宗教2	51	2	石黒 衛	今	秋2	VI~IX※V可	
19006003	052	日本の思想・宗教2	52	2	IGNACIO ARISTIMUNO	今	秋2	英語で授業を行う	先行登録
		日本の法と政治			休講				
19006005	001	日本の歴史1	1	2	佐古 和枝	田	春2	V~IX※IV可	
19006005	051	日本の歴史1	51	2	伏谷 聰	今	春2	V~IX※IV可	
19006006	001	日本の歴史2	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	V~IX※IV可	
19006006	051	日本の歴史2	51	2	佐古 和枝	今	秋2	VI~IX※V可	
19006007	051	日本の社会1	51	2	KIM SONIA	今	春2	V~IX	
19006008	051	日本の社会2	51	2	KIM SONIA	今	秋2	V~IX	
19006009	001	日本の文化1	1	2	津村 宏臣	田	春2	VII~IX※VI可	
19006009	051	日本の文化1	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	VI~IX※V可	
19006010	001	日本の文化2	1	2	津村 宏臣	田	秋2	VII~IX※VI可	
19006010	051	日本の文化2	51	2	伏谷 聰	今	秋2	V~IX※IV可	
19006011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	V~IX	
19006011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	V~IX	
19006012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	V~IX※IV可	
19006012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	V~IX※IV可	
19006013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	III~IX	先行登録
19006013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	III~IX	先行登録
19006014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	053	日本の伝統と文化	53	2	柾木 良子	今	春2	V~IX	先行登録
19006014	054	日本の伝統と文化	54	2	柾木 良子	今	秋2	V~IX	先行登録
19006015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	VI~IX	先行登録
19006015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	VI~IX	先行登録
19006015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録
19006016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	V~IX	先行登録
19006016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	V~IX	先行登録
19006017	001	日本の伝統と芸術	1	2	IGNACIO ARISTIMUNO	田	春2	英語で授業を行う	先行登録
19006017	002	日本の伝統と芸術	2	2	IGNACIO ARISTIMUNO	田	秋2	英語で授業を行う	先行登録

<日本事情科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006017	051	日本の伝統と芸術	51	2	清瀬みさを	今	春2	V~IX	先行登録
19006017	052	日本の伝統と芸術	52	2	清瀬みさを	今	秋2	V~IX	先行登録
19006017	053	日本の伝統と芸術	53	2	IGNACIO ARISTIMUNO	今	春2	英語で授業を行う	先行登録
19006017	054	日本の伝統と芸術	54	2	IGNACIO ARISTIMUNO	今	秋2	英語で授業を行う	先行登録
19006018	000	日本の芸術Ⅰ		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19006019	000	日本の芸術Ⅱ		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	
19006023	051	アイデンティティの社会格差	51	2	安武 留美	今	春2	英語で授業を行う	先行登録
19006023	052	アイデンティティの社会格差	52	2	GARTH WARRIES	今	秋2	英語で授業を行う	先行登録
		異文化間コミュニケーションA			休講			2021年度より廃止	
		異文化間コミュニケーションB			休講			2021年度より廃止	
		人から人間への道			休講			2016年度より廃止	

<国際事情科目>

<2011~2015年度生対象>

登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006501	000	世界の歴史Ⅰ		2	大谷 誠	今	春2	VI~IX	
19006502	000	世界の歴史Ⅱ		2	大谷 誠	今	秋2	VI~IX	
		歴史の歴史			休講			2017年度より廃止	

校地 今:今出川 田:京田辺

外国語による科目の開講について

外国語による授業科目として、下記科目が開講されている。※

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当年次	備考
	科目	クラス							
今	10103147		アメリカ史における宗教 (American Society and Religion)	GAVIN J.CAMPBELL	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10103751		古代イスラエル史演習 (マリ・ヌジ文書から見た古代イスラエル史)	ADA TAGGAR-COHEN	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10103754		古代近東学入門 (古代近東の文化史入門)	ADA TAGGAR-COHEN	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う
今	10103961		一神教研究演習 1 (Japanese Religion and Monotheism(1))	小原克博 ELBALTI BELIGH	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10103962		一神教研究演習 2 (Japanese Religion and Monotheism(2))	小原克博 ELBALTI BELIGH	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10912157		ジェンダーの社会学	KIM VIKTORIYA	秋学期	4	4	2~	英語により授業を行う
今	10912301		Contemporary Japanese Culture and Society	Mattias Van Ommeren	秋学期	4	4	2~	英語により授業を行う
今	10932148		国際コミュニケーション論	BRIAN COVERT	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10952140		Education and World Culture (1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952135		Globalization, Education, and Culture(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952131		Globalization and Education(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952141		Education and World Culture (2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952136		Globalization, Education, and Culture(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952132		Globalization and Education(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952162		Topics in Education and Development	乾 美 紀	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (社会学部2018年度以降生およびILA所属学生のみ登録可)
今	10952172		Topics in Overseas Education	乾 美 紀	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (社会学部2017年度以前生およびILA所属学生のみ登録可)
今	10952180		Topics in Multiculturalism and Education	柴川 真由美	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952174		Special Topics in Education and Culture	柴川 真由美	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	10305811	015	特殊講義A [英語講義: International Dispute Resolution Advocacy Workshop]	ANSELMO REYES 前川直輝	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	10305821	026	特殊講義B [英語講義: Basic Academic English for Political Studies]	PETER TREBILCO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	10305821	027	特殊講義B [英語講義: Intermediate Academic English for Political Studies]	PETER TREBILCO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	10305823	603	特殊講義B [英語講義: International History in the Asia-Pacific Region]	中達啓示	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う
今	10307414	000	アメリカ法	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う
今	10308851	001	Japanese Constitution	東川 浩二	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308852	001	Japanese Private Law	植松真生	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308853	001	Special Course in Japanese Law	渕川和彦	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308854	001	Current Issues in Japanese Law	KARYN KANDELL	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当年次	備考
	科目	クラス							
今	10308855	001	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308855	002	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308856	001	Asian Law	黄　ジン霆	秋学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308857	001	European Law	笠原 宏	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308858	001	Current Issues in Comparative Law	高橋 宏司	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308858	002	Current Issues in Comparative Law	JAY KLAPHAKE	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308858	003	Current Issues in Comparative Law	西谷 祐子	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308858	004	Current Issues in Comparative Law	ISABELLE RORIVE	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308859	001	International Law	新井 京	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308860	001	International Arbitration	高橋 宏司	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308861	001	International Institutions and Global Law	ANSELMO REYES	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308862	001	Current Issues in Global Law	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308862	002	Current Issues in Global Law	JAY KLAPHAKE	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308863	000	International Commercial Arbitration Moot 1	廣田 浩	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308864	000	International Commercial Arbitration Moot 2	廣田 浩	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308865	000	International Law Moot 1	新井 京	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2012年度以降生のみ登録可)
今	10308875	000	Public Opinion and Political Participation in Japan	西澤由隆	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308876	000	Development and Democracy in East Asia	鈴木 純女	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10523620	001	専門外国語特講 -1 Language and Culture in International Business	佐藤 研一	春学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	002	専門外国語特講 -2 International Career Development	ALEX M.HAYASHI	秋学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	003	専門外国語特講 -3 Global Business History	西村 成弘	秋学期	2	2	3~	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10702003	007	アカデミック・スキル1(読解) 「探究型学習による文献読解/グループ研究」	伊川 萌黄	秋学期	2	2	1	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702003	008	アカデミック・スキル1(読解) 「探究型学習による文献読解/グループ研究」	伊川 萌黄	秋学期	2	2	1	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702004	208	アカデミック・スキル2(伝達) 「映像から読み解く「現代世界と差異」」	増渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702004	209	アカデミック・スキル2(伝達) 「映像から読み解く「現代世界と差異」」	増渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702626	026	政策トピックス -② 「エネルギー政策に関する現代課題」	伊川 萌黄	秋学期	2	2	2~	英語による講義
田	11610202		技術英語 I	IVAN TANEV	春学期	2	1	3~	英語により授業を行う (理工学部インテリジェント情報工学科生のみ登録可)
田	11615046		技術英語	IVAN TANEV	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
田	11615084		マルチエージェント工学	IVAN TANEV	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11615113		インテリジェントアルゴリズム	IVAN TANEV	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11502064		スポーツ健康科学グローバル演習 (スポーツを通して実践英語を身に着けよう)	橋 未都	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (スポーツ健康科学部 2018 年度以降生のみ登録可)
今	12232708		南北アメリカ地域文化特論 3	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	12232724		南北アメリカ地域の文化 4	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	12234051		Global and Regional Cultural Studies Seminar 1	MATTHEW LARKING	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化学部生のみ登録可)
今	12234052		Global and Regional Cultural Studies Seminar 2	BLAKE TURNBULL	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化学部生のみ登録可)
今	12234053		Global and Regional Cultural Studies Seminar 3	崎 田 智 子	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化学部生のみ登録可)
今	12234054		Global and Regional Cultural Studies Seminar 4	AYSUN UYAR	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化学部生のみ登録可)
今	16000224	053	比較言語文化論 1 – 53	ESTA TINA OTTMAN	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000225	051	比較言語文化論 2 – 51	潘 哲毅	秋学期	2	2	1~	中国語により授業を行う
今	16000200	000	ジョイント・セミナー 比較文化論	和 泉 真 澄	秋学期	4	4	2~	主に英語により授業を行う
今	16000205	053	日本の伝統と芸能	高 永 珍	春学期	2	2	1~	コリア語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000215	052	日本とアジア 2	高 永 珍	秋学期	2	2	1~	コリア語により授業を行う
今	(クラスにより異なる)		スタンフォード大学科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		A K P科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		K C J S科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	16606500	051	チュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	春学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う 春学期科目は2年次生以上が登録可能
今	16606500	052	チュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	秋学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う
田	16000702	001	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	ANYA CLARISSA BENSON	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000702	002	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	ANYA CLARISSA BENSON	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	051	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	ANYA CLARISSA BENSON	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	052	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000703	001	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当年次	備考
	科目	クラス							
今	16000703	051	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000703	052	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	001	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	002	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有井 健	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000704	051	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000704	052	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有井 健	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000705	001	Humanities and Global Issues	ANYA CLARISSA BENSON	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	16000705	051	Humanities and Global Issues	ANYA CLARISSA BENSON	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	16000705	052	Humanities and Global Issues	ESTA TINA OTTMAN	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	16000706		Social Sciences and Global Issues	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
田	16000707	001	Natural Sciences and Global Issues	有井 健	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	16000707	051	Natural Sciences and Global Issues	有井 健	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	16000708	051	Japan in Modern World History	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000708	052	Japan in Modern World History	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000709	051	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000709	052	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000710	001	Issues in Japanese Culture	ANYA CLARISSA BENSON	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000710	051	Issues in Japanese Culture	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000710	052	Issues in Japanese Culture	ANYA CLARISSA BENSON	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000711	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
今	16000711	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
田	16000712	001	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000712	052	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000712	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
今	16000712	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
田	16000713	001	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000713	052	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000713	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
今	16000713	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)

開講 校地	登録コード	科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス						
田	16000207	002	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	054	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000714	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
今	16000714	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2016~2017年度生のみ登録可)
田	16000207	001	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	053	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000216	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000216	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
田	16000715	001	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000715	051	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
田	16000716	001	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000716	051	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
田	16000717	001	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000717	051	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000718		Economy and Business in the Global Context 1	森 宏一郎	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000719		Economy and Business in the Global Context 2	森 宏一郎	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000720	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000720	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000218	051	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000218	052	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000721	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000721	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う
今	16000723	051	The Divisions of Identity in Society	安 武 留 美	春学期	2	2	1~ 英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	051	アイデンティティの社会格差	安 武 留 美	春学期	2	2	1~ 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000723	052	The Divisions of Identity in Society	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	052	アイデンティティの社会格差	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1~ 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000724		Statistics for the Social Sciences and Humanities	MYGDALSKYY VOLODYMYR	秋学期	2	2	1~ 英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当年次	備考
	科目	クラス							
今	16000725		Introduction to Computer Science and Information Technology	MYGDALSKYY VOLODYMYR	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000727		Introduction to Quantitative Data Analysis	BENJAMIN POIGNARD	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000728		Conservation of Japanese Nature and Environment	有井 健	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000730		Science of Natural Disasters	有井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000731		Principles of Economics	森 宏一郎	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000732		Environmental Economics and Sustainability	森 宏一郎	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16091201	051	Advanced Seminar 1	ANYA CLARISSA BENSON	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16091201	052	Advanced Seminar 1	ANYA CLARISSA BENSON	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16091202	051	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16091202	052	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16091203	051	Advanced Seminar 3	有井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000803	053	日本の伝統と芸能	高 永珍	春学期	2	2	1~	コリア語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000806	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000806	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000807	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000807	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000808	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000808	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000809	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000809	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)

※ 先行登録が必要な科目があります。各学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 学部によっては履修できない科目や記載されている配当年次では履修できない場合があります。必ず自分が所属する学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 文学部およびグローバル・コミュニケーション学部の一部の授業科目ならびに国際教育インスティテュートの授業科目は外国語で開講されているが、この表には記載していない。

※ 「日本語・日本文化教育科目」、「外国语による科目」についてわからないことがあれば、所属の学部・研究科事務室、各キャンパスの教務センターで相談すること。

学生生活をすこしあたって

I. 豊かな学生生活のために

- 皆さんのが同志社大学で有意義な学生生活をすこしあたっての制度や組織、また特に注意していただきたいことや、諸証明・諸手続および事務取扱いなどでは是非知っておかなければならぬ事項については『STUDENT HANDBOOK(学生手帳)』および本要項を参照してください。
- 勉学・スポーツなど何をするにしても健康であることが大切です。みんなの健康を守るために、保健センターでは毎年『定期健康診断』を行なっていますので、必ず受診してください。なお、都合で受診できなかった場合は、『保健センター』で相談してください。

2. 連絡事項

- 皆さんへの連絡事項は、原則、学修支援システム DUET および掲示板によって伝えられます。DUET のメッセージは定期的に確認いただき、登校の際は、必ず掲示板を見るようにしてください。主な掲示板の場所について下記に記載していますが、皆さんにお伝えする情報には、様々な事柄がありますので、内容によって掲示箇所が分散しています。掲示板の場所については、『STUDENT HANDBOOK(学生手帳)』を参照してください。加えて、大学が交付した電子メールアドレスにも連絡する場合がありますのでご注意ください。
- 同志社大学ホームページ (<https://www.doshisha.ac.jp>) でも様々な情報や連絡事項が提供されています。ただし、変更等が生じることやデータ更新までのタイムラグがありますので、必ず掲示板でも確認するようにしてください。

掲示板の場所	掲示内容
良心館1階 今出川キャンパス教務センター南側	法学部連絡事項・試験・レポート等
良心館1階 今出川キャンパス教務センター北側	授業時間割・休講・補講・教室変更等

3. ユーザIDについて

- 本学の情報環境を利用するためには、本学が発行するユーザIDとパスワードが必要になるため、新入生に対しては、「入学前サポートサイト」でお知らせ（一部はユーザID通知書で通達）しています。このユーザIDは卒業するまで使用していただきます。なお、パスワードの管理は利用者個人に委ねられますが、定期的にパスワードを変更し、他人に知られることのないように、その取り扱いには十分気をつけてください。
- 入学当初は、情報環境を利用できますが、定められた期間内に『ネットワーク利用資格認定試験』に合格しないと利用できなくなるサービスがあります。詳細については、登録書類交付時に配付される『ネットワーク利用資格認定試験テキスト』を参照してください。

- ユーザID・パスワードが必要なサービス
 1. 本学情報環境設置機器（パソコン・プリンタ）の利用
 2. 電子メール
 3. WWW ブラウザによる学外 Web 参照
 4. 持込パソコン（有線・無線）での学内 LAN 接続
 5. DUET（学修支援システム）
 6. e-class（e-learning システム）
 7. e-career（キャリア支援システム）
 8. 学術情報システム（図書館システム）等上記の他にも多数のサービスがあります。

4. 法学部・法学研究科研究室

- 法学部の担当教員の研究室は、「光塩館」3・4・5階にあります。光塩館を訪ねる場合は、光塩館玄関右側の表示板で出校されているかを確認したうえ、左側の事務室受付に用件を申し出て、構内電話で先生の都合を尋ねてください（閉館後は、玄関入口の構内電話で先生に直接連絡してください）。
- 法学部の教員の詳しい紹介は、『Network 法学部』に掲載されています。
- 法学部に在籍する学生は、全員同志社法学会員となります。会員には研究紀要『同志社法学』を無料配布しています。また、学生論集である『法と政治のディスクール』も発行しています。配布日時はその都度法学部・法学研究科掲示板に掲示しますので、受け取って勉学に役立ててください。

5. 学習指導

- 毎年、履修状況のかんばしくない新2年次生を対象に、教務主任や学生主任が個別に履修相談を行なっています。呼出しを受けた学生は、この機会を利用して学業の不振を取り戻すきっかけをつかんでください。
- 学業履修や学生生活全般について疑問や悩みがある場合は、できる限り相談に応じますので、演習担当教員、教務主任、学生主任または今出川キャンパス教務センター（法学部）に相談してください。

6. 演習準備室、自習室、ラウンジの利用について

博遠館4階および弘風館地下には、演習準備室、自習室、ラウンジがあり、法学部生が学修に役立てるためのエリアとなっています。演習準備室は、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各クラス単位で利用するもので、自習室やラウンジは個人で自由に利用できます。利用についての詳細は、『法学部学習スペースの利用について』を参照してください。なお、新型コロナウィルスの感染拡大防止の観点から、利用を制限する場合があります。

7. 学生交流について

- 同志社大学と早稲田大学は、学生交流に関する協定を締結しているため、毎年相互に学部学生の派遣および受入を行なっています。交流学生として派遣されると、早稲田大学で講義科目の履修ならびに単位の修得ができます。ただし、修得した単位が卒業に必要な単位数に算入できるかどうかは同志社大学法学部で認定いたします。交流学生になることを希望する方は、詳細を事前に今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

派遣学部：

早稲田大学の全学部が対象です。

派遣期間：

4月1日から3月31日までの一学年間。

または4月1日から9月20日・9月21日から3月31日までの一学期間。

派遣対象：

派遣時に2年次生以上であること。

派遣人数：

一年間派遣、一学期間派遣をあわせて全学で10名程度（派遣期間毎の定員枠はありません）。

募集時期：

毎年9月下旬から10月上旬。詳細は大学ホームページで周知します。

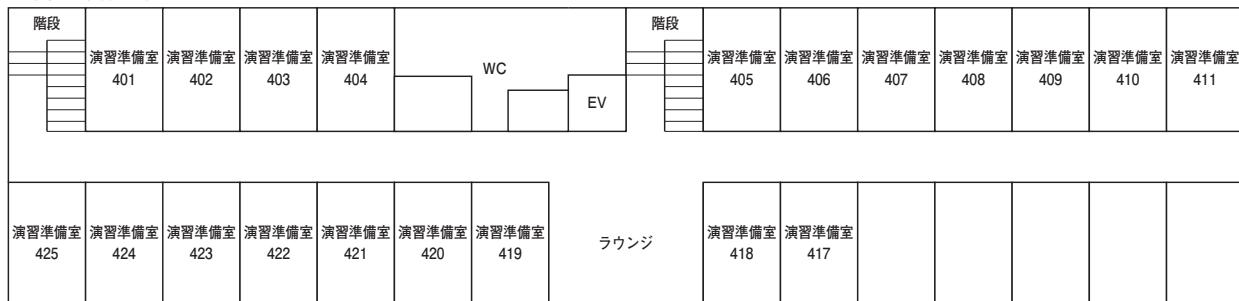
派遣選考：

全学で選考を行い、派遣学生を決定します。選考時期や方法については、出願時に今出川キャンパス教務センター（法学部）で確認してください。

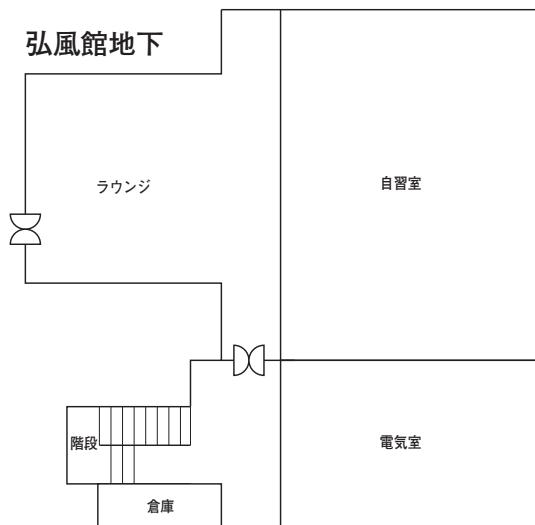
- 海外への留学を希望している方は、国際センターで配布している『海外留学マニュアル』を参照してください。

法学部学習スペースの利用について

博遠館 4 階



弘風館地下



※ラウンジ・自習室に入室するには、学生証によるICカード認証が必要となります。

今出川キャンパスには、以下の法学部生専用の学習スペースが設けられています。積極的に活用してください。

博遠館 4 階	演習準備室	20室（各12席）
	ラウンジ	1室
弘風館地下	自習室	1室（約50席）
	ラウンジ	1室

自習室は、授業の予習・復習や、ロースクール受験、各種資格試験の勉強のために利用することができます。

また、法学部生の皆さんのがキャンパス内で休憩するためにつつでも使えるラウンジも用意しています。

これらの施設の利用については、以下の要領に従ってください。

[法学部学習スペース利用要項]

I. 各施設の利用可能日および時間

- (1) 博遠館4階 演習準備室・ラウンジ
大学休業日を除く毎日

- 9:00~21:00 (開講期間の場合)

(2) 弘風館地下 自習室・ラウンジ
年末年始等の一定期間を除く毎日
9:00~21:30 (開講期間の場合)
ただし、大学休業日は 9:00~17:00

※施設管理の都合上、利用を制限する場合は、另
途掲示する。

2. 演習準備室の利用について

- (1) 演習準備室は、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各クラス単位で利用するものとし、演習単位以外のグループ、個人での利用は認めない。ただし、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラスの内、「対象(1)」(20万円を上限とする補助費が支給される成果発表を伴うもの)は除く。

- (2)開講期間は、時間帯を次のとおり区分し、各曜日のそれぞれの時間帯を1コマとして、コマごとに利用申込を受ける。

時間帯	月～金曜日	土曜日
I	9:00~12:45	9:00~21:00
II	13:00~16:45	
III	17:00~21:00	

- ### (3) 利用串认

- (a) 申込方法：Microsoft Forms の申込みページより受付ける。

申込みは、法学部・法学研究科のホームページ（<https://law.doshisha.ac.jp/>）よりアクセスできる。

電話での申込みは受け付けない。

詳細については、「法学部学習スペース利用説明会」または法学部・法学研究科のホームページで周知する。

1) 事前予約（Microsoft Forms）

申込日を含めて7日前から、1コマにつき、2室まで事前予約を受付ける。

事前予約の受け付けは、1演習クラスにつき、計6室を限度とする。

なお、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラス（「対象（1）」）は、1コマにつき1室のみ受け付ける。事前予約は、1クラスにつき3室までとする。

2) 追加申込（利用当日のみ、土曜日を除く）

利用当日に空室のある場合は、窓口にて1演習クラスにつき1コマ1室（計3コマ3室まで）に限り、事前予約の制限コマ数を超えて追加申込を受付けることとする。

なお、「法学会学生研究活動補助費」の申請が承認された科目・クラス（「対象（1）」）については、webからの予約のみとし、窓口での追加申込は受け付けない。

（b）使用について

1) 月～金曜日

代表者は、使用前に、今出川キャンパス教務センター（法学部）で学生証を提示し、部屋の鍵を受取る。使用後は、直ちに今出川キャンパス教務センター（法学部）に鍵を返却すること。ただし、事務室閉室後については、正門門衛所に鍵を返却すること。（今出川キャンパス教務センター総合窓口には返却しないこと。）

2) 土曜日

代表者は、使用前に、正門門衛所で学生証を提示し、部屋の鍵を受取る。使用後は、直ちに正門門衛所に鍵を返却すること。

3. 自習室の利用について

法学部生は、先着順でキャレルを自由に利用できる。ただし、他の学生の迷惑になる音の出る機器の使用は禁止する。また、私語は厳禁とする。

4. ラウンジの利用について

法学部生は自由にラウンジを利用できる。

5. その他

- (1)各部屋に残された私物は、「忘れ物」として扱う。
- (2)各施設とも、喫煙は禁止する。
- (3)演習準備室、自習室、廊下での飲食は禁止する。
- (4)ロッカーは、2年次演習、3年次演習、4年次演習の各演習クラス単位での使用とする。なお、各演習クラスは、責任をもってロッカーの管理を行い、鍵が必要な場合は南京錠等を準備し使用すること。不明な点があれば、今出川キャンパス教務センター（法学部）まで問い合わせること。
- (5)新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から利用を制限する場合がある。

採用情報・国家試験（公務員・資格試験）について

○下記の採用情報や各種試験のうち、『公務員試験』（国家公務員、地方公務員ほか）については、募集要項が『キャリアセンター資料室』（寒梅館2階）にファイルして備えられていますので参照してください。

○以下の国家試験案内については、毎年度変更されることがありますので、その詳細については各々の国家試験「問合せ先」に照会してください。

各種試験	問合せ先
国家公務員採用試験 労働基準監督官採用試験〈労働基準監督A（法文系）〉 (国家公務員採用試験専門職試験)	https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.html (国家公務員試験採用情報 NAVI)
国際機関の情報	https://www.mofa-irc.go.jp/ (外務省国際人事センター)
外務公務員の情報	https://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/saiyo/index.html (外務省ホームページ)
裁判所事務官 (裁判所職員採用試験総合職試験大卒程度試験(法律・経済区分))	https://www.courts.go.jp/index.html (最高裁判所ホームページ)
司法書士試験	https://www.moj.go.jp/ (法務省ホームページ)
行政書士試験	https://gyosei-shiken.or.jp/ (財)行政書士試験研究センターホームページ)
土地家屋調査士試験	https://www.moj.go.jp/ (法務省ホームページ)
不動産鑑定士試験	https://www.mlit.go.jp/ (国土交通省ホームページ)
宅地建物取引主任者資格試験	https://www.retio.or.jp/ (財)不動産適正取引推進機構ホームページ)
公認会計士試験	https://www.fsa.go.jp/cpaaob/index.html (公認会計士・監査審査会ホームページ)
税理士試験	https://www.nta.go.jp/ (国税庁ホームページ)
弁理士試験〈本試験〉	https://www.jpo.go.jp/index.html (特許庁ホームページ)
社会保険労務士試験	http://www.sharosi-siken.or.jp/ (社会保険労務士試験公式ホームページ)
地方公務員採用試験	各都道府県人事委員会試験係

大学院法学研究科について

I 組織および修業年限

大学院法学研究科には、博士課程の前期課程（政治学専攻・私法学専攻・公法学専攻）と博士課程の後期課程（政治学専攻・私法学専攻・公法学専攻）があります。

博士課程の前期課程の修業年限は2年（全日制）となっています。博士課程の前期課程に4年を超えて在学することは認められません。また、博士課程の後期課程の修業年限は3年（全日制）となっています。博士課程の後期課程に6年を超えて在学することは認められません。

II 課程修了の認定

修士の学位を得ようとする方は、博士課程の前期課程に2年以上在学し、授業科目について30単位以上を修得し、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を提出し、かつ最終試験に合格しなければなりません。この最終試験は学位論文を中心とし、これに関連ある科目について行われます。なお、課程修了の認定には、その研究に必要な外国語に通じていることが条件となっています。

博士の学位を得ようとする方は、博士課程の後期課程において、必要な研究指導を受けたうえ、学位論文を提出し、かつ最終試験に合格しなければなりません。最終試験は学位論文を中心とし、これに関連ある分野について行われます。ただし在学期間に関しては、優れた研究業績をあげた場合については、3年（博士課程の前期課程2年を含む）以上在学すれば足りるものとされます。なお課程修了の認定には、その研究に必要な外国語によく通じていることが要請されます。

III 学位の授与

課程修了の認定を得た場合には、次の学位が授与されます。

法学研究科博士課程の前期課程「修士（法学または政治学）（同志社大学）」

法学研究科博士課程の後期課程「博士（法学または政治学）（同志社大学）」

ダブル・ディグリープログラムの修了者には、「修士（法学）（同志社大学）」または「修士（比較政治学）（同志社大学）」が授与されます。

IV 入 学

I. 主な出願資格（2022年度入学試験の場合）

[博士課程の前期課程]

1. 大学を卒業した者、および当該年度末に卒業見込みの者。
2. 学位授与機構から学士の学位を授与された者、および当該年度末までに授与される見込みの者。
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、および当該年度末までに修了見込みの者。
4. 文部科学大臣の指定した者。
5. 本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者。
6. その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者。
7. 大学3年次に在学し、112単位以上を修得する見込みの者。
8. 外国において、学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者。

[博士課程の後期課程]

1. 修士の学位を得た者、および当該年度末までに修士の学位を得る見込みの者。
2. 外国において修士の学位に相当する学位を得た者、および当該年度末までに修士の学位に相当する学位を得る見込みの者。

3. 本大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者。

2. 入 学 試 験

博士課程の前期課程については例年9月下旬と2月下旬の年に2回受験する機会があります。試験では法学、政治学科目に関する既往の成績を調査し、英語・独語・仏語のうち1カ国語（辞書持込み可）と論文試験、および口述試験を行ったうえで合否を決定いたします。また、次のとおり「特別入学制度」も設けています。

特別入学制度

1. 法学部その他法学もしくは政治学に関する学部・学科の第3年次に在学する者または卒業見込みの者で、特に成績優秀な者が法学研究科の指定する資格に該当するときは、『学部在学生特別選抜入学試験』で受験できます。この場合、すべての筆記試験を免除し、研究計画についての口述試験を行います。

2. 同志社大学大学院他研究科博士課程（前期課程）または修士課程を修了見込みの者で、当該研究科長の推薦のある成績優秀な若干名については、すべての筆記試験を免除し、研究計画についての口述試験を行います。

ただし、政治学専攻を志願する者は政治学関連科目12単位以上を、私法学専攻、公法学専攻を志願する者は法律関連科目12単位以上を、本学学部ないし大学院で履修、または履修見込みであることを条件とします。

博士課程の後期課程の入学志願者については、専門科目に関する既往の成績を調査し、あわせて英語および独語・仏語等のうち、1カ国語の試験と修士論文についての口述試験を行ったうえで合否を決定します。本学大学院博士課程（前期課程）修了者および修了見込みの者で、修士論文が特に優秀と認められるものについては、外国語試験を免除し、口述試験のみを行います。

* この入学試験の項は2022年度現行制度の説明であり、今後変更となる場合があります。入学試験の詳細については、事務室に照会するか、6月上旬に販売される『大学院入学試験要項』を参照してください。

V 聽 講 生

四年制大学卒業者が、法学研究科に設置する1または複数の授業科目の聴講を希望するときは、研究科委員会においてその学力を考查したうえで、欠員のある場合に限り聴講を許可します。

法学部早期卒業制度

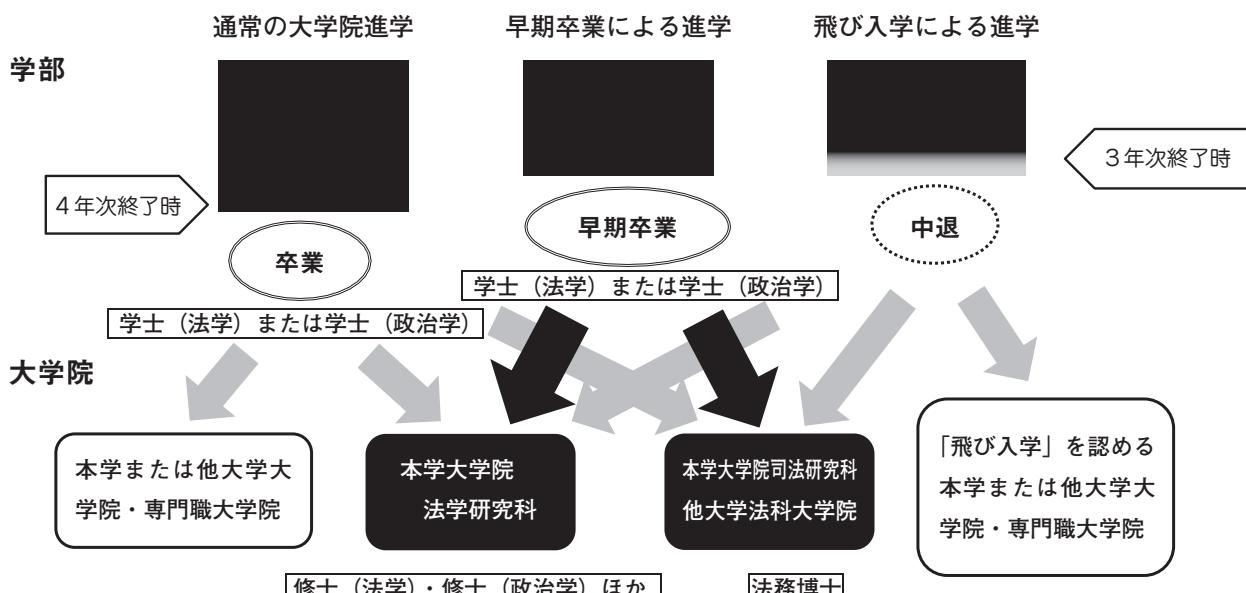
I 3年次終了時から大学院へ進学する方法

大学院へ進学するには、通常、学部を卒業しなければなりません。したがって、修士学位または専門職学位（専門職大学院の課程修了者に授与される学位）を取得するためには、学部4年+大学院2年の6年間、在学することが必要です。しかし、3年次終了時から大学院へ進学すれば、学部3年+大学院2年の5年間の在学で足ります。

3年次終了時から、大学院へ進学する方法としては2種類あります。

1つは「飛び入学」です。学部を3年次終了時に中退し、大学院へ進学するものです。「飛び入学」は入学先の大学院が認める場合にのみ可能ですが、本学大学院法学研究科および司法研究科では、3年次終了時点で、112単位以上を優秀な成績で修得している者につき、「飛び入学」を認めています。

もう1つは、「早期卒業」です。これは、3年次終了時において優秀な成績で卒業に必要な単位を修得した者につき、学部が特別に卒業を認定するものです。ただし、特別な制度であることから、通常の卒業とは異なる手続や制約のあることに十分注意が必要です（詳しくは「VI 法学部早期卒業制度」参照）。



II 法学部早期卒業制度

法学部では、大きく分けて、2つの早期卒業制度を設けています。

いずれの早期卒業制度を利用する場合であっても、2年次終了時に、早期卒業希望登録が必要です。これにより、3年次の登録単位の上限が学期36単位（通常34単位）、年間50単位（通常44単位）となります。ただし、登録するには、2年次終了時において、80単位以上を修得し、かつ、当該修得単位数に対するGPAが2.8以上でなければなりません。

早期卒業を希望する者は、早期卒業希望登録時にたてた、3年次での「学習計画」（登録予定科目など）に従い、指導教員（「3年次演習」担当教員または教務主任）に学業の進捗状況を随時報告し、指導を受けなければなりません。また、必要に応じて、大学院法学研究科または司法研究科の教員から科目履修の助言を受けることもできます。

① 本学大学院法学研究科および司法研究科への進学者を対象とする早期卒業制度

本学大学院法学研究科および司法研究科への進学を希望する者のための早期卒業制度です。5年間、一貫した方針および同一環境のもとで学び、高度な専門的知識を身につけるための制度です。

早期卒業するためには、3年次終了時において、卒業に必要な単位数をすべて修得し、学部成績が優秀（GPAが3.0以上）であり、かつ、本学法学研究科入学試験（春期実施）または司法研究科入学試験（後期日程）を受験し、合格する必要があります。

大学院法学研究科には、一般入試（語学+専門科目の筆記試験+口述試験）のほか、「学部在学生特別選抜入試」があり、法学部からの進学であれば、GPA 2.5以上で筆記試験が免除されます。なお、

「飛び入学」「早期卒業」とともに、春期実施の入学試験しか受験できません。

大学院司法研究科の入試では、上記「学部在学生特別選抜入試」に相当する制度はありません。なお、後期日程を受験し、合格した場合のみ「早期卒業」の要件を満たしますので、②と併願する場合には注意が必要です。

② 法曹養成プログラム修了者を対象とする早期卒業制度（2019年度以降生対象）

法曹養成プログラム修了者のための早期卒業制度です。本学司法研究科以外の法科大学院への進学を希望する者も利用することができます。

法曹養成プログラムの修了には、同プログラムの必修科目60単位を修得したうえで、法曹養成プログラムの教育課程にかかる修得単位の GPA が3.0以上であり、かつ、法科大学院入学者選抜（法曹養成プログラム履修者向けの特別選抜または一般選抜）を受験し、合格することが必要です。

なお、①と②、①の中でも法学研究科と司法研究科は併願することが可能です。

3年次終了時に所定の要件を満たすと、自動的に卒業となります（早期卒業の取消し・辞退はできません）ので、ご注意ください。

「早期卒業」制度を利用した大学院進学のモデルプラン

2年次 3月 早期卒業希望登録

登録のための要件：卒業に必要な所定の授業科目 80 単位以上の修得
上記科目のGPAが 2.8 以上

3年次 4月 早期卒業候補者決定

早期卒業指導教員届

早期卒業候補者向け説明会

5月～6月

早期卒業指導教員による指導
必要に応じて、大学院教員による助言

1月

本学法学研究科
入学試験願書提出

本学司法研究科
入学試験願書提出

2月

法学研究科入試

司法研究科入試

3月

早期卒業判定 ⇒ 早期卒業

早期卒業要件：卒業に必要な所定の授業科目 128 単位以上の修得
上記科目のGPAが 3.0 以上
本学法学研究科または司法研究科の入学試験合格

4月

本学大学院法学研究科または司法研究科への入学

進学先大学院において指導教員による指導
必要に応じて、早期卒業指導教員による助言

同志社大学学則

(2023年4月1日改正)

第Ⅰ章 総 則

第Ⅰ条 本大学は、教育基本法にのっとり、学校教育法の定める大学として、学術を教授研究し、あわせてキリスト教的教育の特色を發揮し、国家社会に有用な人物を養成することを目的とする。

第Ⅰ条の2 本大学は、教育研究水準の向上を図り、本大学の目的及び社会的使命を達成するため、文部科学大臣の定めるところにより、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を公表するとともに、その結果を踏まえ、教育研究活動等について不断の見直しを行う。

2 点検及び評価に関する規程は、別に定める。

3 本大学は、第Ⅰ項の点検及び評価の結果について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

第Ⅰ条の3 本大学は、教育研究活動等の状況について、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によって、公表するものとする。

第2条 本大学に、学部、大学院その他の教育研究組織を置く。

2 大学院に関する学則は、別にこれを定める。

第2条の2 本大学は、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を各学部において学科毎に定め、別表Ⅱに記載する。

第Ⅱ章 学 部

第Ⅰ節 修業年限、学年、学期及び休業日

第3条 学部の修業年限は、4年とする。

2 在学年限は、8年を超えることができない。

第4条 削除

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2 学年を次の2学期に分ける。

春学期 4月1日から9月20日まで

秋学期 9月21日から翌年3月31日まで

第6条 休業日は、次のとおりとする。

- (1) 日曜日
- (2) 「国民の祝日に関する法律」に定める休日
- (3) 創立記念日 11月29日
- (4) キリスト降誕日 12月25日
- (5) 夏期、冬期及び春期休業に関しては、別に定める。

2 前項に規定する休業日において、必要ある場合は授業を行うことがある。また休業日は、臨時に定めることができる。

第2節 学部学科等の組織

第7条 本大学に、次の学部学科を置く。

神学部

神学科

文学部

英文学科

哲学科

美学芸術学科

文化史学科

国文学科

社会学部

社会学科

社会福祉学科

メディア学科

産業関係学科

教育文化学科

法学部

法律学科

政治学科

経済学部

経済学科

商学部

商学科

政策学部

政策学科

文化情報学部

文化情報学科

理工学部

インテリジェント情報工学科

情報システムデザイン学科

電気工学科

電子工学科

機械システム工学科

機械理工学科

機能分子・生命化学科

化学システム創成工学科

環境システム学科

数理システム学科

生命医科学部

医工学科

医情報学科

医生命システム学科

スポーツ健康科学部

スポーツ健康科学科

心理学部

心理学科

グローバル・コミュニケーション学部

グローバル・コミュニケーション学科

グローバル地域文化学部

グローバル地域文化学科

第7条の2 削除

第7条の3 本大学にキリスト教文化センターを置く。

2 キリスト教文化センターに関する規程は、別に定める。

第7条の4 本大学にハリス理化学研究所を置く。

2 ハリス理化学研究所に関する規程は、別に定める。

第7条の5 削除

第7条の6 本大学に歴史資料館を置く。

2 歴史資料館に関する規程は、別に定める。

第7条の7 本大学に日本語・日本文化教育センターを置く。

2 日本語・日本文化教育センターに関する規程は、別に定める。

第7条の8 本大学に全学共通教養教育センターを置く。

2 全学共通教養教育センターに関する規程は、別に定める。

第7条の9 本大学に国際教育インスティテュートを置く。
2 國際教育インスティテュートに関する規程は、別に定める。

第7条の10 本大学に免許資格課程センターを置く。
2 免許資格課程センターに関する規程は、別に定める。

第7条の11 本大学に学習支援・教育開発センターを置く。
2 学習支援・教育開発センターに関する規程は、別に定める。

第7条の12 本大学にグローバル教育センターを置く。
2 グローバル教育センターに関する規程は、別に定める。

第7条の13 本大学に文部科学省共同利用・共同研究拠点として、赤ちゃん学研究センターを置く。
2 赤ちゃん学研究センターに関する規程は、別に定める。

第3節 教育課程及び履修方法

第8条 各学部学科の教育課程は、各学部学科が学校教育法施行規則第165条の2第1項により定める方針に基づき編成し、履修方法とともに別表IIにこれを定める。

第8条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。

2 本大学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

3 本大学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。

第8条の3 本大学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。

第9条 学生は、所属学部学科の規定に従って、一定単位数の授業科目を履修しなければならない。

2 教育職員免許状を得るための資格及び司書、司書教諭、学芸員の資格を得たい者は、特に指定された授業科目を履修しなければならない。

3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本大学が定める時間の授業をもって1単位とする。

(3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本大学が定める。

4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

第9条の2 本大学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が学部の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で認定することができる。

2 第27条の2により留学した大学において単位を修得した者には、前項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。

3 外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し修得した単位及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修し修得した単位を、前2項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。

第9条の3 本大学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他の文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、学部教授会の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項の単位数は、前条第1項、第2項及び第3項と合わせて60単位を超えないものとする。

第9条の4 本大学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本大学において修得したものとして認定することができる。

2 本大学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に行なった短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他の文部科学大臣が別に定める学修を、本大学における授業科目の履修とみなし、学部の定めるところにより単位を与えることができる。

3 前2項の単位数は、転入学及び編入学の場合を除き、本大学において修得した単位以外のものについては、第9条の2第1項、第2項及び第3項並びに前条第1項により修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

第9条の5 第8条の2第2項の授業の方法により修得する単位は、各学部における卒業に必要な単位数から64単位を除いた単位数を上限として、卒業に必要な単位とできる。

第9条の6 本大学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示する。

2 本大学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客觀性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行う。

第10条 削除

第4節 試験

第11条 履修した授業科目については、春学期及び秋学期の終りに定期試験を行う。また臨時に試験を行うことがある。

第12条 削除

第13条 試験の成績は、A、B、C、D及びFで評価し、D以上の成績を合格とする。ただし、学部の定めるところにより、特定の授業科目については試験の成績を、合格又は不合格で評価することができる。

第14条 疾病その他やむを得ない事由により受験できなかった場合は、その授業科目の試験日の翌日から起算して3日以内に願い出れば、追試験を行うことがある。

第5節 卒業及び学位の授与

第15条 学部学科所定の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に卒業の認定を行い、卒業した学部学科の種類により次の学士の学位を授与する。在学期間に關しては、学部の定めるところにより、所定の単位を優れた成績で修得したと認められる者については、3年以上在学すれば足りるものとする。

学士（神学、英文学、哲学、美学芸術学、文化史学、国文学、社会学、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学、法学、政治学、経済学、商学、政策学、文化情報学、工学、理学、スポーツ健康科学、心理学、グローバル・コミュニケーション学、グローバル地域文化学、国際教養）

2 前項に規定する学位には、「学士（神学）（同志社大学）」のように明記することを必要とする。

第6節 収容定員及び教育研究実施組織

第16条 各学部の入学定員、編入学定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部学科別	入学定員	編入学定員	収容定員
神学部	63名	252名	
神学科	63名	252名	
文学部	705名	2,820名	
英文学科	315名	1,260名	
哲学科	70名	280名	
美学芸術学科	70名	280名	
文化史学科	125名	500名	
国文学科	125名	500名	
社会学部	442名	1,768名	
社会学科	90名	360名	
社会福祉学科	98名	392名	
メディア学科	88名	352名	
産業関係学科	87名	348名	
教育文化学科	79名	316名	
法学部	893名	3,572名	
法律学科	683名	2,732名	
政治学科	210名	840名	
経済学部	893名	3,572名	
経済学科	893名	3,572名	
商学部	893名	3,572名	
商学科	893名	3,572名	
政策学部	420名	1,680名	
政策学科	420名	1,680名	
文化情報学部	294名	1,176名	
文化情報学科	294名	1,176名	
理工学部	756名	20名 3,064名	
インテリジェント情報工学科	83名	2名 336名	
情報システムデザイン学科	83名	2名 336名	
電気工学科	80名	2名 324名	
電子工学科	86名	2名 348名	
機械システム工学科	96名	2名 388名	
エネルギー機械工学科	70名	2名 284名	
機能分子・生命化学科	83名	2名 336名	
化学システム創成工学科	83名	2名 336名	
環境システム学科	51名	2名 208名	
数理システム学科	41名	2名 168名	
生命医科学部	265名	1,060名	
医工学科	100名	400名	
医情報学科	100名	400名	
医生命システム学科	65名	260名	
スポーツ健康科学部	221名	884名	
スポーツ健康科学科	221名	884名	
心理学部	158名	632名	
心理学科	158名	632名	
グローバル・コミュニケーション学部	158名	632名	
グローバル・コミュニケーション学科	158名	632名	
(うち、英語コース)	85名	340名	
グローバル地域文化学部	190名	760名	
グローバル地域文化学科	190名	760名	
計	6,351名	20名 25,444名	

第17条 本大学に、教授、准教授、助教及び助手を置く。

2 本大学に、特別任用教授、特別任用助教（有期研究員）及び特別任用助手（有期研究員）を置くことができる。

3 本大学に、客員教授、客員准教授及び客員助教を置くことができる。

第17条の2 本大学に、実験講師を置く。

第18条 本大学に、学長を置く。

2 学長は、本学を代表するとともに、校務をつかさどり、教職員を統括する。

3 学長は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修等を実施する。

4 学長に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の2 本大学に、副学長を置く。

2 副学長に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の3 本大学に、学部長を置く。

2 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。

第18条の4 本大学に、機構長、部長、所長、館長、室長、別科長等を置く。

第18条の5 本大学に、学長補佐を置くことができる。

2 学長補佐に関し必要な事項は、別に定める。

第18条の6 本大学に、その事務を遂行するため、職員を置く。

2 事務組織に関する規程は、別に定める。

第19条 本大学の各学部に教授会を置く。

2 教授会は、学部に関する次の事項を審議する。

- (1) 学生の入学、退学、休学、卒業等に関する事項及び学位の授与に関する事項
- (2) 教育課程に関する事項
- (3) 教員の人事に関する事項
- (4) 学則、学部諸規程に関する事項
- (5) その他、学部長がつかさどる教育研究に関する事項

3 教授会は、学長から諮問された事項について審議する。

4 教授会は、学生の入学、卒業及び学位の授与、その他教育研究に関する重要な事項で教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるものについて、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

5 教授会の組織及び運営に関する事項は、各学部教授会において定める。

第19条の2 本大学に部長会を置く。

2 大学及び各学部に共通する重要事項は、部長会で審議する。

3 部長会に関する規定は、別に定める。

第19条の3 本大学に大学評議会を置く。

2 大学評議会は、本学の中長期の方針に関わる事項を審議し、その達成状況を検証する。

3 大学評議会に関する規則は、別に定める。

第19条の4 本大学に大学教授会を置く。

2 大学教授会は、大学の重要な事項に関し学長の諮問に応じる。

第7節 入学、転入学、編入学、休学、留学、退学、除籍及び再入学

第20条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、学部が必要とする時には、入学の時期を学期の始めとすることができます。

第21条 学部第1年次に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当しなければならない。

- (1) 高等学校卒業者
- (2) 中等教育学校卒業者
- (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）
- (4) 高等学校に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認めたもの
- (5) 大学への入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第150条に規定された者

第22条 前条の資格を有する入学志願者について、各学部が学校教育法施行規則第165条の2第1項により定める方針に基づき、高等学校卒業程度の入学試験を行い、入学を許可する。

第23条 学部第2年次及び第3年次では、第2項又は第3項の各号のいずれかに該当する入学志願者について選考を行い、転入学又は編入学を許可することができる。

2 第3年次に転入学又は第2年次若しくは第3年次に編入学することができる者は、次のとおりとする。

- (1) 大学第2年次修了者
- (2) 短期大学卒業者
- (3) 高等専門学校卒業者
- (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
- (5) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第155条第2項又は同第177条に規定された者並びに文部省令第1号により大学への編入学を認められた者
- (6) 高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

3 第2年次に転入学することができる者は、次のとおりとする。

- (1) 大学第1年次修了者
- (2) 外国の大において前号に準じる課程を修了した者

4 第3年次に転入学又は編入学することを許可された転入学生及び編入学生の修業年限は2年とし、在学年限は6年を超えることができない。

5 第2年次に転入学又は編入学することを許可された転入学生及び編入学生の修業年限は3年とし、在学年限は7年を超えることができない。

第24条 入学志願者は、指定期日までに所定の書類を提出し、別表Iの5に定める入学検定料を納入しなければならない。

2 災害等の特別な事情により入学検定料の納入が困難であると認められる入学志願者には、申請に基づき、入学検定料を免除することがある。

3 前項の入学検定料の免除の詳細は、別に定める。

第25条 入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。

2 本大学の複数の学部・学科・コース（以下「学部等」という。）の入学許可を得て、一方の学部等の学費を納入した者が、もう一方の学部等へ入学を希望する場合は、申請に基づき、既に納入した学費を、もう一方の学部等の学費に振替を認めることができる。

3 前項の振替の詳細は、別に定める。

第26条 連帯保証人は1名とし、父又は母（父母のいない者は、これにかわる親戚等）とする。

2 連帯保証人は、その学生の在籍中、本学学費及び本学に損害を与えた場合の損害賠償等の債務につき、極度額の範囲において連帯保証しなければならない。極度額は別表Ⅰに定める学費1年分とする。

3 連帯保証人が転籍、転居等をしたときは、その旨直ちに届け出なければならない。

4 連帯保証人が死亡したとき、又はその資格を失ったときは、あらたに連帯保証人を定めて、届け出なければならない。

第27条 学生が疾病その他やむを得ない事由により、休学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、春学期又は秋学期授業開始日までにその旨願い出て、許可を得なければならない。

2 休学期間は、1年又は半年とする。

3 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。

4 休学期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限、在学年限には算入しない。

第27条の2 学生は、在学中当該学部教授会が本人の教育上有益と認め、学長が承認した場合に限り、本学の認定する外国の大学に留学することができる。

2 留学の期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限及び在学年限に算入できる。

3 留学の取扱いについては、別にこれを定める。

第28条 学生が、疾病その他やむを得ない事由により、退学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、その旨願い出なければならない。

第29条 学長は学力劣等にして成業見込みなしと認める者、又は出席常でない者を、当該学部教授会の審議を経て、諭旨退学せることがある。

第30条 学長は品行不良の者、学業怠慢の者、学校の秩序を乱した者、その他学生としての本分に反した者で、当該学部教授会において懲戒の対象となりうると認められたときには、けん責、停学又は退学に処することができる。

2 前項の懲戒に関する規程は、別に定める。

第30条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。ただし、第1号については、春学期末卒業予定者は春学期末、それ以外の者は該当学年末（秋学期入学者は春学期末）、また第2号並びに第3号については、該当学期末に除籍する。

(1) 学費の納入を怠り、督促を受けても納入しない者

(2) 在学期間が第3条第2項並びに第23条第4項及び第5項に規定する在学年限を超える者

(3) 学費未納で履修科目の登録をしていない者

第30条の3 退学者及び前条第1項第1号又は第3号により除籍

された者が、連帯保証人連署のうえ、再入学を願い出した場合は、それを許可することがある。

なお、除籍された者が再入学を願い出す場合は、事前に未納学費を完納しなければならない。

第30条の4 再入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。

第8節 科目等履修生、聴講生及び外国人留学生

第31条 各学部等に設置する一又は複数の授業科目を履修し単位を修得しようとする者があるときは、相当の資格があると認めた者につき、科目等履修生とすることができます。

2 科目等履修生のうち、他の大学の学生で、協定に基づき本大学の授業科目を履修する者については、交流学生又は単位互換履修生として受け入れることができる。

第32条 科目等履修生が履修した授業科目について試験を受け合格したときは、所定の単位を与える。

2 前項に定めるもののほか、科目等履修生に関する内規は、別に定める。

第33条 削除

第34条 削除

第35条 各学部に設置する一又は複数の授業科目を聴講しようとする者があるときは、相当の資格があると認めた者につき、聴講生とすることができます。

第36条 聴講生に関する内規は、別に定める。

第36条の2 外国人留学生に関する内規は、別に定める。

第9節 学 費

第37条 在学生の学費は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。ただし、春学期の学費を納入するときは、当該年度の秋学期の学費も納入することができる。

2 外国人留学生（特別学生）研修料は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。

3 履修料及び聴講料は、所定の期間内に納入しなければならない。

第38条 学費は、入学金、授業料（履修料、聴講料、研修料を含む。）、教育充実費、特別在籍料及び休学在籍料とし、その額は、別表Ⅰから別表Ⅳにこれを定める。

2 協定に基づくダブルディグリープログラムにより、本大学から1学期間以上留学する者は、特別在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

3 休学を許可された者は、休学在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

4 第31条第2項に定める、協定に基づき本大学の授業科目を履修するため、他の大学から受け入れた交流学生及び単位互換履修生の学費については、当該大学との協定に基づき設定する。

5 いったん納入した学費は、返還しない。ただし、入学許可を得た者で、入学日の前日までに入学手続の取消しを願い出たものについては、入学金又はこれに相当する金額を除く学費を返還することがある。

6 履修科目の登録に際して実験実習料を要する科目及びその実験実習料については、別に定める。

7 退学者又は除籍された者については、別に定める場合を除き、当該学期の学費を徴収する。

8 第30条第1項に基づく停学に処せられた者については、その期間中も学費を徴収する。

第39条 やむを得ない事情があると認められる場合は、申請に基づき、学費（特別在籍料及び休学在籍料を除く。）を延納又は分納することができる。

2 前項の学費の延納又は分納の詳細は、別に定める。

第39条の2 本大学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、授業料及び入学金の減免を行う。

2 前項の授業料及び入学金の減免の詳細は、別に定める。

第39条の3 災害等の特別な事情により学費の納入が困難であると認められる者には、申請に基づき、学費の一部を免除することができる。

2 前項の学費の一部免除の詳細は、別に定める。

第3章 附 屬 施 設

第40条 図書館を設け、図書、学術雑誌、電磁的方法により提供される学術情報等を系統的に整備し、教育研究を促進する。

2 大学には学部研究室、実験室、研究所等を設ける。

第41条 寄宿舎を設け、一部学生を入舎させる。

第42条 学生支援機構保健センターを設け、教職員及び学生の保健医療に当る。

附 則

1 この学則は、2005年4月1日から施行する。

2 第27条第3項の規定は、1989年度入学生から適用する。

3 第9条に規定する教育職員免許状を得るための資格（高等学校地理歴史・公民科）については、1990年度入学生から適用する。

4 第7条、第16条は、知識工学科設置、機械工学科、機械工学第二学科の機械システム工学科、エネルギー機械工学科への名称変更及び工業化学科、化学工学科の機能分子工学科、物質化学工学科への改組転換により1994年4月1日から改正施行する。

5 第7条は、学部第2部を1997年度入学生から学生募集停止及び文学部第1部、法学部第1部、経済学部第1部、商学部第1部の文学部、法学部、経済学部、商学部への名称変更により1997年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部英文学科、文化学科国文学専攻、法学部法律学科、政治学科、経済学部、商学部に昼間主コース、夜間主コースを設置。これにともなう学部、学科の収容定員増加変更により1997年4月1日から改正施行する。

なお、各学部の第2部は、当該学部の第2部に在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（1997年4月1日改正）

6 第7条、第16条は、神学部に神学科、経済学部に経済学科、商学部に商学科の学科名明示により、1999年4月1日から改正施行する。（1999年4月1日改正）

7 第7条、第16条は、文学部社会学科新聞学専攻のメディア学専攻への名称変更、政策学部政策学科、工学部情報システムデザイン学科及び環境システム学科の設置により2004年4月1日から改正施行する。（2004年4月1日改正）

8 第7条は、文学部の改組・再編による文化学科、社会学科及び各学科内の専攻の廃止、それに伴う文学部哲学科、心理学科、美学芸術学科、文化史学科、国文学科及び社会学部社会学科、

社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科の設置並びに文化情報学部文化情報学科の設置により2005年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部の改組・再編に伴う学部・学科の設置及び文化情報学部の設置並びに法学部及び経済学部の昼間主コース、夜間主コースの廃止により2005年4月1日から改正施行する。

なお、廃止する文化学科及び社会学科の各専攻並びに法学部及び経済学部の昼間主コース及び夜間主コースは、2005年度より学生募集を停止する。ただし、各学科・専攻及びコースは、当該学科・専攻及びコースに在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（2005年4月1日改正）

9 第13条に規定する試験の成績評価は、2004年度第1年次入学生から適用し、2003年度以前の入学生については、従前の規程による。

10 第15条に規定する学位は、2005年度第1年次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、従前の規程による。

11 第30条の3に規定する再入学は、2004年度第1年次入学生から適用する。

12 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2005年度第1年次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

13 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2005年度入学生に適用する。2004年度以前の入学生については、従前の学費による。

14 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、休学在籍料については、2003年度以降在学の学生に適用する。ただし、2002年度以前の入学生的うち、従前の学費による休学中の学費が休学在籍料を下回る場合は、その額とする。

附 則

1 この学則は、2006年4月1日から施行する。

2 第7条及び第16条は、工学部知識工学科の名称変更により、改正・施行する。なお、知識工学科は、2006年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規定は、従前によるものとする。

3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2006年度第1年次入学生から適用し、2005年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2006年度入学生に適用する。2005年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

1 この学則は、2007年4月1日から施行する。

2 第16条は、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース、夜間主コースの廃止により、改正・施行する。なお、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2007年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2007年度第1年次入学生から適用し、2006年度以前の入学生については、別に

定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2007年度入学生に適用する。2006年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2008年4月1日から施行する。
2 第7条は、理工学部数理システム学科、生命医科学部医工学科、医情報学科、医生命システム学科及びスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科の設置並びに工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により、改正・施行する。

第16条は、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止、理工学部数理システム学科、生命医科学部及びスポーツ健康科学部の設置並びにこれにともなう学部・学科の収容定員変更及び工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により改正・施行する。

なお、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コース並びに工学部は、2008年度より学生募集を停止する。ただし、各学部・学科及びコースは、当該学部・学科及びコースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2008年度第1年次入学生から適用し、2007年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2008年度入学生に適用する。2007年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2009年4月1日から施行する。
2 第7条は、心理学部心理学科の設置及びそれにともなう文学部心理学科の廃止により、改正・施行する。

第16条は、心理学部心理学科の設置及びそれにともなう文学部心理学科の廃止並びに学部・学科の収容定員変更により改正・施行する。

なお、文学部心理学科は、2009年度より学生募集を停止する。ただし、文学部心理学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2009年度第1年次入学生から適用し、2008年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2009年度入学生に適用する。2008年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2010年4月1日から施行する。
2 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2010年度第1年次入学生から適用し、2009年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、

教育充実費及び実験実習料については、2010年度入学生に適用する。2009年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2011年4月1日から施行する。
2 第7条及び第16条は、グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科の設置により、改正・施行する。
3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2011年度第1年次入学生から適用し、2010年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2012年4月1日から施行する。
2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2012年度第1年次入学生から適用し、2011年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2013年4月1日から施行する。
2 第7条は、グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

第16条は、学部・学科の収容定員変更、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止並びにグローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

なお、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2013年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2013年度第1年次入学生から適用し、2012年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2014年4月1日から施行する。
2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2014年度第1年次入学生から適用し、2013年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2015年4月1日から施行する。
2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2015年度第1年次入学生から適用し、2014年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2015年度入学生に適用する。2014年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 留学生別科は、2016年度より学生募集を停止する。ただし、当該組織に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2016年度第1年次入学生から適用し、2015年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材育成目的及び教育課定表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2016年度入学生に適用する。2015年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2017年度第1年次入学生から適用し、2016年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2017年度入学生に適用する。2016年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2018年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2018年度第1年次入学生から適用し、2017年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2018年度入学生に適用する。2017年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2019年度第1年次入学生から適用し、2018年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2019年度入学生に適用する。2018年度以前の入学生については、従前の学費による。
なお、再入学生的入学金に関する規定のただし書きについては、2020年4月1日以降に再入学する学生に適用する。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、特別在籍料については、2019年4月1日以降に派遣を決定する学生に適用する。

附 則

- 1 この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 第7条及び第16条は、理工学部エネルギー機械工学科の名称変更により改正・施行する。
なお、理工学部エネルギー機械工学科は、2020年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2020年度第1年次入学生から適用し、2019年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2020年度入学生に適用する。2019年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2021年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2021年度第1年次入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条に規定する連帯保証人は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、従前の規程による。

附 則

- 1 この学則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2023年度第1年次入学生から適用し、2022年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条第2項に規定する極度額は、2023年度第1年次入学生から適用する。2022年度の入学生については、従前の規定による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料及び教育充実費については、2023年度入学生に適用する。2022年度以前の入学生については、従前の学費による。

別表 I 学 費

入学金、授業料及び教育充実費

(年額)

		入 学 金	授 業 料	教 育 充 実 費
神 学 部 文 学 部 社 会 学 部 法 学 部 経 済 学 部 商 学 部 政 策 学 部 グローバル地域文化学部	第1年次	200,000円	753,000円	162,000円
	第2年次		953,000円	162,000円
	第3年次		953,000円	162,000円
	第4年次		953,000円	162,000円
文化情報学部	第1年次	200,000円	862,000円	175,000円
	第2年次		1,062,000円	175,000円
	第3年次		1,062,000円	175,000円
	第4年次		1,062,000円	175,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科を除く) 生命医科学部	第1年次	200,000円	1,250,000円	245,000円
	第2年次		1,450,000円	245,000円
	第3年次		1,450,000円	245,000円
	第4年次		1,450,000円	245,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科)	第1年次	200,000円	1,173,000円	245,000円
	第2年次		1,373,000円	245,000円
	第3年次		1,373,000円	245,000円
	第4年次		1,373,000円	245,000円
ス ポ ー ツ 健 康 科 学 部	第1年次	200,000円	895,000円	175,000円
	第2年次		1,095,000円	175,000円
	第3年次		1,095,000円	175,000円
	第4年次		1,095,000円	175,000円
心 理 学 部	第1年次	200,000円	912,000円	183,000円
	第2年次		1,112,000円	183,000円
	第3年次		1,112,000円	183,000円
	第4年次		1,112,000円	183,000円
グ ロ ーバ ル・ コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 部	第1年次	200,000円	862,000円	183,000円
	第2年次		1,062,000円	183,000円
	第3年次		1,062,000円	183,000円
	第4年次		1,062,000円	183,000円

(1) 授業料及び教育充実費については、各々 2 分の 1 を春学期学費及び秋学期学費とする。

(2) 4 年を超えて在籍した場合（再修生）の学費は、第4年次の学費を適用する。

(3) 転入学生及び編入学生の入学金は、200,000円とし、授業料及び教育充実費は、転入学又は編入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、本学卒業生に限り、入学金は 2 分の 1 とする。

(4) 再入学生の入学金は、100,000円とし、授業料及び教育充実費は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、学費未納により学年末をもって除籍された者が翌年度 4 月 30 日までに再入学手続をする場合及び春学期末をもって除籍された者が次の秋学期 10 月 31 日までに再入学手続をする場合の入学金は、50,000円とする。

ダブルディグリープログラム による留学期間	特別在籍料
1 年	300,000円
1 学期	150,000円

休学在籍料

休 学 期 間	休学在籍料
1 年	120,000円
半 年	60,000円

・母国における兵役義務による休学が認められた者は、休学在籍料の納入を要しない。

別表 I の 2 履修料

履修登録料	全 学 部	25,000円
履 修 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部	21,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	23,000円
	理工、生命医科学部	31,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	24,000円

(1) 履修料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。

(2) 本学出身者及び前年度から継続の履修生の履修登録料は、2分の1とする。

(3) 学期をまたがって履修する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。

(4) 複数の学部に併願する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 3 聴講料

聴講登録料	全 学 部	25,000円
聴 講 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部	14,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	15,000円
	理工、生命医科学部	21,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	16,000円

(1) 聴講料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。

(2) 本学出身者及び前年度から継続の聴講生の聴講登録料は、2分の1とする。

(3) 学期をまたがって聴講する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。

(4) 複数の学部に併願する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 4 外国人留学生（特別学生）入学金及び研修料

	入 学 金	研 修 料（年額）	研 修 料 (年度内の在学期間が 7月以内の場合)
神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 政策学部 グローバル地域文化学部	25,000円	420,000円	210,000円
文化情報学部 スポーツ健康科学部	25,000円	460,000円	230,000円
理工学部 生命医科学部	25,000円	620,000円	310,000円
心理学部 グローバル・コミュニケーション学部	25,000円	480,000円	240,000円
グローバル教育センター 日本語・日本文化教育センター	25,000円	636,000円	318,500円

(1) 研修料については、2分の1を春学期学費及び秋学期学費とする。

(2) 特別学生が正規課程に進学した場合、正規課程の入学金は特別学生時の入学金相当額を差し引いた額とする。

(3) 期間延長者（同志社大学外国人留学生内規第4条第2項該当者）については、重複して入学金を徴収しない。また、研修料は入学年度の額を適用する。

(4) 秋学期入学者の学費については、入学年度の春学期入学者の学費を適用する。

(5) 特別学生が、年度内に20単位（グローバル教育センター及び日本語・日本文化教育センターは、30単位）を超えて学科目登録をする場合は、超過する分1単位につき上記入学金及び研修料のほかに、学部授業科目を登録するときは学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻を除く大学院授業科目を登録するときは大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻授業科目を登録するときは専門職大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、グローバル教育プログラム科目、日本語・日本文化教育プログラム科目及び日本語・日本文化教育科目を登録するときは学則別表Iの2に定める神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部の履修料相当額を研修料として納入すること。

- (6) 研修料の総額が当該年度の第1年次の授業料を超える場合は、その額にとどめる。
- (7) 外国の大学の教育計画で在学する特別学生又は本学と特定の外国の大学との協定により在学する特別学生その他特別の事情のある場合は、部長会の審議を経てこの学費を適用しないときがある。

別表Ⅰの5 入学検定料

区分		金額
一般選抜入学試験 推薦入学試験 転入学試験 編入学試験		35,000円
大学入学共通テストを利用する 入学試験	個別学力検査を課す場合	25,000円
	個別学力検査を課さない場合	15,000円
アドミッションズオフィスによる入学者選抜	第1次審査	25,000円
	第2次審査	10,000円
推薦選抜入学試験 自己推薦入学試験 その他特別入学試験		35,000円
推薦選抜入学試験における二段階選考 自己推薦入学試験における二段階選考 その他特別入学試験における二段階選考	第1次選考	10,000円
	第2次選考	25,000円
外国人留学生入学試験 その他外国人留学生特別入学試験 外国人留学生転入学試験 外国人留学生編入学試験	書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
	書類選考のみの場合	10,000円
グローバル・コミュニケーション学部 (日本語コース) 入学試験	書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
	書類選考のみの場合	10,000円
国際教育インスティテュート(国際教養コース) 入学試験		15,000円

別表Ⅱ 各学部人材養成目的及び教育課程表（省略）

学部一般内規

(2022年4月1日改正)

学年曆

別に定める「学年曆」は、年間の行事を示し特別の通知・掲示がない限り、このとおり行われる。行事の詳細については、その都度指示する。

学籍番号

- 1 学生には、入学と同時に学籍番号が付与され、在学する期間を通じて変わらない。
- 2 第2年次転入学生及び編入学生には、第2年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 3 第3年次転入学生及び編入学生には、第3年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 4 再入学生には、再入学を許可された年次に該当する入学年度を冠した学籍番号が付与される。

学生証

- 1 学生証は、本学の学生であることを証明するもので、常に携帯しなければならない。
- 2 学生証は、卒業、退学及び除籍の場合は、直ちに返納しなければならない。
- 3 学生証を紛失したときは、直ちに届け出て再交付を受けなければならない。ただし、別に定める手数料を納入することを要する。
- 4 学生証は、他人に貸与又は譲渡してはならない。

履修科目的登録

- 1 履修する科目は、学年曆に定められた期間に登録しなければならない。ただし、在学留学が認められた場合は、これによらないことがある。
- 2 合格となった科目は、再度登録履修することはできない。
- 3 各年次で登録履修できる単位数は、春学期及び秋学期合計50単位に満たない範囲内において学部の定めるところによる。
- 4 前項の規定にかかわらず、転入学生及び編入学生の登録履修できる最高単位数は、学部の定めるところによる。

学業成績

- 1 学修の成果は、定められた期間に実施される定期試験、臨時に行われる試験及び授業内に行われる多面的評価等に基づき、成績として評価される。
- 2 成績は、成績原簿に記録される。
- 3 不合格となった科目を再履修し、合格となった場合は、直近の不合格の評価のみ改変される。

試験

I 試験上の注意

- (1) 学費未納のままでは受験できない。
- (2) 未登録の授業科目は、受験できない。
- (3) 授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取り消すことがある。
- (4) 試験には、必ず学生証を持参しなければならない。
- (5) 試験に15分以上遅刻した者は、受験を許さない。また、試験開始後30分経過するまでは退室できない。
- (6) 論文・レポート試験及びe-learning等 Learning Management System (LMS) による試験に関する注意事項等は別に定める。
- (7) 試験にかかる不正行為があつて、当該学部教授会がそれを認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格とし、これを公表する。ただし、当該学部が定める科目については除く。
- (8) その他、試験に関する注意事項等は別に定める。
- (9) 試験上の注意は授業内に行われる多面的評価に適用することがある。

2 追試験

- (1) 病気又はやむを得ない事由のために、定期試験又は学部教授会が認める臨時試験を受験できなかった者に追試験を行うことがある。やむを得ない事由は別に定める。
- (2) 受験希望者は、追試験願を、当該科目試験日の翌日から起算して3日以内に提出しなければならない。ただし、課外活動のため受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
- (3) 追試験願には、当該試験を受験できなかった事由を証明する書類を添付しなければならない。必要な証明書類は別に定める。
- (4) 1科目につき1,000円の追試験料を納入しなければならない。

届書・願書

届書及び願書には、次のようなものがある。

I 届書

- (1) 欠席届 授業科目担当者名明記、理由書（診断書等）添付のこと。
- (2) 改姓(名)届 戸籍抄本添付のこと。
- (3) 住所変更届 新旧住所併記のこと。
- (4) 連帯保証人変更届 新旧連帯保証人併記のこと。

2 願書

- (1) 休学願 理由書（診断書等）添付のこと。
- (2) 退学願 理由書添付のこと。

- (3) 再入学願 理由書添付のこと。
- (4) 在学留学願 留学する大学の入学許可書添付のこと。
- (5) 転学部・転学科願 理由書添付のこと。
- (6) 追試験願 理由及び受験科目名記載のこと。

以上の各種届書及び願書は、所定様式により提出する。必要によっては、当該学部教授会の審議を経て処理される。

教室使用願、物品使用願等は、願い出責任者を明記のうえ、教育支援機構教務部に提出すること。

再入学

- 1 退学日又は除籍日から5年以内は、当該学部教授会の審議を経て、再入学を許可する。5年を経過したときは、試験のうえ、教授会の判定によって再入学を許可する。
- 2 再入学の時期は、学期の始めとする。
- 3 再入学を許可する学部・学科等は、退学又は除籍時の学部・学科等とする。ただし、退学又は除籍時の学部・学科等が存在しない場合及び学生募集が停止されている場合は、当該学生の再入学願を審議する学部教授会は、学長が指定する。
- 4 再入学を許可する年次、修業年限及び在学年限は、再入学前に在籍していた期間により定める。
- 5 再入学生の教育課程は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同様とする。

転学部・転学科

- 1 転学部及び転学科は、やむを得ない事情の生じた場合に限り、第2年次から第3年次に進むとき、関係学部教授会の審議を経て許可することができる。なお、学部教授会が特に必要と認めた場合は、第1年次から第2年次に進むときも当該学部内において転学科を許可することができる。
- 2 いったん転学部・転学科を許可した学生の再転学部・転学科は認めない。

- 3 転学部・転学科願書の受付期限は秋学期講義最終日とし、許可決定の時期は、当該年度の終わりとする。

学士入学

学士入学は、転入学・編入学試験を受けなければならない。ただし、本学卒業生は、同一学部学科への学士入学は認められない。

免許資格課程登録料

免許資格課程を登録する者は、次の各号の免許資格課程登録料を納入しなければならない。

- (1) 教職課程 30,000円
- (2) 博物館学芸員課程 10,000円
- (3) 図書館司書課程 10,000円

2 免許資格課程登録料の詳細は、別に定める。

教育実習費

教育実習を登録する者は、登録と同時に実習費を納めなければならない。

諸会費

本学が代理徴収を行う学会、父母会及び卒業生団体の諸会費は、所定の期日までに納入しなければならない。

定期健康診断

学生は、毎年、学期始めに行う定期健康診断を必ず受けなければならない。疾病その他やむを得ない理由によって定期健康診断を受けることができなかった者は、その理由のなくなった後、速やかに受けなければならぬ。

附 則

この内規は、2022年4月1日から施行する。

外国留学に関する諸規程

外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規

(設置)

第1条 本学の学部又は大学院の学生が、本学の教育課程の一環として学則第27条の2、大学院学則第20条の2、専門職大学院学則第29条又は法科大学院学則第15条により留学する場合は、この内規の定めるところによる。

(教育機関の定義)

第2条 この内規にいう外国の大学とは、外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、又はこれに相当する教育機関をいう。

2 外国の大学の調査認定は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が行う。

(留学の定義)

第3条 この内規にいう留学とは、本学の許可を受けて外国の大学に在学し、科目を履修し、又は研究指導を受けることをいう。

(条件)

第4条 この内規の適用を受けて留学する学生は、次の要件を満たさなければならない。ただし、大学院学生には適用しない。

- (1) 本学に1年以上在学していること。
- (2) 30単位以上修得していること。

2 前項第2号は、当該学部教授会の認める特別の事情がある場合には、適用しない。

(学籍)

第5条 この内規の適用を受けて留学する学生の本学学籍上の取扱いは、在学留学とし、休学としない。ただし、学生が休学を認められ、外国の大学で学修する場合は、この内規は適用しない。

(期間)

第6条 在学中に留学できる期間は、1年以内とする。在学留学期間の算定は、留学先大学の別にかかわらず、当該教育課程における在学留学期間の通算にて行う。

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、1年間を限度として、在学留学期間の延長を許可する。

(履修)

第7条 留学する大学での履修については、留学前に留学する大学の授業科目を検討した上、当該学部又は研究科の指導を受けなければならない。

(学生納付金)

第8条 この内規の適用を受けて留学する学生は、留学中所定の学生納付金を納入しなければならない。

(手続)

第9条 外国の大学に留学する学生で、この内規の適用を希望する場合は、在学留学願を当該学部長又は研究科長を通じて学長に提出するものとする。

2 出発・帰国に際しては、留学出発・帰国届を当該学部長又は研究科長を経て、学長に提出しなければならない。

3 在学留学期間の延長を願い出る場合は、在学留学延長願を当該学部長又は研究科長を通じて、学長に提出するものとする。

(単位認定)

第10条 単位認定を受けようとする者は、帰国後速やかに、次に掲げる必要書類（留学した大学の発行するもの）を添付した取得単位認定願を、当該学部長又は研究科長に提出するものとする。

- (1) 成績証明書（時間数、単位数、科目名を明記したもの）
- (2) 指導教員又はこれに準ずる教員の所見を記したもの
- (3) 受講した科目の内容を説明した教授細目
- (4) 大学履修要項

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会は、関係機関と協議の上審議し、留学した大学での取得単位を学則の定めるところにより認定することができる。

(帰国後の登録及び履修)

第11条 留学した学生の帰国直後の春学期又は秋学期における登録及び履修については、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が出国時までの履修状況等を勘案し、特別の措置を講ずることがある。なお、設置科目によっては関係機関との協議を必要とする。

(事務)

第12条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第13条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規

(目的)

第1条 この内規は、同志社大学外国協定大学派遣留学生制度を設け、本学の外国協定大学に学生を派遣し、もって本学建学の精神である国際主義を体得した学生を養成することを目的とする。

(定義)

第2条 この制度による外国協定大学派遣留学生とは、本学と外国の大学との大学間協定に基づき、学長の推薦により、外国の大学に留学する学生をいう。

(取扱い)

第3条 外国協定大学派遣留学生として留学をする場合は、この内規によるほか、「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」の定めるところによる。

(出願条件)

第4条 外国協定大学派遣留学生として出願できる学生は、学力、人物共に優秀で本制度の趣旨をよく理解し、留学年度の4月1日現在、学部2年次生以上の者又は大学院に在学中の者とする。

(義務)

第5条 外国協定大学派遣留学生として留学を希望する学生は、募集要項に定める出願書類を指定された期日までに提出しなければならない。

(推薦方法)

第6条 外国協定大学派遣留学生は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の推薦に基づき、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が候補者を決定し、留学先大学に推薦する。

(候補者の決定)

第7条 外国協定大学派遣留学生の最終決定は、留学先大学による当該留学生の受け入れ決定に基づき、学長がこれを行う。

(留学期間)

第8条 留学期間は、留学先大学の正規の1年以内とする。ただし、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が外国協定大学への在学留学期間の延長を認めることができる。

(事務)

第9条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第10条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

同志社大学 法学部早期卒業運用細則

(制定 2008年 1月23日)
(改正 2014年 3月 7日)
(改正 2018年10月10日)
(改正 2019年12月 4日)

(趣旨)

第1条 この細則は、同志社大学学則第15条ただし書の規定に基づき、同志社大学法学部に3年間在学した者に卒業の認定を行うこと（以下「早期卒業」という。）に関し必要な事項を定める。

(早期卒業の要件)

第2条 早期卒業を希望し、その認定をうけることができる者は、次に掲げるすべての要件を満たしていなければならない。

(1) 3年次終了時において、卒業に必要な所定の授業科目の単位をすべて修得していること。
ただし、入学前の大学等で取得した単位、単位互換、留学等により、他大学で取得した単位については、早期卒業要件科目として算入しない。

(2) 前号の卒業に必要な修得単位数に対するGPAが3.0以上であること。

(3) 本学大学院法学研究科入学試験（春期実施）もしくは本学大学院司法研究科入学試験（後期日程）を受験し、合格した者、または、本学部法曹養成プログラムを修了した者。

(早期卒業希望登録、早期卒業候補者の決定および指導)

第3条 早期卒業を希望する者は、別に定める期日までに、早期卒業希望登録を行わなければならない。

2 早期卒業希望登録を行った者が、2年次終了時において、次に掲げる要件を満たす場合、当該登録を行った者を早期卒業候補者とする。

卒業に必要な所定の授業科目の修得単位数に算入可能な単位として80単位以上を修得し、かつ、当該修得単位数に対するGPAが2.8以上であること。

ただし、入学前の大学等で取得した単位、単位互換、留学等により、他大学で取得した単位については、早期卒業要件科目として算入しない。

3 本条第1項の登録を行おうとする者は、保証人の早期卒業同意書を法学部長に届け出なければならない。

4 本条第1項の登録を行った者は、登録後、所属演習の担当教員（演習を登録していない場合は、「所属演習の担当教員」を「教務主任」と読み替える。）に、学業の進捗状況を隨時報告し、適切な履修指導を受けなければならない。

5 早期卒業候補者であって、第2条の早期卒業要件を満たす見込みの者は、本学大学院法学研究科入学試験（春期実施）または本学大学院司法研究科入学試験（後期日程）を受験しなければならない。

ただし、第2条（3）に定める早期卒業要件のうち、本学部法曹養成プログラム修了により要件を満たす見込みの者は、この限りでない。

(早期卒業登録の対象者)

第4条 転入、編入、転学部、再入学、および入学後に休学をし

た者は、早期卒業の希望登録を認めない。

(早期卒業希望登録者の履修科目登録)

第5条 早期卒業希望登録者の第3年次における履修科目の登録制限単位数については、所定の登録制限単位数に係わらず、学期最高登録単位数を36単位、年間最高登録単位数を50単位とする。

(早期卒業希望登録の取消し)

第6条 早期卒業希望登録の取消しは、原則として認めない。

(早期卒業の時期)

第7条 早期卒業の時期は、3年次の3月とする。

(細則の改廃)

第8条 この細則の改廃は、法学部教授会が行う。

附則（2008年1月23日）

この細則は、2008年4月1日から施行し、2007年度入学者から適用する。

附則（2014年3月7日）

この細則は、2014年4月1日から施行し、2012年度入学者から適用する。

附則（2018年10月10日）

この細則は、2019年4月1日から施行し、2017年度入学者から適用する。

附則（2019年12月4日）

この細則は、2020年4月1日から施行し、2019年度入学者から適用する。

交通機関の不通と暴風警報・特別警報発表に伴う 授業・試験の実施について（司法研究科以外）

交通機関が不通の場合および暴風警報、特別警報が発表された場合、授業ならびに試験の実施については、以下の措置をとります。

I. 交通機関の不通（原因の如何を問わず）の場合

- 以下のいずれかに該当する交通機関の不通が発生した場合、発生時の次の講時からその日の授業・試験の一部あるいは全部についてその実施を中止します。
- その後の授業・試験の開始等措置は、以下の表のとおり、開通時刻により開始講時を決定します。（早朝からの不通が6時30分までに開通した場合は、平常通り授業を実施します。）
- 該当交通機関での事故等による一時的な運転見合わせの際には、平常通り授業・試験を実施しますので、ご注意ください。

I. 対象となる交通機関

[今出川校地]

- イ. 京都市営バスと地下鉄が同時に全面不通の場合
- ロ. 阪急電車（京都河原町～大阪梅田間）、京阪電車（出町柳～淀屋橋間）、
近鉄電車（京都～大和西大寺間、大和西大寺～大阪難波間）、JR（神戸～米原間）のうち、
2以上の交通機関が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合

[京田辺校地]

- イ. 京都市営バスと地下鉄が同時に全面不通の場合
- ロ. 阪急電車（京都河原町～大阪梅田間）、京阪電車（出町柳～淀屋橋間）、
近鉄電車（京都～大和西大寺間、大和西大寺～大阪難波間）、JR（神戸～米原間、木津～京橋間）
のうち、2以上の交通機関が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合
- ハ. 近鉄電車（京都～大和西大寺間）が全面不通の場合

2. 交通機関開通時刻と授業・試験開始講時

開通時刻	授業・試験開始講時
6時30分までに開通	1講時から実施
6時31分から10時30分までに開通	3講時から実施
10時31分から15時30分までに開通	6講時から実施
15時31分以後に開通	全講時休講

II. 暴風警報あるいは特別警報発表の場合

- 以下の区域において暴風警報あるいはなんらかの特別警報が発表された場合、発表時の次の講時からその日の授業・試験の実施を中止します。
- ただし、発表された時点で、すでに実施中あるいは開始直前の授業・試験については、警報の緊急性等を考慮の上で、大学がその中止を判断します。
- 特別警報が発表された場合、該当地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。警報発表地域にいる学生は、各自ただちに命を守る行動をとってください。特別警報の種類は問いません。ただし、特別警報発表時に大学構内にいる学生は、大学の指示に従って行動してください。また自宅や通学中の学生で特別警報が発表された地域にいる場合は、自身の判断により、命を守るために最善と思われる行動をとってください。
- 警報解除の後、危険が回避されたことが確認された場合には、以下の表のとおり、警報解除時刻により授業開始講時を決定します。それ以外の場合、状況判断の上、別途指示します。
(早朝からの警報が6時30分までに解除となった場合は、平常通りの授業を実施します。)

I. 警報発表対象地域

- ・予報一次細分区域における
京都府南部、大阪府
- ・予報二次細分区域における
京都・亀岡、南丹・京丹波、山城中部、山城南部、大阪市、北大阪、東部大阪、南河内、泉州

■警報・注意報が市町村を対象区域として発表される※ようになっていることから、以下の表に示す市町村のいずれかに警報が発表された場合は、該当の予報二次細分区域に警報が発表されたものとして、授業・試験の実施は中止します。

※テレビやラジオの放送では、これまでどおり「市町村をまとめた地域の名称」で発表される場合があります。

京都府南部

予報二次細分区域	市町村
京都・亀岡	京都市、亀岡市、向日市、長岡京市、大山崎町
南丹・京丹波	南丹市、京丹波町
山城中部	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
山城南部	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村

大阪府

予報二次細分区域	市町村
大阪市	大阪市
北大阪	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町
東部大阪	守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四条畷市、交野市
南河内	富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
泉州	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町

2. 警報解除時刻と授業・試験開始講時

警報が解除される時間帯によって、以下のとおり授業・試験を実施します。

警報解除時刻	授業・試験開始講時
6時30分までに解除	1講時から実施する。
9時30分までに解除	1・2講時は実施しない。3講時から実施する。
14時30分までに解除	1～5講時は実施しない。6講時から実施する。
14時31分時点で警報が発表中	全講時実施しない。

III. I、IIにかかわらず、授業・試験を行うことが困難あるいは危険であると学長が判断した場合、休講・中止とすることがあります。

IV. 試験期間中にこの措置が適用された場合、当該試験の実施に関しては、必要に応じて大学HP、DUETあるいは学内掲示板等を利用して案内します。

V. 特別警報、暴風警報等の発表時には、必要に応じ、大学HP、DUETあるいは学内掲示板等を利用して、大学から学生に対して連絡を行います。
大学HP、DUET等を確認するようご留意ください。

発行 同志社大学法学部

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
良心館 今出川キャンパス教務センター内
☎ (075) 251-3511

2023年4月1日
